

東日本地域の大学・短大・高専の教育改善を推進する

FD ネットワーク ” つばさ ”

Innovation on Higher Education in East Japan

研 究 年 報

2016

山形大学教育開発連携支援センター

排他性より協調性を

FD 協議会 “つばさ” 議長
山形大学 小田隆治

2017年1月、米国の大統領にトランプ氏が就任した。地位が人を作るという淡い期待は脆くも消え失せ、大統領令の乱発によって就任前の公約を実行に移している。彼の唱える“America First”のスローガン自体は、決して奇妙奇天烈なものではない。それぞれの国の政治家や国民が自国第一主義であることは自明のことだからだ。だが、この背後に暴力的とも言える排他性を多くの人々は見て取っているし、実際にメキシコ国境の壁の建設や移民の入国拒否等、凄まじいスピードとスケールで排他性を具現化している。もし米国の新大統領と同じことを北朝鮮の指導者が発信したとしても何の違和感もなかったし、世界にこれほどの衝撃を与えることもなかった。それほど時代錯誤の言動なのだ。

半年前、2016年6月、イギリスは国民投票によって欧州連合(EU)から離脱すること(いわゆるBrexit)が決まり、移民の受入れに制限を加えることになっていく。自国第一主義と排他性が急速にヨーロッパ中に浸透していく危険性を孕んでいる。こうしたことが民主主義の手順を踏んで進められていることに最大の憂慮がある。

歴史の針が百年近く戻されたようだ。行きつ戻りつしながらも、時代は少しずつ良くなる方向に向かっている、という近代以降の歴史観が大きく修正を求められようとするほど、危機の時代に突入しようとしている。20世紀に起こった2つの世界大戦の反省に基づいて、パクス・ロマーナの再現を夢見たEUによるヨーロッパ全体の平和の構築がそれなりに進んでいたのに、それが無に帰されようとしている。もはや現代は自国第一主義を唱えて鎖国するような時代ではない。複雑な寄木細工のように世界は互いに緊密に組み合わさってできている。だが、超大国は自国第一主義を唱えることによって、嘗ての帝国主義時代のように、有無を言わず小国から搾取しようとしているかのようだ。

こうした時代にあって、日本は世界に荒れ狂う自国第一主義と排他性に染まることなく、世界の困っている人たちに手を差し伸べることができるのだろうか。いや、そもそも日本はこれまで他国や他民族に対して寛容な国家や国民であったのだろうか。

少子高齢化、人口減少と日本固有の問題も今にも破裂しそうなほど膨れ上がっている。これらの難問が排他性とどのように絡み合いながら、日本は行動していくのだろうか。多様な難問と予測しがたい世界状況に直面して、現代の日本の大学は何をなさねばならないのだろうか。大学は理性を信じ、学問をベースに教育する王道を歩んでいくしかないだろう。どのような社会状況になろうと、広い視野を持って、深く考え、理性的に行動すること。そして自由・平等・博愛という精神を堅持し、公平で寛容な精神をもち続けること。こうした歴史的所産の重要性を保持し、伝えていくしかないだろう。

日本の大学に定着してこなかった“Critical thinking”を、今こそ教養教育の中に位置付ける必要があるのではないか。批判的思考を恐れるのは常に権力であり既得権者である。批判することと批判されることが普通にできない国家に健全な発展はない。

“つばさ”に排他性はなく、公開・共有・相互研鑽の協調性がある。“つばさ”の存在に高等教育の健全性があり、高等教育の明るい未来がある、というのは“つばさ”に期待をかけすぎであろうか。それでも“つばさ”の提供する場で、個々の大学の壁を乗り越えて、これからも自由闊達に教育の未来を語り合おうではないか。こうした行為自体が、教育界を越えて社会全体を良くしていく一助となるはずである。暗いベールが下りてきそうな時代にそう信じていたい。

目 次

FDネットワーク“つばさ”FD協議会議長 小田隆治

目 次

第1章 平成28年度実施事業	1
第2章 加盟校による平成28年度のFD活動	5
第3章 学生による授業評価の実施状況	31
第4章 大学間連携SD研修会	73
第5章 学生FD会議	81
第6章 FD協議会	89
FDネットワーク“つばさ”加盟校一覧	103
編集後記	

第1章

平成28年度実施事業

はじめに

FDネットワーク“つばさ”では、51校の大学・短大・高専の連携により、以下のFD事業を実施した。

1 平成28年度新規加盟校

- ・札幌学院大学

2 事業報告

(1)統一フォーマットによる「授業評価アンケート」の実施

- ・授業改善アンケートには18校が参加し、前期に2,639科目・112,225枚のアンケートを実施した。

【参加校】

- ・北翔大学 / 北翔大学短期大学部
- ・苫小牧駒澤大学
- ・山形大学
- ・山形県立保健医療大学
- ・青森中央学院大学
- ・仙台大学
- ・東北生活文化大学 / 東北生活文化大学短期大学部
- ・石巻専修大学
- ・東北文科大学 / 東北文科大学短期大学部
- ・東日本国際大学
- ・青森中央短期大学
- ・仙台青葉学院短期大学
- ・羽陽学園短期大学
- ・桜の聖母短期大学
- ・いわき短期大学
- ・鶴岡工業高等専門学校
- ・了徳寺大学
- ・湘南医療大学

(2)FDワークショップ

【開催日】平成28年9月9日(金)

【場 所】山形大学小白川キャンパス(山形県山形市)

【内 容】第1部 基調講演

演題:「在学生と既卒者の大規模調査に見る
大学教育の成果と課題」

講師:松本 留奈 氏

ベネッセ教育総合研究所 高等教育研究室

第2部 ラウンドテーブル

第1分科会「基盤(教養)教育における
アクティブラーニング」

第2分科会「学生はフィールドで何を学ぶのか?」

第3分科会「大学は、かゝりして
学生のキャリア意識を高めるのか」



分科会様子

講演会風景

【参加者】50人

(3)大学間SD研修会

【開催日】平成28年9月16日(金)

【場 所】山形大学小白川キャンパス(山形県山形市)

【内 容】オリエンテーション「大学職員の地域連携企画力の構成」

プログラムⅠ ミニレクチャー

「山形大学の地域連携の実例紹介

～エリアキャンパスもがみ～」

グループワーク

「自分の大学で行っている大地連携を発表する」

プログラムⅡ グループワーク

「我々の目指す大地連携プロジェクトの構想」

プログラムⅢ 発表会



発表会風景

【参加者】26人

(4)FD合宿セミナー

【開催日】第1チーム:平成27年9月5日(月)～6日(火)

第2チーム:平成27年9月6日(火)～7日(水)

【場 所】協同の杜JA研修所(山形県山形市)

【内 容】第1チーム

オリエンテーション

アイスブレイキング

プログラムⅠ「授業設計1:アクティブラーニングを

導入した授業を設計する」

プログラムⅡ「授業設計2:シラバスの完成」

プログラムⅢ「アクティブ・ラーニングの模擬授業の練習」

プログラムⅣ「アクティブ・ラーニングの模擬授業の発表」

第2チーム

オリエンテーション

アイスブレイキング

プログラムⅠ「授業に求められる合理的配慮とは?

学生が求める授業とは?

～障害者差別解消法と授業～」

プログラムⅡ「学生の学習を支援する授業とは?

～発達障害等の配慮を必要とする

学生が受講している授業の工夫～」

プログラムⅢ「授業力向上

～わかりやすい授業を実現するために～」

プログラムⅣ「研修のふりかえりとまとめ」



講演会風景

グループワーク風景

【参加者】第1チーム43名 第2チーム26名 計69名

(5) 学生FD会議

【開催日】平成28年9月13日(火)

【場 所】山形大学小白川キャンパス(山形県山形市)

【テーマ】「大学は就職予備校ではないぞ！

～我々の可能性を広げる時間と空間を考える～

【内 容】オリエンテーション

アイスブレイキング

グループ討論

全体発表



グループワーク風景

発表会風景

【参加者】学生23名 教職員15名 計28名

(6) FD 協議会

○第17回FD協議会

(同時開催「つばさ」プロジェクト第9回運営協議会)

【開催日】平成28年6月4日(土)

【場 所】山形大学小白川キャンパス(山形県山形市)

【日 程】第1部:協議会

1. 協議会議長の選出
2. 平成28年度FDネットワーク“つばさ”、“つばさ”プロジェクト事業計画について

第2部:ワークショップ

1. 趣旨説明
2. 分科会

第一分科会:学生の主体的な学び

(学生主体型授業、アクティブラーニング、
授業外学習、ラーニングコモンズ など)

第二分科会:大地連携

(大地連携ワークショップ、大学と地域の連携、
フィールドワーク、地域の活性化 など)

第三分科会:入試から卒業までの学生支援

(入試、キャリア教育、就職支援、
卒業後の実態把握と支援 など)

特別分科会:外部評価委員と一緒に事業を振り返る

(事業の評価、見直し、今後の展望 など)

3. 全体発表



分科会風景

全体発表風景

○第18回FD協議会

(同時開催「つばさ」プロジェクト第10回運営協議会)

【開催日】平成28年12月10日(土)

【場 所】山形大学小白川キャンパス(山形県山形市)

【日 程】第1部:協議会

1. 新規加盟校挨拶(札幌学院大学)
2. 「FD ネットワーク“つばさ”」及び「“つばさ”プロジェクト」の平成28年度事業報告について
3. 「FD ネットワーク“つばさ”」平成29年度事業計画について

第2部:ワークショップ

1. 趣旨説明
2. 分科会

第一分科会:学生の主体的な学び

(学生主体型授業、アクティブラーニング、
授業外学習、ラーニングコモンズ など)

第二分科会:大地連携

(大地連携ワークショップ、大学と地域の連携、
フィールドワーク、地域の活性化 など)

第三分科会:入試から卒業までの学生支援

(入試、キャリア教育、就職支援、
卒業後の実態把握と支援 など)

特別分科会:外部評価委員と一緒に事業を振り返る

(事業の評価、見直し、今後の展望 など)

3. 全体発表

第3部:外部評価委員会



協議会風景

外部評価委員会風景

(7)その他

- ①週間・授業改善ルーエッセー
- ②文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」

第2章

加盟校による平成28年度のFD活動

平成 28 年度 “つばさ” プロジェクト連携校 F D 活動報告

札幌大学／札幌大学女子短期大学部

札幌大学 活動報告

I 活動方針について

学生・事務職員・教育職員の三者間のトライアングル体制の中で、学生が FD 活動へ参画することによって、三者が協調・協働し、FD 活動をより組織的に推進していく大きな目的の中で、昨年度の検討を踏まえ、学生 FD 活動の更なる活性化を目指すこととした。

今年度の活動方針の骨子は以下の通りです。

① 学生の FD 活動

- ・学生 FD 委員会（札大おこし隊！）の活動支援
- ・FD フォーラム「サツトーーーク」の開催
- ・学生発案型授業への取り組み
（H29 年度の新規開講科目案の決定、実施）
- ・学生 FD サミット 2016 夏の開催
- ・学生 FD サミット 2017 春への参加
- ・大地連携 WS（平取、山形、神奈川）への参加

② 教員の授業改善に向けて

- ・授業改善中間及び期末アンケートの実施
- ・コンソーシアム京都第 22 回 FD フォーラム参加
- ・FD 講演会の開催

③ 組織的 FD 活動に向けて

- ・学生 1 名が委員として FD 推進プロジェクトに参画
- ・FD ミーティングの開催

II 本年度の取り組み(1月 20 日現在)

- 4 月～ 学生発案型授業（平成 29 年度開講科目）の実施に向けた準備
- 4 月 4～5 日 新入生相談会（おこし cafe）開催
- 5 月～ 授業改善中間アンケートの実施
- 6 月 4 日 ネットワーク “つばさ” FD 協議会参加（山形大学）
- 6 月 11 日 大学教育学会参加（立命館大学大坂いばらきキャンパス）
- 7 月～ 授業改善期末アンケートの実施

8 月 5～10 日	大地連携ワークショップ参加 （山形県真室川町）
8 月 23～27 日	大地連携ワークショップ実施 （北海道平取町）
8 月 29～9 月 2 日	大地連携ワークショップ参加 （神奈川県川崎市）
9 月 6～7 日	学生 FD サミット 2016 夏開催
9 月～	平成 28 年度学生発案型授業開講
10 月 18 日	北海道地区 FD・SD 推進協議会 総会参加
11 月～	授業改善中間アンケートの実施
11 月 26 日	“つばさ” プロジェクトシンポジ ウム参加
12 月 10 日	ネットワーク “つばさ” FD 協議 会参加（山形大学）
1 月 21 日	学生主体型授業「合同成果発表 コンテスト」
1 月～	学習成果等に関するアンケー ト実施
1 月～	授業改善期末アンケートの 実施
2 月 13 日（予定）	ネットワーク “つばさ” FD 協 議会参加（山形大学）
2 月（予定）	FD ミーティング開催
3 月 2～3 日（予定）	学生 FD サミット 2017 春参加 （山口大学）
3 月 4～5 日（予定）	コンソーシアム京都「第 22 回 FD フォーラム」参加
3 月（予定）	FD ミーティング開催
3 月（予定）	サツトーーーク開催

北翔大学／北翔大学短期大学部

・平成 28 年度活動について

昨年度より予算削減のため活動の範囲が狭まり研修会等の参加が少なかったが、授業コンサルティングの試行を行い新しい F D 活動の一つとなった。また学生 F D 活動は、外部研修会等の参加学生数は少なかったが、学内で行う活動を検討し、新たな試みを実施できたことで今後に繋がる活動となった。

・取り組みについて

1) 初任者研修会

第1回FD/S D研修会初任者研修会を6月8日(水)に新任教員(5名)に対して行なった。教育支援総合センター長、学習支援オフィス長、FD支援オフィス長より本学の建学精神と教育理念、沿革、教育課程、学修支援の取り組み、FD支援活動の概要及び本学のFD活動、学生FD活動、授業改善アンケートについての研修が行なわれた。



初任者研修会風景

2) 授業コンサルテーション

授業改善アンケートの他に学生の授業理解度の確認、問題点など確認し授業改善に役立つ手法として試験的に実施した。

3) 「学生の学修を加速するアクティブラーニング」 研修会 (57名出席) (11月15日)

北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研修センター 特任准教授 山本 堅一先生
アクティブラーニングの基本と効果的なアクティブラーニング型授業の内容について講演

4) 「障がいのある学生の就労セミナー」 (2月14日予定)

保健センター学生相談室・
障がい学生支援室共催

5) 「授業コンサルテーション実施についての報告」 (3月7日予定)

11月に実施したコンサルテーションの実施報告、ビデオ、感想等(担当教員、外部コンサルタント)

6) FD支援委員会実施 12回予定 (4月2回,8月を除く3月まで毎月1回を予定)

7) FD推進会議実施 2回予定 (6月,1月)

今年度活動報告及び来年度活動計画決定

8) 授業改善アンケート (前期、後期)

9) FD研修会等参加

FDネットワーク“つばさ”協議会山形大学、学生FDサミット札幌大学、学生FD会議山形大学、北海道地区FD・SD推進協議会総会北海道大学、学生FDのWA!!!!!!京都文教大学、学生主体型授業「合同課題成果発表コンテスト」山形大学、つばさプロジェクト シンポジウム明海大学、学生FDサミット山口大学 (予定)

10) 平成27年度FD活動報告書作成予定

・学生FD活動について(北翔アンビエント)

1) 活動

毎週火曜日と金曜日の昼休みにミーティングを行い、イベント企画及び活動内容について話し合いを行っている。

2) 翔タイム!北翔大学のしゃべり場

「大学生生活の理想の過ごし方とその現実」

(新入生限定 参加数: 33名

スタッフ6 学生19 教職員8)



翔タイム!

3) 趣味トーク!

ルービックキューブ、スニーカー、ケン玉、絵のブースを作りそれぞれ趣味を持つ学生が講師となり興味を持って参加した学生に講義を行う。

(参加数: スタッフ・講師学生6名

教職員2 学生5 他大学教職員1 学生6)



趣味トーク!風景

4) 外部研修会等参加

大地連携ワークショップ(平取：1名、川崎：1名、山形：1名)、学生FDサミット2015 夏札幌大学(学生2名)、学生FDのWA!!!!!!(2名)、学生FDサミット2017 春山口大学(人数未定)

5) 学生FD活動報告書作成予定

今年度の活動内容を報告書として纏める予定

・今後の課題

予算削減により今後の研修会等の参加及び企画に制限が出るため活動を委縮しなければならないが情報の収集、交流方法について検討していく。また、来年度より授業コンサルティングの実施に向けて運用等について検討する必要がある。授業評価アンケートに関して結果の有効利用についても検討していく必要がある。

苫小牧工業高等専門学校

副校長(教務主事)・FD部会長 八田 茂実

苫小牧高専では、運営委員会に設置されているFD部会を中心にしてFD活動に取り組んでいる。今年度は、「学生に学力をつけさせながら、進級率と卒業率を改善する」を目標にして、新たな活動を幅広く展開することとした。平成28年度の主な活動について以下のとおり報告する。

1 FD講演会等の参加

・平成28年6月30日 FDセミナー

テーマ：「英語によるアカデミック・プレゼンテーションの基礎」

主催：北海道地区FD・SD推進協議会事務局

参加者：本校教員1名

・平成28年9月13日開催 FDシンポジウム

テーマ：「ICTを活用した高専教員FD研修の検討」

主催：阿南工業高等専門学校

参加者：本校教員2名

2 教員間連絡ネットワーク

今年度の学習指導について、各グループで目標を設定し、具体的な方法を検討のうえ、実践することを目的として実施した。実施後、各グループにて検討した事項について、情報交換及び討論を行った。

3 校内研究授業の実施

本校では、これまでFD活動の一環として、教員相互による授業の点検が行われてきたが、授業の客観的な評価を得て、自身の授業改善に結び付けたいと考えている教員や、ALなど、新しい試みを自身の授業に取り入れ、これを普及させたいと考えている教員に対し、研究授業を実施する場を提供し、学内全体の授業改善に結びつけることを目的に、今年度2回(7月、1月)に渡って研究授業を実施した。



4 次世代教育推進グループの活動支援

昨年度設置された、次世代教育推進グループにおいて、学外のような研修会に参加し、参加者による学内報告会にて情報提供を行っている。

今年度は、Office365及びBlackboard導入研修(5月)、アクティブラーニング講習会(9月)を開催した。

上記の他、FD部会では、上記次世代教育推進グループと連携し、本校FD活動や次世代教育の普及活動を行っている。

青森中央学院大学

FD委員 村山 志津子

本学は経営法学部と看護学部の2学部で構成されており、7名の委員が中心となってFD活動を実施している。

主な活動は、1. 委員会内部活動 ①FD ネットワークつばさの協議会及び同協議会主催のイベントへの参加、②FD 先進校の見学、③年間 FD 活動報告書の作成、2. 教員 FD ①外部講師を招いた教員研修会の実施、②学部別問題解決志向ワークショップの実施、③授業評価アンケートの実施および結果のフィードバック。3. 学生 FD ①学生 FD 委員の選抜 ②学生 FD 委員による座談会の実施（学生目線でより良い授業・学習環境に向けて発信） ③学習成果アンケートの分析（本学学生の学習成果と課題の明確化）④大地連携ワークショップへ参加である。平成28年度の活動を表1に示す。また、その中から教員 FD ①外部講師を招いた教員研修会について紹介する。

表1 2016年度 青森中央学院大学 FD 活動一覧

①外部講師を招いた教員研修会

月日	対象	テーマ	講師
9月29日(木)	2学部 合同	「外国語による教授法」	伊藤 成治氏 (弘前大学理事・副学長)
10月11日(火)	2学部 合同	「性的マイノリティについての理解を深めるために」	日高 庸晴氏 (宝塚大学看護学部教授)

②学部別 問題解決志向ワークショップ

月日	対象	テーマ
2月9日(木)	経営 法学部 教員	「アジアの大学生文化を知る」
6月15日(水)	看護学部 教員1	「学部として伸ばしたい学生の力」
7月20日(水)	看護学部 教員2	「看護学部のキャリア支援の方向性」
9月28日(水)	看護学部 教員3	「臨地実習での主体的学習支援」

③学生 FD

月日	対象	テーマ
7月12日(火)	経営法学部 留学生	「留学生が感じた本学の授業について」
8月	経営法学部 看護学部 (短期大学部学生も参加)	大地連携ワークショップへの参加 (開催地：山形県真室川町、神奈川県川崎市、北海道平取町、韓国ソウル特別市・南楊州市)
11月1日(火)	看護学部 学生 FD 委員 座談会	「授業中の携帯電話の使用について考える」

外部講師を招いた教員研修会の紹介

1. テーマ「外国語による教授法」

講師：弘前大学理事・副学長 伊藤成治氏
現代の高等教育の高度化とグローバル化の中で外国語による授業を取り入れることは、優秀な留学生の確保と、日本人学生の国外への留学や就職への門戸を開くことにもつながる。そこで外国語による授業をどのようにカリキュラムに取り入れていくかについて、弘前大学理事・副学長の伊藤成治氏よりお話を伺った。実際に弘前大学で英語の授業を取り入れるまでの経緯から、クラス分けと目標達成レベル、評価方法、教員確保の方法など具体的で興味深い内容であった。講演時間60分を大幅に超える討議となったが、閉会後も個別に意見交換をかわす教員の姿もあり、かつてない活発な意見交換がおこなわれた講義であった。



2. テーマ：「性的マイノリティについての

理解を深めるために」

講師：宝塚大学看護学部 教授 日高庸晴氏
文部科学省は2016年4月30日、同性愛や性同一性障害などを含む性的マイノリティの子供に対する理解と対応を求める通知を全国の学校に出している。その内容は子供に対する教職員の差別的言動を慎むこと、子供が相談しやすいよう学校側の体制を整えること、不登校やいじめの対象にならないよう配慮を求めることであった。この問題は、子供に限らず、大学生本人や家族のプライバシーや名誉、場合によっては健康や命にもかかわる問題であると捉え、この問題に関して論壇をリードする日高庸晴教授を招喚し、ご講演いただいた。

講演の内容は、① 性的少数者一般に関する概説、② 小・中・高・大における就学者が、学習環境の中で、自らの性的指向や自己認識に関連してどのようなハードルに直面するのかということに関する内外の

調査結果とその分析、および③ 大学における学生支援の方法や留意点等が主たるものであった。他大学の例として、性的少数者に対する理解不足によって相談室でさらに傷つく学生もいるとのこと、参加した教職員からは質問が相次ぎ、講師もこれに積極的に答えることで、活発な議論がなされていた。

今後の課題

本年度の反省として、教職員の参加者が少ないことがあげられた。これは例年引き摺ってきた問題である。いかにして教職員の参加者を増加させるかが今後の課題である。また、教育活動上のさらなる充実を目指して、諸問題の共有化と解決策の模索に努めるとともに、学生FDの充実をはかっていきたい。

青森中央短期大学

青森中央短期大学では、教育開発・研究支援委員会が、FD活動の推進を目指して主として以下の取組を企画・実施した。

FD-① 学内全体FD研修会の実施

アクティブラーニングの実施拡大を目指す本学では、関連するFD研修会を3回実施した。第1回目は、平成28年6月30日に、アクティブラーニング型授業のためのDVD上映会を実施し、参加者が意見交換を行った。

第2回目は、FD研修ワークショップと題して、平成28年7月7日に、アクティブラーニング型授業の取組整理と導入目的把握を行った。このワークショップでは、参加教員が学科ごとに分かれ、平成27年度の担当科目におけるアクティブラーニング型授業の取り組みの紹介と整理を行い、学科の取り組み状況の特徴や課題を把握することを通じて、各学科の状況を共有し、今後の展開について検討した。

3回目としては、「アクティブラーニングを促す教育方法を学ぶ―大地連携ワークショップ成果発表会―」をテーマとして、平成28年10月13日に、今年度の大地連携ワークショップへ参加した学生・教職員4名が話題提供を行い、その後フィールドラーニングの観点から、その実施上の注意点などについて意見交換が行われた。参加学生の声を直接聞くことで、教員にとって有意義な研修会となった。



FD-② 学科内FD研修会の実施

食物栄養学科では、5月から7月にかけて「アカデミック・スキルズのカリキュラム構築」をテーマとしてFD研修会を実施した。これは、一部の授業科目をアカデミック・スキルズ科目とし、これら科目の科目名や授業形態等の見直しを行った。9月から1月にかけては、「教育目標と3つの方針の点検」というテーマの下、学生便覧の見直しや、育成を目指す栄養士像とディプロマ・ポリシーの点検を行った。

幼児保育学科では、毎月実施される学科会議において、教育に関する情報提供や意見交換を実施するとともに、学科内FD研修会を1月17日に開催した。テーマは、「サークル活動を通じた学生たちの学びについて」とし、学生の実践・体験を通じた学びに関する情報共有や、校内での通常授業との連携を通じた教育改善などを目的に、3人の教員が事例報告を行い、その後に全体で質疑応答と意見交換が行われた。

どちらの学科内FD研修会においても、参加者によって活発な議論が行われ、各学科の教員がテーマに関する理解を深めることができたことから、今後も学科内のFD研修会を継続するよう努めていく。

“つばさ”の共通様式を使用させていただき、前・後期の一部科目を除くほぼすべての科目で実施した。昨年度に引き続き、アンケート結果や学生の自由記述に対する教員コメントを積極的に募集する他、アンケートの得点が低い教員に対する制度的な改善指導等を取り入れることで、文字通り、授業の改善に結びつけていきたいと考えている。

以上の取り組みの他にも、平成27年度から継続して、SDプロジェクトが企画・実施を担当し、SD研修会を実施した。

SD-① 青森中央学院大学・青森中央短期大学合同 SD 研修会の実施

平成 28 年 7 月 19 日に、「経理に関する SD 研修会」と題し、本学総務課職員を講師として、財務概要書類の見方について学び、大学職員としての基礎知識を身につけた。

平成 28 年 11 月 25 日(平成 28 年 8 月 30 日開催予定であったが台風により延期)には、大学コンソーシアム京都から、理事・事務局長の桂良彦氏を講師にお迎えし、「大学と地域の連携事業の活性化を考える」をテーマとして、研修会を実施した。研修では、大学コンソーシアム京都の沿革、運営方法をはじめ、京都世界遺産 PBL 科目等の各事業についてご講演いただき、地域において事業や連携を進める上での成功のコツについてもお話をいただいた。

平成 28 年 12 月 28 日には、職員像策定研修会を実施し、全職員を対象として、職員像を策定するためのワークを実施した。当日は、キーワードの書き出しや文章化を行い、職員全員が主体的に参加することを意識しながら、平成 29 年度以降の SD 活動の指針となる職員像の案の策定に取り組んだ。



職員像策定ワークの様子

なお、平成 29 年 2 月 23 日に、「平時と有事のリーダーシップについて学ぶ」をテーマとして、管理職者向けの研修を実施する予定である。

SD-② 自主 SD 勉強会の開催

平成 27 年 10 月から自主 SD 勉強会も継続している。今年度も、4 月以降、毎月話題提供者 1～2 名が 20 分～30 分発表し、質疑応答や意見交換を行った。参加者数は多くないが、話題に興味がある職員が参加することで、一層有意義な意見交換が行えるなどのメリットもあり、今後も継続して勉強会を開催し、職員が気軽に発表できる場を確保していきたい。

SD-③ SD 図書の設置

職員の能力開発の一助となるよう、昨年度策定した SD マップに基づき SD に係る図書を購入し、事務局内に設置した。自宅に持ち帰る事も可能であるため、積極的な利用を呼びかけている。

青森県立保健大学

青森県立保健大学の平成 28 年度における F D 活動について

青森県立保健大学では、教育改善委員会が中心となって F D 活動に取り組んでおり、平成 28 年度における活動状況及び計画は以下のとおりである。

1 F D 研修会について

平成 28 年度は全学研修会 1 回、学科ごとによる各研修会は看護学科 2 回、他学科は各 1 回、研究科による研修会 2 回、管理者向け研修会 2 回、計 10 回の開催を計画しており、これまでの主な開催状況 (H29. 1. 27 現在) は以下のとおりである。

FD 研修会	実施予定・実施済みの内容、講演者
全学対象	1/17 (火) 15:40～17:00 全学 FD・SD 研修会「障害差別解消法と大学」 (社会福祉学科 杉山克己教授)
研究科対象	【第 1 回】7/23 (土) 15:00～15:45 統合的文 献検索データベース (Scopus) についての研修 会 (エルゼビア・ジャパン株式会社) 【第 2 回】8/30 (火) 13:00～14:00 WEB OF SCIENCE 講習会 (トムソン・ロイター社 三輪俊矢佳 氏)
看護学 科対象	【第 1 回】5/11 (水) 14:10～15:30 看護学科 FD・国際科講演会「ベレノバ大学に おけるシミュレーション学習」 (キャサリン・マクドナルド先生) 【第 2 回】9/13 (火) 13:00～14:00 看護学科 FD「多様な教授方法を看護教育に活 かす：授業案作成から評価まで」 (青森中央学院大学 一戸とも子教授)
理学療 法学科 対象	10/13 (木) 14:10～15:30 理学療法学科 FD「ヘルスリテラシーとニュー ロリハビリテーション」(畿央大学 森岡周教 授)

社会福祉学科 対象	10/21（金）17:10～18:30 社会福祉学科 FD 「障害学生支援について～岩手県立大学での経験を通じて～」 （岩手県立大学 学生支援室 特別支援コーディネーター 瀬戸 泰氏）
マネジメントセミナー	【第1回】青森県立保健大学における点検・評価について（大学基準協会） 10/3（月）13:00～14:50、10/4（火）14:15～15:30

2 学生による授業改善アンケートについて

本学では、平成15年度から学生による授業改善アンケートを実施しており、これまでの実施状況は以下のとおりである。なお、アンケートはすべての講義、演習、実習、実験及び卒業研究を対象とし、前期と後期の2回に分けて実施している。

・平成27年度前期開講科目 211 実施科目 211 実施率 100.0%

・平成27年度後期開講科目 247 実施科目 236 実施率 95.5%

・平成28年度前期開講科目 206 実施科目 204 実施率 99.0%

現在、平成28年度後期開講科目分についてアンケートを実施中である。23年度からはアンケート結果に基づく各教員のコメントのシラバスへの記述を本格的に実施するなど、結果の生かし方について、多角的に検討・実施を進めている。

3 FDマップについて

本学では平成23年度より、FDマップの開発・導入を行った。FDマップは、大学の教育研究等に携わる大学教員の能力開発に資するFD指針及びプログラムを体系化したものである。その枠組みについては、FDマップを、教育・研究・社会貢献・組織運営の4領域とし、発達のフェーズを①フェーズⅠ：導入（知る）、②フェーズⅡ：基本（実践できる）、③フェーズⅢ：応用（開発・改善できる）。成果をまとめて報告・発表できる）、④フェーズⅣ：支援（教えたり支援をすることができる）と位置付けた。

FDマップの基本的考え方は、①教員各人が本学の中期目標・中期計画並びに年度毎計画、学科の年次目標等に照らして毎年度の達成目標を立案する際に、いま自分が目標とすべき事柄等が、FDマップを利用することで、より明確

になる。②FDマップの表記は能力概念ではなく、コンピテンシーを採用している。③教員各人が、自分のステップアップ・キャリア形成を考えると、FDマップを活用することで、キャリアに関する中長期的な将来計画の立案を容易にする。④FDマップにより、本学の組織として教員各人の成長・ステップアップに向けて、どのようなサポートを行なうべきかが、より明確になる。⑤先輩教員が新人教員等に対して、指導、支援する際の目安として、活用可能である。⑥大学全体、並びに教員個人レベルでの、種々のゴール設定に、活用可能である。以上である。また使用方法は、①本学におけるFDマップの枠組み全体を把握する。②教育・研究・社会貢献・組織運営の4つの領域について、所属学科ごとに、使用するFDマップの内容を確認する。③4つの領域ごとに、教員各人が、自分の現在のフェーズについて検討する。④種々の目標設定や年間活動計画立案の際に、FDマップ中の到達目標を参考にする。⑤年間を通じて、当該委員会や学科等が体系的に企画・実施するFDプログラムに適宜参加する。⑥年度途中及び年度末に、教員各人が自分のFD実績を省察する。以上である。

一関工業高等専門学校

○ 平成28年度の活動

平成28年度における本校のFD活動は以下のとおりである。学内の授業公開は、アクティブ・ラーニングの導入推進や授業改善を目的として行われた。授業公開は計2回実施され、5名の教員にモデルとなるアクティブ・ラーニングを取り入れた授業を公開してもらった。相互の授業見学では、授業見学者にコメントシートを作成してもらい、授業者へのフィードバックも行った。学内FD研修会では、学生支援のあり方と「合理的配慮」、Webシラバスやルーブリック評価についてなど多様なテーマで教員のスキルアップを図った。授業公開・学内FD研修会には多くの教員が参加した。さらに、授業アンケートを実施し、授業および教育改善の機会を設けた。アンケートの各種統計の他、学生の自由記述欄（良い点・改善すべき点）も授業担当教員に配布された。授業担当教員はアンケートの結果を受け、コメントを公開することで授業内容の改善を図った。国立高専機構主催の学外FD研修会は、インストラクショナルデザインやアクティブ・ラーニングトレーナー研修など、アクティブ・ラーニング型授業に関わる内容であった。2名の教員がこれらの研修会に参加した。研修の成果を今後の教育活動に活かしてもらいたい。

【FD 活動実績】

1. 授業公開実績

- ① アクティブ・ラーニングを取り入れた授業公開
期間：平成28年6月13日(月)～

6月30日(木)

アクティブ・ラーニング導入推進を目的とし、5名の教員がアクティブ・ラーニングを取り入れた授業を実施・公開した。

- ② 授業公開・相互見学の実施

期間：平成28年7月11日(月)～

7月22日(金)

アクティブ・ラーニング導入推進や授業改善を目的とし、全教員を対象とした授業公開および相互の見学を実施した。

2. 学内 FD 研修会実施実績

- ① 第1回 FD 研修会 学生支援のあり方と「合理的配慮」

開催日：平成28年8月4日(木)

内 容：「学生支援のあり方について」

保健管理センター長 (60分)

「本校における学生支援の課題に

ついて」グループワーク (60分)

- ② 第2回 FD 研修会

開催日：平成28年12月5日(月)

内 容：(1) web シラバスについて

(2) ルーブリックについて

(3) 専門教科と一般教科の意見交換

- ③ 第3回 FD 研修会

開催予定日：平成29年3月6日(月)

内 容：自殺防止に関する講演会 (予定)

3. 授業アンケートの実施

- ① 前期：平成28年9月21日(水)～

10月7日(金)

- ② 後期：平成29年2月14日(火)～

2月21日(火) (予定)

4. 学外 FD 研修会等参加実績

- ① インストラクショナルデザイン研修

(国立高専機構)

平成28年11月21日(月)～11月22日

(火), 1名参加

インストラクショナルデザインの教育設計手

法をベースにした授業設計を行うための実践力を養成する研修に1名の教員が参加した。

- ② アクティブ・ラーニングトレーナー教員研修会
(国立高専機構)

平成28年12月8日(木)～12月9日(金),

1名参加

様々なAL教授技法と授業設計, 学習活動と評価, AL研修のデザインを学び, ALの普及を軸とした教育の高度化を推進する上で中心となる教員を育成することを目的とした研修に1名の教員が参加した。

- ③ FD ネットワークつばさ FD 協議会およびワークショップ

平成28年12月10日(土) 山形大学小白川

キャンパス, 1名参加

○ 平成29年度の抱負

岩手県及び宮城県北における社会ニーズや地域の変化に対応し、新たな発展・展開を可能にするため、本校は平成29年度より現行の4学科から1学科・4系・7分野に改組することとなった。グローバル化へ対応した研究開発・試作提案等の業種に携わる人材や、新たな科学技術の創出及び関連する産業の創出に繋がる人材育成を実現していくためにも、FD活動は今後より重要な役割を担うと考える。より質の高い教育の実践のため、平成28年度のFD活動の中心であったアクティブ・ラーニング型授業の導入、幅広い視野を持つ教員の育成を目指した学内FD研修会の開催を目指す。

仙台大学

教育改善企画運営委員会

平良拓也

本学では、教員を中心にFD活動を実施している。毎年、学内FD研修会などいくつかの事業を実施している。主な業務内容は、1) 学内FD研修会の企画運営実施、2) 授業改善アンケートの実施、3) シラバス作成の支援、4) FD活動の広報・周知である。

1) 学内FD研修会の企画運営実施

教育改善企画運営委員会では、次の3つのFD研修会を実施し、1つを予定している。

- ① 新任者研修会

今年度の新任教員を対象に、本学運営体制や教員に求められる職務等についてのスタートアップ支援FDセミナーを実施した。



② 学生主体の授業づくりのためのFD研修会

昨年度までのFD研修会や教員の意識アンケートにおいて、「学生主体の授業」の重要性が共通して指摘されてきたことから、今年度は「学生主体の授業づくりのあり方と展望～学生が自ら学ぶ授業とは～」をテーマに掲げ、昨年度よりも30分長い2時間の時間を設けた。話し合いのテーマは、①学生の主体性を引き出す授業とはどのような授業なのか、②学生主体の授業を実現するために我々はどうすべきか、の2つに絞って教員と学生混合のグループ討論を実施した。教員と学生の間立つ補助学生の活用など具体的な事例も話題に上がり、2時間では足りないほどの活発な意見交換が行われた。



③ COC+事業との合同研修会

今年度は「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」との共同開催で、COC+推進コーディネーターをお招きし「ディープ・アクティブラーニング：一仙台大学の教育に活かす方法を探る」という題で開催した。他大学で実施された事例を基に、ディープ・アクティブラーニングについて具体

的な説明があり、非常に内容の濃い研修会となった。また、出席できなかった教員を対象として、研修会とディープ・ディープアクティブラーニングについての概要説明が教授会を利用して行われた。

④ 「英語による授業」に関するFD研修会

今年度後期から教養展開科目「ことばと人間B」において英語による授業を開講しているが、この科目を担当する教員2名に話題提供をお願いし、仙台大学での英語による授業の可能性と問題点について議論する研修会を3月に予定している。

2) 授業改善アンケートの実施

原則としてすべての科目を対象に「FDネットワーク“つばさ”」のフォーマットで共通の項目に対する「授業改善アンケート」を受講学生全員に実施している。また、本学独自の「授業改善アンケート活用フォーム」を用いて、集計結果を基に各教員が担当科目と全体平均や昨年度などとの比較が出来る様になっている。

個々の授業の改善を目指し、授業内容・教授方法に対する学生の反応を探ることが、本アンケートの大きな狙いの一つである。しかしながら、目的も形態も受講人数もさまざまである科目の実態把握を共通の項目によるアンケートのみで行うには難しい面があると感じている。一方で、一律に行うアンケート調査が大学全体、あるいは学科ごと、授業形態ごと等による学生の満足度や評価、学習の実態を総合的に把握するにはきわめて適した方法であることもあり、今後もより、一層授業改善に活用できる方法を模索していきたい。

3) シラバス作成の支援

授業概要は学生に対して授業内容を示すだけでなく、大学設置基準や認証評価等への対応も兼ねており、教学経営において重要なものであると考える。シラバスを作成すること自体がFD活動の一環であり、教育改善企画委員会では毎年次年度の様式や記載内容の項目について検討し、統一様式により原則すべての開講科目について作成している。本年度は、シラバス編集作業を変更することで教員のシラバス作成の軽減を図り、より分かり易いシラバス作成が出来る環境を整えた。さらに、新任教員向けに、仙台大学のシラバス執筆の手引きを作成した。また、本学ホームページに掲載し、保護者等も閲覧できるようにしている。より良い授業概要が作成できるよう今後も検討を重ねて

いきたい。

4) FD 活動の広報・周知

① FD 広報冊子の作成

上記のような学内向け FD 研修会の開催に加え、本学では、学外に向けた FD 広報冊子 (SUF D Report) を発行している。これは年に 1 度発行され、本年度発行するもので第 6 号となる。この冊子の目的は、本学の教育改善企画委員会が実施している FD 活動の内容を、学内外に周知するものである。

② 学外の FD 研修会の周知

学外においても FD 研修会が数多く開催されているため、本学の教員向けに学外 FD 研修会の周知を行っている。メールやポスター等で届いた開催案内を教員向けに整理し、全教員を対象にメールで研修会の周知をしている。

以上

宮城学院女子大学

これまでに行った FD 活動

1) 授業評価アンケートの実施

前期末に、10 人以上受講している「講義科目」を対象に、個別授業評価を実施した。そして、対象科目の担当教員に結果のフィードバックを行った。また、個別授業評価と並行して学修実態調査を実施した。

2) FD/SD 研修会の開催

現時点までに、以下の内容の FD/SD 研修会を開催した。開催日程は、いずれも教授会前後の 30 分間とした。

6 月 7 日：学長戦略室主催研修会「宮城学院女子大学の授業評価制度の現状と課題」

7 月 6 日：学長戦略室主催研修会「2015 年度個別授業評価 教員所属学科別平均データの分析」・「COC+に係る FD 研修会」

8 月 3 日：学長戦略室主催研修会「『教育の質保証』実践セミナー報告」

9 月 21 日：学生相談・特別支援センター運営会議主催研修会「発達障害のある学生について」

10 月 19 日：ハラスメント防止委員会主催研修会「インターネットの危険と対策 ソーシャルネットワーク (SNS) に潜むトラブルを未然に防ぐために」

11 月 16 日：学長戦略室主催研修会「他大学の教育改革事

例に学ぶ：共愛学園前橋国際大学」

12 月 14 日：学生相談・特別支援センター運営会議主催研修会「聴覚障害や視覚障害等の特別支援について」・「精神障害の特別支援について」

1 月 25 日：FD 推進小委員会主催研修会「東日本大学間連携組織『FD ネットワーク “つばさ”』概略」

これから行う予定の FD 活動

1) 授業評価アンケートの実施

後期末に、前期末同様 10 人以上受講している「講義科目」を対象に、個別授業評価を実施予定である (現在進行中)。また、個別授業評価と並行して学修実態調査も実施予定である (こちらも現在進行中)。さらに、個別授業評価の教員所属学科別平均データの分析や、学修実態調査の分析も実施予定である。

2) 満足度調査の実施

卒業式前の一週間に、卒業学年を対象とした満足度調査を実施予定である。この調査は、4 年生に入学から卒業までの 4 年間で振り返ってもらい、どの程度満足したか総合的に評価してもらうものである。

3) FD/SD 研修会の開催

今年度中に、以下の内容の FD/SD 研修会を開催予定である。開催日程は、これまで同様いずれも教授会前後の 30 分間とする。

2 月 9 日：学長戦略室主催研修会「未定 (現在準備中)」

2 月 22 日：学長戦略室主催研修会「未定 (現在準備中)」

3 月 3 日：学長戦略室主催研修会「未定 (現在準備中)」

3 月 11 日：FD 推進小委員会主催研修会「現代ビジネス学科で取り組んでいる学外との連携に関する授業について (仮)」

今後の展望や抱負

本学では、今年度から学内組織が大きく変わり、それに伴い FD 活動のあり方も変革の時を迎えた。今年度より導入された、教授会前後の 30 分間での FD/SD 研修会開催は、参加者を増やし、話題提供者の準備の負担を減らすことに繋がっており、一定の効果があったと言えよう。その一方で、30 分という短い時間では到底語り尽くせない話題も複数の研修会で見受けられた。今後は、参加者数と話題の充実度を天秤にかけ、如何に参加者数を減らさず、なおかつ話題を充実させることができる時間を確保するかという最大公約数的な開催方法の検討が、重要な検討課題として挙げられる。

東北文教大学／東北文教短期大学部

東北文教大学・同短期大学部は、平成 28 年度の F D 活動として、以下の事業等を行った。

(1) 授業改善アンケート及び学修時間と学修行動等についてのアンケートの実施

FD ネットワークつばさの加盟校として、同ネットワークが実施する授業改善アンケートを毎学期実施している。集計結果及び自由記述欄の内容は、授業担当者にフィードバックされ、学生には、集計結果と授業担当者のコメントが公開されている。また、学修時間と学修行動等についてのアンケートも継続して実施しており、今年度末に実施予定の FD 研修会において、その結果が報告される予定である。

今年度は、過年度の内容や教員コメントも含む詳細資料の閲覧と併せて、掲示板による公開も行うよう、学生へのアンケート結果の



公開方法を変更するとともに、アンケート結果に基づく教員の改善活動についても、教育開発研究センターを核にして組織的に進めるよう制度を整えるなど、その運用方法の見直しと改善を行った。

(2) FD 研修会・SD 研修会の実施、学外各種研修会等への参加

○ 第 1 回 FD 研修会 平成 28 年 7 月 21 日(木)

本学は、学習支援センターを設置し、図書館の主導でラーニングコモンズも構想中である。そうした背景のもと、各学科の「基礎教育」への取り組みを大学全体が共有し、新たな改善や工夫のアイデアを得るため、ワークショップを行った。



ワークショップでは、事例報告の後、グループに分かれて簡易シラバスを作成した。(教員の参加率は 80.6%)。

○ 第 2 回 FD 研修会 (SD 研修会を兼ねる) 平成 28 年 12 月 15 日(木)

同志社大学教授の山田礼子氏による講演会を実施した。

テーマは、「私大における基礎教育の戦略」である。初年次教育の一般的な動向と、ラーニングコモンズをはじめとする同志社大学の具



体的な事例についての説明がなされた。今後、大学がなすべき教育活動について、具体的・客観的に学ぶ機会となった。(参加者は、教職員 64 名)。第 3 回の FD 研修会、平成 29 年 3 月に実施される予定である。

○ FD・SD 研修会 平成 28 年 6 月 16 日(木)

本学のカウンセラー荒木園子氏による講演会を実施した。テーマは「本学の学生相談の現状と課題」であった。

○ 学外の各種研修会への参加 (実施日付順)

平成 28 年度は、第 17 回 FD ネットワーク“つばさ” FD 協議会 (6 月 4 日)、第 16 回 山形大学 FD 合宿セミナー (9 月 5 日～6 日)、第 66 回 東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会 (8 月 25 日～26 日)、第 18 回 FD ネットワーク“つばさ” FD 協議会 (12 月 10 日) に、本学から教職員を派遣した。

(3) 自主的な研修活動への補助事業の実施

人間福祉学科の橋本美香教授に教育開発センターから資金の補助がなされた。補助の対象となったのは、介護施設の高齢者の望ましい看取りの実現に資する書籍の作成である。

(4) その他

・「FD ワークブック」の作成に向けた検討を継続している。今年度は、情報や資料の収集を主に行った。

・今後は、FD 活動の日々の継続とともに、本学の学生に関するデータの分析に基づき、学習支援センターの活動や設置予定のラーニングコモンズ等の機能などを踏まえ、本学にとって成果のある教育方法や評価方法の開発を目指していきたい。

羽陽学園短期大学

今年度の本学の F D において、大きな変化が見られた。例年行っている定例の F D 懇談会において、一般の教職員側から、話し合いについての主体的な提案があった。ほぼ毎月行っている F D 懇談会ではあるが、現状認識や愚痴も

多く、具体的な解決策や良い取り組みについて触れないまま、同じ話を繰り返すこともあった。しかし、この状況を打破するためにFD委員以外から、こうした主体的な取り組みが出てくることはFDに関する意識が全体的に向上してきたことの表れと言えると思う。

学内での主要な事業としては以下のようなことを行った。

①学内FDワークショップ

平成28年12月22日(木)に実施した。テーマは「卒業研究のルーブリックを作成してみよう」である。卒業研究の評価は各教員の裁量に任されているが、カリキュラムマップやカリキュラムツリーの観点から、この授業を通じて学生のどんな能力を育てていくべきかについて、意見を交換し、それぞれのグループでルーブリックの作成を試みた。

②公開授業・授業検討会

例年は前期に公開授業週間、後期に特定の教員の授業の公開授業と授業検討会を行っていたが、公開授業週間については、「毎年、同じ時期の開催で、見ることの出来る授業に限られ、その内容もほぼ同じ」との意見が出されたことから、今年度は前期に特定の教員の授業の公開授業と授業検討会を、後期に公開授業週間を設けた。授業検討会はある程度参観数の多かった授業毎にグループを作ってもらって行った。

③大地連携WS in 真室川

今年度つばさプロジェクトの最終年度に当たることから、大地連携WSへの学生の参加を募ったが、プログラムの開催日時と本学の学事歴とがなかなか噛み合わずプログラムと学生の選考に苦慮した。しかし、1年次学生が地元プログラムへの参加を表明してくれたことで事業を展開することができた。

さて、昨年度、大地連携WSの報告会を後期の学友会総会時に行ったところ、今年度の海外での大地連携WSに興味を抱いて、問い合わせをしてくる学生が増えた。残念ながら、実習やテストなど、実施期間の問題で参加は叶わなかったが、報告会をきちんと行うことの重要性を実感した。今年度も大地連携WSに参加した2名には全学生の前で報告会を行ってもらった。プレゼンテーションについて学ぶ良い機会となったと思う。



④学生FD会議

今年度は山形大学で開催された。2年次学生、専攻科は実習期間であるため参加できなかった。1年次学生も通常授業が開始されていたが、参加を実現できた。テーマは「大学は就職予備校ではないぞ！ ～我々の可能性を広げる時間と空間を考える～」である。本学の学生にとって他大学の学生と交流する、意見を交換することによって、自分たちの大学の特徴や学習内容を再確認し、引いては自分たちに対するアイデンティティを強化できると考えている。

⑤定例FD会議

普段は教職員が中心となっているが、学生にも話しやすいテーマの時には、学生にも参加を呼びかけ協力してもらっている。今年は5月、6月、7月に参加してもらった。特に学内工事の延長で、中庭整備については、学生からの意見が大変参考になった。

次年度以降、つばさプロジェクトの補助金は無くなるが、今年度並みの活動を継続して行えるだけの学内の理解と協力体制は整えられているので、一層のレベルアップと実質的な成長につながる活動を推進し、情報収集にも努めていきたい。

鶴岡工業高等専門学校

FD 委員会

【FD 活動全般について】

平成 28 年度の FD 活動は、本科・専攻科の改組 2 年目という多忙な中での活動となった。今年度からコース制となった最初の学生が誕生し、更に 2 年後の専門分野選択に向けた準備期間が続くことになる。このような中であって、FD 委員会として、以下の事業を行った。（一部予定の事業を含む）

1. 新任教員 FD 研修会（5 月）
2. FD ネットワーク“つばさ”第 17 回 FD 協議会への参加（6 月）
3. 教員相互による授業参観及び授業参観研修会（6～7 月）
4. 各種アンケートの実施
 - ・ 授業アンケートと公開（前期 7 月，後期 1～2 月）
 - ・ 教育改善に関するアンケート（学生）（2 月）
 - ・ 教育評価アンケート（教員）（3 月）
5. FD ネットワーク“つばさ”FD 合宿セミナーへ教員派遣（9 月）
6. FD 研修会の開催（8 月，12 月）
7. FD ネットワーク“つばさ”第 18 回協議会への参加（12 月）
8. 教育資料の点検（3 月）
 - ・ 卒業研究ノート
 - ・ 保存資料（答案・レポート等）

【FD 研修会】

FD 研修会#1

日時：平成 28 年 8 月 30 日 14:30～17:00

テーマ 1: 論文執筆について

講師 教務主事 佐藤 貴哉教授

テーマ 2: 中堅教員研修参加報告

講師 電気・電子コース 武市 義弘准教授

教員会議、学生委員会による学生指導研修会に引き続き、FD 研修会を開催した。教務主事による論文執筆に関する講演と高専機構主催の中堅教員研修会に参加した電気・電子コース 武市准教授による参加報告を行って頂いた。

FD 研修会#2

日時：平成 28 年 12 月 21 日 16:00～17:00

テーマ 1: FD シンポジウム参加報告

講師 基盤教育グループ 松橋 将太助教

テーマ 2: インストラクショナルデザイン研修参加報告

講師 基盤教育グループ 山田 充昭准教授

学外の研修会に参加した教職員による報告会の形式で開催した。教職員が学外の研修会等に参加し、そこで得られた情報・成果を学内に展開することが目的である。講師の二人が参加した研修会は、両講演ともアクティブラーニングとその周辺に関する内容であった。最近の教育現場では、学生の自発的学びの涵養が強く求められている。この点からも講師の方々の講演内容は参考になったものと思われる。参加者のアンケートの中にも、年末の忙しい時期ではあったが、参加して良かったというコメントがあった。

【今後の課題】

今年度も昨年度とほぼ同じ内容の取り組みを行った。その中であって、今年度の新しい試みは、学生及び教員対象のアンケートの一部に Blackboard を利用したことである。アンケートの実施に当たり、問題となるのがアンケート用紙の準備・配布・回収と集計作業である。これまでも、手書きのアンケート用紙から、マークシート方式への変更など、改善を行ってきた。今年度は、ネットワークを利用した方式に変更することで、アンケート用紙の配布・回収及び結果集計の省力化が目的である。回答率・作業量等の分析を行い、来年度以降のアンケート実施方法について検討する予定である。

FD 委員会では、学校としての FD 活動として授業アンケート・授業参観・FD 研修会等を実施してきた。各教員においては、これらの機会を有効に活用し、自身の教育改善に役立てて頂きたいと願っている。しかし、FD 活動そのものは、個人的な活動でもあり、各教員が意識して取り組んでこそ効果が上がるものと思っている。すぐには目に見える成果が出てこなくとも、FD 活動を継続していくことが重要だと考えている。

桜の聖母短期大学

桜の聖母短期大学 平成 28 年度 F D 推進活動報告

今年度、FD 活動について掲げた目標は、「建学の精神に根ざした教育活動を実現するための FD 活動の実施」である。

今年度の本学の活動内容を以下に紹介する。

1. 授業改善アンケートの実施および結果の公開と点検評価

今年度もFDネットワークつばさの授業改善アンケートを採用した。前期のアンケート結果は、10月下旬から11月上旬にかけてoffice365のSharePoint上で公開し、学生からの意見(自由記述)は各授業担当者にフィードバックした。また、アンケートの結果をどのように授業改善に活かせるかについて、授業担当者に振り返りを依頼した。振り返りは今後の授業改善の参考にできるよう学務部FD推進委員会でとりまとめている。後期も同様に授業評価を実施する。

2. 相互研修型公開授業と検討会

授業改善を目的として、原則、全ての授業の公開を授業担当者に依頼し、授業公開・授業参観の実施を促した。

3. 各種研修会の実施

(1) 新任教員研修会の実施

- ①学務関連研修会(平成28年4月8日)
- ②カトリック学校で働くこと(講師:関谷義樹神父)(平成28年6月10日)

(2) 教職員研修会の実施

- ①本学のDP・CP・APを作り上げる(平成28年9月26日、27日)
- ②①の理解を深め、カリキュラムマップ・ツリーを作成する(平成29年2月24日)

(3) 全学院研修会・全学院新任研修会への参加

- ①すべての国の、すべての人のための真の自由への教育(講師:デニ・シュイナル氏)(平成28年4月1日)

4. FDネットワーク“つばさ”FD協議会への出席

以下の協議会に出席した。必要に応じて会議などの場において報告し、FD活動に役立てた。

- ①第17回FDネットワーク“つばさ”FD協議会(平成28年6月4日)
- ②第18回FDネットワーク“つばさ”FD協議会(平成28年12月10日)

群馬パース大学

平成28年度 群馬パース大学 FD活動報告書

平成28年度は、前年度までのFD活動を継続すると

もに、学外実習科目の授業評価の開始、平成29年度に予定されているカリキュラム改正に向けた教育能力の向上を重点目標に掲げ、活動を展開した。

1. 学生による授業評価の取り組み

(1)授業アンケート(講義・演習科目)の実施と結果の公開、及び授業改善計画の集約

例年どおり、学生による授業アンケートを各学期終了時に実施した。平成28年度前期の学部全体の回答率は91.2%で前年度よりも3.0ポイント上昇した。しかし、一部の学年、学科の回答率が70%台に留まり、実施方法の改善、工夫の必要が認められた。結果については、授業科目毎に「授業アンケート集計・分析結果シート」を作成して授業科目担当教員へ還元するとともに、集計結果をpdf化し、自由記載も含めてホームページ上で広く閲覧できるようにした。また、アンケート結果に基づく授業改善計画の提出を、授業科目毎に担当する教員に求めた。

(2)授業中間アンケートの実施

例年どおり、授業期間中において学習状況の確認と授業の改善すべき点の明確化を図り、授業改善の機会を保障することを目的とする授業中間アンケートを「推奨」の形で実施した。実施状況については、「授業アンケート集計・分析結果シート」に基づく授業改善計画の提出と併せて調査し、平成28年度前期の実施科目数は96科目中22科目(22.9%)であった。但し、未実施科目の内、実施しなかった理由の記述として「ミニッツペーパー・提出物等」を代用している旨、回答した科目が38科目あったことから、実質60科目(62.5%)が何らかの方法で学生の意見を形成評価に反映させていたと評価できる。

(3)学外実習評価アンケートの計画立案・実施

学外実習用授業評価について一昨年度から準備に着手し、評価用紙試案の開発、試案を用いたパイロットスタディ、パイロットスタディの結果に基づく評価用紙の確定、具体的な実施計画の検討、関係部署との調整等を経て、今年度は、1学科において評価を実施した。また、未実施の学科についても、それぞれの実習形態等に応じた調査票案の検討、学科内の意見調整が進んだ。

2. FD研修会・FDワークショップの開催

(1)FD研修会・FDワークショップの開催

平成28年8月18日(木)、FD部会主催の平成28年度

群馬パース大学 FD 研修会・ワークショップ「実践例から学ぶグループワークを取り入れた授業展開の方法と課題ー『大学の学びー専門への誘いー』の開講に向けてー」を開催した。テーマに取り上げた「大学の学びー専門への誘いー」は、平成 29 年度に予定されている新学科開設、及び既存学科のカリキュラム改正に当たり新設される授業科目であり、全教員が参画し、専門領域に関するグループ学習を通してコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、チーム医療の基礎を培う内容を盛り込むことが予定されている。第 1 部研修会、第 2 部ワークショップの 2 部構成とし、第 1 部研修会では、本学カリキュラム検討部会責任者 中徹教授から当該科目の意義が説明され、検査技術学科長 藤田清貴教授から初年次学生を対象とする課題解決型グループワークの実践例が紹介された。続くワークショップでは、目的達成に向けた効果的なグループワークの企画・運営・評価方法等について、班別に分かれてディスカッションを行い、いずれの班も積極的に意見交換がなされた。終了後の参加者アンケートでは、第 1 部 96.7%、第 2 部 93.4%が「参考になった」と回答し、次年度の当該科目開講に向け有意義な時間が持たれたことが確認された。

3. ピアレビューの実施

ピアレビューは開始から 4 年目を迎え、参加者固定化の解消、評価の視点の導入等の課題に順次取り組んだ。参加者の固定化に対しては、平成 28 年度からピアレビュー実施期間を前期、後期各 2 週間から各 3 週間に拡大したが、参加者層の大きな変化は見られなかった。今後は通年の実施、参加の義務化について検討していく予定である。評価の視点の導入については、見学者は見学後の感想を記載し、公開者はその感想を基に授業の振り返りを行うとともに見学者への書面による回答を行うという従来の結果共有の方法を一步進め、見学者が用いるための評価票を作成し、平成 28 年度後期から導入した。今後は、新しい評価票の実用性、授業改善の効果等を検証していく。

4. 定期的な FD 部会開催と FD 活動報告書の作成、年報への収録

月 1 回定例にて会議を開催し、FD 活動の企画・運営、情報収集など実施した。その結果は議事録に蓄積するとともに、本報告書にまとめた。本報告書は 2016 年度年報に収録する予定である。

5. FD ネットワーク“つばさ”など外部セミナーへの参加による情報授受

FD ネットワーク“つばさ”に参加し、他大学の教職員と FD に関する諸問題及び対応策と問題意識を共有した。また、「学生 FD サミット 2016」（平成 28 年 3 月、日本大学）に参加し、本学でも引き続き学生 FD の導入に向けて、情報を収集していくことを確認した。

6. 今後の活動について

平成 29 年度は、教育に関連する新しい情報に広く目を向け、適切に取り込みながら、前年度の取り組みを継続、発展させることを基本方針とする。各事業の重点課題と取り組みの方策は次のとおりである。

(1) 学生による授業評価

重点課題：対象科目の拡大と形成的評価の強化

取り組み：①学外実習評価アンケートを実施する学科、授業科目の拡大

②授業中間アンケート実施率向上に向けた PR 活動

(2) FD 研修会・FD ワークショップ

重点課題：教育に関連する最新情報の共有と、教員のニーズに沿った体験的学習の拡大・充実

取り組み：①年間 1 回以上の FD 研修会の開催

②年間 1 回以上の FD ワークショップの開催

(3) ピアレビュー

重点課題：参加者固定化の解消と授業改善への活用

取り組み：①授業公開期間の見直し

②参加義務化の検討

③見学者による授業評価導入の影響及び効果の検証

(4) 定期的な FD 部会開催と FD 活動報告書の作成、年報への収録

重点課題：FD 活動における PDCA サイクルの循環

取り組み：①FD 活動報告書による FD 活動実績と今後の方針の学内への周知

②FD 活動に対する継続的な意見集約とフィードバック

(5) FD 活動の活性化・充実化に向けた情報授受

重点課題：持続的な情報授受と学内への迅速な発信

取り組み：①FD ネットワーク“つばさ”及び他大学のFD セミナー等への参加

②反転学習、IT を駆使した授業等、最新の授業ツールに関する情報収集と学内への発信

③ホームページ等による本学のFD 活動に関する学外への情報発信

④FD-SD 連携に関する情報収集

⑤授業改善活動への学生の参画のあり方に関する情報収集

明海大学

不動産学部 准教授 兼重 賢太郎

2016年度の明海大学浦安キャンパスにおけるFD活動は、例年通り、浦安キャンパスFD委員会が中心となつて行う「全学レベルのFD活動」と、各学科及び総合教育センターがそれぞれに取り組む「学科・センターレベルのFD活動」の2本立てで実施した。

全学レベルのFD活動としては、「授業評価アンケート」と特別企画（浦安キャンパスの全教職員対象の「FD・SD講演会」等）があるが、それぞれについて今年度の実施状況を紹介したい。

①「授業評価アンケート」

・実施期間：2016年12月5日（月）から12月17日（土）まで

・実施科目：各教員1科目

※原則、アンケート実施学期に専任教員及び非常勤教員が担当する学部授業科目のうち、履修登録者数が最も多い1科目において実施。

・内容：板書、教員の話し方、説明の判りやすさ等11項目

・評価：5段階評価

・結果反映：教員は結果に対する改善策をFD委員長へ提出

今年度は上記の要領により、294科目〔対象学生数（概算）延べ約12,300名〕で実施した。昨年度と同様に、学生番号の記入はさせず、匿名で実施した。

なお、現在、アンケート結果の集計中である。

②「FD・SD講演会」

開催日時：2016年5月26日（木）17:00～18:30

テーマ：「大学教育改革について」

講演者：茂里毅氏

（文部科学省初等中等教育局教職員課長）

文部科学省の最前線でご活躍されている茂里毅氏をお迎えし、大学教育をはじめとする最近の教育改革の方向性について、お話しいただいた。大学教育のみならず、初等中等教育を含めた教育行政全体の大きな見取り図の中で、大学教育改革の力点は何か、初等中等教育と高等教育とがどのように連携していくべきなのかなど、最前線の現場ならではのエピソードを交えつつ、示唆に富んだお話をいただいた。



次に、2016年度に各学科及び総合教育センターが独自に実施した主なFD活動を以下に紹介する。（2017年3月31日までの実施予定を含む。）

・日本語学科

新聞講読指導のためのワークショップの開催

グローバル・スタディーズ研究会

・英米語学科

プレゼンテーションの奥義を学ぼう

ライティングとリーディング教科書選定のためのFD

勉強会

・中国語学科

中国語学科主催FD講演会

テーマ：「産業界が求める大学教育」

講演者：浦野光人氏（株式会社ニチレイ 相談役）

・経済学科

科研費獲得のためのFD

・不動産学部

教育効果を高める教授方法、大学教育への社会的期待を考へるための講演会

・ホスピタリティ・ツーリズム学科

FD会議

授業相互オブザーブ

授業改善のための参考資料購入及び講座の実施

英語教員間及び英語教員とゼミ担当教員間の連携強化

・総合教育センター

「学修の基礎」2科目の学修成果に関するデータの整備と活用

総合教育センター主催 FD 講演会

大学における FD 活動の重要性が益々深まる中、2016年度、本学においても全学的に積極的な取り組みがなされた。来年度以降も『FD ネットワーク “つばさ”』の加盟校と密接に連携を図りながら、本学の FD 活動の充実を図っていく所存である。

国際武道大学

本学の FD 活動は、大学の質保証との連携を図るため、「内部質保証検討委員会」の下に配置されている「FD 部会」を中心に企画、運営を行っている。2016年度の主な FD・SD の取り組みは、次の3点である。

1. 体育系大学FD・SD研究会の開催

昨年度に立ち上げた「体育系大学FD・SD研究会」を定期的に開催した。本研究会は、体育系大学における教育に関する効果的な手法を調査・研究し、会員相互及び社会と広く研究連携することで、教育研究の質保証・向上を図ることを目的としている。

なお、この研究会は「大学教育の質的転換に向けた取り組み」として、国際武道大学FD・SD研修会を兼ねており、多くの教職員が参加している。

2. 学内SD研修会の開催

大学設置基準等の改正による2017年4月からのSD研修の義務化に先行し、2016年度内にSD研修会を4回開催した。本研修は全職員を対象として実施し、本研修会を通して大学職員に必要な知識及び技能の習得、さらに能力の向上を目的としている。なお、講師は本学職員が努めた。



学内 SD 研修会様子

3. 学生による授業評価アンケートの実施

従来から実施していたポータルサイトによる「学生による授業評価アンケート」の設問内容見直し、自由記述欄への記入を重視した。その結果、学生たちから多くの意見が寄せられた。

2016年度におけるFD・SD活動は次のとおり

- 2016年 6月 FDネットワーク“つばさ” 運営協議会参加
- 6月 体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催①
- 6月 前期「学生による授業評価アンケート」の実施（本学独自）
- 7月 体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催②
- 8月 私大連 FD推進ワークショップ（新任専任教員向け）参加
- 8月 大地連携ワークショップ参加（学生2名）
- 9月 FDネットワーク“つばさ” 大学間連携SD研修会参加
- 10月 体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催③
- 11月 後期「学生による授業評価アンケート」の実施（本学独自）
体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催④
FDネットワーク“つばさ”プロジェクト シンポジウム参加
- 12月 FDネットワーク“つばさ” 運営協議会参加
学内SD研修会①
- 2017年 1月 学内SD研修会②
- 2月 体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催⑤
学内SD研修会③
- 3月 体育系大学FD・SD研究会及び学内FD・SD研修会の開催⑥
学内SD研修会④
大学コンソーシアム京都 FDフォーラム参加

了徳寺大学

平成 28 年度は、以下のような FD 活動を行いました(予定を含む)。

1. 学内研修会

全学教員研修会 平成 28 年 9 月 1 日 (木)

外部講師を招き、「学生の能動的な学習を促進する授業の作り方」をテーマに講演を拝聴した。昨年度的全学教員研修会に引き続いた学生の学修支援を中心に実施予定としている。

2. 学生による授業改善アンケートの実施

今年度も引き続き FD ネットワーク“つばさ”の授業改善アンケートを前期、後期において、非常勤講師を含むすべての教員を対象に実施。集計結果は各教員へ返却され、教員はリフレクションペーパーを担当科目ごとに作成し、授業改善に取り組んでいる。アンケート結果は、学内掲示板及び学内 Web 掲示板にて公表している。

3. 公開授業・検討会

今年度は 2 回の全学公開授業を開催した。いずれも授業後に引き続き検討会を行い、教員間で活発な意見交換がなされた。

① 第 1 回全学公開授業・検討会

平成 28 年 7 月 1 日 (金) 2 限

『理学療法評価学 I』理学療法学科 教授 武内朗

② 第 2 回全学公開授業・検討会

平成 28 年 11 月 30 日 (水) 4 限

『臨床柔道整復法対実技』整復医療・トレーナー学科教授 山本清・横山健二非常勤講師

4. 学外 FD 研修会、研究会等参加実績 (予定を含む)

① 第 17 回 FD ネットワーク“つばさ”協議会

1 名参加 (6 月 4 日 山形大学)

② 第 16 回山形大学 FD 合宿セミナー

2 名参加 (9 月 5 日、6 日 協同の杜 山形県農業協同組合研修所)

③ 第 18 回 FD ネットワーク“つばさ”協議会

1 名参加 (平成 28 年 12 月 10 日 山形大学)

④ 大学コンソーシアム京都 第 22 回 FD フォーラム

2 名参加予定 (平成 28 年 3 月 4 日、5 日 コンソーシアム京都)

5. その他

① 授業改善委員会を毎月 1 回開催

② 学習成果等アンケートの実施

(全学年対象 平成 28 年 12 月実施)

6. 今後の展望

FD 活動への取り組みは定着しているものの、他教職員への周知、報告等が行き届いていない部分があるため、その点を重点的に全学に広めていきたい。今年度まで引き続いて行っている活動に加えて、来年度以降も計画的に取り組んでいくことを検討している。

職員による SD 活動、学生 FD 活動も合わせて積極的に推進していきたい。

東京造形大学

1.FD 委員会の開催

FD 委員会では、授業評価アンケートの結果をふまえ、同アンケートの自由記述にて学生から指摘があった点の審議、アンケートの効果的な実施や活用の方法について検討を行なった。

2.講演会および講習会の実施

FD に関する講演会および講習会を以下のとおり実施・計画している。

①「科研費研修会」

2016 年 8 月の教授会開催日に科研費研修会を開催した。学内教授より、科学研究費補助金の概要や重要性、本学の採択状況、申請手続きや申請するにあたってのポイントを確認した。

②「キャンパス・ハラスメント防止研修」

2017 年 3 月の教授会開催日にハラスメント講習会を実施できないか、ハラスメント防止・対策委員会に検討依頼中である。

3.授業評価アンケートの集計結果の通知方法および実施率向上について

授業評価アンケートの集計結果について、従来は紙媒体と Web で担当教員に通知していたが、紙媒体による通知には時間がかかり、前期アンケート結果の通知を後期の授業開始前までにできないことから、後期の授業開始時からアンケート結果に基づいた授業改善ができるよう Web のみによる通知とした。

また、これまでは授業評価アンケートの未実施科目が多数ある場合にのみ注意喚起をしていたが、今後は 1 科目でも未実施科目があれば、未実施である理由を書面で確認す

ることとした。なお、担当教員より授業出席者が3名以下で未実施であると報告があった場合には、授業評価アンケートの実施要領に基づいた対応のため、未実施である理由を確認しないこととした。

4. シラバスの組織的点検について

シラバスを組織的に点検することについて、一部の部会での実施に留まっていることから、2016年度中に組織的な対応を取ることに付いて、検討を開始した。

5. FD 活動報告書

昨年度のFD活動に関する報告書を作成した。この報告書は、本学ホームページ (<http://www.zokei.ac.jp/university/fd/>) にて公表している。その中で、学生による授業評価アンケートの結果を前・後期で総括している。

以上

東京家政学院大学

東京家政学院大学では、教育理念及び教育目標に基づき、教員が主体的に行う授業改善に資することを目的とし、教育方法の研究、工夫を積極的に推進するため、学長のもとに、東京家政学院大学教育改善（FD:ファカルティ・ディベロップメント）委員会を置き、年間計画を立て実施している。平成28年度の主な活動は以下のとおりである。

1. 授業評価アンケートの実施

平成28年度は、「東京家政学院大学 授業評価に関する細則」を制定し、細則の方針に基づき、学生による授業評価アンケートを実施した。

平成28年度の実施概要

- ①授業評価アンケート項目（設問）を見直し、項目内容の変更と追加をした。
- ②教員が担当科目の中から1～2科目を選択（履修者が10人以下の科目を除く）して実施。
- ③実施期間：前期 平成28年7月19日～8月1日
後期 平成29年1月18日～2月2日
- ④評価結果の集計データをホームページで公開。
- ⑤満足度の高い科目別のデータを学内の電子掲示板で公表。

2. 授業公開

教員相互で授業公開・授業参観を行うことにより、授業内容の検討及び授業方法の改善を図ることを目的として実施している。

平成28年度は、前年度の後期授業評価アンケートデータから、満足度の高い各学科の授業を選び、後期の授業公開・授業参観を実施した。

平成28年度の実施概要

①前期：原則として、教員の全担当科目を授業公開の対象として実施した。

実施期間：平成28年6月9日～7月29日

②後期：前年度後期の授業評価アンケートデータから、満足度の高い各学科上位2の授業を選び、授業公開・授業参観を実施した。

実施期間：平成28年12月9日～

平成29年1月26日

3. FD・SD 講演会（研修会）

- ・第1回：平成28年10月20日開催【FD委員会主催】
テーマ：「大学はどのように、なぜ教育改革に邁進するの—事例紹介を含め、支援事業者が痛感すること—」
講演者：灘 成昭氏（株式会社リアセック）
- ・第2回：平成29年1月26日開催【FD委員会・保健管理委員会共催】
テーマ：「最近の女子学生の心理的特徴とその対応について」
講演者：吉村 麻奈美氏（津田塾大学ウェルネス・センター 専任カウンセラー）

4. 学外FD・SD 研修会参加実績

- ・第17回FDネットワーク“つばさ”FD協議会（平成28年6月4日）
- ・第6回大学コンソーシアム八王子FD・SDフォーラム（平成28年8月29日・30日）
- ・“つばさ”プロジェクトシンポジウム（平成28年11月26日）
- ・第18回FDネットワーク“つばさ”FD協議会（平成28年12月10日）
- ・大学コンソーシアム八王子FD・SD専門委員会若手・中堅教職員勉強会（平成28年12月14日）

東京造形大学

1. FD 委員会の開催

FD 委員会では、授業評価アンケートの結果をふまえ、同アンケートの自由記述にて学生から指摘があった点の審議、アンケートの効果的な実施や活用の方策について検討を行なった。

2. 講演会および講習会の実施

FD に関する講演会および講習会を以下のとおり実施・計画している。

①「科研費研修会」

2016 年 8 月の教授会開催日に科研費研修会を開催した。学内教授より、科学研究費補助金の概要や重要性、本学の採択状況、申請手続きや申請するにあたってのポイントを確認した。

②「キャンパス・ハラスメント防止研修」

2017 年 3 月の教授会開催日にハラスメント講習会を実施できないか、ハラスメント防止・対策委員会に検討依頼中である。

3. 授業評価アンケートの集計結果の通知方法および実施率向上について

授業評価アンケートの集計結果について、従来は紙媒体と Web で担当教員に通知していたが、紙媒体による通知には時間がかかり、前期アンケート結果の通知を後期の授業開始前までにできないことから、後期の授業開始時からアンケート結果に基づいた授業改善ができるよう Web のみによる通知とした。

また、これまでは授業評価アンケートの未実施科目が多数ある場合にのみ注意喚起をしていたが、今後は 1 科目でも未実施科目があれば、未実施である理由を書面で確認することとした。なお、担当教員より授業出席者が 3 名以下で未実施であると報告があった場合には、授業評価アンケートの実施要領に基づいた対応のため、未実施である理由を確認しないこととした。

4. シラバスの組織的 point 検について

シラバスを組織的に point 検することについて、一部の部会での実施に留まっていることから、2016 年度中に組織的な対応を取ることに付いて、検討を開始した。

5. FD 活動報告書

昨年度の FD 活動に関する報告書を作成した。この報告書は、本学ホームページ

(<http://www.zokei.ac.jp/university/fd/>) にて公表している。その中で、学生による授業評価アンケートの結果を前・後期で総括している。

以上

帝京平成大学

FD 委員会副委員長 市川 毅

I. はじめに

本学は千葉県市原市、東京都豊島区・中野区の 3 地域にキャンパスを有する 5 学部 19 学科からなる総合大学で、「実学」の精神を基とする建学の精神に則り、医療・健康・福祉・教育・経営・情報等の分野で活躍できる人材の育成に取り組んでいる。以下では、平成 28 年度の本学における FD 活動についてその概要を報告する。

II. FD 委員会の年間活動方針

本年度の第 1 回 FD 委員会において、以下の「年間活動方針」を決定し、以後それに従って種々の取り組みを行ってきた。

- ① キャンパス間の連携をより強化した全学的 FD 活動の推進
- ② 内発的・主体的な取り組みとしての FD 活動の推進
- ③ FD 活動と SD 活動の協働・連携を前提とした更なる活性化

III. FD 活動関連の恒常的な取り組み

1) 公開研究授業

前期 中野キャンパス 6 月 20 日～7 月 3 日

公開： 66 件 合評会：7 月 28・29 日

池袋キャンパス 6 月 20 日～7 月 2 日

公開： 23 件 合評会：7 月 11・22 日

千葉キャンパス 6 月 20 日～7 月 2 日

公開： 20 件 合評会：7 月 22 日

後期 中野キャンパス 11 月 14 日～12 月 3 日

公開： 69 件 合評会：12 月 16・19 日

池袋キャンパス 11 月 28 日～12 月 3 日

公開： 401 件 合評会：12 月 12・16 日

千葉キャンパス 11 月 21 日～12 月 3 日

公開： 22 件 合評会：12 月 26 日

- 2) 「学生による授業評価」アンケート
- 前期 中野キャンパス 7月4～10日 件数：258件
池袋キャンパス 7月4～9日 件数：170件
千葉キャンパス 7月4～9日 件数：106件
- 後期 中野キャンパス 12月5～10日 件数：277件
池袋キャンパス 12月5～10日 件数：169件
千葉キャンパス 12月5～10日 件数：102件
- ※アンケート集計結果が出た段階で、教員は評価結果を踏まえリフレクション・シートを作成・公開。

- 3) 学外研究会・講演会等への参加と学内での情報共有
- ・6月4日 第17回FDネットワーク“つばさ”FD協議会
 - ・7月8日 第18回manabaセミナー
 - ・8月1日 教育改革FD/ICT理事長・学長等会議
 - ・9月6～8日 私立大学情報教育協会「教育改革ICT戦略大会」

IV. その他（学内講演会・学習会等）

- 1) 4月2日 専任教員説明会におけるFDについての説明（全教員対象）

- 2) 4月2日 セミナー教育ワークショップ
- ・「3分間質問」とプレイング・ストーリー・カード「カタルタ」の活用紹介
 - ・フレッシュセミナー等で行うグループワークの紹介（ブレインストーミングを使用した課題作り）

- 3) 4月13日 FD特別公開授業（薬学科）
患者の主観的QOLと難病ケア

- 4) 4月20日 セミナー担当教員情報交換（経営マネージメント学科）
フレッシュセミナー・アドバンスセミナー実施に関するノウハウおよびシラバス作成等に関する情報の交換

5) ルーブリック勉強会関連

- 池袋キャンパス
- 7月22・27日 ルーブリック勉強会（第1回・第2回）
 - 8月10・22日 ルーブリックワークショップ（第3回・第4回）

- 中野キャンパス
- 7月27・29日 ルーブリック勉強会（第1回・第2回）
 - 8月18・26日 ルーブリックワークショップ（第3回・第4回）

- 千葉キャンパス
- 6月16・27、8月1日、11月1日
FD研究会（第1～第4回：ルーブリッ

クの基礎）

- 8月22・23日 ルーブリックワークショップ（第1回・第2回）

- 6) 市民・学生の主体的な学びを引き出す
～アクティブラーニングとワークショップデザイン～
- 5月14日 アクティブラーニングの基礎、ファシリテーションの基本、ワークショップデザインの基本
講師：福島毅氏（千葉県柏市教育研究所）

7) アクティブラーニング講演会

- 9月7日 「アクティブラーニングの導入と実践」
講師：産業能率大学 小林昭文教授

8) eポートフォリオ講演会

- 平成29年1月31日 「eポートフォリオの実際と事例について」
講師：東京学芸大学 森本康彦准教授

9) 「FD NEWSLETTER」刊行（予定）

発行日：平成29年3月末 ※毎年刊行している本学FD活動について報告するニュースレター

北里大学

北里大学高等教育開発センターでは、FD関連活動として、平成28年度に次の事業を実施した（一部平成27年度末に実施の事業も含む）。

(1) 講演会等の開催（相模原キャンパス）

- 1) Moodle講習会（参加者54名）
センターでは学内向けの教育支援システムとしてMoodleを提供している。平成28年3月7日（月）・3月8日（火）に使用方法に関する講習会を実施した。これまで利用経験のない教職員を想定して、実際にMoodleでどのようなことができるのか体験することを中心とした、基礎的な講習を実施した。

- 2) 平成28年度FD・SD合同研修会（参加者52名）
平成29年1月23日（月）に「メンタル面での障害を持った学生に対する支援体制」を大テーマとして研修会を開催した。基調講演・事例紹介ののち、各学部等の教員・職員混合のグループによるディスカッション・発表を行い、部門間の情報共有と今後の必要な組織体制等の共通理解が図られた。

(2) 新任教員研修の開催（参加者42名）

平成28年度は8月9日（火）・8月10日（水）の2日間、北里大学相模原キャンパスにおいて、人事部と共催に

より開催した。

1日目は理事長・学長による本法人や本学の現況、本学の教員としての心構えなどについての講話ののち、外部トレーナーによるコミュニケーション研修『教員としてのコミュニケーション能力に磨きをかける』を行い、チームごとに対人コミュニケーションの傾向を分析し、ディスカッションなどを行った。

2日目は学内教職員による「最近の学生気質と学生相談の傾向」「学生調査結果に見る本学の学生像」の各講演ののち、グループワークを実施し、チームごとにこれまでの自身の経験を振り返りながら、学生対応等の解決策を模索した。

(3) レポート作成のためのガイドラインの発行

昨年度に引き続き、レポートの書き方に悩む学生のために、小冊子『レポート作成のためのガイドライン』を発行し、平成28年度入学者全員と、教職員の希望者に配付した。

(4) 年報の発行

平成27年度北里大学高等教育開発センター年報を発行した。本年報にはセンターの活動実績の概要のほか、例年全学部学生を対象に実施している「北里大学における学修等に関するアンケート」の調査結果等も掲載しており、今後の教育改善に活用する。



新任教員研修

神奈川大学

神奈川大学は、2012年4月「教育支援センター」を開設した。本センターは、高等教育のユニバーサル化に伴って本学に入学してくる多様な学生に対する教育の質保証と向上を使命としている。

本センターの第1の活動は、FD活動であり、本学の教育理念と各学部・研究科の教育目標に基づき、教員の自主的・自律的な日常的教育改善を実施する活動及びそれを支援するため、教員と職員とが協働し、本学学生の参画を得て、組織的な研修及び研究を実施している。

第2の活動は、学生支援活動であり、学生のコミュニケーションの場として各キャンパス内に「KUスクエア」を開設し、学習困難学生への学習支援の他に、障がい学生の教育支援、学生ボランティア活動支援を行っている。

1. 2016年度第1回FD研修会「地域連携による体験学習—企業・団体での実践を通して社会課題を学び、実践力を磨く—」

大学設置基準第42条の2の新設（2011年4月施行）により、各大学には教育課程の実施及び厚生補導を通じたキャリア教育が求められている。このことから学生から社会人への移行期におけるキャリア支援等の地域連携による体験授業の実践報告及びワークショップが横浜キャンパスにて行われた。

2. 横浜市内4大学(神奈川大学、関東学院大学、横浜国立大学、横浜市立大学)がFD活動（教学運営に係るSD活動を含む。）について連携する包括協定を締結

神奈川大学教育支援センター、関東学院大学高等教育研究・開発センター、横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターによる「FD活動の連携に関する包括協定」に新たに横浜市立大学が加わり、2017年2月20日(月)調印式が執り行われる。

また同日開催にて「ヨコハマFDフォーラム'17」が予定され、「大人数教育が変われば大学が変わる」を全体テーマとして、学生・教員・職員の3者で考える授業改善についてパネルディスカッション及びワークショップが行われる。

3. 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」(2016年4月施行)の対応

障がい学生の教育支援を担う教育支援センターでは、障害者差別解消法の施行に伴い、全学部教授会にて障がい学生支援アドバイザーによる障がい学生支援に関するFD研修会を開催した。

4. 2016年度の主なFD活動(まとめ)

- 4月1日 新任教員対象FD研修会
- 4月初旬 新入生なんでも相談窓口アスクカウンター
- 6月4日 FDつばさ第17回協議会(山形大学)
- 6月10-12日 大学教育学会(立命館大学)
- 9月6-7日 学生FDサミット2016夏(札幌大学)
- 11月2日 第1回FD研修会(地域連携による体験学習)
- 12月3-4日 大学教育学会課題研究集会(千葉大学)
- 12月4日 英語授業実施のための講習会
- 12月13日 教育改善のための神大トークセッション
- 12月17-18日 推薦入試対象プレ神大生ミーティング
- 1月18日 全国私立大学FD連携フォーラム懇談会
- 2月20日 ヨコハマFDフォーラム'17



以上

相模女子大学

相模女子大学では、教育目標に基づき、学生の学びの向上と成長を目的とし、教員、職員、及び学生が協働して組織的にFD活動に取り組んでおり、全学FD委員会がその活動の柱となる年間計画を立て、実施している。2016(平成28)年度の主な活動は以下のとおりである。

1. 学生による授業評価アンケートの実施

卒業研究、ゼミナール等を除いた科目の中から学生の要望も取り入れ、Semesterあたり専任教員2科目以上、非常勤講師1科目以上で実施した。アンケートは、全科目共通9題と自由作成3題からなるマークシートの設問形式と自由記述欄で構成され、マークシートの集計結果と自由記述欄をもとに、各教員は所見(結果に対してのコメント・改善のための方策・環境面(施設・設備)への要望)を提出する。提出された所見は学内ホームページにて公開する。

2. 教員研修会の実施

1) 新任教員研修会(2016年4月1日開催)

内容:着任後の教育・研究がスムーズに実施されることを目的とし、「相模女子大学の歴史と教育」、「FD活動」、「研究倫理」、「研究活動支援体制」等について説明を行う。

2) FD研修会

【第1回】2016年7月14日開催

テーマ:授業での悩みや困りごとをみんなで解決しよう
〈悩みごと①〉グループ学習の問題点について
〈悩みごと②〉基礎学力の低い学生の対応について

内容:事前アンケートで寄せられた様々な“授業での悩みや困りごと”について、教員だけでなく職員も交えたグループディスカッションを行い、解決策を探る。

【第2回】2016年12月1日開催

テーマ:知っておくと役立つ精神疾患と対応 —青年期の心性を踏まえて

内容:精神科医の井上勝夫先生による、具体的な症例別の特徴や、事前に受け付けた教職員からの相談への対応方法について講演。

3. 授業公開(公開期間 2016年12月5日~12月16日)

専任教員が担当する全ての授業に定員を設けて公開し、昨年に引続き教員だけでなく職員も参観可能とした。

4. 学外FD研修会、研究会等参加実績

・大学FD学習会2016(2016年5月20日)

主催:(株)教育ソフトウェア

・平成28年度教育改革ICT戦略大会(2016年9月7日)

主催:私立大学情報教育協会

・第22回FDフォーラム(2017年3月4日、5日)

主催:大学コンソーシアム京都

・実践的FDプログラム オンデマンド講義受講

以上

湘南医療大学

坂上 昇

本学は2015年4月に開学したばかりの新設の大学です。

地域に貢献できる医療専門職を養成することを目的に設立され、看護学科とリハビリテーション学科（作業療法学専攻、理学療法学専攻）の2学科で構成され、1学年の定員が160名の小規模な組織です。大学名に「湘南」とついているので茅ヶ崎近辺を想像されるかもしれませんが、キャンパスは横浜駅から2駅の東戸塚にあります。

開学と同時に、大学を運営していくための多くの委員会が設置されました。その中には当然のことながらFD委員会もあり、着任したばかりの教職員がはじめて顔を合わせるような形で委員会がスタートしました。数多くあるFD活動の中で喫緊の課題が、学生による授業評価の実施でした。本学独自の授業評価アンケートを作成できればそれに越したことはないのですが、それに掛けられる時間と労力があまりにもないのが現状でした。そんな時、委員の中から先駆的FD活動をされている「FDネットワーク“つばさ”」への加盟についての提案がなされ、加盟が決定しました。それにより、開学初年度の前期より学生による授業評価を実施することができました。

湘南医療大学は船出をしました。FD委員会が何とか立ち上がり、活動は始まったばかりです。そんな組織が、これからFD活動を充実させ、さらに発展していく上において、「FDネットワーク“つばさ”」が提供してくださる数多くのFD関連事業は、進路を示してくれる灯台の灯りのごとく、貴重な指針であると思っています。

授業評価の利用に留まるだけでなく、質の高い教育活動の実践のためにも、開催されている集会やワークショップに参加し、そこで得た知見を学内の活動に還元することができればと考えています。

ご指導の程、よろしく願いいたします。

第3章

学生による授業評価の実施状況

第3章 学生による授業評価の実施状況

はじめに

FDネットワーク“つばさ”の中心事業として授業評価アンケートがある。アンケート用紙は山形大学で行われてきたものと共通のものを利用している。

現在、共通フォーマットによる授業評価アンケートの実施は、17校が利用している。

アンケート結果については、つばさ事務局でデータを集計し、その結果を各校にフィードバックしている。

参加校の実施状況は、以下のとおりである。

各大学の授業評価アンケート実施状況（前期）

大学等名	実施科目数
北翔大学 北翔大学短期大学部	3 1 3
山形大学（基盤教育）	4 3 4
山形県立保健医療大学	1 1 0
青森中央学院大学	1 3 1
仙台大学	3 5 1
東北生活文化大学 東北生活文化大学短期大学部	1 5 1
石巻専修大学	1 9
東北文教大学 東北文教大学短期大学部	3 3 8
東日本国際大学	1 3 7
青森中央短期大学	1 2 8
仙台青葉学院短期大学	2 2 5
羽陽学園短期大学	4 8
桜の聖母短期大学	8 5
いわき短期大学	4 8
鶴岡工業高等専門学校	7 9
了徳寺大学	1 4 8
湘南医療大学	7 5

第3章 学生による授業評価の実施状況

北翔大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
肢体不自由教育Ⅰ	64	64	100.00	9	5	6	1.4	3.7	3.22	3.38	3.76	3.77	3.3	2.91	2.69	3.59	3.09	2.88	3.06	4	3.15
肢体不自由者の心理・生理・病理	105	105	100.00	9	5	6	0.79	3.65	3.39	3.66	3.72	3.78	3.61	3.42	3.02	3.72	3.64	3.48	3.52	4	3.51
肢体不自由教育Ⅱ	70	70	100.00	9	5	6	1.82	3.7	3.14	3.21	3.46	3.54	3.16	2.76	2.75	3.33	2.97	3.06	3.2	4.33	3.13
生涯スポーツ(障がい者スポーツ)	31	31	100.00	1	5, 6	6	2.61	4.26	4.32	4.26	4.03	4.06	4.42	4.26	4.29	4.33	4.16	3.77	4.19		4.37
生涯スポーツ(障がい者スポーツ)	34	34	100.00	1	1	5	2.39	4.44	4.32	4.35	4.09	4	4.5	4.29	4.35	4.44	4.38	4.15	4.21	3.83	4.44
卒業研究	9	9	100.00	9, 5, 6	1, 3	6	0.5	4.67	4.67	4.56	4.22	4.33	4.56	4.56	4.67	4.56	4.56	4.67	4.89		4.78
健康産業施設実習	21	21	100.00	5	1	1	0.3	4.62	4.67	4.57	4.43	4.43	4.52	4.57	4.33	4.29	4.57	4.48	4.48		4.6
運動処方演習	21	21	100.00	5	6	1	1	4.43	4.43	4.48	4.57	4.57	4.48	4.48	4.52	4.52	4.48	4.57	4.48		4.6
体力測定評価演習	33	33	100.00	1	6	5	1.67	4.3	4.27	4.33	4.06	4.03	4.12	4.27	4.3	4.48	4.39	4.39	4.29	4.09	4.39
体力測定評価演習	40	40	100.00	9	5	6	1.88	4.4	4.3	4.35	4.28	4.38	4.35	4.35	4.28	4.35	4.38	4.25	4.3	4.08	4.36
生涯スポーツ(野球・ソフトボール)	28	28	100.00	1	1, 2	3	1.04	4.79	4.71	4.68	4.61	4.68	4.86	4.82	4.71	4.71	4.71	4.75	4.75	4.75	4.81
こどもの運動遊び研究	29	29	100.00	9	5	6	0.54	4.66	4.52	4.55	4.38	4.45	4.79	4.72	4.59	4.72	4.69	4.66	4.66	4.5	4.76
こどもの運動遊び研究	40	40	100.00	9	5	6	0.77	4.58	4.6	4.69	4.4	4.38	4.8	4.78	4.75	4.7	4.78	4.8	4.75	3	4.8
専門演習Ⅰ	5	5	100.00	1, 3	1, 2, 3, 4	6	1.75	4.6	4.4	4.6	4.4	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4	4.75
コミュニケーション論	21	21	100.00	1	6, 5, 6	6	2.19	4.19	4.29	4.48	4.43	4.48	4.76	4.71	4.76	4.76	4.81	4.71	4.57	4.5	4.71
野外教育論	136	134	98.53	1	2	6	1.43	4	4	3.99	4.01	3.97	4.12	3.95	3.97	4.06	3.94	3.9	3.85	3.58	4.03
生涯スポーツ(バドミントン)	19	19	100.00	1	2	3	0.88	4.42	4.16	4.16	3.89	3.79	4.16	4	4	4.11	4	4.11	4.11	3.4	4.21
生涯スポーツ(バドミントン)	17	17	100.00	1	2, 4	3	0.47	4.71	4.59	4.59	4.47	4.47	4.82	4.29	4.53	4.35	4.12	4.35	4.59	4.57	4.59
生涯スポーツ(バドミントン)	11	11	100.00	1	2	5	1.73	5	4.73	4.73	4.73	4.73	5	4.73	4.91	4.82	4.82	4.73	4.91	4.75	4.82
生涯スポーツ(バドミントン)	22	22	100.00	1	2, 5, 6	3	1.67	4.59	4.59	4.55	4.45	4.45	4.59	4	4	4.23	4.14	4.15	4.27	4.67	4.32
栄養と健康	110	110	100.00	1	6	6	1.23	4.16	3.9	4.08	4.12	4.18	4.19	4.13	4.23	4.32	4.23	4.27	4.18	4.07	4.3
栄養と健康	61	61	100.00	1	1, 5, 6	6	0.78	4.61	4.25	4.48	4.44	4.34	4.49	4.49	4.62	4.62	4.69	4.48	4.57	4.31	4.66
心理統計法	88	88	100.00	9	5	6	1.89	3.67	3.3	3.48	3.76	3.82	3.75	3.35	3.43	3.76	3.52	3.76	3.73	3.62	3.55
知的障害者の心理・生理・病理	146	146	100.00	9	5	5	1.12	3.8	3.53	3.77	3.77	3.68	3.66	3.42	3.28	3.73	3.49	3.68	3.72	3.86	3.72
専門演習Ⅰ	5	5	100.00	3	5, 6	5	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
学校教育研究B	13	13	100.00	5	5	3	2	4.15	4.38	4.46	4.31	4.38	4.85	4.62	4.46	4.62	4.77	4.46	4.38	4.67	4.58
生涯スポーツ指導演習(バスケットボール)	21	21	100.00	9	5	6	1.25	4.52	4.52	4.62	4.52	4.62	3.76	3.95	4.05	4.14	3.86	4.19	4.2	4.5	4.25
レクリエーション実技	61	61	100.00	1	2, 5	6	1.73	4.43	4.54	4.5	4.43	4.47	4.7	4.64	4.67	4.73	4.64	4.62	4.54	4.53	4.69
スポーツ教育概論	170	170	100.00	9	2	10	1.34	3.98	4.04	4.05	4.08	4.11	4.08	3.96	3.75	4	3.97	4.04	4.03	3.98	4
スポーツマネジメント	84	82	97.62	1	6	3	1.71	3.89	3.84	3.89	3.9	3.91	3.93	3.82	3.84	3.89	3.91	3.8	3.93	3.74	3.96
スポーツマネジメント	66	66	100.00	9	6	6	1.22	4.06	4	4.08	4.06	4.06	3.97	4.03	4	4.12	4.11	4.05	3.98	3.94	4.12
生涯スポーツ(テニス)	30	30	100.00	1	2	6	1.75	4.2	4.33	4.33	4.2	4.1	4.2	4.07	4.1	4.23	3.93	4.23	4.23	4.38	4.2
生涯スポーツ(テニス)	18	18	100.00	1	2, 3, 9	6	1.69	4.11	4.11	4.22	4.28	4.22	4.11	4.06	4.17	4.17	4.22	4.11	4.22	4.25	4.06
生涯スポーツ指導演習(水泳・水中運動)	70	70	100.00	9, 5, 6	6	6	1.52	4.46	4.46	4.46	4.39	4.47	4.53	4.47	4.5	4.49	4.31	4.46	4.37	3.71	4.44
生涯スポーツ(水泳・水中運動)	32	32	100.00	1	1	6	1.23	4.62	4.66	4.72	4.59	4.53	4.62	4.72	4.75	4.69	4.69	4.62	4.47	4.62	4.71
生涯スポーツ(水泳・水中運動)	28	28	100.00	9, 5, 6	1	1	1.3	4.57	4.5	4.25	4.26	4.32	4.46	4.57	4.46	4.5	4.54	4.54	4.43	3.86	4.64
生涯スポーツ(水泳・水中運動)	31	31	100.00	1	5, 6	6	1.11	4.65	4.61	4.58	4.52	4.48	4.84	4.87	4.77	4.68	4.81	4.45	4.61	4.7	4.83
生涯スポーツ(水泳・水中運動)	35	35	100.00	9, 1, 6	5	5	1	4.51	4.6	4.6	4.46	4.51	4.69	4.69	4.69	4.63	4.71	4.37	4.54	4.33	4.63
生涯スポーツ(水泳・水中運動)	32	32	100.00	9	5	6	1.19	4.78	4.69	4.69	4.28	4.41	4.81	4.62	4.72	4.69	4.72	4.38	4.59	4.87	4.84
スポーツ運動学	94	94	100.00	9	5	6	1.03	4.36	4.27	4.34	4.32	4.36	4.52	4.43	4.13	4.56	4.47	4.44	4.48	4.39	4.47
スポーツ運動学	90	90	100.00	9	5	3	1.05	4.52	4.39	4.37	4.34	4.33	4.62	4.58	4.26	4.54	4.59	4.44	4.53	4.36	4.64
生涯スポーツ	76	76	100.00	9	2, 3, 10	6	1.24	4.25	4.03	4.16	4.22	4.21	4.36	4.04	4.16	4.17	4.24	4.07	4.24	4.12	4.24
生涯スポーツ指導演習(体づくり運動)	62	62	100.00	9	5	6	1.81	4.08	4.02	4.05	4.08	4.07	4.11	3.87	3.95	4.02	3.95	3.89	4	3.67	3.98
生涯スポーツ指導演習(体づくり運動)	45	45	100.00	9	5, 6, 10	6	1.65	4.05	3.91	3.91	3.95	3.93	3.87	3.93	3.87	3.87	3.95	3.89	3.91	3.27	3.93
生涯スポーツ学	116	116	100.00	9	5	6	1.34	3.98	3.82	3.86	4.02	4.09	4.1	3.77	3.83	4.05	3.9	3.93	4.09	3.74	3.88
キャリアデザインⅢ	45	44	97.78	9	6, 4, 5	6	1.73	3.75	3.64	3.75	3.89	3.73	3.57	3.14	3.14	3.35	3.16	3.7	3.48	3.25	3.16
施設管理論	26	25	96.15	1	6	3	1.5	3.16	2.68	2.72	3.2	3.2	3.36	2.88	2.92	3	3	2.92	3.24	3.12	2.88
空間デザイン史	7	7	100.00	6, 9	1, 2, 5, 6	3, 5, 6, 7	2.25	3.57	2.71	3.43	3.57	3.71	4	2.86	2.86	3.43	3.29	3	3.43	3	3
スポーツ・バイオメカニクス	102	101	99.02	1	2	3	1.34	4.22	4.08	4.21	4.17	4.15	4.31	4.24	4.2	4.23	4.3	4.24	4.22	4.05	4.22
生涯スポーツ指導演習(バスケットボール)	33	33	100.00	9, 2, 5, 6	6	6	1.26	4.71	4.61	4.47	4.59	4.68	4.34	4.41	4.38	4.44	4.44	4.44	4.44	4.18	4.39
保健体育科教育法Ⅰ	85	84	98.82	9	5	5	1	4.01	4.14	3.65	3.87	3.98	4	4.1	3.75	3.61	4.05	3.79	3.99	3.9	3.71
スポーツ解剖学	27	27	100.00	5, 9	1, 5	3	1.55	4.26	3.52	3.93	4	3.96	4.26	3.96	3.96	4.15	4.04	4.11	4.11	3.6	4
コンディショニング理論	42	41	97.62	9	5	1	1.87	4.24	4.1	4.34	4.37	4.34	4.39	4.39	4.38	4.44	4.46	4.34	4.34	4.36	4.3
運動処方	76	76	100.00	9	5	5	1.4	4.28	4.18	4.24	4.2	4.11	4.26	4.26	4.07	4.41	4.36	4.28	4.26	4.09	4.2
健康学	91	91	100.00	9	1	3	0.87	4.29	4.3	4.33	4.24	4.24	4.27	4.24	4.05	4.25	4.3	4.2	4.27	4.08	4.32
健康学	144	144	100.00	9	5	5	1.16	4.19	4.26	4.26	4.25	4.25	4.35	4.19	3.98	4.28	4.24	4.11	4.11	4.26	4.25
介護基礎演習	9	9	100.00	9	5	6	0	4.56	4.33	4.33	4.22	4.11	4.33	4.11	4.11	4.11	4.11	4.11	4.11	3.33	4.33
障害者福祉論	58	58	100.00	9	5	6	1.08	3.93	2.95	3.45	3.79	3.67	3.4	2.63	2.83	3.17	2.79	3.1	3.51	2.5	2.96
キャリアデザインⅢ	45	45	100.00	9	6	6	1.67	3.78	4.22	4.2	4.18	4.16	4.2	4.24	4.27	4.24	4.38	4.29	4.14	3.17	4.13
生涯スポーツ学	41	41	100.00	9, 1, 4, 5, 6	6	4	1.55	4	3.76	3.66	3.85	3.93	4.1	3.76	3.78	4	3.63	3.76	3.9	3.94	3.92
認知症論	22	22	100.00	9	5, 2, 6	6	1.79	4.05	4.32	4.45	4.59	4.52	4.36	4.41	4	4.55	4.14	4.27	4.36	4.29	4.59
介護技術演習Ⅱ	9	9	100.00	9	5	6	0.14	4.56	4	4.33	4.22	4.22	4.44	4.22	4.33	4.22	4.22	4.33	4.22	3.75	4.44
バリアフリーデザイン論	16	15	93.75	1, 2	2	6	2.64	3.13	3.47	3.73	4	4.07	3.87	3.8	3.73	3.67	4	4.07	3.87	3.33	

第3章 学生による授業評価の実施状況

北翔大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均		
こどもの保健Ⅱ	17	17	100.00		9	5		1.87	4.41	4.35	4.35	4.41	4.35	4.59	4.65	4.47	4.65	4.65	4.65	4.47	4.5	4.75	
現代生活と教育	110	110	100.00		1	5		1.82	4.45	4.42	4.45	4.29	4.27	4.65	4.48	4.42	4.56	4.42	4.32	4.4	4.33	4.52	
教育課程論(幼・小)	67	67	100.00		9	5		1.69	4.16	4.25	4.22	4.3	4.39	4.58	4.3	4.22	4.43	4.43	4.33	4.48	4.56	4.34	
小学校教育研究Ⅰ	54	54	100.00		9	5		1.2	4.59	4.56	4.54	4.56	4.59	4.67	4.54	4.56	4.67	4.65	4.56	4.63	4.6	4.64	
算数科概論	81	81	100.00		9	5		1.19	4.4	4.3	4.37	4.26	4.22	4.56	4.4	4.26	4.49	4.27	4.44	4.33	4.12	4.47	
図画工作科指導法Ⅱ	111	111	100.00	1, 6		5, 1, 6		0.9	4.64	4.64	4.73	4.45	4.36	4.64	4.64	4.82	4.64	4.64	4.55	4.55	5	4.64	
学習コーチング学概論	92	92	100.00		1	1		0.89	4.3	4.07	4.39	4.41	4.39	4.68	4.5	4.32	4.65	4.52	4.43	4.44	4.35	4.59	
理科指導法Ⅱ	10	10	100.00		3	5, 1, 5		0.83	4.8	4.8	4.7	4.6	4.5	4.7	4.7	4.9	4.8	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	
理科指導法Ⅰ	63	63	100.00		9	5		1.34	4.38	4.35	4.41	4.33	4.32	4.59	4.51	4.48	4.52	4.57	4.49	4.53	4.44	4.66	
プレゼンテーションデザイン	13	13	100.00		1	4		1.23	4.92	4.69	4.69	4.54	4.54	5	4.92	4.85	4.85	4.85	4.77	4.77	3.67	4.46	
テキスタイル	5	5	100.00		1	5, 3, 4, 6		0.4	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	5	4.8	
キッズファッション	6	6	100.00		1	5		0.6	5	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	
3D被服設計論(含演習)	6	6	100.00		1, 3, 4			2.67	4.33	4	4.33	4.5	4.4	4.33	4.17	4.5	4.17	4.17	4.33	4.5	5	4	
就業力特別講義Ⅱ(前期前半)	145	145	100.00		9	6		10	0.81	3.66	3.59	3.53	3.75	3.76	3.75	3.5	3.14	3.65	3.56	3.72	3.6	3.64	
空間デザイン基礎	14	14	100.00	1, 9		1		1.64	4.36	4.64	4.36	4.5	4.57	4.86	4.86	4.86	4.86	4.93	4.86	4.92	4.5	4.92	
パターンメイキング	2	2	100.00		1	5		6	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
服飾基礎実習	2	2	100.00		1	5		6	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
服飾基礎実習	2	2	100.00		1	5		6	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
キャリアデザインⅢ	45	45	100.00		9	6, 10, 10		2.13	3.89	3.82	3.84	3.86	3.8	3.73	3.73	3.73	3.91	3.76	3.91	3.84	3.67	3.84	
パターンメイキング基礎	5	5	100.00		1, 5, 6			2.2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
ファッションコーディネート	4	4	100.00		1	3		0.67	5	4.75	5	4.75	5	4.75	5	4.75	5	5	5	5	5	5	
専門ゼミⅠ	6	6	100.00		1, 2, 3, 6, 9			1.2	4.67	4.67	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	
専門演習Ⅰ	4	4	100.00		1, 5, 9			1.5	5	5	5	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	5	5	
舞台衣装Ⅰ	4	4	100.00		1, 2, 5, 6			0.75	4.75	4.75	4.75	4.25	4.25	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75	
ドローイングⅠ	6	6	100.00		1	5		1	5	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.5	4.83	
ドローイングⅠ	12	12	100.00		1	5, 4, 6		0.91	4.75	4.83	4.75	4.67	4.75	4.67	4.58	4.75	4.67	4.75	4.75	4.75	4.5	4.92	
絵画Ⅰ	7	7	100.00		1	5		0.5	4.71	4.57	4.86	4.71	4.71	4.71	4.71	4.71	4.71	4.86	4.86	4.71	5	5	
絵画Ⅰ	7	7	100.00		1	5		0.67	4.71	4.86	4.57	4.86	4.86	4.71	4.86	5	4.86	4.86	4.43	4.86	4.67	4.86	
油彩	7	7	100.00		1	6, 4, 5		0.86	4.57	4.86	4.71	4.71	4.71	4.86	4.71	4.71	4.71	4.71	4.86	4.57	5	4.71	
写真	11	11	100.00		1, 5, 6			1.3	4.45	4.36	4.55	4.73	4.73	4.73	4.45	4.45	4.55	4.73	4.64	4.45	5	4.73	
臨床心理学	39	38	97.44		9	5		1	1.31	3.92	3.89	4.11	4.21	4.32	4.66	4.05	3.82	4.42	4.37	4.13	4.13	3.67	4.19
精神保健福祉学Ⅰ	30	30	100.00		5	1		6	1.21	4.03	3.87	4.23	4.43	4.47	4.67	4.1	4.1	4.53	4.23	4.4	4.37	3	4.47
ライフサイクルの心理学	12	12	100.00		1	5, 6		1.25	4.33	4.17	4.42	4.67	4.75	4.67	4.25	4.58	4.67	4.5	4.67	4.58	3	4.58	
心理学概論	177	177	100.00		1	5		4	1.36	4.18	4.11	4.25	4.31	4.29	4.34	4.24	4.2	4.36	4.29	4.37	4.24	4.11	4.44
心理療法学Ⅰ(分析・来談)	13	13	100.00		2, 2, 5			2.73	3.69	3.77	3.92	4.17	4.38	4.54	4	3.77	4.31	4.15	4.38	4.46	3.67	4.31	
臨床心理援助技法論Ⅰ(精神分析療法)	26	26	100.00		1	3		4	1.36	4.04	3.85	4	4.35	4.42	4.54	4.08	4.04	4.38	4.31	4.27	4.42	4.75	4.24
キャリアデザインⅢ	41	40	97.56		9	6		2	2.14	3.72	3.98	3.75	3.9	4.03	4.12	4.28	4.25	4.32	4.32	4.28	4.2	4	3.75
医学概論	67	67	100.00		9	1, 3, 4		0.92	4.22	3.99	4	4.13	4.28	4.41	4.21	3.99	3.9	4	4.15	4.19	3.92	4.33	
ソーシャルワーク論Ⅳ	24	24	100.00		9, 3, 5			1	0.9	4.12	3.96	4.04	4.25	4.29	4.25	4.17	4.17	4.21	4.25	4.33	4.09	4.2	4.32
キャリアデザインⅢ	45	45	100.00		9	2, 3, 4		1.82	3.89	4.02	3.93	4.09	4.04	4.24	4.09	4.14	4.22	4.22	4.2	4.2	3.92	4.02	
精神科リハビリテーション	20	20	100.00		9, 1, 5			0.79	4.55	4.16	4.5	4.4	4.6	4.6	4.65	4.65	4.75	4.7	4.6	4.45	4	4.68	
精神保健・精神保健Ⅰ	45	45	100.00		9	5		6	1.33	3.93	3.98	4.16	4.18	4.2	4.34	4.27	4.07	4.32	4.43	4.25	4.16	4	4.31
ライフデザイン	16	16	100.00		9	2		6	1.88	4.25	4.5	4.56	4.73	4.69	4.56	4.75	4.5	4.75	4.69	4.75	4.6	2	4.69
キャリアデザイン	16	16	100.00		9	6, 1, 4, 5, 6, 10		1.8	4.62	4.5	4.56	4.69	4.62	4.81	4.5	4.56	4.62	4.56	4.44	4.69	4.67	4.6	
秘書実務Ⅱ	10	10	100.00		1	6		3	1.88	4.8	4.9	4.9	5	5	4.6	4.6	4.8	4.9	4.9	4.78	5	4.9	
韓国語	47	47	100.00		1	6		1	2.07	4	3.74	4	4.13	4.04	4.21	4.04	4.17	4.04	4.15	4.13	4.07	3.7	4.11
服飾クラフト	5	5	100.00		1	5, 3, 4, 5, 6		1.4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
情報機器操作Ⅰ	7	7	100.00		9	2		10	1.57	4.43	4.57	4.57	4.57	4.43	4.43	4.43	4.57	4.57	4.57	4.29	4.43	4	4.71
情報機器操作Ⅰ	9	9	100.00		9	5, 1, 6		1.89	4.67	4.78	4.89	4.78	4.67	4.56	4.78	4.67	4.56	4.67	4.67	4.67	5	4.67	
家庭科指導法	14	14	100.00		9	5, 1, 3		0.7	4.93	4.93	4.93	4.93	4.93	4.86	4.86	4.93	4.93	4.79	4.93	4.93	4.67	4.93	
家庭	14	14	100.00		6	5		1	0.29	4.86	4.79	4.79	4.79	4.86	4.86	4.86	4.86	4.86	4.86	4.86	5	5	
図画工作科指導法	17	17	100.00		9	5		3	1.31	4.88	4.88	4.88	4.94	4.84	4.88	4.94	4.88	4.94	4.94	4.88	5	4.94	
教職概論	116	116	100.00		9	5		6	0.77	4.62	4.59	4.66	4.61	4.64	4.84	4.77	4.68	4.84	4.78	4.79	4.75	4.45	4.78
理科	20	20	100.00		1	6		1	0.95	4.75	4.65	4.7	4.75	4.8	4.95	4.9	4.85	4.75	4.8	4.75	4.85	5	4.95
児童家庭福祉	114	113	99.12		9	5		6	0.9	4.41	4.35	4.53	4.58	4.6	4.72	4.62	4.48	4.65	4.65	4.64	4.56	4.62	4.69
日本国憲法	119	119	100.00		9	6		5	0.71	4.05	3.57	3.73	3.97	3.93	3.72	3.33	3.31	3.77	3.55	3.73	3.84	3.88	3.54
身体表現	40	40	100.00		9	5		1	0.89	4.75	4.75	4.78	4.65	4.62	4.9	4.92	4.7	4.88	4.8	4.85	4.8	4.6	4.9
身体表現	37	37	100.00		9	5		6	0.79	4.81	4.81	4.81	4.73	4.73	4.95	4.95	4.81	4.86	4.84	4.86	4.86	5	4.86
身体表現	38	38	100.00		9	5		6	0.78	4.89	4.87	4.87	4.82	4.74	4.97	4.97	4.95	4.97	5	4.92	4.95	5	4.97
保育課程論	123	123	100.00		9	5		1	0.66	4.7	4.72	4.73	4.7	4.69	4.8	4.79	4.76	4.78	4.76	4.79	4.74	4.33	4.82
教育原理	113	113	100.00		9	5, 6		0.89	4.42	4.36	4.47	4.47	4.47	4.78	4.33	4.56	4.68	4.19	4.49	4.5	4.43	4.42	
教育方法論(情報機器・教材活用を含む)	110	110	100.00		9	5		6	0.81	4.47	4.4	4.45	4.44	4.45	4.7	4.23	4.43	4.53	4.2	4.4	4.41	4.33	4.4
器楽Ⅰ	6	6	100.00		9, 1, 5, 6			2	4.67	4.67	4.83	4.67	4.83	4.83	4.83	5	4.5	4.83	4.83	4.67	4.67	4.67	
器楽Ⅰ	5	5	100.00		9																		

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

学年	科目	履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均		
導入科目	スタートアップセミナー	13	13	100.00	9	6	10	0.15	4.77	4.85	4.92	4.85	4.92	4.85	4.85	5.00	5.00	5.00	4.92	4.92		4.83		
		13	12	92.31	9	6	10	0.50	4.75	4.83	4.83	4.67	4.58	4.83	4.58	4.83	4.33	4.42	4.75	4.75	4.25	4.58		
		12	11	91.67	9	6	2	10	0.27	4.45	4.55	4.55	4.27	4.27	4.45	4.64	5.00	4.73	4.82	4.73	4.91	4.70		
		13	13	100.00	9	1, 2, 6	6, 9, 10	10	0.75	4.62	4.69	4.77	4.46	4.31	4.54	4.69	4.92	4.77	4.92	4.77	4.25	4.50	4.77	
		13	13	100.00	9	3	10	10	0.38	4.69	4.85	4.77	4.69	4.46	4.69	4.92	4.92	4.77	4.92	4.92	4.69	4.33	4.85	
		13	13	100.00	9	6	2	10	0.58	4.31	4.46	4.31	4.15	4.62	4.62	4.69	4.54	4.62	4.69	4.69	4.69	4.69	4.62	
		13	12	92.31	9	6, 10	1	10	0.18	4.25	4.58	4.75	4.58	4.58	4.58	4.58	4.67	4.75	4.58	4.58	4.67	4.55	4.55	
		13	13	100.00	9	6	10	10	0.00	4.00	4.08	4.08	4.00	3.85	4.08	3.85	4.23	4.15	4.62	4.31	4.38	4.00	4.00	
		17	15	88.24	9	6	10	10	0.50	3.87	4.20	4.27	4.07	4.00	4.33	4.20	4.20	4.33	4.20	4.33	4.33	4.33	4.00	
		16	15	93.75	9	10	10	10	0.73	4.20	4.40	4.13	4.27	4.27	4.53	4.33	4.27	4.20	4.53	4.47	4.53	5.00	4.27	
		16	16	100.00	9	2, 3	2	10	0.94	4.19	4.12	4.06	3.50	3.50	4.31	4.44	4.75	4.62	4.75	4.75	4.75	4.31	4.31	
		16	16	100.00	9	5	6	10	1.00	4.44	4.50	4.75	4.44	4.56	4.81	4.62	4.81	4.81	4.81	4.69	4.81	5.00	4.69	
		16	13	81.25	9	6	10	10	0.54	4.15	4.23	4.38	4.08	4.08	4.38	4.31	4.62	4.62	4.38	4.31	4.50	5.00	4.31	
		17																						
		17	16	94.12	9	4	10	10	0.19	4.31	4.44	4.62	4.31	4.25	4.50	4.81	4.88	4.62	4.88	4.62	4.73	5.00	4.69	
		17	15	88.24	9	6	1, 6	10	0.29	4.07	4.33	4.33	4.20	3.93	4.47	4.27	4.53	4.27	4.40	4.40	4.47	5.00	4.27	
		17	14	82.35	9	6	2	10	0.86	4.14	4.14	4.14	4.14	4.07	4.57	4.36	4.57	4.43	4.29	4.36	4.46	4.67	4.36	
		17	16	94.12	9	6	1, 5	10	0.07	4.19	4.31	4.38	4.38	4.38	4.75	4.75	4.81	4.69	4.38	4.62	4.69	5.00	4.69	
		17	15	88.24	9	2, 6	10	10	0.87	3.27	3.27	3.80	3.53	3.47	4.27	3.73	3.67	3.73	3.53	3.53	3.47	3.50	3.40	
		17	16	94.12	9	1, 6, 9	2, 4	10	0.73	3.31	3.56	3.50	3.75	3.81	4.38	3.94	4.12	4.25	4.12	4.31	4.00	4.00	3.75	
		16	12	75.00	9	1	10	10	0.50	4.42	4.58	4.67	4.17	4.25	4.50	4.50	4.67	4.67	4.83	4.75	4.75	4.67	4.67	
		27	26	96.30	9	10	10	10	0.23	4.04	4.12	4.12	3.69	3.81	3.77	3.65	3.73	3.58	3.73	3.85	4.04	3.75	3.68	
		17	17	100.00	9	6	1	10	0.18	4.24	4.47	4.35	4.18	4.12	4.24	4.65	4.94	4.65	4.76	4.76	4.94	4.41	4.41	
		17																						
		21	21	100.00	9	6	10	10	0.05	4.10	3.86	4.10	4.00	4.05	3.95	3.71	3.76	4.05	3.86	4.24	4.43	5.00	3.81	
		16	16	100.00	9	1, 6	4, 6, 10	10	0.00	4.81	4.81	4.80	4.62	4.56	4.94	4.75	4.88	4.94	4.94	4.75	4.75	4.75	4.81	
		26	25	96.15	9	6	3, 10	10	0.32	4.32	3.96	4.20	4.36	4.44	4.44	4.16	4.32	4.36	4.32	4.44	4.20	4.50	4.38	
		35	35	100.00	9	6	10	10	0.06	4.14	4.17	4.31	4.23	4.14	4.23	4.20	4.20	4.29	4.43	4.26	4.43	4.67	4.20	
		21	21	100.00	9	6	6, 10	10	0.10	4.33	4.29	4.38	4.19	4.05	4.19	4.10	4.24	4.52	4.43	4.43	4.65	4.50	4.56	
		17	17	100.00	9	6	1, 6	10	0.00	4.47	4.35	4.29	4.35	4.35	4.41	4.24	4.59	4.53	3.53	4.24	4.62	4.67	4.24	
		20																						
		17	16	94.12	9	6	1, 10	10	0.00	4.38	4.62	4.56	4.44	4.44	4.50	4.62	4.75	4.88	4.88	4.81	4.62	4.67	4.69	
		15	15	100.00	9	5	5	10	0.47	4.60	4.67	4.53	4.40	4.53	4.67	4.67	4.93	4.67	4.73	4.80	4.07	4.67	4.67	
		45	41	91.11	9	5	4	10	1.00	4.29	4.17	4.29	4.47	4.39	4.47	4.27	4.17	4.50	3.61	4.54	4.61	4.67	4.34	
		39	36	92.31	9	5	10	10	0.25	3.28	2.56	3.11	3.50	3.72	3.67	3.14	3.08	3.72	3.58	3.58	3.81	3.11	3.21	
		46	45	97.83	9	5	4, 10	10	0.43	4.33	4.27	4.18	4.18	4.18	4.29	4.27	4.16	4.38	4.38	4.22	4.36	4.50	4.31	
		31	31	100.00	9	6	2	10	0.16	3.87	4.32	3.94	4.03	3.87	4.03	3.87	3.97	4.06	3.87	3.94	4.06	5.00	4.06	
		34	33	97.06	9	5	10	10	0.03	4.21	4.36	4.56	4.39	4.24	4.39	4.30	4.03	4.73	4.61	4.58	4.48	3.61	4.33	
		125	105	84.00	9	5	10	10	0.43	3.76	4.01	3.95	3.79	3.73	4.19	3.84	3.78	3.98	4.07	4.01	4.03	4.00	3.94	
		65	61	93.85	9	5	1	10	0.13	4.56	4.46	4.54	4.59	4.57	4.77	4.54	4.48	4.70	4.69	4.66	4.26	4.56	4.59	
		58	57	98.28	9	6	5, 10	10	0.18	4.05	4.42	4.26	4.39	4.23	4.46	4.26	4.16	4.49	4.37	4.30	4.47	4.10	4.37	
		57	56	98.25	9	6	5, 6	10	0.13	4.04	4.29	4.14	4.29	4.27	4.43	4.29	4.14	4.29	4.57	4.45	4.32	4.33	4.31	
		81	80	98.77	9	5	10	10	0.19	4.04	4.16	4.14	4.11	4.10	4.26	4.12	4.39	4.20	4.10	4.14	4.23	4.67	4.15	
		70	68	97.14	9	5	6, 10	10	0.31	4.21	4.41	4.34	4.28	4.28	4.51	4.38	4.22	4.46	4.50	4.44	4.43	4.11	4.46	
		62	51	82.26	9	5	4	10	0.51	4.31	4.27	4.31	4.41	4.41	4.25	4.14	4.12	4.33	4.35	4.33	4.35	4.75	4.29	
41	41	100.00	9	6	1, 5	10	0.13	4.44	4.44	4.59	4.46	4.49	4.41	4.29	4.51	4.59	4.32	4.17	4.59	5.00	4.55			
41	39	95.12	9	5	10	10	0.36	3.95	4.23	4.28	4.28	4.31	4.26	3.95	3.87	4.31	4.10	3.90	4.15	4.33	4.15			
39	37	94.87	9	5	1	10	0.44	4.05	3.86	4.14	4.03	4.11	4.19	3.73	3.81	4.14	4.03	3.92	4.11	3.69	3.86			
38	40	105.26	9	5	6, 10	10	0.31	3.90	3.88	4.03	3.88	3.95	4.00	3.52	3.68	4.08	3.82	4.10	4.20	3.49	3.85			
63	60	95.24	9	5	1, 6, 10	10	0.15	4.30	4.45	4.39	4.48	4.45	4.50	4.25	4.23	4.48	4.45	4.47	4.47	3.50	4.34			
62	54	87.10	9	5	1	10	0.09	4.15	4.24	4.31	4.19	4.20	4.20	4.07	3.76	4.11	4.17	4.15	4.15	3.86	4.24			
51	50	98.04	9	6	4	10	0.10	4.32	4.38	4.52	4.32	4.30	4.54	4.46	4.44	4.54	4.58	4.52	4.55	4.50	4.47			
53	52	98.11	9	6	10	10	0.23	4.13	4.25	4.27	4.10	4.12	4.40	4.15	4.12	4.38	4.48	4.38	4.31	4.31	4.18			
53	51	96.23	9	6	10	10	0.22	3.86	4.16	3.98	4.02	3.90	4.02	4.00	3.86	4.16	4.08	4.27	4.02	4.25	4.04			
53	53	100.00	9	6	3, 6	10	0.15	3.11	4.09	3.58	3.79	3.48	3.36	3.17	2.79	3.64	3.02	3.87	3.62	4.20	3.08			
科目計		1,775	1,629	91.77				0.33	4.17	4.27	4.30	4.21	4.18	4.37	4.25	4.31	4.40	4.35	4.39	4.40	4.38	4.29		
基幹科目	人間を考える	62	56	90.32	9	1	1	0.74	3.71	3.66	3.86	4.09	4.16	4.12	3.61	3.80	4.02	3.61	3.54	3.84	3.84	3.80		
		139	123	88.49	1	1	6	0.77	4.01	3.69	3.98	4.24	4.27	4.25	3.71	3.69	3.96	3.65	3.72	4.00	3.93	3.98		
		191																						
		185	145	78.38	1	1, 6	6	0.62	3.63	3.65	3.54	4.09	4.18	3.81	3.43	3.26	3.83	3.46	3.76	3.77	3.65	3.67		
		59	47	79.66	9	6	1	0.64	4.17	4.30	4.40	4.19	4.19	4.43	4.26	3.98	4.43	4.40	4.36	4.36	4.67	4.22		
		106	91	85.85	1	1, 6	6	0.85	3.98	3.82	3.99	4.30	4.36	4.37	4.26	4.20	4.44	4.35	4.44	4.35	3.75	4.29		
		150																						
		46	40	86.96	1	6	2	0.79	3.78	4.25	4.05	4.55	4.68	4.45	4.54	4.35	4.56	4.60	4.6					

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

		履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
文学		92	60	65.22	1	2	3	0.95	3.57	3.82	3.82	3.97	3.92	4.35	3.93	3.87	3.95	4.02	3.72	3.80	3.71	3.96	
		19	18	94.74	1	6	3, 6, 10	0.24	4.61	4.06	4.67	4.72	4.56	4.78	4.67	4.89	4.89	4.78	4.67	4.88	3.00	5.00	
		41	33	80.49	1	6	1	1.47	3.58	3.12	3.64	3.82	3.67	3.70	3.36	3.24	3.94	3.82	3.79	3.97	3.80	3.82	
		62	57	91.94	1	6	10	0.63	4.05	4.11	4.14	4.32	4.32	4.57	4.14	3.68	4.30	4.21	4.21	4.09	4.20	4.26	
		34	31	91.18	1	6	10	0.52	4.26	4.13	4.29	4.35	4.39	4.58	4.32	3.97	4.58	4.74	4.13	4.61	4.00	4.48	
	計	248	199	80.24				0.76	4.01	3.85	4.07	4.24	4.17	4.40	4.08	3.93	4.33	4.31	4.10	4.27	3.74	4.30	
	芸術		137	124	90.51	1	6	10	0.49	4.14	3.98	4.08	4.28	4.31	4.23	4.07	3.27	4.37	4.23	4.30	4.23	4.14	4.24
			128	109	85.16	1	6	10	0.70	4.22	3.72	3.99	4.19	4.12	4.02	3.80	3.55	4.14	4.10	4.16	4.21	4.11	4.12
		計	265	233	87.92				0.60	4.18	3.85	4.04	4.24	4.22	4.13	3.94	3.41	4.26	4.17	4.23	4.22	4.13	4.18
	言語学		295	229	77.63	1	6	10	0.42	4.21	4.22	4.27	4.45	4.48	4.55	4.53	3.90	4.59	4.52	4.57	4.54	4.48	4.53
			185	115	62.16	1	6	6	0.66	4.01	4.13	4.10	4.39	4.38	4.46	3.60	4.50	4.47	4.43	4.49	3.89	4.42	
		計	72	61	84.72	1	1, 6	10	0.67	4.18	4.26	4.30	4.54	4.59	4.38	4.28	3.98	4.56	4.52	4.51	4.62	5.00	4.43
	文化論		552	405	73.37				0.58	4.13	4.20	4.22	4.46	4.48	4.49	4.42	3.83	4.55	4.50	4.50	4.55	4.46	4.46
			113	100	88.50	1	6	2	0.54	4.11	4.33	4.33	4.44	4.46	4.37	4.44	3.81	4.47	4.44	4.49	4.47	3.88	4.55
		計	266	210	78.95	1	2	4	0.59	3.56	3.60	3.48	3.97	4.10	3.64	3.99	2.93	3.78	3.09	3.81	3.74	3.19	3.59
法学		40	38	95.00	1	6	6	0.18	4.42	4.32	4.50	4.63	4.58	4.79	4.58	4.68	4.63	4.66	4.50	4.66		4.61	
		11	9	81.82	6	1	10	0.56	4.56	4.33	4.78	4.33	4.33	4.89	4.89	4.78	4.22	5.00	4.89	4.89		5.00	
	計	430	357	83.02				0.47	4.16	4.15	4.27	4.34	4.37	4.42	4.33	4.05	4.28	4.30	4.42	4.44	3.54	4.44	
経済学		72	63	87.50	1	6	10	0.54	4.14	4.19	4.30	4.49	4.46	4.63	4.44	4.14	4.46	4.37	4.35	4.37	3.67	4.44	
		62	58	93.55	1	6	10	0.60	3.91	3.74	3.93	4.26	4.52	4.34	3.97	3.50	4.12	4.28	4.17	4.43	3.50	4.19	
	計	134	121	90.30				0.57	4.03	3.97	4.12	4.38	4.49	4.49	4.21	3.82	4.29	4.33	4.26	4.40	3.59	4.32	
社会学		19	17	89.47	1	6	10	0.18	4.41	3.88	4.24	4.29	4.59	4.59	4.47	4.24	4.59	4.47	4.35	4.47	3.00	4.53	
		42	46	88.46	1	6	10	0.48	4.28	4.28	4.48	4.50	4.57	4.60	4.52	4.15	4.65	4.61	4.43	4.53	5.00	4.60	
	計	71	19	26.76	1	6	10	0.06	4.63	4.32	4.63	4.47	4.58	4.79	4.37	4.11	4.68	4.47	4.47	4.63		4.68	
政治学		209	65	31.10				0.27	4.46	4.30	4.56	4.49	4.58	4.70	4.45	4.13	4.67	4.54	4.45	4.58	5.00	4.64	
		88	76	86.36	1	2	3	0.69	4.16	4.04	4.17	4.11	4.20	4.29	4.32	4.29	4.01	4.49	4.18	4.36	4.71	4.53	
	計	19	15	78.95	1	1	10	0.47	4.07	4.07	4.07	4.33	4.33	4.33	4.13	4.00	4.57	4.20	3.93	4.27	3.83	4.27	
日本国憲法		107	91	85.05				0.58	4.12	4.06	4.12	4.22	4.27	4.31	4.23	4.15	4.29	4.35	4.06	4.32	4.27	4.40	
		217	207	95.39	1	6	10	0.55	4.11	4.13	4.20	4.44	4.46	4.35	4.21	4.46	4.56	4.34	4.47	4.48	4.29	4.40	
	計	306	246	80.39	1	6	3	0.49	4.33	4.41	4.48	4.59	4.61	4.71	4.74	4.72	4.78	4.80	4.71	4.71	4.41	4.82	
教養セミナー		44	25	56.82	9	5	6	0.56	3.80	3.60	3.84	4.28	4.36	4.20	3.60	2.88	4.08	3.88	3.88	4.08	5.00	3.48	
		567	478	84.30				0.53	4.08	4.05	4.17	4.44	4.48	4.42	4.18	4.02	4.47	4.34	4.35	4.42	4.57	4.23	
	計	20	20	100.00	1	6	10	0.70	4.60	4.55	4.60	4.20	4.25	4.40	4.70	4.30	4.65	4.70	4.75	4.65	3.00	4.68	
自然と科学		15																					
		17	13	76.47	1	6	10	0.92	4.31	4.08	4.69	4.62	4.82	4.77	4.46	4.23	4.85	4.54	4.69	4.69	5.00	4.73	
	計	68	56	82.35	1	6	6	0.45	4.30	4.20	4.18	4.16	4.20	4.52	4.39	4.46	4.48	4.61	4.27	4.46	4.00	4.55	
地球環境学		23	23	100.00	1	6	2, 6, 10	0.09	4.87	4.65	4.87	4.87	4.87	4.91	4.87	4.91	4.91	4.96	4.61	4.83	4.91	4.95	
		86	63	70.93	2	2	7	0.67	4.44	4.18	4.23	4.41	4.46	4.64	4.28	4.25	4.34	4.05	4.31	4.48	4.62	4.43	
	計	194	100	51.55	1	2	3	0.39	4.37	4.33	4.31	4.44	4.49	4.55	4.24	4.27	4.43	4.02	4.43	3.97	4.64	4.44	
数理科学		54	34	62.96	1	1	6	0.59	4.59	4.32	4.47	4.59	4.65	4.76	4.26	4.56	4.65	4.09	4.50	4.53		4.62	
		34	31	91.18	1	6	10	0.48	4.39	4.48	4.55	4.55	4.48	4.61	4.52	4.45	4.55	4.42	4.48	4.67	4.85	4.65	
	計	22	22	100.00	1	6	10	0.27	4.82	4.86	4.73	4.50	4.50	4.77	4.77	4.68	4.50	4.64	4.41	4.50	3.00	4.77	
物理学		25	25	100.00	1	2	3, 10	0.20	4.52	4.20	4.08	4.24	4.24	4.76	4.16	4.64	4.48	4.56	4.40	4.67	4.52		
		29	29	100.00	1	6	10	0.59	3.83	2.86	3.79	3.90	4.03	4.34	3.45	4.10	3.69	4.28	3.86	4.21	3.00	3.54	
	計	23	23	100.00	1	6	6	0.05	4.30	4.04	4.61	4.52	4.39	4.78	4.48	4.70	4.43	4.61	4.30	4.43	3.67	4.57	
化学		13	11	84.62	1	5	3, 5	0.10	4.73	4.45	5.00	4.73	4.73	4.91	4.73	4.64	4.64	4.82	4.64	4.73	5.00	4.82	
		632	448	70.89				0.42	4.47	4.25	4.47	4.44	4.45	4.67	4.41	4.48	4.51	4.48	4.45	4.50	4.20	4.56	
	計	4,029	3,066	76.10				0.55	4.25	4.10	4.29	4.40	4.42	4.53	4.31	4.12	4.46	4.41	4.37	4.47	4.19	4.46	
生物科学		76	72	94.74	1	5	6	0.46	3.86	3.86	4.08	4.24	4.32	4.64	4.14	3.76	4.00	4.08	3.69	4.24	4.36	4.27	
		64	59	92.19	1	5	6	0.28	4.29	4.19	4.29	4.39	4.42	4.12	4.36	4.12	4.47	4.19	4.34	4.42	4.00	4.44	
	計	81																					
地球環境学		124	114	91.94	1	6	6	0.20	4.42	4.14	4.31	4.45	4.50	4.56	4.42	3.56	4.59	4.63	4.54	4.58	4.22	4.59	
		92	85	92.39	1	6	6	0.27	4.36	4.00	3.48	4.53	4.60	4.61	4.46	3.94	4.61	4.64	4.52	4.49	4.43	4.52	
	計	45	43	95.56	1	5	6	0.47	4.19	3.98	4.21	4.44	4.49	4.51	4.35	3.81	4.51	4.56	4.35	4.33	4.67	4.47	
数理科学		105	84	80.00	1	5	6	0.26	4.17	3.98	4.15	4.38	4.55	4.40	3.94	3.83	4.39	4.32	4.15	4.30	4.12	4.27	
		37																					
	計	624	457	73.24				0.32	4.22	4.03	4.24	4.41	4.48	4.47	4.28	3.84</							

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

			履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
			8	8	100.00	1	6	10	0.38	4.75	4.38	5.00	4.88	5.00	5.00	4.88	5.00	4.75	5.00	4.75	5.00	5.00	4.88
		計	248	220	88.71				0.41	4.53	4.46	4.85	4.55	4.55	4.70	4.55	4.68	4.82	4.68	4.55	4.59	4.24	4.70
		領域計	3,050	2,258	74.03				0.45	4.35	4.17	4.38	4.42	4.44	4.50	4.34	4.14	4.50	4.43	4.36	4.45	4.28	4.49
応用と学際	応用		15	10	66.67	1	6	10	0.40	4.50	3.00	4.70	4.30	4.50	4.60	3.90	4.20	4.20	4.60	4.10	3.80	4.50	4.56
	計		15	10	66.67				0.40	4.50	3.00	4.70	4.30	4.50	4.60	3.90	4.20	4.20	4.60	4.10	3.80	4.50	4.56
	学際		126	103	81.75	1	6	2	0.48	4.34	4.37	4.32	4.39	4.31	4.32	4.16	3.91	4.30	4.21	4.28	4.25	4.36	4.30
	計		504	336	66.67				0.51	4.37	4.43	4.47	4.47	4.41	4.52	4.46	4.24	4.56	4.51	4.51	4.51	4.25	4.59
	教養セミナー		22	22	100.00	1	6	3	0.29	4.68	4.50	4.50	4.45	4.50	4.73	4.64	4.82	4.59	4.55	4.41	4.59	4.43	4.73
	計		19	19	100.00	1	6	6	0.58	4.79	4.74	4.95	4.84	4.74	4.89	5.00	5.00	5.00	5.00	4.89	4.89	4.67	4.89
	計		370	293	79.19				0.45	4.60	4.54	4.61	4.56	4.51	4.72	4.66	4.74	4.67	4.69	4.53	4.60	4.50	4.75
	領域計		889	639	71.88				0.46	4.52	4.39	4.57	4.52	4.48	4.65	4.54	4.54	4.60	4.63	4.49	4.51	4.41	4.69
山形に学ぶ	地域学		30	26	86.67	1	6	10	0.15	4.19	4.19	4.35	4.42	4.42	4.54	4.19	4.08	4.46	4.31	4.23	4.32	4.00	4.35
	計		74	66	89.19	1	6	6	0.56	4.52	4.61	4.59	4.73	4.74	4.88	4.80	4.61	4.86	4.83	4.73	4.78	4.40	4.83
	計		111	61	54.95				0.48	4.24	4.21	4.31	4.36	4.35	4.71	4.25	4.45	4.50	4.30	4.21	4.37	4.50	4.56
	領域計		656	493	75.15				0.32	4.46	4.41	4.47	4.43	4.43	4.60	4.38	4.45	4.53	4.40	4.36	4.43	4.35	4.55
	科目計		8,624	6,456	74.86				0.48	4.34	4.20	4.37	4.42	4.44	4.54	4.36	4.22	4.50	4.44	4.38	4.46	4.26	4.51
共通科目	コミュニケーション・スキル1	英語(C)	34	34	100.00	9	6	6	0.27	4.35	4.32	4.32	4.41	4.47	4.59	4.35	4.74	4.82	4.50	4.71	4.79	4.40	4.50
		計	34	32	94.12	9	6	10	0.34	4.59	4.56	4.59	4.59	4.66	5.00	4.88	4.91	4.75	4.56	4.72	4.59	4.75	4.83
		計	34	34	100.00	9	6	5	0.37	4.18	4.09	4.00	4.50	4.50	4.50	4.29	4.41	4.35	4.59	4.44	4.76	4.00	4.47
		計	34	34	100.00	9	6	6	0.33	4.53	4.41	4.50	4.35	4.41	4.79	4.59	4.85	4.68	4.53	4.59	4.62	5.00	4.76
		計	34	34	100.00	9	6	5	0.26	4.38	4.56	4.44	4.44	4.56	4.50	4.44	4.62	4.62	4.53	4.62	4.64	5.00	4.74
		計	34	29	85.29	9	6	6	0.43	4.72	4.72	4.83	4.72	4.66	4.90	4.86	4.90	4.93	4.86	4.83	4.76	5.00	4.86
		計	31	31	100.00	9	6	1	0.19	4.45	4.00	4.35	4.23	4.58	4.68	4.32	4.65	4.65	4.61	4.58	4.55	4.33	4.55
		計	31	29	93.55	9	6	10	0.38	4.31	4.28	4.41	4.59	4.52	4.66	4.69	4.69	4.66	4.45	4.66	5.00	4.69	
		計	34	33	97.06	9	10	10	0.48	4.27	4.24	4.33	4.30	4.33	4.48	4.36	4.64	4.52	4.12	4.42	4.52	4.68	4.42
		計	34	33	97.06	9	6	10	0.39	4.21	4.39	4.24	4.39	4.39	4.03	4.09	3.97	4.21	4.30	4.30	4.42	3.67	4.21
		計	32	32	100.00	9	6	3	0.68	4.47	4.44	4.41	4.62	4.62	4.53	4.59	4.66	4.56	4.50	4.59	4.28	3.00	4.66
		計	34	33	97.06	9	6	10	0.41	4.42	4.36	4.61	4.36	4.52	4.91	4.61	4.79	4.82	4.70	4.61	4.48	4.30	4.72
		計	35	35	100.00	9	6	10	0.15	4.66	4.69	4.57	4.71	4.71	4.77	4.60	4.60	4.69	4.69	4.69	4.71	4.53	4.76
		計	35	35	100.00	9	6	10	0.35	4.40	4.31	4.37	4.49	4.63	4.57	4.54	4.31	4.54	4.51	4.51	4.54	4.67	4.57
		計	36	36	100.00	9	6	10	0.42	4.06	4.06	4.11	4.31	4.44	4.61	4.53	4.47	4.44	4.53	4.56	4.61	4.50	4.54
		計	34	29	85.29	9	6	5	0.41	4.34	4.14	4.21	4.17	4.34	4.21	4.00	4.31	4.31	3.79	4.24	4.24	4.42	4.17
		計	35	35	100.00	9	1	6	0.20	4.69	4.60	4.51	4.60	4.60	4.60	4.37	4.71	4.66	4.49	4.37	4.60	4.50	4.57
		計	35	35	100.00	9	6	10	0.58	4.30	4.06	4.36	4.64	4.70	4.61	4.64	4.73	4.70	4.82	4.64	4.70	4.00	4.69
		計	31	30	97.14	9	1	6	0.48	4.18	4.24	4.24	4.32	4.47	4.32	4.50	4.44	4.53	4.62	4.44	4.53	5.00	4.53
		計	31	30	96.77	9	6	10	0.03	4.60	4.47	4.50	4.43	4.53	4.63	4.67	4.77	4.73	4.73	4.70	5.00	4.80	
		計	33	28	84.85	9	3	1	0.21	4.64	4.46	4.54	4.39	4.43	4.64	4.32	4.46	4.39	4.50	4.43	4.54	4.44	4.72
		計	7	5	71.43	9	1	2	2.20	4.60	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80
		計	15	8	53.33	9	2	10	1.38	3.88	4.12	4.25	4.50	4.50	4.12	4.12	4.25	4.12	4.50	4.50	4.50	4.50	4.50
		計	34	32	94.12	9	5	6	0.35	4.28	4.16	4.25	4.41	4.44	4.44	4.34	4.53	4.28	4.50	4.41	3.94	4.00	4.32
		計	34	34	100.00	9	6	6	0.32	3.82	3.82	3.85	3.97	4.06	4.18	4.06	4.15	4.03	4.06	3.94	4.12	3.00	4.03
		計	34	34	100.00	9	6	10	0.09	4.41	4.50	4.32	4.44	4.47	4.47	4.56	4.62	4.56	4.50	4.47	4.44	5.00	4.47
		計	32	32	100.00	9	6	5	0.48	4.25	4.28	4.28	4.50	4.47	4.44	4.34	4.50	4.44	4.22	4.41	4.47	4.42	4.39
		計	33	32	96.97	9	6	6	0.75	4.53	4.59	4.19	4.47	4.56	4.69	4.75	4.81	4.72	4.72	4.69	4.66	4.86	4.81
		計	35	35	100.00	9	6	10	0.15	4.17	4.37	4.20	4.40	4.43	4.34	4.37	4.34	4.57	4.57	4.46	4.60	4.00	4.49
		計	35	33	94.29	9	6	1	0.67	4.33	4.36	4.45	4.52	4.52	4.79	4.79	4.76	4.61	4.58	4.64	4.40	4.77	
		計	36	32	88.89	9	1	6	0.16	4.62	4.25	4.47	4.28	4.38	4.94	4.62	4.81	4.75	4.59	4.55	4.59	5.00	4.81
		計	33	32	96.97	9	1	6	0.44	4.47	4.47	4.47	4.50	4.56	4.66	4.59	4.72	4.75	4.56	4.62	4.59	4.50	4.62
		計	31	30	96.77	9	6	1	0.33	4.27	4.20	4.33	4.40	4.47	4.60	4.70	4.52	4.83	4.63	4.60	4.67	4.23	4.63
		計	32	31	96.88	9	6	10	0.26	4.13	3.90	3.97	4.55	4.61	4.61	4.35	4.26	4.55	4.77	4.42	4.68	4.68	4.65
		計	34	31	91.18	9	6	5	0.32	4.26	4.35	4.39	4.29	4.30	4.45	4.29	4.48	4.42	4.16	4.48	4.52	4.60	4.42
		計	31	30	96.77	9	6	10	0.30	4.57	4.47	4.53	4.53	4.57	4.93	4.70	4.90	4.83	4.67	4.60	4.40	4.77	
		計	9	6	66.67	9	1	2	0.80	4.83	4.33	4.50	4.50	4.33	4.67	4.50	4.50	4.33	4.50	4.33	4.50	4.00	4.67
		計	31	29	93.55	9	6	10	0.15	4.38	3.62	4.21	4.17	4.38	4.62	3.90	4.41	4.48	4.03	4.24	3.46	4.00	4.34
		計	36	35	97.22	9	6	1	0.51	4.43	4.60	4.51	4.37	4.49	4								

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

		履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
		31	31	100.00	9	6	6	0.19	4.58	4.35	4.55	4.52	4.52	4.94	4.94	4.94	4.87	4.81	4.65	4.84	5.00	4.89	
		30	30	100.00	9	6	1	0.40	4.60	4.67	4.57	4.73	4.73	4.87	4.83	4.93	4.87	4.93	4.83	4.93		4.87	
		35	35	100.00	9	6	10	0.26	4.37	4.54	4.37	4.46	4.59	4.86	4.69	4.69	4.46	4.69	4.69	4.57		4.74	
		33	33	100.00	9	1	1	0.35	4.45	4.64	4.67	4.48	4.61	4.88	4.91	4.91	4.94	4.85	4.67	4.58	5.00	4.97	
		37	37	100.00	9	6	1	0.57	4.27	4.32	4.32	4.43	4.49	4.73	4.43	4.78	4.57	4.49	4.51	4.70	4.40	4.70	
		37	36	97.30	9	6	1	0.33	4.11	4.14	4.33	4.43	4.36	4.56	4.17	4.39	4.33	4.19	4.06	4.29	3.80	4.31	
		36	31	86.11	9	1	1	0.07	4.10	3.81	4.23	4.10	4.13	4.61	4.03	4.35	4.32	3.97	4.03	3.84	4.00	4.26	
		36	34	94.44	9	6	1	0.29	3.91	4.26	4.03	4.26	4.41	4.65	4.26	4.09	4.12	4.44	4.41	4.53	4.00	4.44	
		8	7	87.50	9	3	10	2.29	4.14	4.57	3.71	4.43	4.57	4.86	4.86	4.86	4.57	4.57	4.86		5.00		
		33	30	90.91	9	6	6	0.27	4.47	4.43	4.50	4.63	4.67	4.60	4.67	4.83	4.80	4.67	4.83	5.00	4.72		
		23	23	100.00	9	1	4	0.30	4.48	4.22	4.22	4.30	4.30	4.65	4.43	4.61	4.43	4.26	4.48	4.48	3.86	4.73	
		4	4	100.00	9	2, 8, 10	3, 5, 10	1.75	4.00	3.25	3.25	3.75	4.00	4.25	4.25	4.50	3.75	4.25	3.50	4.25		3.75	
		28	26	92.86	9	1, 4	3	0.23	4.77	4.23	4.23	4.60	4.54	4.85	4.54	4.77	4.54	4.42	4.73	4.71	4.50	4.77	
		14																					
		11																					
		32	31	96.88	9	6	1, 6	0.52	4.55	4.39	4.55	4.58	4.61	4.84	4.71	4.87	4.87	4.74	4.77	4.87	5.00	4.77	
		36																					
		計	1,835	1,602	87.30			0.47	4.37	4.31	4.34	4.43	4.49	4.62	4.49	4.61	4.57	4.52	4.50	4.54	4.42	4.60	
英語(R)		32	27	84.38	9	6	6	0.19	4.22	4.07	4.00	4.48	4.48	4.59	4.41	4.48	4.26	4.48	4.26	4.65		4.63	
		34	33	97.06	9	6	6	0.42	3.82	4.12	3.97	4.15	4.45	4.36	4.12	3.91	4.48	4.12	4.15	4.19	3.00	4.12	
		31	31	100.00	9	6	10	0.42	4.32	3.84	4.23	4.48	4.45	4.65	4.45	4.19	4.45	4.61	4.48	4.45	4.33	4.52	
		34	31	91.18	9	6	6	0.48	4.13	4.13	4.42	4.35	4.48	4.74	4.68	4.74	4.81	4.74	4.68	4.68	5.00	4.70	
		34	32	94.12	9	6	1, 6	0.31	4.25	3.91	4.28	4.34	4.56	4.81	4.47	4.56	4.62	4.53	4.44	4.30	4.60	4.78	
		34	34	100.00	9	6	1, 5	0.38	4.15	4.18	4.21	4.50	4.50	4.32	4.50	4.56	4.47	4.56	4.59	4.59	5.00	4.45	
		34	33	97.06	9	6	1, 10	0.56	4.00	4.21	3.91	4.21	4.27	4.18	3.94	4.03	4.06	4.18	4.09	4.42	3.15	4.00	
		32	29	90.62	9	6	1	0.85	4.00	4.24	4.17	4.45	4.59	4.34	4.52	4.31	4.34	4.52	4.55	4.59	4.00	4.45	
		31	25	80.65	9	6	6	0.60	3.72	4.08	3.84	4.28	4.48	4.46	4.12	3.92	4.34	4.64	4.52	4.36	4.36	4.32	
		19	14	73.68	9	2	6	10	1.79	4.21	4.36	4.21	4.36	4.36	4.36	4.43	4.36	4.36	4.36	4.29	4.50	5.00	4.31
		34																					
		35	32	91.43	9	6	10	0.58	4.19	4.19	4.06	4.56	4.69	4.34	4.00	3.81	4.34	4.19	4.31	4.12	4.25	4.16	
		17	10	58.82	9	2, 3, 6	1, 10	1.11	3.90	4.50	4.20	4.40	4.50	4.60	4.60	4.60	4.60	4.70	4.80	4.60	4.80	4.00	4.70
		30	28	93.33	9	6	6	10	0.54	4.36	4.57	4.21	4.46	4.84	4.79	4.43	4.43	4.54	4.54	4.61	4.64	5.00	4.65
		30																					
		31	30	96.77	9	6	10	0.26	4.50	4.10	4.37	4.45	4.53	4.53	4.13	4.50	4.50	4.47	3.80	4.57	2.50	4.37	
		31	28	90.32	9	6	1	0.29	4.36	4.36	3.89	4.50	4.57	4.29	4.00	4.18	4.18	4.46	4.32	4.54		4.29	
		32	31	96.88	9	6	1	0.42	3.81	4.00	4.10	4.10	4.10	4.26	4.03	3.77	4.26	4.26	3.77	4.19	4.29	3.63	4.06
		32																					
		35	32	91.43	9	6	10	0.34	4.19	4.38	4.19	4.38	4.47	4.59	4.41	4.53	4.44	4.56	4.53	4.66	3.09	4.56	
		35	32	91.43	9	1, 3, 6, 10	6	0.48	4.22	4.19	4.03	4.34	4.47	4.62	4.52	4.38	4.59	4.47	4.38	4.56	4.50	4.53	
		36																					
		33	31	93.94	9	6	10	0.80	4.13	4.00	4.35	4.52	4.58	4.32	3.84	4.10	4.23	3.58	4.39	4.37	4.10	4.23	
		35	35	100.00	9	6	10	0.59	4.14	4.23	4.14	4.17	4.26	4.46	4.09	4.35	4.49	4.23	4.17	4.57	4.20	4.23	
		31	26	83.87	9	6	6	10	0.69	3.69	3.62	3.85	4.12	4.31	4.12	4.04	3.92	4.31	4.50	4.19	4.44	4.00	3.96
		35	34	97.14	9	6	10	0.88	4.00	4.12	4.03	4.29	4.29	4.06	3.97	3.97	4.12	3.85	4.38	4.24	3.91	4.09	
		33	33	100.00	9	6	6	0.69	4.00	4.00	3.97	4.24	4.27	4.58	3.85	3.97	4.15	4.18	4.03	4.18	3.86	3.91	
		33	30	90.91	9	6	6	0.90	4.10	4.07	3.83	4.20	4.30	4.17	4.03	4.27	4.17	4.30	4.33	4.17	4.80	4.33	
		33																					
		31	31	100.00	9	6	6	0.23	4.19	4.03	4.29	4.45	4.58	4.81	4.35	4.35	4.77	4.61	4.39	4.68	4.00	4.48	
		31	31	100.00	9	6	1, 6	0.10	4.68	4.58	4.65	4.74	4.77	4.87	4.87	4.87	4.84	4.77	4.74	4.77	4.00	4.90	
		16	12	75.00	9	2	1, 3, 6, 10	1.00	4.25	4.17	4.50	4.50	4.50	4.58	4.25	4.67	4.42	4.50	4.50	4.42	4.67	4.33	
		19	14	73.68	9	2	10	1.71	3.64	4.43	4.14	4.57	4.50	4.07	4.14	4.36	4.29	4.29	4.29	4.50	4.00	4.25	
		34	32	94.12	9	6	5	10	0.47	4.62	4.50	4.47	4.44	4.56	4.72	4.50	4.53	4.72	4.69	4.59	4.66	4.80	4.69
		31	27	87.10	9	6	10	0.56	3.96	4.07	4.00	4.22	4.37	4.48	4.33	4.37	4.59	4.56	4.37	4.44	3.78	4.31	
		34																					
		33	33	100.00	9	2, 6	6	0.58	4.79	4.70	4.79	4.70	4.79	4.85	4.82	4.91	4.82	4.73	4.73	4.55	4.50	4.85	
		34	32	94.12	9	6	10	0.61	4.44	4.34	4.12	4.06	3.94	4.84	4.31	4.12	4.56	4.53	4.44	4.53	5.00	4.22	
		37	34	91.89	9	6	6	10	0.27	4.59	4.74	4.76	4.91	4.88	5.00	4.97	5.00	4.91	4.94	4.79	4.85	5.00	4.97
		37	37	100.00	9	6	10	0.41	4.19	4.27	4.30	4.38	4.54	4.41	4.43	4.46	4.43	4.51	4.54	4.57	4.00	4.53	
		36	36	100.00	9	6	10	0.17	4.44	4.33	4.28	4.28	4.39	4.78	4.58	4.58	4.61	4.47	4.67	4.53	5.00	4.72	
		33	29	87.88	9	6	6	0.24	4.28	3.79	4.10	4.38	4.55	4.79	4.31	4.69	4.41	4.34	4.48	4.45	4.00	4.55	
		34	33	97.06	9	10	5	0.31	3.85	4.00	3.91	4.31	4.42	4.36	4.42	4.21	4.24	4.45	4.42	4.39	3.25	4.52	
	34	32	94.12	9	6	5	0.63	4.16	4.16	3.97	4.34	4.31	4.47	4.19	4.56	4.28	4.53	4.34	4.47	4.33	4.42		
	36	36	100.00	9	6	10	0.53	4.42	4.47	4.44	4.50	4.50	4.58	4.08	4.33	4.58	4.11	4.56	4.53	4.06	4.49		
	33	33	100.00	9	6	1	0.18	4.52	4.55	4.48	4.55	4.52	4.58	4.58	4.70	4.61	4.64	4.42	4.64	4.75	4.61		
	34	31	91.18	9	1	6	0.48	4.13	3.97	4.13	4.23	4.35	4.71	4.61	4.55	4.61	4.68	4.55	4.68	4.25	4.68		
	36	36	100.00	9	6	1	0.33	4.22	4.00	4.08	4.19	4.19	4.33	4.11	4.17	4.33	4.08	4.33	4.19	3.82	4.31		
	35	34	97.14	9	5, 6	10	0.16	4.15	3.97	4.12	4.35	4.50	4.32	4.15	4.38	4.15	4.41	4.12	4.41	5.00	4.21		
	35	33	94.29	9	6	5	0.64	4.27	3.85	4.09	4.30	4.33	4.79	4.39	4.70	4.33	4.45	4					

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

		履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均		
ロシア語	計	186	166	89.25				0.60	4.66	4.40	4.67	4.63	4.69	4.82	4.77	4.83	4.78	4.79	4.71	4.79	4.79	4.79	4.85	
	14	14	100.00	9	1	6	0.36	4.71	4.64	4.79	4.79	4.64	4.64	4.79	4.71	4.86	4.79	4.57	4.86	4.79	4.86	4.78	4.93	
	36	32	88.89	1	6	10	0.97	4.50	4.06	4.66	4.34	4.41	4.53	4.59	4.81	4.53	4.59	4.56	4.53	4.40	4.61	4.00	4.61	
	6	6	100.00	9	1	6	0.50	4.33	3.83	4.50	4.83	4.83	4.83	4.67	4.67	4.83	4.83	4.83	4.83				4.67	
	13	10	76.92	1	6	6	0.70	4.70	4.20	4.50	4.70	4.70	4.60	4.60	4.60	4.50	4.40	4.60	4.40	4.60	4.60	5.00	4.90	
	2	2	100.00	1	6	2.3	0.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.50	4.50	4.50	5.00	4.50	5.00	5.00	5.00		5.00	
	0																							
	計	71	64	90.14				0.51	4.65	4.35	4.69	4.73	4.62	4.62	4.63	4.74	4.62	4.76	4.67	4.76	4.67	4.76	4.50	4.82
	23	23	100.00	9	1	6	0.61	4.61	4.74	4.74	4.57	4.61	4.78	4.70	4.78	4.65	4.61	4.70	4.78	4.78	5.00	4.78	5.00	4.78
	39	35	89.74	9	1	6	0.53	4.43	4.34	4.54	4.54	4.54	4.77	4.46	4.66	4.63	4.34	4.66	4.63	4.42	4.63	4.50	4.64	
66	57	86.36	1	6	1.2.4	0.68	4.14	4.30	4.21	4.49	4.47	4.63	4.58	4.44	4.39	4.37	4.51	4.42	4.00	4.54	4.00	4.54		
59	49	83.05	1	6	10	0.62	4.61	4.20	4.49	4.49	4.45	4.53	4.33	4.51	4.57	4.37	4.37	4.47	4.57	4.42	4.20	4.55		
69	60	86.96	1	6	10	0.43	4.12	4.17	4.23	4.13	4.15	4.22	4.12	3.93	4.13	3.93	4.20	4.15	3.85	4.25	3.85	4.25		
39	38	97.44	9	1.6	6	0.18	4.39	4.11	4.37	4.24	4.32	4.50	4.34	4.34	4.58	4.16	4.55	4.24	3.00	4.53	3.00	4.53		
48	45	93.75	1	6	1	0.45	4.40	4.31	4.42	4.38	4.42	4.56	4.33	4.40	4.53	4.40	4.53	4.40	4.53	4.47	4.50	4.53		
54	50	92.59	9	1	6	0.34	4.12	4.16	4.18	4.12	4.18	4.36	4.36	4.28	4.36	4.16	4.36	4.16	4.36	4.30	4.25	4.36		
36	32	88.89	9	6	4.6.10	0.41	4.16	4.09	4.19	4.22	4.31	4.59	4.34	4.53	4.47	4.25	4.44	4.25	4.44	4.38	4.25	4.55		
25	25	100.00	2	6	4	0.38	3.76	3.52	3.52	3.68	3.76	3.48	3.24	3.20	3.56	3.08	3.64	3.48	3.92	3.92	3.92	3.36		
0																								
0																								
5	5	100.00	1	6	10	0.60	4.20	4.20	4.40	3.80	4.00	4.40	4.60	4.60	4.60	4.40	4.40	4.40	4.40	4.60	3.00	4.60		
22	21	95.45	1	6	10	0.38	4.62	4.33	4.43	4.48	4.33	4.81	4.62	4.86	4.71	4.33	4.67	4.62	5.00	4.71	5.00	4.71		
計	485	440	90.72				0.47	4.30	4.21	4.31	4.26	4.30	4.47	4.34	4.38	4.43	4.20	4.42	4.39	4.12	4.45	4.45	4.45	
38	38	100.00	1	6	6	0.32	4.63	4.32	4.71	4.53	4.58	4.82	4.61	4.76	4.61	4.55	4.55	4.62	4.62	4.00	4.62	4.63	4.63	
54	53	98.15	1	6	6	0.29	4.62	4.21	4.55	4.45	4.42	4.77	4.36	4.60	4.60	4.57	4.55	4.66	4.00	4.62	4.00	4.62		
38	38	100.00	1	6	10	0.82	4.45	4.29	4.42	4.29	4.18	4.84	4.50	4.79	4.66	4.74	4.50	4.63	5.00	4.55	5.00	4.55		
計	130	129	99.23				0.48	4.57	4.27	4.56	4.42	4.39	4.81	4.49	4.72	4.62	4.62	4.53	4.64	4.50	4.60	4.60		
9	10	111.11	5	1.5.6.9	1.2	0.10	4.60	4.70	4.60	4.60	4.60	4.80	4.50	5.00	4.90	4.80	4.50	4.50	4.50	4.50	4.50	4.50	4.80	
5	6	120.00	1	5	1	0.17	4.67	4.83	4.50	4.83	4.83	4.67	4.67	4.83	4.83	4.67	4.83	4.67	4.83	4.33	4.83	4.83		
19	19	100.00	1	5	1.4	0.42	4.84	4.84	4.74	4.89	4.95	4.89	4.89	4.89	4.95	4.89	4.95	4.84	4.89	4.25	4.89	4.89		
7	8	114.29	1	5	3	0.25	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	4.88	5.00	4.75	4.88	5.00	4.88	1.00	5.00	5.00	5.00		
8	8	100.00	1	9	3.5.6	0.38	4.88	4.25	4.50	4.88	4.88	5.00	4.62	4.75	4.88	4.75	4.88	4.75	4.88	4.75	4.38	4.88		
19	13	68.42	5	5	4	0.31	4.92	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00		
13																								
計	80	64	80.00				0.27	4.82	4.77	4.72	4.87	4.88	4.89	4.76	4.90	4.89	4.87	4.82	4.81	3.92	4.90	4.90		
領域計	1,416	1,277	90.18				0.52	4.48	4.26	4.47	4.48	4.50	4.62	4.49	4.61	4.60	4.53	4.54	4.58	4.22	4.64	4.64		
情報リテラシー	情報処理	50	34	68.00	9	1.2	6	0.42	4.41	4.35	4.47	4.35	4.26	4.29	4.18	3.88	4.44	4.38	4.35	4.36	4.50	4.26		
	39																							
	33	28	84.85	1	1	5.6	0.72	4.36	4.43	4.25	4.21	4.14	4.07	3.96	3.39	4.36	4.14	4.36	4.36	4.00	4.11	4.11		
	60	56	93.33	2	1.2.6	4.1	0.41	4.00	4.00	4.09	4.11	4.09	3.95	3.62	3.50	4.20	3.62	4.12	4.26	4.18	4.04	4.04		
	64	50	78.12	1	6	2	0.33	4.50	4.68	4.56	4.52	4.52	4.60	4.70	4.30	4.64	4.66	4.66	4.60	5.00	4.72	4.72		
	53	51	96.23	1	2	6	0.24	4.53	4.43	4.49	4.43	4.39	4.27	4.33	4.20	4.49	4.45	4.43	4.57	4.50	4.57	4.57		
	54	50	92.59	9	6	10	0.25	4.32	4.24	4.36	4.44	4.34	4.54	4.42	4.24	4.48	4.50	4.50	4.52	4.83	4.46	4.46		
	35	35	100.00	1.9	6	6.10	0.37	4.51	4.46	4.71	4.54	4.57	4.69	4.69	4.34	4.69	4.77	4.69	4.71	4.71	4.71	4.71		
	56	51	91.07	9	6	10	0.14	4.39	4.49	4.53	4.51	4.47	4.47	4.45	4.18	4.57	4.53	4.57	4.53	4.67	4.48	4.48		
	53	50	94.34	9	6	10	0.27	4.12	4.04	4.30	4.34	4.36	4.06	3.74	3.56	4.28	3.78	4.30	4.49	4.00	3.98	3.98		
	54	45	83.33	9	6	10	0.18	4.40	4.47	4.71	4.60	4.60	4.82	4.78	4.53	4.87	4.78	4.73	4.64	4.80	4.80	4.80		
	53	51	96.23	10	10	10	0.40	3.27	2.43	2.84	3.51	3.49	2.96	2.10	2.29	2.82	2.52	2.82	3.49	3.00	2.33	2.33		
	28	27	96.43	1	5	2	0.40	4.48	4.48	4.19	4.41	4.22	4.07	4.26	3.56	4.44	4.41	4.35	4.52	4.00	4.44	4.44		
	50	50	100.00	9	4	6	0.06	4.48	4.52	4.50	4.54	4.56	4.38	4.36	4.22	4.52	4.60	4.62	4.54	4.57	4.50	4.50		
	26	26	100.00	9	2	1.10	0.42	4.12	4.12	4.35	4.15	4.27	4.04	4.08	3.88	4.15	4.15	4.27	4.27	3.76	4.27	4.27		
	64	62	96.88	1.9	6	10	0.23	4.58	4.58	4.81	4.53	4.50	4.53	4.52	4.24	4.70	4.66	4.68	4.40	4.00	4.71	4.71		
	58	54	93.10	1	5	6	0.38	4.17	4.30	4.41	4.22	4.20	4.13	4.04	3.70	4.24	4.20	4.07	4.17	3.50	4.21	4.21		
	50	47	94.00	9	6	10	0.45	3.79	3.77	3.94	3.96	4.02	3.83	3.60	3.38	3.98	3.70	3.83	3.91	4.33	3.80	3.80		
	60	59	98.33	9	1	1	0.25	4.32	4.08	4.29	4.24	4.17	4.17	3.76	3.63	4.36	3.88	4.07	4.25	4.00	4.00	4.00		
	50	47	94.00	9	6	10	0.40	4.00	3.79	4.26	4.02	3.98	4.06	3.91	3.74	4.13	4.06	3.98	4.13	4.25	4.09	4.09		
	50	48																						

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形大学基盤教育 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

		履修登録者数(a)	回答数(b)	回答率(b/a)%	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
	スポーツセミナー	17																					
	計	22	20	90.91	1	6	10	0.30	4.55	4.40	4.55	4.60	4.55	4.65	4.45	4.50	4.60	4.65	4.65	4.65	4.50	4.60	
領域計		39	20	51.28				0.30	4.55	4.40	4.55	4.60	4.55	4.65	4.45	4.50	4.60	4.65	4.65	4.65	4.50	4.60	
サイエンス・スキル	数学	1,338	1,208	90.28				0.46	4.71	4.64	4.62	4.62	4.60	4.72	4.65	4.60	4.69	4.69	4.35	4.51	4.61	4.77	
	計	58	51	87.93	9	5	1, 10	0.12	4.22	4.27	4.31	4.37	4.33	4.25	4.20	3.76	4.24	4.18	4.25	3.37	4.00	4.16	
		67	62	92.54	9	5		0.46	4.40	4.31	4.50	4.55	4.61	4.50	4.60	3.74	4.50	4.63	4.52	4.61	4.00	4.68	
		65	65	100.00	9	5	4, 5	0.27	4.28	4.08	4.27	4.42	4.38	4.09	3.92	3.80	4.37	4.08	4.25	4.42	3.78	4.14	
		67	63	94.03	9	5		0.65	4.41	3.86	4.33	4.49	4.44	4.30	3.86	3.70	4.26	4.35	4.21	4.39	4.50	4.18	
		62	57	91.94	9	5	5	0.88	4.09	3.42	3.91	4.16	4.21	3.74	3.12	3.00	3.84	3.58	3.81	4.15	3.88	3.56	
		110	95	86.36	9	2	5	0.52	4.11	4.20	4.17	4.38	4.39	4.32	4.21	3.81	4.35	4.31	4.38	4.39	3.75	4.30	
		147	144	97.96	1	5	3	0.43	4.47	4.20	4.38	4.57	4.61	4.53	4.36	3.90	4.58	4.51	4.34	4.55	4.35	4.60	
		40	38	95.00	9	5	1	0.73	4.05	3.61	4.03	3.95	4.11	4.13	3.79	3.53	4.03	3.76	3.87	4.21	4.00	4.08	
		74	69	93.24	1, 9	5	10	0.90	4.12	4.12	4.20	4.28	4.29	4.16	4.07	3.75	4.17	4.10	4.00	4.33	3.75	4.21	
		46	39	84.78	9	5	5	0.29	4.15	3.77	4.00	4.21	4.23	3.67	3.64	3.50	3.87	3.26	3.82	4.11	4.00	3.63	
		計	736	683	92.80				0.53	4.23	3.98	4.21	4.34	4.36	4.17	3.98	3.65	4.22	4.08	4.15	4.25	4.00	4.15
		物理学	199	195	97.99	1	5	1	0.32	4.30	4.35	4.32	4.58	4.59	4.55	4.47	4.03	4.70	4.65	4.61	4.57	4.58	4.63
			53	49	92.45	1	5	1	0.72	4.00	3.49	3.96	4.22	4.39	4.35	3.94	3.80	4.41	4.45	4.41	4.39	4.16	4.10
			31	30	96.77	1	1	2	0.53	4.37	4.07	4.30	4.47	4.67	4.53	4.50	4.13	4.73	4.67	4.50	4.53	4.00	4.63
			93	89	95.70	9	5	1	0.31	4.25	3.89	3.86	4.15	4.27	4.26	3.83	3.65	4.13	4.34	4.18	3.94	3.58	4.07
			113	102	90.27	5	1	1	0.35	4.10	3.84	4.16	4.28	4.31	4.18	3.86	3.78	4.24	4.10	4.17	3.77	4.28	4.09
			108	94	87.04	5	5	1	0.31	4.00	3.55	3.97	4.06	4.12	4.04	3.86	3.09	4.02	3.68	3.76	4.15	3.92	3.98
			50	51	102.00	1, 9	4	6	0.45	4.10	4.25	4.31	4.59	4.51	4.43	4.22	4.00	4.41	4.20	4.47	4.54	3.60	4.49
		計	647	610	94.28				0.43	4.16	3.92	4.13	4.34	4.41	4.33	4.10	3.78	4.38	4.30	4.30	4.27	4.02	4.28
	化学	30	25	83.33	1	5	6, 10	0.25	4.08	3.80	4.21	4.16	4.36	4.08	4.12	3.68	4.33	4.04	4.32	4.08	4.00	4.28	
		65	60	92.31	1	1, 5	6	0.41	4.48	4.30	4.42	4.50	4.63	4.73	4.63	4.57	4.75	4.72	4.72	4.64	4.20	4.67	
		86	84	97.67	1	5	6	0.28	4.12	3.58	4.00	4.13	4.27	4.27	3.89	3.48	4.38	4.24	4.10	4.20	3.94	4.28	
		91	69	75.82	9	5	1	0.46	4.19	3.84	4.28	4.41	4.43	4.22	3.91	3.39	4.42	3.49	4.22	4.37	5.00	4.07	
		83	82	98.80	1	1	6	0.29	4.52	4.22	4.45	4.52	4.61	4.68	4.60	4.43	4.68	4.60	4.70	4.70	4.56	4.74	
		74	67	90.54	1	6	6	0.39	4.58	3.99	4.52	4.66	4.78	4.88	4.70	4.67	4.82	4.76	4.78	4.76	4.17	4.81	
	計	429	387	90.21				0.35	4.33	3.96	4.31	4.40	4.51	4.48	4.31	4.04	4.56	4.31	4.47	4.46	4.31	4.48	
領域計		1,812	1,680	92.72				0.45	4.23	3.96	4.21	4.35	4.41	4.30	4.10	3.79	4.36	4.20	4.28	4.31	4.09	4.28	
キャリアデザイン	キャリアデザイン	295	265	89.83	1	2	6	0.90	4.47	4.53	4.52	4.54	4.71	4.63	4.66	4.71	4.74	4.64	4.64	4.64	4.53	4.73	
		305	212	69.51	1	2	6	0.64	4.41	4.42	4.45	4.41	4.43	4.68	4.47	4.54	4.62	4.59	4.53	4.62	4.10	4.61	
		127	125	98.43	1	2	2	0.45	4.74	4.65	4.62	4.66	4.53	4.97	4.74	4.74	4.67	4.78	4.61	4.80	4.82	4.89	
		210	173	82.38	1	6	6	0.42	4.51	4.50	4.54	4.46	4.46	4.75	4.55	4.61	4.64	4.55	4.58	4.67	3.71	4.64	
		計	937	775	82.71				0.60	4.53	4.53	4.53	4.51	4.49	4.78	4.60	4.64	4.66	4.67	4.59	4.68	4.29	4.72
科目計		10,501	9,242	88.01				0.48	4.38	4.27	4.36	4.43	4.47	4.54	4.39	4.40	4.52	4.46	4.42	4.49	4.30	4.52	
総計		24,483	20,155	82.32				0.47	4.25	4.19	4.30	4.35	4.36	4.45	4.28	4.20	4.44	4.37	4.35	4.42	4.26	4.40	

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形県立保健医療大学 授業改善アンケート(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
心理学	101	99	98.02	1	6	3	0.33	4.6	4.46	4.59	4.58	4.6	4.76	4.69	4.72	4.79	4.76	4.72	4.66	4.58	4.78	
教育学	10	10	100.00		2	10	0.8	4.5	4.4	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	4.5	4.8	4.6	4.5	4.5		4.7	
生命倫理学	76	72	94.74	1	5	6	0.49	4.15	4.24	4.34	4.34	4.39	4.4	3.47	3.11	3.89	3.51	3.82	3.65	4.8	3.89	
宗教学	12	12	100.00	1	6	4	0.25	4.08	3.83	4	3.83	3.83	4.83	3.75	4.25	4.17	4.17	4.08	4.25		4.17	
文学	49	44	89.80	2	4	2	0.23	4.14	3.68	3.8	4.07	4.09	4.07	3.64	3.48	3.98	3.8	3.75	4.09	4.4	3.91	
音楽	18	17	94.44	1	6	6	0.25	4.82	4.88	4.88	4.88	4.94	4.94	4.88	4.82	4.94	4.94	4.94	4.65		4.82	
自然科学(物理)	37	35	94.59	9	6	1	0.12	4.09	2.94	3.23	3.94	3.91	4.03	2.66	3.03	3.89	2.86	2.74	3.83	4.5	3.11	
自然科学(化学)	37	35	94.59	9	6	1	0.11	3.57	2.94	3.03	3.71	3.66	4	3.11	3.09	4.17	3.68	3.69	4	3	3.43	
自然科学(生物)	37	34	91.89	9	5	6	0.10	2.28	3.62	2.97	2.91	3.5	3.5	3.97	2.94	2.53	3.29	3.26	3.12	3.65	3	3.24
数学	5	5	100.00	1	1	6	7	2	0.6	4.4	4	4.4	4	4.2	4.8	4.2	4.4	4.2	4	4.2		4.6
体育実技	98																					
法学	18	18	100.00	1	6	10	0.28	3.89	3.33	3.89	4	4.06	4.67	3.72	4.11	3.89	4.06	3.78	3.89		3.78	
経済学	95	94	98.95	1	2	4	0.4	4.36	4.31	4.34	4.5	4.54	4.6	4.56	3.89	4.51	4.59	4.59	4.4	4.76	4.66	
環境学	5	5	100.00	1	6	1	2	6	0.4	3.4	3	3.4	4	3.8	3.8	2.6	3.4	4	3.4	3	3.6	3.2
社会福祉論	108	100	92.59	9	5	6	0.23	4.22	4.17	4.38	4.39	4.41	4.48	4.29	4.41	4.44	4.38	4.42	4.47	4.33	4.37	
国語表現法	73	60	82.19	2	6	6	0.16	4.35	4.33	4.4	4.48	4.47	4.47	4.33	4.38	4.48	4.37	4.4	4.43	4.44	4.45	
国際関係論	55	42	76.36	7	6	4	0.33	4.19	3.88	4.19	4.33	4.33	4.21	3.45	3.31	4.33	3.55	3.52	4.14	5	3.79	
文化人類学	36	36	100.00	1	6	2	6	0.42	4.33	4.31	4.36	4.67	4.64	4.69	4.64	4.56	4.72	4.69	4.72	4.6	5	4.67
英語I	108	106	98.15	1	6	4	0.32	4.46	4.38	4.3	4.51	4.52	4.52	4.34	4.53	4.52	4.56	4.47	4.43	4.46	4.41	
英語III	38	36	94.74	1	6	3	0.27	4.64	4.67	4.72	4.78	4.78	4.78	4.67	4.75	4.72	4.78	4.69	4.72	4.81	4.75	
英語表現法I	108	104	96.30	1	4	4	0.29	4.49	4.33	4.38	4.38	4.42	4.83	4.57	4.83	4.72	4.63	4.53	4.5	5	4.64	
医療英会話	37	35	94.59	1	6	3	0.38	4.74	4.54	4.71	4.69	4.71	4.86	4.8	4.83	4.77	4.8	4.79	4.8	4.8	4.83	
情報科学	93	84	90.32	1	2	6	0.37	4.74	4.62	4.76	4.63	4.61	4.63	4.67	4.46	4.7	4.68	4.61	4.66	4.67	4.8	
カウンセリング論	19	18	94.74	1	3	5	0.06	4.5	4.56	4.72	4.83	4.83	4.83	4.83	4.89	4.89	4.78	4.78	4.83	4.78	4.83	
保健医療論	78	53	67.95	9	5	6	0.25	4.11	4.15	4.43	4.23	4.19	4.36	4.17	3.89	4.38	4.32	4.43	4.36	4	4.32	
生体形態学(看護)	64	57	89.06	9	5	1	0.16	4.68	4.19	4.56	4.72	4.75	4.75	4.77	4.67	4.82	4.86	4.67	4.44	5	4.89	
生体形態学(理学・作業)	44	39	88.64	9	5	1	0.28	4.41	3.69	4.31	4.41	4.38	4.46	3.87	4.03	4.46	4.18	3.95	4.38	5	4.31	
生体組織学	110	99	90.00	9	5	5	0.29	4.22	4.02	4.16	4.3	4.29	4.39	4.06	3.84	4.17	4.14	3.95	4.18	4	4.18	
生体機能学I	108																					
生体防衛学	64	58	90.62	9	5	1	0.15	4.32	4.28	4.59	4.6	4.63	4.72	4.65	4.51	4.7	4.68	4.63	4.58	4.67	4.61	
生体機能学演習	44	43	97.73	9	5	1	0.07	4.33	3.26	3.93	4.28	4.28	4.23	3.51	3.81	4.4	4	4.09	4.3		4.07	
薬理学	108	63	58.33	9	5	6	0.08	4.18	3.83	4.2	4.43	4.45	4.45	4.23	4.22	4.5	4.42	4.45	4.38	4.45	4.34	
成人老年疾病論I	108																					
成人老年疾病論II	108	69	63.89	9	5	6	0.12	4.19	4.06	4.24	4.35	4.38	4.41	4.33	4.2	4.46	4.42	4.35	4.39	4.1	4.38	
リハビリテーション概論	44																					
小児疾病論	64	34	53.12	9	5	1	0.15	4.35	4.26	4.59	4.56	4.56	4.59	4.44	4.35	4.53	4.59	4.53	4.56		4.59	
チーム医療論	99																					
看護学概論	64																					
家族看護学	65	60	92.31	9	5	5	0.08	4.6	4.47	4.72	4.72	4.75	4.85	4.82	4.77	4.78	4.76	4.88	4.77		4.77	
成人看護学概論	64	35	54.69	9	5	1	0.09	4.14	4.14	4.51	4.57	4.6	4.54	4.46	4.46	4.54	4.49	4.49	4.51	4.67	4.46	
精神看護方法論	55																					
母性看護学概論	65																					
母性看護方法論II	55	27	49.09	9	5	10	0.04	4.42	4.15	4.52	4.54	4.42	4.42	4.27	4.23	4.35	4.42	4.42	4.35	4.29	4.54	
小児看護学概論	64	51	79.69	9	1	5	0.06	4.74	4.64	4.76	4.78	4.78	4.8	4.73	4.76	4.76	4.78	4.78	4.73	5	4.76	
小児看護方法論	55	33	60.00	9	5	5	0.10	0.28	4.39	4.33	4.42	4.36	4.41	4.52	4.39	4.33	4.36	4.42	4.33	4.45	4.5	4.45
在宅看護方法論II	55	8	14.55	9	5	6	0.10	0	4.5	4.38	4.75	4.75	4.62	4.5	4.62	4.75	4.75	4.5	4.62	4.6	4.75	
健康危機管理論	54	45	83.33	9	5	6	0.09	4.49	4.4	4.62	4.6	4.58	4.6	4.62	4.67	4.62	4.62	4.6	4.6	4.71	4.64	
看護管理学	57	27	47.37	9	1	5	0.08	4.26	4.07	4.15	4.3	4.22	4.26	4.33	4.3	4.33	4.33	4.3	4.26	4.35	4.41	
作業療法国際比較論	22																					
地元論	40																					
ジェネラリズム看護論	36																					
義肢装具学	22	21	95.45	9	5	1	0.05	4.57	4.48	4.67	4.62	4.57	4.67	4.67	4.71	4.71	4.71	4.62	4.52	4	4.75	
義肢装具学演習	22																					
神経障がい基礎論	44	42	95.45	9	5	6	0.1	4.19	3.95	4.17	4.29	4.33	4.52	4.56	4.5	4.36	4.52	4.31	4.43	3.75	4.55	
精神障がい論	108	76	70.37	9	5	6	0.17	4.18	4.18	4.29	4.32	4.3	4.41	4.22	4.08	4.21	4.22	4.24	4.3	4.43	4.25	
発達障がい基礎論	45																					
老年期障がい理学療法	22																					
生活障がい援助論	21	21	100.00	9	5	1	0.1	4.67	4.38	4.62	4.62	4.62	4.71	4.71	4.86	4.67	4.71	4.67	4.57	4.5	4.65	
地域リハビリテーション学	22	22	100.00	9	5	1	0	4.82	4.5	4.91	4.82	4.82	4.82	4.77	4.82	4.86	4.82	4.82	4.82	4	4.91	
理学療法評価学	22	21	95.45	9	5	6	0.05	4.62	4.38	4.71	4.62	4.57	4.57	4.52	4.57	4.52	4.62	4.52	4.57	4	4.57	
理学療法研究法	22	22	100.00	9	5	6	0	4.55	3.86	4.55	4.66	4.68	4.73	4.41	4.59	4.73	4.68	4.64	4.68	3	4.64	
運動障がい作業療法学	24	25	104.17	9	5	1	6	0	4.6	4.6	4.8	4.8	4.72	4.56	4.64	4.76	4.68	4.64	4.76	4.33	4.71	
神経障がい作業療法学	25	23	92.00	9	5	6	0.1	4.43	4.35	4.52	4.61	4.61	4.7	4.61	4.57	4.61	4.48	4.61	4.61	4	4.59	
精神障がい作業療法学	24	24	100.00	9	5	6	0.04	4.08	3.92	4.12	4.48	4.35	4.52	4.22	4.17	4.43	4.3	4.35	4.48	3	4.33	
発達障がい作業療法学	24	23	95.83	9	5	6	0	4.74	4.52	4.61	4.7	4.65	4.74	4.74	4.7	4.7	4.65	4.65	4.7	4.67	4.74	
老年期障がい作業療法学	23	22	95.65	9	5	6	0.05	4.77	4.68	4.82	4.82	4.77	4.82	4.82	4.86	4.86	4.86	4.82	4.86	4.5	4.9	
看護過程論	65	62	95.38	9	5	1	0.1	4.56	4.31	4.69	4.79	4.81	4.81	4.35	4.67	4.79	4.76	4.65	4.71	4.88	4.65	
基礎看護方法論II	64	58	90.62	9	5	1	0.04	4.72	4.64	4.88	4.89	4.89	4.89	4.8	4.93	4.93	4.89	4.89	4.86	5	4.89	
成人急性期看護方法論II	55	17	30.91	9	5	6	0.12	4.35	4.18	4.41	4.41	4.41	4.59	4.29	4.41	4.53	4.53	4.35	4.29	4.6	4.47	
成人慢性期看護方法論II	55	21	38.18	9	5	5	0.29	4.19	3.95	4.14	4.33	4.38	4.29	3.9	4.19	4.1	4.19	4.19	4.19	4	4.05	
公衆衛生看護学概論	66	55	83.33	9	5	6	0.16	4														

第3章 学生による授業評価の実施状況

山形県立保健医療大学 授業改善アンケート(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
神経障がい作業療法学実習	19	17	89.47	9	5	5	0.18	4.53	4.41	4.47	4.59	4.53	4.53	4.65	4.71	4.59	4.41	4.65	4.59	4	4.65
精神障がい作業療法学実習	19	19	100.00	9	5	6	0.11	4.47	4.26	4.42	4.32	4.37	4.32	4.11	4.16	4.32	4.26	4.16	4.21	4	4.26
発達障がい作業療法学実習	19	18	94.74	9	5	9	0.11	4.39	4.22	4.41	4.39	4.33	4.5	4.5	4.44	4.44	4.5	4.39	4.39	4.4	4.5
老年期障がい作業療法学実習	19	19	100.00	9	5	9	0.05	4.63	4.53	4.58	4.53	4.53	4.53	4.58	4.58	4.63	4.58	4.58	4.58	4	4.68
福祉機器・住環境整備学	19	17	89.47	9	5	1	0.06	4.12	3.94	4.12	4.06	4.06	4.12	4.06	4.19	4	4.06	4.06	4.06	4	4.06

第3章 学生による授業評価の実施状況

青森中央学院大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
在宅看護活動論	87	82	94.25	9	5	5	0.05	4.18	4.07	4.2	4.22	4.2	4.24	4.05	4.09	4.24	4.15	4.16	4.2	4	4.11
地域看護学概論	91	82	90.11	9	5	1, 5, 6	0.12	4.21	4.07	4.2	4.54	4.55	4.49	4.04	4.1	4.37	4.13	4.26	4.46	4.36	4.26
認知症高齢者ケア	79	78	98.73	1	5	6	0.05	4.4	4.33	4.41	4.44	4.41	4.51	4.35	4.46	4.41	4.32	4.28	4.35	4.29	4.44
感染看護論	49	49	100.00	1	5	1	0.26	4.27	4.18	4.31	4.37	4.39	4.47	4.27	4.27	4.37	4.43	4.29	4.31	4.14	4.29
地域と生活習慣病	88	82	93.18	9	5	5	0.09	3.76	3.37	3.54	3.79	3.79	3.93	3.26	3.74	3.8	3.49	3.47	3.93	3.86	3.57
発達心理学	92	90	97.83	9	1	6	0.22	4.7	4.49	4.51	4.68	4.7	4.81	4.78	4.03	4.64	4.69	4.74	4.64	4.73	4.72
スキンケア論	38	36	94.74	1, 3, 5	3, 6	1	0.14	4.72	4.53	4.78	4.67	4.72	4.78	4.81	4.69	4.75	4.81	4.64	4.61	4.5	4.75
疾病治療論Ⅰ	91	68	74.73	9	5	1	0.13	4.26	3.81	4.26	4.09	4.15	4.49	4.06	3.96	4.35	4.31	4.07	4.38	4	4.36
リハビリテーション論	60	58	96.67	1	5	1	0.19	4.55	4.33	4.53	4.66	4.62	4.79	4.81	4.76	4.81	4.81	4.79	4.69	4.43	4.81
臨床栄養学	91	87	95.60	9	5	1	0.06	4.56	4.13	4.36	4.3	4.29	4.64	4.17	4.28	4.37	4.13	4.24	4.43	4.25	4.43
ヘルスアセスメント論	91	89	97.80	9	5	1, 6	0.11	4.75	4.34	4.7	4.81	4.85	4.75	4.46	4.67	4.73	4.64	4.58	4.6	4.69	4.76
解剖生理学Ⅱ(臓器の構造と機能)	92	89	96.74	9	5	6	0.11	4.55	4.2	4.54	4.48	4.48	4.61	4.47	4.37	4.6	4.57	4.61	4.56	4.81	4.53
個人・家族・集団・組織の支援論	20	20	100.00	5, 9	1, 5	6	0.1	4.45	4.35	4.55	4.35	4.2	4.6	4.15	4.35	4.5	4.3	4.4	4.5	4.25	4.4
疫学	86	56	65.12	9	5	1	0.09	4	3.8	3.93	3.89	3.89	3.91	3.78	3.89	3.89	3.84	3.84	3.89	3.73	3.8
英語Ⅰ(1組)	46	46	100.00	9	6	3	0.14	4.5	4.41	4.26	4.33	4.52	4.46	4.54	4.63	4.39	4.46	4.52	4.61	4.55	4.5
英語Ⅰ(2組)	45	45	100.00	9	2	1, 3, 6	0.02	4.51	4.36	4.42	4.11	4.36	4.33	4.44	4.58	4.27	4.47	4.49	4.48	4.94	4.56
人間と心理(看護)	81	76	93.83	1	2	3	0.23	4.46	4.34	4.29	4.45	4.47	4.53	4.38	3.95	4.29	4.38	4.3	4.37	4.51	4.42
グローバル社会と文化(看護)	10	10	100.00	1, 2, 6	3, 4	0	4.8	4.7	4.6	4.3	4.6	5	4.9	4.6	4.9	5	4.7	4.9	5	5	5
情報処理Ⅱ(実務の活用)	20	17	85.00	1	6	2, 3, 5	1.06	4.41	4.24	4.41	4.59	4.53	4.47	4.41	4.35	4.41	4.41	4.41	4.53	4.5	4.59
小児看護学概論	95	80	84.21	9	5	1	0.2	4.41	4.08	4.32	4.58	4.59	4.45	3.84	3.98	4.35	4.13	4.29	4.34	4.12	4.22
社会と福祉	51	48	94.12	1	5	5	0.33	4.38	4.31	4.5	4.56	4.54	4.73	4.6	4.52	4.69	4.69	4.6	4.54	4.62	4.67
疾病治療論Ⅱ	92	70	76.09	9	5	6	0.12	4.39	4.19	4.44	4.43	4.4	4.5	4.21	4.14	4.4	4.37	4.33	4.38	4.27	4.36
母性看護学概論	91	89	97.80	9	5	1, 5	0.17	4.73	4.57	4.75	4.81	4.75	4.82	4.76	4.72	4.76	4.78	4.72	4.71	4.72	4.83
成人看護学概論	91	83	91.21	9	5	6	0.3	4.51	4.29	4.52	4.66	4.65	4.65	4.43	4.48	4.61	4.54	4.59	4.57	4.56	4.65
精神看護学概論	91	87	95.60	9	5	6	0.1	4.32	3.23	3.9	4.33	4.22	4.28	3.28	3.61	4.23	3.9	3.98	4.32	4.27	3.87
家族看護学	92	86	93.48	9	5	5	0.08	4.38	4.23	4.33	4.55	4.56	4.52	4.2	4.33	4.51	4.42	4.43	4.51	4.15	4.38
看護研究方法論	87	84	96.55	9	5	1	0.06	3.88	3.6	3.77	3.95	3.96	4.05	3.68	3.76	3.93	3.85	3.85	3.93	3.71	3.86
医療英語Ⅰ(1組)	46	46	100.00	9	1	3	0.16	4.52	4.5	4.33	4.39	4.54	4.51	4.46	4.59	4.39	4.48	4.57	4.7	4.58	4.54
医療英語Ⅰ(2組)	46	44	95.65	1	3, 6	0	0.05	4.55	4.41	4.41	4.23	4.34	4.41	4.43	4.52	4.39	4.48	4.45	4.61	4.84	4.55
人間と存在(看護)	47	49	104.26	1	2	6	0.2	4.49	4.22	4.61	4.57	4.51	4.63	4.41	4.51	4.63	4.53	4.49	4.59	4.55	4.46
対人コミュニケーションⅠ(B組)	23	23	100.00	9, 2, 5, 6	3	0.18	4.78	4.7	4.74	4.78	4.7	4.83	4.7	4.7	4.83	4.83	4.74	4.7	4.8	4.78	4.7
対人コミュニケーションⅠ(D組)	23	23	100.00	9	1	3	0	4.91	4.87	4.91	4.91	4.91	4.96	4.87	4.96	4.96	5	4.96	4.91	5	5
自然の生態系(看護)	8	8	100.00	1, 1, 7	5	1, 2	0.12	4.5	3.88	3.75	3.38	3.75	4	3.75	3.12	4	3.38	2.88	3.12	3	3.62
自然と生物(看護)	40	37	92.50	1	2, 3, 6	0	0.03	4.27	4	4	4	4.11	4.19	3.92	3.86	4.11	4	4.05	4.14	4.25	4.08
看護学概論	92	91	98.91	9	5	1	0.07	4.34	4.07	4.36	4.53	4.51	4.58	4.12	4.36	4.44	4.3	4.4	4.42	4.26	4.38
英語Ⅲ	7	7	100.00	1	6	1, 2, 6, 10	0.57	4.86	4.43	4.66	4.86	4.86	5	4.57	5	5	4.57	4.57	4.86	4.67	4.71
韓国事情と言語(看護)	14	12	85.71	1	6	10	0.17	4.5	4.25	4.5	4.33	4.33	4.75	4.33	4.75	4.5	4.5	4.42	4.08	4.36	4.73
人間と宗教(看護)	16	6	37.50	6	1	2	0.33	4.5	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.17	3.5	4.83	4.17	4	4.33	5	4.5
人間と芸術(看護)	23	14	60.87	1	6	2	0.46	4.71	4.43	4.64	4.57	4.57	4.86	4.43	3.79	4.79	4.71	4.71	4.36	4	4.79
チーム医療論	88	82	93.18	9	5	5	0.07	4.05	3.85	3.9	4.05	4.09	4.1	3.84	3.98	4.1	4	3.95	4.04	3.3	4
解剖生理学Ⅰ(人体の基本構造と働き)	92	91	98.91	9	5	5	0.07	4.17	3.71	4.01	4.28	4.27	4.22	3.77	3.68	4.27	3.97	4.02	4.22	4.18	4.08
薬理と薬剤	92	79	85.87	9	5	5	0.14	4.46	3.72	4.28	4.37	4.39	4.52	4	4.15	4.37	4.21	3.97	4.4	4.4	4.23
情報処理Ⅰ(情報リテラシー)(1組)	46	44	95.65	9, 2, 6	1	0.14	4.55	4.36	4.5	4.45	4.43	4.43	4.25	4.11	4.55	4.34	4.45	4.52	4.67	4.5	4.5
対人コミュニケーションⅠ(C組)	23	23	100.00	9	1, 6	0	0.04	5	4.91	4.87	4.93	4.83	4.91	4.87	4.78	4.83	4.91	4.78	4.87	4.88	4.86
人間関係とリーダーシップ	87	78	89.66	9	6	5	0.09	3.59	3.06	3.41	3.58	3.69	3.5	2.96	3.37	3.41	2.91	2.97	3.44	3.29	3.31
情報処理Ⅰ(情報リテラシー)(2組)	45	44	97.78	9, 2, 6	1, 2	0.07	4.45	4.32	4.41	4.3	4.25	4.32	4.2	4	4.45	4.32	4.25	4.52	4.8	4.32	4.31
対人コミュニケーションⅠ(A組)	23	23	100.00	9	5	5	0.09	4.83	4.74	4.74	4.74	4.7	4.83	4.87	4.91	4.78	4.87	4.78	4.87	4.83	4.91
看護展開論	92	89	96.74	9	1	1	0.07	4.48	3.85	4.33	4.37	4.49	4.58	3.8	4.26	4.47	4.16	4.29	4.4	4.45	4.27
老年看護学概論	91	76	83.52	9	5	6	0.32	4.29	3.86	4.07	4.29	4.37	4.26	3.67	3.7	4.04	4.04	4.08	4.24	4.4	4.16
看護と法律	87	70	80.46	9	5	1	0.03	4.07	4.01	4.11	4.07	4.09	4.23	4.11	4.03	4.21	4.23	4.2	4.06	3.8	4.16
小児看護援助論	87	75	86.21	9	5	1	0.05	4.16	3.96	4.11	4.2	4.24	4.27	4.01	3.97	4.2	4.04	3.81	4.03	3.78	4.04
キャリアプランニングⅠ	172	123	71.51	9	2, 1, 4	0	0.33	4.33	4.37	4.22	4.06	3.99	4.48	4.35	4.29	4.54	4.46	4.37	4.34	4.27	4.48
キャリアプランニングⅢ	82	52	63.41	1	2	3	1.28	4.08	3.96	3.98	3.85	3.88	4.02	3.94	3.92	4.04	3.98	4	3.98	3.88	4.02
キャリアプランニングⅤ	56	33	58.93	1	2	6	0.67	4.09	4.24	4.03	4.06	4	4.12	4	4	4.12	4	4.03	4.09	4.06	4.03
体育理論	28	15	53.57	5	1	6	1.4	4.73	4.67	4.4	4.47	4.53	4.67	4.6	4.67	4.73	4.67	4.67	4.73	4.6	4.73
グローバル社会と文化(経営)	15	12	80.00	1	2	0	0.17	4.33	4.25	4.17	4.42	4.33	4.67	4.58	3.92	4.42	4.33	4.17	4.42	4	4.33
マクロ経済学	242	164	67.77	9, 1, 5	6	2	0.5	4.28	3.66	4.01	4.05	4.1	4.04	3.83	3.86	4.2	3.89	4.05	4.1	4.14	4.13
英語ⅠA	41	33	80.49	9	6	10	1.34	4.33	4.45	4.42	4.3	4.39	4.7	4.58	4.7	4.58	4.45	4.55	4.61	4.47	4.67
英語ⅠB	41	30	73.17	9	2, 1, 9	1	1.76	4.6	4.47	4.6	4.33	4.43	4.72	4.6	4.6	4.73	4.7	4.56	4.63	4.45	4.7
英語ⅠC	42	41	97.62	9	6	6	1.56	4.4	4	4.15	4.28	4.15	4.22	4.2	4.05	4.1	4.1	4.32	4.35	4.28	4.28
英語ⅠD	37	32	86.49	9	1	6	0.9	4.47	4.38	4.41	4.28	4.28	4.62	4.34	4.69	4.42	4.41	4.53	4.35	4.59	4.59
英語ⅠE	37	35	94.59	9	6	10	1.09	4.4	4.17	4.14	4	3.91	4.23	3.97	4.09	3.71	3.94	3.91	4.09	3.89	3.91
英語ⅢA	20	18	90.00	1	6	1, 2, 10	1.72	4	3.83	4	4.06	3.89	4.06	3.94	4.39	3.89	4.28	4	4.06	4.06	4.22

第3章 学生による授業評価の実施状況

青森中央学院大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
行政法Ⅰ	73	42	57.53	1	2	3	1.07	3.74	3.39	3.57	3.81	3.76	3.83	3.31	3.14	3.57	3.6	3	3.69	3.58	3.58	
社会事業論	21	16	76.19	1, 2, 5		3	2.19	4.44	4.25	4.56	4.38	4.19	4.62	4.38	4.5	4.5	4.31	4.19	4.38	4.09	4.25	
担保物権法	122	78	63.93	1	1	6	1.41	4.26	3.94	4.17	4.27	4.26	4.4	4.23	4.37	4.5	4.37	4.39	4.4	4.22	4.28	
地場産業論	116	61	52.59	1	3	3	1.1	4.2	4.18	4.08	4.08	4.11	4.18	4.02	4	4.23	4.16	4.15	4.03	4.1	4.2	
道徳教育の研究(四大)	4	4	100.00	5	1	1, 5, 6, 9	0.75	4.5	5	4.5	4.5	4.5	4.75	4.5	5	5	4.75	4.5	5	4.75	4.75	
特別活動の研究(四大)	16	14	87.50	5	1	6	2.43	3.93	3.71	4	3.79	3.71	3.64	3.5	3.57	3.57	3.79	3.86	3.71	3.9	3.71	
日本の政治と経済	20	20	100.00	2, 1, 3, 4		5	1.2	4.15	4.05	3.8	3.8	4.05	4	3.9	4	4.3	3.75	4	4.11	4.05	3.9	
日本史概説	4	4	100.00	9	5, 1, 6		1.25	4.75	4.25	4.75	4.75	4.75	5	5	5	5	5	4.75	5	4.75	5	
秘書学概論(四大)	12	9	75.00	1	6	1	1.11	4.11	4.56	4.67	4.44	4.44	4.67	4.78	4.44	4.89	4.89	4.89	4.89	4.89	5	4.78
暮らしと地域	191	152	79.58	1	4	6	1.03	4.21	4.07	4.04	3.99	3.95	4.09	3.91	3.29	4.31	4.03	4.11	3.9	4.06	4.26	
暮らしと法律	2	2	100.00	5, 6	5, 6	1, 10	0	4.5	4.5	4.5	3	3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3	4.5	
簿記論	101	60	59.41	1	6	3	1.25	4.23	3.98	4.02	3.98	4.07	4.02	3.82	3.75	4.13	4.07	4.12	4.02	3.98	4.03	
法学基礎A	116	82	70.69	9	6	6	0.92	4.02	2.98	3.56	3.71	3.68	3.8	2.88	3.2	3.73	2.91	3.73	3.81	3.68	3.48	
法学基礎B	149	114	76.51	9	1	1	0.79	4.28	3.92	4.05	4.12	4.17	4.32	4.2	4.13	4.36	4.25	4.31	4.23	4.19	4.26	
ビジネス日本語	4	4	100.00	1	6	6	0.5	5	5	4.75	5	4.5	5	5	5	5	5	4.75	4.75	5	4.75	
学術日本語Ⅰ	30	10	33.33	1, 9	5, 1, 3		0.67	4.8	4.7	4.7	4.7	4.6	4.8	4.7	4.9	4.7	5	4.4	4.5	4.7	4.7	
日本語Ⅰ	10	10	100.00	9	1	5	0.8	4.7	4.8	4.5	4.6	4.5	4.4	4.6	4	4.3	4.67	4.6	4.6	4.3	4.5	
日本語Ⅱ-1	17	19	111.76	1	2	3	1.68	4.68	4.84	4.74	4.63	4.37	4.89	4.68	4.63	4.58	4.89	4.42	4.68	4.63	4.63	
日本語Ⅱ-2/日本語Ⅲ-2	10	10	100.00	1	5	3	1	4.4	4.5	4.1	4.2	4.3	4.1	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	3.5	4.4	
日本語Ⅲ-1	10	13	130.00	1, 9	1, 4, 5	6	1.58	4.46	4.62	4.62	4.15	4.31	4.23	4.23	4.15	3.92	4.54	4.31	4.46	4.15	4.31	
日本語Ⅲ-2/日本語Ⅳ-2	14	4	28.57	1	5, 3, 5, 6		2.5	5	4.75	4.5	4	4.75	4.75	4.5	4.5	4.5	4.75	4.75	4.75	3.75	4.5	

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均		
スポーツ心理学	258	215	83.33	9	6		1	0.87	4.18	3.96	4.05	3.94	3.98	4.05	3.94	3.64	3.88	3.96	3.92	3.81	3.9	4.02	
スポーツ社会学	117	51	43.59	9	1, 6		6	1.36	3.88	3.49	3.6	3.88	3.96	4.16	3.59	3.76	3.96	3.76	3.1	3.73	4.06	3.78	
保健体育科教育論Ⅲ	122	100	81.97	9	3, 5		1	1.34	4.3	4.26	4.34	4.22	4.17	4.37	4.26	4.31	4.3	4.33	4.21	4.15	4.11	4.33	
スポーツ情報メディア総論	52	49	94.23	9		5, 1, 6		1.19	3.78	3.67	3.96	3.94	3.94	3.9	3.78	3.49	3.96	3.82	3.92	3.63	3.33	3.78	
生徒指導論A(含進路指導の理論及び方法)	94	74	78.72	9	3, 6		1	1.62	4.3	4.23	4.35	4.15	4.09	4.46	4.38	3.95	4.42	4.38	4.24	4.32	4	4.34	
現代の思想	42	29	69.05	9		5		1.68	3.55	2.62	2.86	3.21	3.21	3.28	2.61	2.52	2.97	2.72	2.59	3.55	2	2.86	
運動障害急救法(含実習)	166	152	91.57	9		2		1.79	3.88	3.89	3.94	4.01	4.06	3.76	3.63	3.44	3.8	3.41	3.87	3.78	3.98	3.8	
レクリエーション実技Ⅱ	26	20	76.92	1		6		3	2.1	4.65	4.6	4.8	4.25	4.45	4.75	4.9	4.85	4.95	4.75	4.6	5	4.85	
運動生理学	162	124	76.54	9		3		1.61	4.1	3.85	4.07	4.1	4.13	4.1	4.01	3.86	4.16	4.18	4.01	3.9	3.97	4.04	
スポーツ史	167	138	82.63	1		2, 3, 6		3.04	2.88	3.01	3.14	3.55	3.64	3.6	3.37	3.28	3.49	3.64	3.62	3.55		3.46	
スポーツマネジメント論(含演習)	65	54	83.08	1		6		5	2.04	4.3	4.15	4.31	4.19	4.09	4.35	4.39	4.22	4.57	4.5	4.44	4.41	4.33	4.47
肢体不自由者の心理・生理・病理	22	21	95.45	9		6		5	1.14	4.43	4.48	4.52	4.29	4.19	4.48	4.48	4.48	4.57	4.52	4.43	4.43	4.5	4.52
スポーツ社会学	232	123	53.02	9		4		6	1.06	3.81	3.27	3.55	3.86	3.93	4.23	3.23	3.18	3.6	3.49	2.84	3.59	3.85	3.64
応用武道概論	40	36	90.00	1		5, 4, 6		1.19	4.44	4.25	4.22	4.03	4.11	4.25	4.03	4.19	4.46	4.44	4.22	4.31	4.08	4.14	
スポーツバイオメカニクス	113	95	84.07	9		6		3	1.92	3.83	3.32	3.6	3.8	3.78	3.77	3.34	3.37	3.76	3.57	3.58	3.69	3.5	3.52
社会教育計画A	2																						
コンディショニング論	100	72	72.00	1		1		6	1.71	4.14	4.07	4.21	3.99	4.01	4.28	4.01	3.64	4.18	4.32	4	4.15	4	4.25
社会調査法Ⅰ	68	44	64.71	1		6		10	1.1	4.05	3.75	3.84	4.05	4.05	4.14	4	3.66	4.2	4.11	4.18	4.12	4.2	4.11
スポーツ取材・報道実習Ⅱ	29																						
社会教育計画A	24	22	91.67	1		1, 5, 6		2.14	4.14	4.05	4.14	4	4.09	4.45	4.45	4.14	4.64	4.55	4.36	4.5		4.5	
食品学(含食品加工学)	42	38	90.48	9		5		1	0.79	3.97	4.11	4.34	4.18	4.21	4.18	3.87	3.63	4.08	4.03	3.97	4.19	3.92	
介護総合演習Ⅰ	41	39	95.12	9		5		6	1.11	4.18	4.23	4.21	4.28	4.28	4.41	4.31	4.33	4.36	4.28	4.26	4.21	4.17	4.19
レクリエーション実技Ⅱ	53	33	62.26	1		6		3	1.27	4.79	4.76	4.7	4.67	4.7	4.79	4.73	4.79	4.73	4.76	4.73	4.76	4.78	4.73
知的障害者の教育	14	11	78.57	9		5		3	0.82	4.55	3.91	4.18	4.09	4.09	4.3	4.36	4.36	4.09	4.36	4.18	4.09	4.27	
社会統計学	15	6	40.00			2, 1, 6		1.83	4.5	4.17	4.17	4.17	4.17	4.67	4.17	4.5	4.83	4.5	4.33	3.83	5	4.5	
武道実技(格)	22	14	63.64	1		2, 6		3	1.64	4.21	4.21	4.21	4.14	4.43	4.5	4.43	4.14	4.14	4.07	4.21	4.14	3.75	4.36
スポーツ＆レクリエーション	45																						
全学授業演習	3																						
全学授業演習	9	7	77.78			1, 2, 3		6	2.71	4.29	4.57	4.43	4.14	4.43	4.71	4.71	4.71	4.86	4.71	4.71	4.71	4.5	4.83
全学授業演習	12	10	83.33			2		3	2.1	4.5	4.5	4.3	4.4	4.4	4.2	4.4	4.5	4.3	4.2	3.9	4.2	4.1	
全学授業演習	2	2	100.00			1, 9		6	0.5	5	5	5	4.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
全学授業演習	13	12	92.31			1		9	1.83	4.08	4.18	4.33	4.09	4.17	4.33	4.33	4.42	4.42	4.17	4.33	4.58	3.67	4.58
全学授業演習	12																						
全学授業演習	12																						
全学授業演習	13																						
全学授業演習	12	11	91.67			1		6	0.09	4.27	4.36	4.36	4.36	4.27	4.64	4.36	4.45	4.27	4.55	4.45	4.36	4	4.27
全学授業演習	12																						
全学授業演習	12																						
全学授業演習	8																						
全学授業演習	12	12	100.00			1, 2, 3		6	1.8	4.17	3.92	4.17	4	4	4	3.83	4.33	4.33	4.08	4	3.73	4	3.92
全学授業演習	8																						
全学授業演習	5																						
スポーツ計量学	74	58	78.38			1		6	1.67	3.91	3.62	3.95	3.95	3.93	4	3.81	4	3.9	3.98	3.86	3.91	4.17	3.98
教職総合演習	72	45	62.50			3		3	0.87	4.51	4.47	4.58	4.24	4.27	4.47	4.51	4.51	4.4	4.4	4.51	4.33	4.67	4.53
介護における安全とリスクマネジメント	14	11	78.57			9		1	1.09	4	3.91	4	4.18	4.27	4.27	3.91	4.45	4.27	4.18	4.18	4	4.27	
生徒指導論A(含進路指導の理論及び方法)	117	99	84.62			5		6	1.29	4.21	4.07	4.12	4.08	4.13	4.31	3.97	3.63	4.2	4.21	4.1	3.87	3.88	4.15
食品学(含食品加工学)	44	40	90.91			9		5	1.67	4.18	4.08	4	4.1	4.21	4.32	3.95	3.9	4.2	4.08	3.98	4.2	4.38	4.21
柔道方法論	36																						
公衆栄養学概論	43	41	95.35			9		5	1.44	3.76	4.02	4.1	4.37	4.34	4.24	4.05	3.98	4.15	4.15	4.24	4.29	3.95	4.25
水泳	82	29	35.37			1		6	1.86	4.62	4.38	4.55	4.41	4.55	4.62	4.45	4.41	4.48	4.34	4.38	4.45	4.53	4.5
生活支援技術の実践と応用Ⅰ	19	19	100.00			9		1	4	1.11	4.47	4.53	4.68	4.47	4.53	4.68	4.58	4.58	4.58	4.53	4.68	3.75	4.47
陸上競技	172	77	44.77			9		3	1.11	4.38	4.35	4.4	4.34	4.36	4.42	4.45	4.39	4.42	4.45	4.3	4.36	4.19	4.36
スポーツ計量学	62	56	90.32			1		6	3.17	4.11	3.87	4.05	3.93	3.89	4.15	4.04	3.99	4.33	4.35	4.37	4.28	4	4.2
教育の制度	156	117	75.00			1		6	0.95	4.43	3.99	4.21	4.3	4.35	4.4	4.36	4.36	4.52	4.4	4.43	4.37	4.2	4.38
介護福祉とレクリエーション活動援助	6	9	150.00			9		6	0.78	4.11	3.89	4	4.11	4.11	4.22	4.11	4.22	4.22	4.22	4.2	4	4.25	4
社会教育演習B	20	15	75.00			1		5	3	4.13	4.5	4.73	4.6	4.67	4.67	4.6	4.8	4.93	4.87	4.87	5	4.87	
教職総合演習	51	11	21.57			1, 2, 3, 5, 6		5	1.45	4.45	4.36	4.55	4.18	4.27	4.64	4.55	4.73	4.55	4.55	4.27	4.27	5	4.55
スポーツ報道概論	18	12	66.67			2, 3, 5, 6		2.5	4.25	4.08	4.08	3.92	3.92	4.42	4.42	4.33	4.5	4.5	4.25	4.42	4.33	4.5	
生活支援と障害者介護Ⅲ	7																						
エアロビクスダンス	60	47	78.33			6, 5, 10		1.45	4.43	4.4	4.4	4.32	4.3	4.55	4.47	4.4	4.51	4.45	4.4	4.32	4.57	4.51	
介護福祉とレクリエーション活動援助	42	34	80.95																				

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
全学教養演習	12	3	25.00	9		1, 2, 9	0	4.67	4.33	4.33	4	4	4.33	4.33	4.67	4.67	4.33	4.33	4.33	5	4.67	
全学教養演習	11																					
全学教養演習	12	9	75.00	1	2, 3, 9	4, 6, 10		1.44	4.78	4.11	4.22	4.11	4.11	4.38	4.56	4.67	4.44	4.56	4.56	4.67	4.33	4.67
心理学概論	93	68	73.12	1	2		3	1.91	3.68	3.37	3.44	3.44	3.37	3.22	3.22	3.15	3.65	3.34	3.4	3.46	3.69	3.3
歴史学入門	114	50	43.86	1	2		10	2.16	4.18	4.26	4.26	4.24	4.28	4.4	4.22	3.92	4.35	4.38	4.36	4.34	4.33	4.43
法学	14	13	92.86	5	6		1	2.08	3.92	3.92	4.15	4.08	4.08	4.15	4	4.15	4.15	4.23	4.77	4.15	4	4.15
社会学概論	8	6	75.00	2, 6	1, 6	3, 10		2.67	3.67	4.17	4.5	4.67	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.67	4	4.5
生物学	103	86	83.50	1	6		3	2.02	3.52	3.19	3.39	3.48	3.57	3.43	3	2.91	3.41	3.83	3.25	3.54	3.22	3.26
哲学入門	51																					
世界経済・日本経済とスポーツ	9	134	1488.89	1	6		6	1.01	3.98	3.82	3.89	3.94	3.96	4.04	3.77	3.99	3.97	3.8	3.82	3.98	4.06	3.9
応用武進演習 I	50																					
リハビリテーション論	73	66	90.41	9	1		3	0.59	4.45	4.35	4.39	4.33	4.42	4.7	4.64	4.55	4.56	4.68	4.59	4.61	4.29	4.61
介護論 I	42	32	76.19	9	5, 6			1.41	4.22	4.22	4.38	4.25	4.25	4.16	4.22	4.28	4.31	4.31	4.19	4.17	4.17	4.2
体操(身体づくり運動)	67	66	98.51	1	2		5	1.35	4.55	4.59	4.61	4.56	4.58	4.61	4.69	4.58	4.61	4.61	4.5	4.35	4.11	4.52
解剖・生理学	289	230	79.59	9	4		10	0.84	3.84	3.33	3.52	3.72	3.75	3.36	3.16	3.14	3.65	3.09	3.64	3.52	3.74	3.38
社会福祉概論 I	41	38	92.68	9	6, 10			0.61	3.82	3.68	3.63	3.89	3.95	4.34	3.79	3.32	3.89	4.08	4.21	2.25	3.97	
食品学演習	28	26	92.86	9	5		6	1.88	4.54	4.81	4.85	4.5	4.54	4.19	4.27	4.62	4.65	4.58	4.69	4.81	4.6	
介護概論 I	34	33	97.06	5	6		1	0.65	4.3	3.97	4.12	4.33	4.36	4.42	4.3	4.27	4.48	4.33	4.33	4.17	4.42	
障害者教育総論	24	23	95.83	9, 5, 6			3	0.83	4.57	4.39	4.65	4.26	4.39	4.57	4.48	4.39	4.43	4.52	4.35	4.3	4.5	4.5
スポーツ栄養学	50	40	80.00	9	5		5	1.12	4.47	4.46	4.67	4.4	4.42	4.58	4.58	4.25	4.62	4.55	4.62	4.55	4.59	4.62
レクリエーション実技 I	31	25	80.65	1	6		10	0.52	4.68	4.6	4.72	4.6	4.52	4.8	4.72	4.76	4.72	4.68	4.64	4.56	4.6	4.76
全学教養演習	11	11	100.00	1	6		5	1.18	4.55	4.45	4.73	4.18	4.18	4.73	4.27	4.64	4.73	4.45	4.64	4.5	5	4.56
全学教養演習	9	8	88.89	1, 5, 6			6	1.5	4.12	4.25	4.5	4.75	4.62	4.38	4.25	4.38	4.62	4.75	4.75	4.88	4.5	4.75
全学教養演習	9	9	100.00	1	6		10	1.67	4.67	4.78	4.89	4.89	4.78	4.89	4.89	4.89	4.89	4.89	4.78	4.89	4.5	4.89
全学教養演習	6																					
全学教養演習	10	7	70.00	1, 2, 3			10	1	4.71	4.57	4.43	4.43	4.57	4.43	4.57	4.57	4.43	4.43	4.29	4.57	4.5	4.43
全学教養演習	9																					
全学教養演習	4	4	100.00	1, 1, 2, 7, 10			6	0	4.75	4.75	5	4.5	4.25	5	5	5	4.5	5	4	5		5
全学教養演習	11	10	90.91	1	2		3	0.44	4.5	4.5	4.3	4.6	4.4	4.8	4.6	4.5	4.3	4.6	4.6	4.8	4.4	4.7
全学教養演習	13																					
全学教養演習	12	9	75.00	1	3		6	2	4.56	4.56	5	4.89	5	5	5	5	4.78	4.78	4.89	5	5	
応用武進実技 I	32																					
スポーツマネジメント演習	58	54	93.10	9	6		1	0.94	4.57	4.39	4.65	4.23	4.15	4.69	4.63	4.76	4.59	4.7	4.48	4.41	4.25	4.74
衛生・公衆衛生学	194	156	80.41	1, 2, 6			3	1.59	3.92	3.83	3.86	3.87	3.89	3.73	3.74	3.67	3.83	3.73	3.76	3.84	4.08	3.76
スポーツ栄養学	19	15	78.95	1	6, 3, 5			1.54	4.27	4.27	4.53	4.10	4.07	4.27	4.27	4.4	4.6	4.4	4.33	4.4	4	4.64
生活支援技術の基礎 I	14	13	92.86	5	6		1	0.69	4.31	4.15	4.38	4.54	4.38	4.23	3.85	3.77	4.15	4.15	4.23	4.46	5	4.23
解剖・生理学	137	109	79.56	9	2		10	1.07	3.74	3.36	3.55	3.76	3.7	3.31	3.18	3.07	3.44	3.03	3.44	3.4	3.85	3.36
社会福祉概論 I	55	51	92.73	9, 5, 6			6	0.61	4.08	3.69	3.92	4.06	4.08	4.24	3.92	3.78	4.16	4	3.98	4.06	4.18	4.04
食品学演習	20	17	85.00	9	5, 6, 10			1.69	4.41	4.47	4.53	4.53	4.47	4.71	4.53	4.65	4.88	4.94	4.88	4.76	4.71	4.65
情報障害教育総論	19																					
情報処理	78	76	97.44	9	6		1	0.35	4.43	3.72	4	3.89	3.99	4.17	3.76	3.78	4.11	3.91	3.91	4.11	3.56	4.09
レクリエーション実技 I	152	116	76.32	1	2		6	0.87	4.53	4.49	4.42	4.36	4.36	4.49	4.5	4.47	4.49	4.45	4.33	4.4	4.14	4.5
保健体育科教育論 II	130	67	51.54	9	3		6	1.65	4.01	3.96	3.93	3.91	3.96	4.1	3.78	3.81	4	3.91	3.96	3.84	3.67	4.01
文章表現論 I	167	121	72.46	1	2		3	2.2	4.35	4.29	4.38	4.3	4.26	4.47	4.43	4.35	4.41	4.42	4.45	4.42	4.21	4.48
健康運動指導実技	108																					
生活支援と障害者介護 I	41	31	75.61	9	5		6	0.71	4.45	4.42	4.45	4.26	4.26	4.48	4.42	4.26	4.48	4.35	4.39	4.35	4	4.5
日本国憲法	158	98	62.03	1	2		5	1.44	3.82	3.61	3.71	3.78	3.83	3.78	3.56	3.31	3.77	3.57	3.65	3.69	3.46	3.66
エコロジ概論	95	81	85.26	9	6		10	0.72	3.59	3.32	3.3	3.59	3.56	3.46	3.07	3.02	3.56	3.2	3.38	3.49	3.38	3.27
スポーツターフ管理概論 II	48	36	75.00	1	2		4	3	3.81	3.64	3.58	3.64	3.78	3.69	3.53	3.47	3.44	3.6	3.57	3.86	3.62	3.66
解剖・生理学 II	84	76	90.48	9	6, 4, 5			1.42	3.45	3.01	3.13	3.72	3.68	3.22	2.91	2.64	3.37	2.64	3.24	3.86	3.81	3.13
生活支援と障害者介護 II	41	33	80.49	9	5		6	0.61	4.64	4.67	4.7	4.52	4.52	4.7	4.67	4.67	4.58	4.61	4.48	4	4.66	
NATA7ステイックレナーの実際 II	8	8	100.00	1	5		6	0.38	4.75	4.38	4.75	4.12	4.12	4.62	4.5	4.38	4.75	3.88	4.12	4.62	5	4.88
スポーツマネジメント概論	70	58	82.86	9	6		5	1.23	4.48	4.29	4.4	4.47	4.31	4.57	4.43	4.36	4.52	4.47	4.43	4.5	4	4.55
日本経済と警備業	24	21	87.50	1	4, 6			2.4	3.57	3.48	3.52	3.52	3.48	3.71	3.48	3.67	3.76	3.62	3.62	3.67	3.56	3.8
スポーツバイオメカニクス	123	118	95.93	9	6		6	1.57	3.35	2.66	2.93	3.39	3.48	3.42	2.72	2.75	3.34	3.12	3.12	3.46	3.23	2.93
教育方法論	112																					
体育原理	116	90	77.59	1	6		6	0.92	4.54	4.22	4.28	4.47	4.41	4.54	4.43	4.16	4.6	4.61	4.5	4.51	4.53	4.49
コミュニケーション技術演習	69	62	89.86	9, 1, 6			6	0.67	4.29	4.29	4.26	4.16	4.18	4.34	4.29	4.37	4.37	4.35	4.31	4.24	3.94	4.4
スポーツトレーナー概論	99	88	88.89	9, 1, 5			5	1.36	4.18	4.07	4.16	4.18	4.23	4.3	4.18	4.02	4.26	4.24	4.18	4.26	3.9	4.29
生物学	79	75	94.94	9	6		6	0.87	3.64	3.17	3.29	3.68	3.67	3.52	3.03	3	3.64	3.32	3.28	3.73	3.06	3.41
コミュニケーション技術演習	34	32	94.12	9	6		6	0.4	4.31	4.28	4.25	4.47	4.25	4.31	4.16	4.31	4.31	4.31	4.34	4.31	4.4	4.38
学校保健学	124	112	90.32	9	5		5	1.47	4.06	3.73	3.88	3.85	3.88	3.6	3.6	3.78	3.59	3.85	3.87	3.88	3.84	
運動栄養学演習	86	72	83.72	9	6		1	0.72	3.85	3.58	3.71	3.92	3.86	3.62	3.38	3.19	3.68	3.74	3.74	3.46	3.72	3.49
情報処理	108	99	91.67	9	6		1	0.56	4.12	3.76	4.05	4.1	4.04	4.11	3.66	3.67	4.07	3.85	3.97	3.92	3.89	
スポーツコーチング概論	223	161	72.20	9	2		3	1.53	4.32	4.24	4.31	4.25	4.25	4.33	4.3	4.11	4.38	4.35	4.31	4.32	4.3	4.27
心理学概論	112	87	77.68	1	3		3	1.09	3.89	3.64	3.66	3.82	3.86	3.69	3.56	3.45	3.77	3.55	3.54	3.63	2.4	3.52
歴史学入門	118	67	56.78	1	2, 3, 4, 6			1.55	4.3	4.34	4.37	4.45	4.55	4.34	4	4.42	3.39	4.42				

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプジョン	総合平均	
スポーツレジャー実習	92	83	90.22	9	6	5	0.79	4.45	4.35	4.41	4.3	4.28	4.46	4.42	4.42	4.53	4.49	4.45	4.4	4.4	4.31	4.47
情報処理	110	106	96.36	9	6	10	0.39	4.55	4.06	4.29	4.24	4.24	4.29	3.86	3.9	4.31	3.92	4.17	4.22	4.33	4.08	
トレーニングの基礎	94																					
水泳	60	22	36.67	1	4	1	0.77	4.45	4.64	4.59	4.5	4.62	4.68	4.5	4.55	4.45	4.45	4.32	4.36	4.5	4.59	
器械運動	41	36	87.80	9	1	6	0.47	4.81	4.83	4.61	4.67	4.67	4.86	4.86	4.83	4.94	4.92	4.5	4.78	4.62	4.83	
体操(身体づくり運動)	65	59	90.77	1	2	3	1.39	4.66	4.69	4.64	4.57	4.69	4.75	4.66	4.63	4.69	4.73	4.59	4.54	4.62	4.78	
サッカー	81	65	80.25	1	2	3	0.97	4.63	4.52	4.55	4.45	4.4	4.51	4.25	4.26	4.26	3.94	4.02	4.32	4.15	4.52	
ラグビー	47	28	59.57	1	2	6	1.75	4.32	4.25	4.36	4.21	4.14	4.46	4.5	4.5	4.39	4.48	4.22	4.36	4.44	4.4	
テニス	40	26	65.00	1	2	3	1.96	4.62	4.69	4.65	4.69	4.65	4.69	4.58	4.62	4.69	4.73	4.58	4.58	4.5	4.73	
卓球	40	15	37.50	1	2, 3, 4																	
導入演習	25	22	88.00	9, 1, 4	2, 10		0.81	4.27	4.41	4.45	4.55	4.5	4.59	4.5	4.5	4.55	4.59	4.45	4.55	4.33	4.5	
導入演習	27	24	88.89	9	2	4	0.54	4.67	4.75	4.61	4.71	4.67	4.79	4.71	4.88	4.75	4.88	4.75	4.71	4.75	4.79	
導入演習	23	20	86.96	9	2	4	0.63	4.45	4.5	3.9	4.35	4.25	4.45	4.74	4.75	4.55	4.65	4.5	4.55	4.6	4.65	
導入演習	32	26	81.25	9	2, 1, 6		0.52	4.31	4.31	3.73	4.12	4	4.38	4.19	4.27	4.15	4.19	4.15	4.19	3.33	4.08	
導入演習	28																					
導入演習	21	16	76.19	9	2, 2, 4		1	4.06	3.88	3.81	3.75	3.94	3.75	3.75	3.94	3.88	4	4	3.93	3.5	3.94	
導入演習	30	25	83.33	9	2	3	0.52	4.4	4.64	4.2	4.48	4.44	4.76	4.8	4.84	4.72	4.84	4.84	4.72	4.87	4.88	
導入演習	21	19	90.48	9, 2, 4, 6		2	0.68	4.21	4.11	4.11	4.05	4.16	4	3.95	4.05	4.16	4.05	4.05	3.89	4	4.21	
スポーツ心理学	194	156	80.41	9	1	6	0.82	4.2	4.04	4.17	4.09	4.13	4.18	4	3.82	4.12	4.18	4.03	4.08	4.1	4.14	
スポーツバイオメカニクス	97	76	78.35	9	6	6	1.82	3.97	3.72	3.92	4.01	3.97	3.74	3.67	4.03	3.78	3.79	3.93	3.8	3.79		
教育社会学	46	26	56.52	1	6	10	2.32	3.69	3.54	3.73	3.92	3.88	3.77	3.69	3.62	4.31	3.96	4.12	4.23	5	3.88	
スポーツ障害の予防と評価	32	23	71.88	5, 9	9	1	1.17	4.57	4.26	4.48	4.04	4.09	4.39	4.39	4.32	4.43	4.48	4.17	4.35	5	4.48	
解剖・生理学Ⅰ	39	36	92.31	9	6	10	0.67	3.94	3.86	4	4.11	4.17	4.08	3.93	3.58	4.08	3.78	3.97	4	3.4	4.03	
保健医療	104	100	96.15	9	6	6	0.71	4.02	3.82	3.83	3.99	4.02	3.66	3.44	3.22	3.81	3.26	3.79	3.94	3.93	3.74	
野外レクリエーション・マゼンタ論(含演習)	65	34	52.31	1, 5, 6	6	6	1.76	4.24	4.38	4.41	4.29	4.32	4.53	4.32	4.45	4.56	4.44	4.44	4.29	4	4.5	
水と安全法(含実習)	15	7	46.67	1, 6	5, 6	6	1.86	4.4	4.57	4.71	4.43	4.14	4.71	4.71	4.85	4.57	4.71	4.43	4.57	4	4.71	
栄養学	39	38	97.44	9	1	1	0.78	4.65	3.99	4.5	4.37	4.39	4.61	4.55	4.47	4.58	4.42	4.45	4.47	4	4.58	
運動生理学	165	116	70.30	9	6	5	1.48	4.21	4.11	4.25	4.26	4.28	4.26	4.24	4.04	4.33	4.32	4.26	4.27	4.19	4.32	
生活支援技術の実践と応用Ⅰ	21	19	90.48	9	5	6	1.67	4	4.26	4.26	4.16	4.16	4.37	4.26	4.32	4.28	4.26	4.32	4.26	4	4.39	
導入演習	28	25	89.29	9	2	6	0.36	4.68	4.64	4.44	4.48	4.52	4.68	4.68	4.72	4.72	4.72	4.72	4.72	4.67	4.8	
導入演習	26	23	88.46	9, 2, 6	1, 10		0.87	4.13	4.09	3.96	4.13	4.09	4.13	4.17	4.22	4.13	4.22	4.22	4.22	3.7	4.09	
導入演習	27	26	96.30	1	2	3	0.46	4.73	4.65	4.73	4.65	4.62	4.69	4.69	4.62	4.69	4.69	4.69	4.69	4.71	4.69	
導入演習	28	26	92.86	9	2	3	0.73	4.42	4.35	4.38	4.27	4.23	4.38	4.35	4.5	4.46	4.58	4.46	4.5	4.56	4.54	
導入演習	27	27	100.00	9	2	2	0.27	4.22	4.07	4.04	3.93	4	3.85	3.89	4.15	3.93	4.19	4	4.04	4.15	4.07	
導入演習	26																					
スポーツ心理学	267	196	73.41	9	1	5	0.99	4.19	4.02	4.13	4.15	4.15	4.21	3.95	3.88	4.14	4.11	4.15	4.1	3.99	4.14	
スポーツ施設の経営・管理	132	101	76.52	1	6	3	1.63	4.26	4.06	4.18	4.25	4.2	4.33	4.24	4.05	4.22	4.48	4.28	4.1	3.75	4.41	
教育社会学	82	63	76.83	1	6, 1, 3	1	1.32	3.63	3.51	3.6	3.73	3.76	3.57	3.56	3.41	3.75	3.65	3.75	3.89	3.17	3.63	
アスレティックレジャー実習	21	18	85.71	1, 1, 5	6	6	0.83	4.67	4.44	4.72	4.5	4.39	4.56	4.5	4.72	4.67	4.67	4.44	4.56	5	4.56	
教育の基礎理論	211	168	79.62	9	5	6	1.06	4.32	4.15	4.31	4.21	4.23	4.51	4.36	4.41	4.42	4.35	4.24	4.27	4.06	4.63	
解剖・生理学Ⅰ	40	38	95.00	9	6	6	0.65	4.18	3.53	3.79	3.92	4	3.97	3.76	3.58	4.05	3.68	3.84	3.95	3.25	3.82	
健康福祉総論	104	97	93.27	9	6	2	0.53	3.94	3.8	3.74	4.04	3.98	3.99	3.88	3.78	3.93	3.92	3.97	3.95	3.91	3.89	
福祉レクリエーション実技	18																					
保健体育科授業研究Ⅰ	22	8	36.36	1, 3, 5, 6	6	6	1.38	4.62	4.25	4.25	3.88	3.88	4.5	4.38	4.5	4.25	4.25	4.25	4.38	4	4.38	
栄養指導論演習	21	13	61.90	9	5, 3, 6	6	1.62	4.31	3.8	4.54	4.69	4.62	4.69	4.69	4.54	4.85	4.85	4.85	4.69	4.75	4.77	
栄養学	39	38	97.44	9	5	6	0.42	4.5	4.32	4.53	4.29	4.39	4.71	4.45	4.18	4.68	4.18	4.39	4.45	5	4.53	
体力相談と運動処方	30	26	86.67	1	6	4	1.5	3.92	3.69	3.96	4	4.04	4.23	4	3.85	4.04	3.85	3.92	4	3.67	3.88	
武道概論	42	39	92.86	9	1	1	0.63	4.31	4.23	4.23	4.26	4.23	4.18	4.08	4.23	4.26	4.21	4.03	4.13	3.93	4.31	
水泳	63	25	39.68	1	2, 3, 9	4	0.44	4.68	4.68	4.72	4.52	4.64	4.72	4.76	4.76	4.72	4.72	4.68	4.64	4.14	4.47	
バレーボール	64	57	89.06	1	2	3	0.91	4.39	4.39	4.32	4.32	4.3	4.37	4.21	4.12	4.28	3.96	4.12	4.18	4.3	4.23	
バスケットボール	58	53	91.38	1	3	4	0.46	4.83	4.85	4.87	4.75	4.74	4.89	4.81	4.72	4.79	4.81	4.62	4.79	4.72	4.92	
ハンドボール	48	47	97.92	1	6	2	0.89	4.67	4.52	4.54	4.5	4.52	4.61	4.63	4.48	4.54	4.65	4.5	4.5	4.7	4.82	
柔道	42	30	71.43	1, 9	2	1	1.53	4.33	4.4	4.33	4.3	4.23	4.37	4.27	4.3	4.3	4.37	4.17	4.28	4.17	4.38	
剣道	30	31	103.33	1	2	6	1.59	4.48	4.42	4.39	4.42	4.29	4.48	4.39	4.37	4.29	4.35	4.32	4.23	4.29	4.4	
ダンスⅠ	38	29	76.32	1, 9	2	1	1.22	4.62	4.59	4.72	4.62	4.62	4.66	4.69	4.69	4.62	4.72	4.55	4.59	4.69	4.83	
器械運動	24	18	75.00	1	6	6	0.72	4.78	4.67	4.61	4.72	4.67	4.83	4.72	4.61	4.78	4.89	4.44	4.67	4.5	4.82	
野外教育・活動論	59	51	86.44	1	6	3	1.54	4.22	4.24	3.99	4.24	4.22	4.65	4.37	4.33	4.47	4.53	4.55	4.4	4.25	4.58	
リハビリテーション論	34	33	97.06	9	5	6	0.5	4.64	4.45	4.55	4.58	4.58	4.73	4.64	4.64	4.7	4.67	4.67	4.67	5	4.76	
日本語Ⅱ	3	3	100.00	1	2	3	0.33	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
教育方法論	71	56	78.87	9	2	3	1.38	3.82	3.7	3.95	4	3.95	4.18	3.88	3.86	3.89	4.07	3.95	3.93	4.11	4	
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3	2	66.67	9	1	5	3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5	
衛生・公衆衛生学	49	46	93.88	1	2	3	1	4.09	4.02	4.07	4.04	4.04	3.85	3.83	3.65	3.98	3.65	4.02	4.11	4.17	4.11	
衛生・公衆衛生学	160	151	94.38	9	6	6	1.36	3.76	3.65	3.73	3.76	3.76	3.52	3.26	3.19	3.63	3.21	3.5	3.77	3.47	3.5	
運動学(含運動学方法)	204	151	74.02	9	6	3	1.52	3.93	3.59	3.72	3.82	3.87	3.69	3.46	3.51	3.67	3.63	3.59	3.79	4.07	3.63	
介護総合演習Ⅲ	11	10	90.91	9	5	1	0.4	4.5	4.2	4.4	4.4	4.4	4.4	4.2	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	5	4.12	
栄養指導論演習	30	19	63.33	9	5	6	1.89	4.63	4.68	4.63	4.68	4.63	4.68	4.79	4.47	4.84	4.78	4				

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オープン	総合平均	
栄養教育実習Ⅰ	3																					
栄養教育実習Ⅱ	3																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅰ	7																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅱ	7																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅲ	7																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅳ	7																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅴ	7																					
アスレティックトレーナーインターンシップ実習Ⅵ	7																					
ボランティア活動実習A	76																					
ボランティア活動実習B	72																					
ボランティア活動実習C	64																					
ボランティア活動実習D	35																					
放送大学A	60																					
放送大学B	61																					
放送大学C	77																					

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北生活文化大学 授業評価アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熟意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
化学 I	40	39	97.50	9	5	6	0.11	3.95	3.38	3.69	4.31	4.23	4.16	3.59	3.56	4.18	4.1	3.85	4.1	2.18	4.18
アパレルCAD I	12	12	100.00	1	5	10	0.18	4.83	4.33	4.67	4.67	4.67	4.75	4.58	4.83	4.75	4.83	4.67	4.83	1.92	4.92
スタディスキルズ(健康栄養)	39	36	92.31	9	2	2	0.58	3.78	3.97	3.64	4.25	4.17	3.64	3.61	3.39	3.86	3.75	3.92	3.92	2	3.57
スタディスキルズ(生活美術)	23	19	82.61	9	6	1, 2, 9, 10	1.11	3.05	3.47	3.47	4	3.89	4.26	3.79	3.95	3.84	4.26	3.95	3.95	1.42	3.79
保健栄養学	43	40	93.02	9	5	1, 6	1.08	4.28	4.38	4.53	4.45	4.47	4.6	4.55	4.58	4.62	4.6	4.53	4.56	2.12	4.6
キャリア開発IV	34	24	70.59	5	5	10	2.88	3.83	3.75	4.08	4	3.96	3.96	3.71	3.83	3.88	4	3.88	3.83	3.33	3.83
洋画 I	12	7	58.33	1	1.5	3	1	3.86	4	4	4	4	4.43	4.14	4.43	3.86	4.14	3.71	4.29	2.5	4.57
彫刻 I	23	17	73.91	9	6, 9	3, 4	1.41	3.24	3.06	3.18	3.06	3.19	3.29	2.35	2.59	2.76	2.53	2.59	2.71	2.36	2.65
心理学 I	35	33	94.29	1	6	4, 6	0.3	4.12	4.06	4.12	4.09	4.12	4.06	4	3.55	4.15	3.94	4.06	3.85	1.7	4.09
栄養学実験	39	37	94.87	9	5	5	0.7	4.32	3.97	4.22	4.51	4.54	4.43	4.38	4.43	4.59	4.22	4.38	4.36	1.1	4.38
学校食育概論	12	11	91.67	9	6	1	1.27	4.73	4.73	4.82	4.73	4.82	5	4.73	4.82	5	4.91	5	4.82	1.64	4.82
美術史 I	28	24	85.71	9	1.5	1, 6	0.67	4.25	4.12	4.29	4.29	4.29	4.83	4.54	4.71	4.42	4.38	4.29	4.48	2.04	4.67
マーケティング論	12	11	91.67	1	6	3	1.45	4.45	4.45	4.73	4.64	4.64	4.73	4.73	4.82	4.9	4.82	4.64	4.73	3	4.82
テキスタイルデザイン I	11	7	63.64	9	6, 9	1, 5	2.71	4.14	4.29	4.43	4.43	4.43	4.71	4.86	4.57	4.57	4.71	4.57	4.71	1.86	4.71
給食経営学	36	29	80.56	9	5	6	1.79	4.07	4.1	4.24	4.21	4.21	4	3.79	3.86	4.07	3.83	4.14	4.03	2.52	3.97
被服材料学実験	13	12	92.31	9	5	10	0.27	4.5	4.42	4.58	4.17	4.25	4.58	4.25	4.5	4.67	4.5	4.58	4.67	3.42	4.58
技法研究 I-a	25																				
情報基礎学	30	30	100.00	1	6	6	0.6	4.17	3.73	4.07	4.2	4.23	4.2	3.5	3.97	4.23	3.83	3.9	4.13	1.75	4.03
被服学	18	15	83.33	9	1	6	0.73	4.4	4.6	4.67	4.6	4.53	4.87	4.87	4.73	4.67	4.93	5	4.8	3	4.93
有機化学 II	47	41	87.23	9	5	5	0.9	3.83	3.59	3.85	4.12	4.12	4.29	3.68	4.05	3.98	3.88	3.59	3.78	1.72	4.4
デザイン基礎・平面 I (映像メディア表現を含む)	24	22	91.67	9	1	5	0.59	4.55	4.64	4.64	4.55	4.32	4.64	4.64	4.64	4.73	4.68	4.59	4.67	2.91	4.73
食品学総論	40	34	85.00	9	5	6	0.58	4.18	3.79	4.18	4.15	4.15	3.97	3.65	3.71	4	3.41	3.82	3.79	1.68	3.61
臨床医学概論 I	28	25	89.29	9	5	1	1.2	4.32	4.24	4.48	4.64	4.56	4.48	4.28	4.48	4.68	4.52	4.48	4.4	1.84	4.56
色彩学 II	13	11	84.62	1	5	6	1.64	4.36	4.18	4.91	4.45	4.73	4.82	3.91	4.64	4.73	4.18	4.36	4.64	3.91	4.6
応用栄養学実習 I	38	36	94.74	9	5	6	0.42	4.39	4.19	4.31	4.36	4.36	4.42	4.06	4.33	4.5	4.28	4.25	4.19	2.22	4.17
教育制度論	26	21	80.77	9	6	1, 6	1.19	4.24	4.24	4.29	4.52	4.57	4.6	4.1	3.81	4.43	4.19	4.33	4.29	1.85	4.33
地球環境学 I	16	11	68.75	1	2	3	1.73	4.18	4	4.45	4.64	4.64	4.91	4.73	4.82	4.91	4.91	4.64	4.55	1.55	4.64
地球環境学 II	31	25	80.65	1	2	6	1.92	3.76	3.52	3.76	4.04	4	4.24	3.96	4	4.2	4.21	4.08	4.08	1.67	4.12
食品学実験 I	39	39	100.00	9	5	1	0.13	4.13	3.82	4.05	4.08	4.1	3.85	3.54	3.92	3.95	3.77	3.74	4	3.15	4
家政特別講義 IV (臨地実習演習)	35	33	94.29	9	5	6	1.76	4.12	4.21	4.18	4.15	4.15	4.03	4.12	4.18	4.09	4.18	4.06	4.18	2.39	4.12
絵画基礎 I (映像メディア表現を含む)	23	22	95.65	9	1.5	1, 5, 6	0.64	4.41	4.23	4.45	4.32	4.27	4.18	4.1	4.05	4.09	4.14	4.09	4.18	2.14	4.36
陶芸 I	16	15	93.75	1	3	5	1.27	4.47	4.33	4.53	4.47	4.4	4.6	4.47	4.67	4.6	4.4	4.33	4.67	2.93	4.67
キャリア開発 II	38	36	94.74	9	5	6	0.31	4.33	4.19	4.33	4.28	4.28	4.28	4.06	4.22	4.36	4.14	4.19	4.08	2.4	4.06
キャリア開発 III	41	39	95.12	9	5	1	0.59	4.13	3.85	4.1	4.23	4.33	4.15	3.82	3.85	4.1	3.92	4.05	4.13	2.56	4.1
臨床栄養学 I	40	39	97.50	9	5	6	0.41	4.41	3.77	4.1	4.26	4.28	4.51	3.97	4.03	4.33	3.51	3.79	4.1	2.86	4.08
キャリア開発 IV	10	10	100.00	1	3, 5	3	0.22	4.6	4.7	4.7	4.6	4.6	4.8	4.9	4.7	4.8	4.9	4.7	4.7	3.5	4.7
被服整理学	15	14	93.33	9	5	1	1	4.14	4.21	4.43	4.36	4.29	4.5	4.14	4.5	4.5	4.43	4.36	4.5	1.5	4.5
色彩学 I	24	21	87.50	1	5	6	1.05	4.1	3.52	4.29	4.14	4.05	4.24	3.19	3.76	4.19	3.67	3.76	3.9	2.19	3.9
洋画 III	18	14	77.78	1	5	6	0.54	4.57	4.64	4.71	4.64	4.71	4.43	4.43	4.64	4.57	4.43	4.57	4.57	3.43	4.71
基礎調理学実習 I	41	41	100.00	9	5	1, 6	0.5	4.12	4.2	4.12	4.15	4.12	4.12	3.85	4.02	4.22	4	4.1	4.08	2.78	4.03
公衆衛生学 I	42	40	95.24	9	5	6	1.13	3.58	3.48	3.78	3.95	3.98	3.95	3.45	3.05	4.03	3.52	3.7	3.85	1.45	3.72
アパレル設計・生産論	11	11	100.00	1, 5	6	10	0.45	4.55	4.64	4.64	4.45	4.45	4.64	4.73	4.82	4.73	4.82	4.64	4.55	3.82	4.73
教育原理	15	15	100.00	5	6	1	0.67	4.27	3.93	4.33	4.47	4.53	4.27	4	3.6	4.47	4.4	4.2	4.2	1.33	4.27
臨地栄養学演習	49	46	93.88	9	5	1, 6	0.57	4.59	4.5	4.61	4.63	4.61	4.43	4.26	4.33	4.48	4.39	4.48	4.44	2.89	4.46
彫刻基礎 I	23	20	86.96	9	1	6	0.63	4.3	4	4.3	4.2	4.15	4.4	4	4	3.85	3.9	3.75	3.8	2.7	4.4
美術鑑賞 I	25																				
化学 II	40	39	97.50	9	5	1	0.33	4.13	3.77	3.97	4.1	4.05	4.15	3.95	3.9	4.05	3.87	3.87	4.08	2.46	4.08
応用栄養学 II	40	39	97.50	9	5	5, 6	0.72	4.28	4.15	4.38	4.38	4.41	4.41	4.31	4.36	4.49	4.18	4.08	4.33	2	4.36
臨床栄養指導論 I	42	39	92.86	9	5	6	0.82	4.33	4.03	4.21	4.28	4.33	4.54	4.03	4.33	4.38	4.18	4.1	4.44	2.17	4.36
服飾史 I	10	10	100.00	1	3	10	0.8	4.8	4.8	4.9	4.8	4.8	4.89	4.8	4.9	5	5	5	5	4	4.9
教育心理学	33	30	90.91	9	6	6, 10	1.1	4.13	4.1	4.37	4.33	4.37	4.47	4.13	4	4.4	4.43	4.03	4.21	1.4	4.23
英語 I	39	38	97.44	9	6	1	0.76	3.47	3.21	3.29	3.84	3.87	3.84	3.49	3.82	3.71	3.58	3.51	3.71	2.64	3.42
給食管理論	41	41	100.00	9	5	6	1.11	3.9	3.71	3.93	4.27	4.24	4.15	3.76	3.83	4.05	3.59	4.05	3.9	2.22	3.93
健康統計学演習	40	35	87.50	9	6	6	1.2	3.86	3.4	3.69	4.03	4.03	3.86	3.23	3.6	3.91	3.37	3.83	3.88	1.71	3.74
工芸基礎 I (プロダクト制作を含む)	23	11	47.83	1	1	6	0.78	4.73	4.45	4.64	4.73	4.64	4.91	4.82	4.91	4.82	4.91	4.73	4.73	1.18	4.91
視覚デザイン I	38	29	76.32	1	6	5	1.68	3.69	3.62	3.69	3.72	3.83	3.55	3.21	3.34	3.61	3.55	3.46	3.69	1.9	3.52
壁画 III	12	10	83.33	1	1, 6	6	1.3	4.1	4.3	4.3	4.22	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	2.29	4.4
アパレル生産実習	14	10	71.43	1	1, 3, 5	6	0.6	4.6	4.4	4.7	4.6	4.6	4.7	4.6	4.9	4.7	4.7	4.3	4.8	2.7	4.6
家政学原論	39																				
応用調理学実習 I	42	41	97.62	9	5	5	0.75	4.24	4.2	4.17	4.34	4.32	4.07	3.83	3.93	4.2	3.85	3.9	4.02	2.24	4.05
生化学実験	41	38	92.68	9	5	6	0.47	4.45	3.97	4.37	4.45	4.47	4.58	4.47	4.42	4.58	4.61	4.55	4.47	2.43	4.42
被服平面造形実習 I	11	10	90.91	1	5	10	0.1	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.6	4.9	4.8	4.9	4.8	4.8	4.7	4.8	4.3
視覚デザイン III	13	11	84.62	6	5	5	1.27	4.45	4.45	4.55	4.36	4.45	4.45	4.36	4.27	4.36	4.36	4.45	4.36	3.17	4.45
栄養指導論実習	43	38	88.37	9	5	6	0.7	4.39	4.18	4.32	4.42	4.42	4.34	4	4.24	4.34	3.92	4.18	4.34	2.86	4.24
キャリア開発 I	19	19	100.00	9	6	1	0	4.05	3.84	3.79	3.53	3.58	3.89	3.84	3.74	3.74	3.79	3.84	3.79	2.68	3.95
微生物学	38	38	100.00	9																	

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北生活文化大学 授業評価アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熟意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
視覚教育(教育の方法を含む)(A)	20	19	95.00	9	5	6	0.39	4.42	4.37	4.47	4.58	4.58	4.37	4.37	4	4.53	4.21	4.37	4.37	2.16	4.42
公衆衛生学	40	38	95.00	9	5	6	1.11	3.76	3.76	3.82	4.11	4.11	3.89	3.65	3.58	4	3.79	3.66	3.92	1.5	3.76
保育内容(環境Ⅱ)	47	41	87.23	1	6	3, 5	0.78	4.34	4.37	4.39	4.29	4.37	4.56	4.46	4.44	4.51	4.44	4.39	4.39	1.92	4.34
食品学実験Ⅰ	35	34	97.14	9	5	5	0.18	4.21	3.74	3.97	4.15	4.18	4.56	4.29	4.41	4.44	4.26	4.18	4.32	2.44	4.39
給食管理実習Ⅱ	39	37	94.87	9	5	5	0.89	4.27	4.24	4.3	4.35	4.35	4.35	4.46	4.35	4.38	4.41	4.35	4.38	1.97	4.42
保育内容(言葉Ⅱ)	47	43	91.49	1	5	6	0.91	4.26	4.3	4.26	4.19	4.3	4.45	4.33	4.3	4.4	4.21	4.21	4.3	1.9	4.33
社会学(子)	11	11	100.00	1	6	5	0.18	4	3.91	4.09	4.45	4.36	4.36	3.91	3.64	4.55	4	3.91	4	1.45	4.18
調理科学論	35	34	97.14	9	5	5, 6	0.21	4.12	4.06	4.12	4.18	4.24	4.38	4.06	4.35	4.32	4.09	4.29	4.38	2.47	4.15
給食管理基礎演習Ⅱ	39	37	94.87	9	5	5	1.06	4.14	4.14	4.27	4.32	4.32	4.41	4.32	4.24	4.3	4.35	4.27	4.27	2.08	4.32
保育内容(人間関係Ⅰ)(A)	20	20	100.00	9	5	6	0.25	4.65	4.5	4.7	4.55	4.55	4.7	4.5	4.65	4.65	4.7	4.7	4.65	1.8	4.65
子どもの食と栄養Ⅰ(B)	31	30	96.77	9	6	6	0.77	4.2	4.07	4.2	4.13	4.13	4.43	4.03	4.13	4.17	4.13	4	4.1	1.69	4.17
病理学	39	35	89.74	9	5	6	0.88	3.83	3.54	3.89	4.14	4.17	3.71	3.46	3.49	3.89	3.49	3.54	3.91	1.66	3.71
保育内容(人間関係Ⅰ)(B)	21	19	90.48	9	1	5	0.22	4.79	4.68	4.79	4.89	4.89	4.68	4.58	4.63	4.95	4.79	4.79	4.79	1.42	4.79
子どもの食と栄養Ⅰ(A)	30	28	93.33	9	5	6	0.81	4.07	4.04	4.07	4.04	4.11	4.07	3.96	4.04	4	3.86	3.89	3.93	1.48	4.04
社会的養護内容(B)	61	47	77.05	9	5	6	0.69	3.89	3.83	3.89	3.81	3.87	3.91	3.83	3.96	4.04	3.96	4.02	4	3.67	3.93
食品学	35	34	97.14	9	5	5, 6	0.31	4.29	3.91	4	4.18	4.21	4.59	4.32	4.38	4.47	4.21	4.18	4.32	2.47	4.39
教育原理	41	40	97.56	9	5	5	0.43	3.82	3.4	3.78	4.22	4.25	3.92	3.3	2.98	3.98	3.68	3.65	3.85	1.3	3.58
給食管理実習Ⅰ	36	35	97.22	9	5	5	0.26	4.11	4.14	4.17	4.14	4.18	4.23	4.14	4.26	4.24	4.23	4.09	4.21	1.85	4.29
ライフステージ栄養学実習Ⅱ	39	33	84.62	9	5	6	1.36	4.18	4.21	4.24	4.3	4.33	4.24	4.18	4.15	4.24	4.03	4.15	4.21	2.09	4.12
障害児保育Ⅰ(A)	30	27	90.00	9	5	6	1.07	3.81	3.93	3.96	4.04	4	4.11	4	4	4.15	4.15	4.11	4.11	2.04	4.07
障害児保育Ⅰ(B)	31	31	100.00	9	5	1	0.94	4.35	4.26	4.35	4.26	4.29	4.48	4.48	4.06	4.45	4.23	4.35	4.29	2.19	4.52
音楽Ⅰ(A)	20	20	100.00	9	5	1	0.25	4.9	4.6	4.6	4.45	4.6	4.8	4.7	4.7	4.8	4.6	4.55	4.75	2.25	4.75
視覚教育(教育の方法を含む)(B)	21	21	100.00	9	5	5	0.32	4.19	4.24	4.33	4.43	4.43	4.19	3.9	3.95	4.29	3.95	4.29	4.33	1.71	4.33
体育Ⅱ(A/B)	16	16	100.00	1	5	6	1.14	4.56	4.62	4.62	4.5	4.5	4.81	4.81	4.69	4.69	4.75	4.5	4.5	2.12	4.75
給食管理学	36	35	97.22	9	5	5, 6	0.27	4.17	4.03	4.09	4.06	4.11	4.2	4.14	4.31	4.29	4.18	4.09	4.17	1.82	4.15
乳児保育Ⅰ(A)	20	15	75.00	9	5	6	0.33	4.87	4.87	4.8	4.87	4.87	4.93	4.87	4.87	4.87	4.87	4.87	4.87	2.6	4.87
音楽Ⅰ(B)	21	18	85.71	9	5	5	0.12	4.61	4.56	4.5	4.72	4.65	4.94	4.61	4.61	4.89	4.83	4.67	4.78	1.72	4.83
健康管理学	18	18	100.00	1	6	3, 10	1.39	4.33	4.22	4.56	4.61	4.67	4.89	4.72	4.78	4.78	4.67	4.67	4.56	2.61	4.76
食生活支援論	25	25	100.00	5	6	1	0.67	3.68	3.44	3.88	4	4.08	4.04	3.32	3.56	3.52	3.68	3.76	3.67	3.08	3.48
社会学(食)	33	31	93.94	2	6	10	0.48	3.58	3.42	3.42	3.94	4	3.74	3.23	3.19	3.9	3.55	3.71	3.68	1.45	3.47
教育原理	41	40	97.56	9	5	6	0.5	4.72	4.68	4.72	4.78	4.8	4.78	4.7	4.6	4.85	4.7	4.85	4.72	2.05	4.8
相談援助(B)	31	20	64.52	9	5	1, 3	0.67	4.2	4	4.15	4	4.1	4.2	4.2	4.25	4.25	4.25	4.2	4.15	3.17	4.3
有機化学	35	30	85.71	9	5	6	0.4	3.67	3.6	3.7	3.7	3.73	3.9	3.73	3.63	3.57	3.5	3.63	3.8	2.4	3.76
キャリアサポートセミナーⅡ	16	9	56.25	6	1	4	0.56	3.33	3.44	4	3.67	3.89	4.22	3.78	3.56	4.22	4	3.89	3.67	3.5	4
保育課程論	41	40	97.56	9	5	5	0.38	4.7	4.65	4.78	4.82	4.8	4.85	4.85	4.8	4.85	4.82	4.88	4.68	1.6	4.85
発達心理学Ⅱ(A)	30	28	93.33	9	5	5, 6	1.04	3.82	3.79	3.93	4	4.04	4	3.89	3.89	4	4	4.07	4	1.69	4.07
栄養学Ⅰ	35	33	94.29	9	5	1	0.22	4.3	3.3	4.06	4.39	4.42	4.91	4.36	4.61	4.55	4.33	4.18	4.52	2.31	4.44
保育内容総論(A)	20	20	100.00	9	5	5	0.44	4.9	4.8	4.95	4.85	4.85	4.9	4.9	4.8	4.9	4.9	4.9	4.8	2.65	4.95
相談援助(A)	30	26	86.67	9	5	3, 5, 6	0.62	3.69	3.65	3.73	3.73	3.64	3.77	3.73	3.73	3.69	3.69	3.85	3.85	3.58	3.81
発達心理学Ⅱ(B)	31	31	100.00	9	5	1	0.9	4.35	4.19	4.29	4.19	4.19	4.35	4.29	3.94	4.23	4	4.23	4.1	1.5	4.23
保育内容総論(B)	21	20	95.24	9	5	1	0.21	4.85	4.63	4.68	4.84	4.89	4.84	4.85	4.85	4.95	4.9	4.95	4.85	2.11	4.9

第3章 学生による授業評価の実施状況

石巻専修大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
英語A	19	19	100.00	9	6	6, 10	0.47	4.05	3.74	3.89	3.94	4.26	4.42	4.05	4.26	4.11	4.37	4.26	4.37	3.89	4.47	
英語A	22	22	100.00	9	6	1	0.18	4.05	3.95	3.82	4.32	4.32	4.55	4.09	4.18	4.09	4.45	4.32	4.41	4.14	4.27	
心理学概論	39	39	100.00	9	1	6	0.13	4.44	4.26	4.28	4.33	4.38	4.49	4.54	4.08	4.54	4.56	4.54	4.38	4.62	4.59	
教育学概論	43	43	100.00	9	6	5, 6	0.42	4.37	4.6	4.51	4.37	4.44	4.77	4.6	4.35	4.58	4.42	4.49	4.57	4.58	4.72	
社会学概論	42	42	100.00	9	6	6	0.46	3.95	3.62	3.95	4.21	4.31	4.1	3.88	3.45	4.02	3.9	3.81	4.17	3.98	4.1	
地域福祉論	27	27	100.00	9	3	1	0.56	4.15	3.7	4.26	4.19	4.19	4.15	3.96	4.33	4.26	3.7	3.78	4	3.96	4.19	
地域言語研究 I (英語)	23	23	100.00	1	6	3	0.48	4.43	4.13	4.13	4.35	4.48	4.65	4.48	4.65	4.7	4.7	4.61	4.48	4.45	4.65	
健康教育学	12	12	100.00	1	6	1, 2	0.5	4.33	3.58	4.5	4.5	4.42	4.58	4.55	4.5	4.42	4.58	4.5	4.42	4.42	4.58	
比較言語文化論	10	10	100.00	9	5, 6	10	1	4.1	3.8	4	4.22	4.22	4.5	4	4.6	4.2	4.2	4.1	4	4.1	4.3	
地域文化研究(中国)	5	5	100.00	1, 6	6	10	0	4.2	4.8	4.6	4.6	4.75	4.75	4.75	5	4.6	5	4.5	4.8	4.6	4.8	
くらしの安全学	4	4	100.00	6	1, 3, 9, 10	10	0.5	5	4	4.5	4.75	4.5	5	4.75	5	5	5	5	5	5	4.25	5
生涯スポーツ論	5	5	100.00	6	1	3	1	4.6	4.2	4.2	4.4	4.4	4.6	4.8	4.6	4.6	4.4	4.8	4.6	4.2	4.8	
保育内容(音楽表現)	30	30	100.00	9	5	5	0.45	4.3	4.23	4.33	4.13	3.97	4.4	3.8	4.2	4.03	4	4.13	4.07	4.15	4.07	
教育課程論	30	30	100.00	9	5	5	0.48	3.97	3.87	4.07	4.03	3.97	4.4	4.03	3.67	4.23	4.27	4.13	4.2	4.18	4.3	
障がい児保育	21	21	100.00	9	5, 6	1	0.71	4.1	4	4.1	3.86	3.95	4.29	4.14	4.33	4.57	4.38	4.43	4.29	4.19	4.29	
幼児体育	12	12	100.00	1	5	5	0.64	5	4.42	4.75	4.75	4.67	4.92	4.75	5	4.92	4.83	4.83	4.42	4.92	4.8	
保育・教育研究	36	36	100.00	9	5	5	0.66	4.22	3.97	4.23	4	3.92	4.58	3.97	3.97	4.39	3.97	4.06	4	4.03	4.08	
教育相談の理論と方法	34	34	100.00	9	5	1	0.74	4	3.82	3.94	4.15	4.06	4.27	4.15	4.15	4.38	4.24	4.26	4.15	3.94	4.15	
初等教育実習事前事後指導	15	15	100.00	9	5	6	0.87	4.13	4.07	4.2	4.07	3.93	4.8	4	3.93	4.33	4.33	4.27	4	4	3.93	

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北文教大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均			
日本語のしくみ	20	20	100.00				3	0.15	4.45	4.3	3.84	4.5	4.5	4.65	4.7	4.85	4.75	4.75	4.3	4.35	4.65			
デジタル・アーキビスト概論	12	11	91.67				6	0.5	4.18	3.64	3.64	4.36	4.18	4	4	3.55	4.18	4.27	4.09	4.18	3.67	4		
情報倫理と知的財産(1)	45	45	100.00				6	0.16	4.18	3.96	4.02	4.22	4.22	4.4	4.27	3.67	4.4	4.13	4.4	4.25	3.73	4.31		
図書館概論	10	9	90.00				1	0.44	4.56	4.22	4.44	4.56	4.78	4.44	4	4.67	4.56	4.22	4.67		5	5		
英語	7	7	100.00				6	0.5	4.43	4.43	4.57	5	4.57	4.71	4.71	4.71	4.71	4.71	4.86	4.71	5	4.71		
文書処理演習(1)	22	22	100.00				9	0.27	4.5	4.36	4.45	4.32	4.41	4.45	4.55	4.05	4.45	4.32	4.45	4.68	3.75	4.73		
情報検索(1)	22	22	100.00				6	0.4	4.05	3.41	4	4.14	4.05	3.91	3.73	3.82	4.32	4.18	4.14	4.36	3.6	4.14		
フランス語 I	3	3	100.00	1, 3, 6	1, 5, 6		3	0.67	5	4.67	5	5	5	4.67	5	5	5	5	5	5	5	5		
日本語のしくみ	10	9	90.00				1	1.33	4.44	4.44	4.56	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4	4.67		
デジタル・アーキビスト概論	6	6	100.00				6	0.1	0.67	4	3.83	4.17	4.17	4	3.67	3.33	4	3.67	3.83	4	4	4.17		
情報処理演習Ⅲ(1)	13	12	92.31				6	0.1	0.56	4.33	3.33	4.17	4.08	4.08	4.33	4.17	4	4.42	4.33	4.08	4.5	4.25		
英語	4	4	100.00				1	1	3.5	2.75	3.75	4.75	4.75	4.75	3.75	4.25	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5		
図書館制度・経営論	11	10	90.91				9	0.5	1	4.1	3.8	4.3	4.2	4.3	3.9	3.9	4.2	4	4	4	4	4.4		
情報検索(1)	3	3	100.00				6	0.1	1	3.33	3.33	3.33	4.67	4.67	4.33	4	4.33	3.33	3.33	3.33	4.33	3.33		
英米文学史	3	2	66.67				5	2	3.5	4.5	4	4.5	4.5	4.5	4	4	4.5	4.5	4	4	4	4.5		
フランス語 I	5	5	100.00				6	10	2	3.6	3.8	4	3.8	4	3.8	4	4	3.8	4	4	4	4		
体育A(cd)	34	33	97.06				5	0.25	4.82	4.61	4.64	4.73	4.67	4.91	4.7	4.76	4.88	4.85	4.48	4.67	4	4.88		
発達心理学(aef)	51	52	101.96				6	0.33	4.42	4.29	4.38	4.5	4.58	4.5	4.44	4.29	4.54	4.46	4.54	4.5	4.6	4.71		
体育A(ab)	34	33	97.06				5	0.18	4.42	4.52	4.48	4.5	4.52	4.76	4.55	4.58	4.64	4.61	4.33	4.42	4.52	4.52		
子どもと遊び(bcd)	50	50	100.00				9	0.3	4.6	4.38	4.52	4.56	4.48	4.64	4.5	4.46	4.52	4.42	4.44	4.46	4.67	4.62		
発達心理学(cef)	50	48	96.00				9	0.5	0.34	4.38	4.21	4.35	4.5	4.52	4.56	4.51	4.29	4.58	4.52	4.54	4.66	4.62		
体育A(ef)	32	32	100.00				9	0.25	4.62	4.56	4.69	4.56	4.56	4.84	4.56	4.53	4.66	4.75	4.56	4.41	4.86	4.71		
野外活動/キャンプ概論	48	46	95.83				4	0.18	4.17	4.02	4.2	4.52	4.54	4.3	3.82	4.11	4.17	4.07	4.13	4.33	4	4.36		
英語 I	13	11	84.62				6	0.7	10	1.36	3.36	3.91	3.73	3.82	3.82	4.27	4	4.09	3.91	3.91	4	3.75	4	
保育課程総論(bef)	48	47	97.92				9	0.5	1	1.39	3.87	3.85	3.96	4.02	4.11	4.04	3.78	3.48	4.17	3.89	3.96	4.09	4.5	3.96
国際表現法(acd)	51	51	100.00				9	0.5	0.88	4.06	4.06	3.94	3.88	3.88	3.76	3.73	3.9	3.82	3.86	3.82	4	3.94		
保育課程総論(acd)	53	54	101.89				6	0.5	0.81	3.85	3.76	3.83	3.91	3.87	3.91	3.74	3.59	3.83	3.72	3.76	3.94	3	3.85	
造形C(cef)	29	26	89.66				1	0.6	0.84	4.62	4.62	4.62	4.38	4.38	4.54	4.58	4.65	4.62	4.54	4.62	4.88	4.69	4.61	
子どもの保健Ⅱ(def)	48	48	100.00				9	0.5	1.1	3.85	3.77	3.85	3.85	3.67	3.38	3.48	3.67	3.25	3.46	3.79	3.81	3.89		
造形C(ab)	35	26	74.29				9	0.6	1.08	4.65	4.62	4.73	4.54	4.54	4.65	4.69	4.73	4.65	4.62	4.5	4.62	4.83	4.72	
造形C(cd)	34	23	67.65				6	0.48	4.61	4.61	4.65	4.57	4.57	4.57	4.65	4.7	4.57	4.65	4.61	4.65	4.83	4.65		
国際表現法(bef)	49	49	100.00				9	0.6	0.5	1.31	3.9	3.88	4.02	4	3.92	3.94	3.75	4.08	3.85	4.02	4.02	3	4.09	
子どもと生活A	25	25	100.00				1	0.5	1.16	4.08	3.88	4.12	4.04	4.08	4.52	4.28	4.32	4.24	4.52	4.24	4.2	3	4.4	
介護総合演習Ⅰ(a)	22	22	100.00				9	0.5	0.1	4.23	3.95	4	4.5	4.55	4.55	4.05	4.14	4.45	4.14	4.45	4.29	4	4.36	
生活支援技術Ⅰ(b)	22	21	95.45				5	0.6	0.43	4.67	4.29	4.43	4.38	4.38	4.33	4	4.29	4.19	4.29	4.29	4.33	5	4.38	
介護過程Ⅰ(a)	22	22	100.00				9	0.6	0.11	4.14	3.82	3.73	3.86	4	3.68	3.36	3.5	3.86	3.67	3.73	3.77	4	3.68	
介護概論Ⅰ	44	41	93.18				9	0.5	0.6	0.11	4.27	3.9	4.1	4.24	4.29	4.2	3.98	4.27	4.24	4.15	4.29	4.2	3.86	4.12
認知症の理解	44	41	93.18				9	0.6	0.08	4.34	4.02	4.12	4.24	4.29	4.29	4.12	4.15	4.32	4.32	4.39	4.3	4	4.37	
福祉レクリエーション論	18	18	100.00				6	0.1	0.39	4.5	4.28	4.39	4.28	4.28	4.44	4.33	4.33	4.22	4.39	4.33	4.39	3	4.39	
精神保健	66	65	98.48				9	0.5	0.6	0.17	3.88	3.68	3.72	3.88	3.88	3.83	3.71	3.65	3.91	3.83	3.82	3.83	3.86	3.8
障がい者介護論(ab)	66	65	98.48				9	0.5	0.12	4.42	4.43	4.4	4.42	4.39	4.6	4.55	4.4	4.55	4.6	4.59	4.54	4.08	4.63	
日本語総合Ⅰ	5	5	100.00				9	0.2	4	4.6	4.6	4.8	4	4.6	5	4.2	4.8	4.6	4.8	5	5	4.8	4.8	
日本語演習A	5	5	100.00				9	0.2	4.8	5	5	4.8	4.8	5	5	5	5	4.8	5	5	5	5	4.8	4.8
日本語演習B	5	5	100.00				9	0.3	0.25	4.4	4.4	4.4	4.8	4.6	4.6	4.8	4.6	5	4.4	4.8	5	4.67	4.8	
情報倫理と知的財産(2)	20	19	95.00				5	0.6	0.78	3.74	4.16	4.21	4.32	4.11	4.16	4	3.37	4.21	4.16	4.32	4.16	4	4.06	
読ませる文学	5	3	60.00				1	2	5	1.67	4	4.33	4	4	4	3.33	3.67	3.33	3.33	3.67	3.33	4	4.67	
くらと食	32	26	81.25				6	0.5	0.24	4.23	4.38	4.12	4.35	4.35	4.46	4.27	4.15	4.15	4.23	4.46	4.23	3.5	4.38	
基礎演習ⅠB(1)	20	19	95.00				9	0.6	0.47	4.37	4.53	4.53	4.68	4.63	4.63	4.58	4.47	4.53	4.68	4.21	4.37	3	4.58	
基礎演習ⅠB(2)	22	22	100.00				6	10	0.32	4.14	4.32	4.36	4.41	4.36	4.55	4.55	4.29	4.64	4.55	4.41	4.45	4.55	4.32	
基礎演習ⅠB(3)	22	21	95.45				6	1	0.25	4.19	4.29	3.95	4.24	4.3	4.38	4.19	4.24	4.24	4.19	4.29	4.38	4.17	4.48	
情報技術の基礎(1)	42	40	95.24				9	0.6	0.38	4.4	3.95	4.42	4.28	4.3	4.35	4.25	4.03	4.4	4.38	4.4	4.36	3.8	4.53	
情報資源組織論	11	10	90.91				10	0.5	0.9	4.3	4.3	4.5	4.7	4.7	4.6	4.5	4.2	4.7	4.7	4.4	4.7	4	4.6	
地域と民俗文化	8	8	100.00				2	0.6	0.5	4.88	4.38	4.5	4.5	4.5	4.88	4.88	4.75	4.88	4.88	4.88	5	4.88	5	4.88
情報資源組織演習B	11	11	100.00				9	0.5	1	0.82	4.18	4	3.91	4.27	4.27	4.36	4	4	4.09	4	4.09	4.18	4	4.27
読ませる文学	5	4	80.00				1	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4
くらと食	15	14	93.33				6	0.5	1.92	4.07	4.43	4.36	4.43	4.36	4.5	4.14	4.14	4.43	4.36	4.36	4.21	4.2	4.29	
TOEIC対策	2	2	100.00				1	10	0.6	0.3	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
情報処理演習Ⅱ(1)	23	23	100.00				1	0.61	0.09	3.91	4.35	4.3	4.3	4.3	4.04	4.13	4.39	4.3	4.35	4.35	3.6	4.22	4.22	
韓国語会話	3	3	100.00				1	3	6	10	1	1.67	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
卒業研究Ⅰ(現代文化)	7	7	100.00				9	3	10	0.33	4.43	4.14	4.29	4.29	4.29	4.57	4.57	4.43	4.43	4.29	4.57	4	4.43	
卒業研究Ⅰ(異文化)	7	6	85.71				9	0.6	1	0.83	4.67	4.5	4.67	4.67	4.67	4.5	4.5	4.67	4.5	4.67	4.67	4	4.67	
卒業研究Ⅰ(言語文化)	8	6	75.00				10	0.6	0.17	4.33	4.17	4.8	4.83	4.83	4.83	4.5	4.5	4.67	4.5	4.67	4.67	4	4.5	
卒業研究Ⅰ(民俗社会)	8	8	100.00				9	1	0.3	5	5	4.88	4.88	4.88	5	4.88	5	5	5	5	5	5	5	5
卒業研究Ⅰ(社会文化)	10	9	90.00				6	4	6	1.22	4.11	3.89	4.11	4.56	4.56	4.44	4.22	4.33	4.44	4.33	4.33	4.44	3.5	4.22
卒業研究Ⅰ(コミュニケーション)																								

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北文教大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
スポーツサイエンスA(abc)	53	51	96.23		9	5	6	1	4.39	4.24	4.25	4.2	4.24	4.39	3.98	4.14	4.14	4.14	4.22	4.08	4	4.29
教育の方法と技術(abc)	53	50	94.34		9	5	6	0.69	3.7	4.26	3.66	3.88	3.92	3.86	3.58	3.58	3.98	3.54	3.64	3.76	3.33	3.67
子どもの食と栄養Ⅰ(def)	48	46	95.83		9	6	5	0.5	4.13	4	4.04	4.15	4.15	4.2	4.09	3.87	4.17	4.24	4.2	4.26	4	4.26
子どもの食と栄養Ⅰ(abc)	53	52	98.11		9	5	5	0.92	3.83	3.65	3.81	3.83	3.77	3.6	3.23	2.87	3.44	3.6	3.65	3.67	3.52	3.52
音楽と保育A(ef)	32	30	93.75		9	5	1	0.76	4.23	4.23	4.3	4.23	4.31	4.5	4.43	4.4	4.43	4.53	4.37	4.43	5	4.47
相談援助(def)	48	46	95.83		9	6	5	1.04	3.76	3.65	3.83	4.02	4	3.98	3.72	3.63	4.04	3.78	4.04	4.11	4	4.07
子どもの保健Ⅱ(abc)	53	53	100.00		9	5	5	0.94	3.87	3.88	3.98	4	4	4.08	3.73	3.67	3.94	3.75	3.88	4.02	4.33	3.98
生活支援技術Ⅰ(a)	22	22	100.00		9	5	6	0	4.41	4.18	4.36	4.41	4.45	4.5	4.14	4.41	4.36	4.41	4.45	4.45	3.5	4.45
介護総合演習Ⅰ(b)	22	21	95.45		9	5	6	0.43	4.05	3.67	3.95	4.52	4.48	4.33	4.14	4.1	4.33	4.29	4.33	4.33	3.75	4.33
生活支援技術概論(ab)	44	43	97.73		9	5	6	0.17	4.44	4.28	4.28	4.51	4.47	4.5	4.4	4.4	4.51	4.37	4.44	4.42	4	4.35
社会福祉概論(ab)	44	43	97.73		9	5	6	0.12	4.05	3.23	3.51	3.81	3.88	3.81	3.35	3.56	3.77	3.6	3.44	3.61	2	3.49
レクリエーション理論	18	18	100.00	1, 5	6	6	1	0.17	4.61	4.11	4.06	4.44	4.5	4.83	4.28	4.39	4.5	4.61	4.39	4.44	4	4.22
社会福祉実践演習(ab)	66	66	100.00		9	5	6	0.26	4.3	4.3	4.32	4.17	4.2	4.23	4.09	4.15	4.14	4.32	4.29	4.23	3.77	4.41
人間関係論(ab)	66	66	100.00		9	5	6	0.16	3.36	2.88	3.27	3.7	3.7	3.89	3.09	3.38	3.7	3.33	3.38	3.78	3.22	3.52
介護過程Ⅲ(a)	33	33	100.00		9	5	6	0.09	3.91	3.67	3.85	4.09	4.06	4	3.61	3.79	4.06	4	4.03	4.06		3.88
医療的ケアB(b)	33	33	100.00		9	5	6	0.28	4.3	4.18	4.3	4.09	4.15	4.39	4.3	4.21	4.42	4.48	4.36	4.36	4.14	4.33
医療的ケアB(a)	33	33	100.00		9	5	5	0.06	4.33	4.36	4.33	4.42	4.36	4.64	4.3	4.43	4.66	4.52	4.42	4.45	4	4.39
介護過程Ⅲ(b)	33	32	96.97		9	5	6	0.31	4.12	3.84	4	4.12	4.16	4.22	4	4.12	4.22	4.28	4.25	4.31	4.25	4.25
高齢者学(ab)	66	66	100.00		9	5	6	0.14	3.92	3.74	3.77	3.92	3.89	3.7	3.58	3.52	3.88	3.47	3.7	3.75	3.8	3.88
LLⅠ	5	5	100.00		9	6	9	0.4	4	4.4	4.8	4.6	4.6	4.6	5	4.6	4.6	4.6	4.8	5		4.8
日本語演習C	5	5	100.00		9	2.5	1.9	0.4	4.2	4.2	4.4	4.8	4	5	4.4	4.2	4.6	4.4	4.8	5		4.6
比較文化	12	11	91.67		1	6	10	0.55	4.18	4.18	4.18	4.18	4.18	4.55	4.36	4.18	4.73	4.45	4.64	4.36	4	4.27
異文化相互理解	3	3	100.00		1	5	3.6	0	4.33	4	3.67	4.67	4.67	4.67	4.33	4.67	4.33	4	4.33	4.33		4.33
ビジネス文書	42	41	97.62		1	6	5, 10	0.5	4.07	3.9	4.24	4.41	4.32	4.07	3.59	3.59	4.22	3.78	4.15	4.18	4.05	4.22
文書処理演習(2)	35	33	94.29		1	6	6	0.27	4.52	4.52	4.42	4.48	4.52	4.52	4.55	4.24	4.48	4.48	4.48	4.48	3.33	4.61
英米文化史	4	4	100.00		1	6	1, 2, 3, 5	0	4.5	4.5	4.75	4.25	4.25	4.75	5	4.5	4.75	4.75	4.75	4.75	5	5
企業体験演習Ⅰ	12	11	91.67		1	6	3, 10	0	4.73	4.82	4.82	4.91	4.91	4.91	5	4.73	4.82	5	4.82	5	5	5
ビジネスコミュニケーション	37	35	94.59		1	6	6	0.31	4.46	4.4	4.46	4.44	4.43	4.63	4.66	4.71	4.57	4.77	4.6	4.57	3.5	4.71
社会を見る眼	16	16	100.00		1	6	6	0.5	4.19	4.38	4.31	4.31	4.19	4.31	4.12	3.75	4.5	4.06	4.25	4.19	2.8	4.44
比較文化	24	22	91.67		1	2	10	1.82	3.82	3.95	4	4.18	4.27	4.32	4.27	4.14	4.27	4.18	4.32	4.27	3	4.27
異文化相互理解	8	7	87.50		1	6	10	2	4	4.29	4.29	4.71	4.43	4.71	4.57	4.71	4.57	4.57	4.71	4.5	4.57	4.57
ビジネス文書	3	3	100.00		6	2.6	5	0.67	5	4.67	4.67	5	5	5	4	4.33	4.67	4.33	4.67	4.67	4	4.33
基礎演習ⅢC	49	49	100.00		9	6	10	0.81	3.82	3.8	4.04	4.2	4.24	3.92	4.06	3.94	4.18	4.14	4.14	4.14	3.33	3.83
英米文化史	7	7	100.00		1	5.6	6	1.57	3.86	3.86	4.14	4.29	4.29	4.14	4.14	3.86	4.14	4	4.14	4.14	3	4.17
情報処理演習Ⅲ(2)	11	11	100.00		6	1	3, 4, 6	1.36	4.27	3.18	3.64	4.36	4.36	4.55	4.36	4.18	4.36	4.45	4.45	4.45	3	4.24
情報サービス論	12	12	100.00		9	10	6	0.83	4	3.83	4	3.92	4.08	4.25	3.92	3.92	4.08	3.92	3.83	4.08		4.25
ビジネスコミュニケーション	9	3	33.33		1, 2, 10	6	10	0	4.67	4.33	4.33	4.67	4.67	4.67	4.33	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67		4.67
社会を見る眼	3	1	33.33		2	1	6	3	4	4	4	3	4	3	3	4	4	4	4	4	3	4
子どもの姿(abcdef)	100	101	101.00		9	5	6	0.25	4.5	4.34	4.48	4.5	4.5	4.61	4.31	4.43	4.48	4.47	4.47	4.5	4.57	4.54
乳児保育Ⅰ(abd)	50	48	96.00		9	5	1	0.15	4.23	3.96	4.08	4.35	4.31	4.5	3.94	4.27	4.29	3.81	4.06	4.4	3.67	4.26
造形A(ef)	32	32	100.00		9	6	5	0.48	4.22	4.25	4.22	4.25	4.34	4.22	4.06	4.12	4.41	4	4.28	4.28	3.88	4.34
造形A(ab)	34	33	97.06		9	5.6	6	0.22	4.33	4.21	4.3	4.33	4.27	4.27	4.21	4.06	4.47	4.06	4.21	4.3		4.22
音楽A(cd)	34	34	100.00		9	5	1.5	0.21	4.74	4.38	4.59	4.68	4.68	4.76	4.59	4.56	4.71	4.76	4.62	4.56	4.4	4.82
情報処理基礎(ef)	32	32	100.00		9	5	1	0.03	4.59	4.16	4.31	4.34	4.38	4.53	4.22	4.19	4.34	4.03	4.31	4.48	4.32	4.38
倫理学	13	12	92.31		1	6	2	0.58	4.58	4.33	4.25	4.5	4.5	4.25	4.17	4.08	4.5	4.08	4.17	4.42		4.33
社会的養護内容(def)	48	44	91.67		9	6	6	0.72	3.7	3.57	3.73	3.95	3.91	3.98	3.77	3.45	3.95	3.86	3.86	3.98	3.67	3.98
家庭支援論(abc)	52	47	90.38		9	5	5	0.8	4	3.81	3.98	3.98	4.02	3.83	3.81	3.7	3.98	3.7	4	3.94	4	3.93
卒業研究Ⅰ(abdef)	101	87	86.14		9	5	6	0.49	4.6	4.47	4.45	4.47	4.41	4.54	4.47	4.53	4.4	4.48	4.49	4.49	4	4.54
スポーツサイエンスA(def)	48	50	104.17		9	5	6	0.94	4.32	4.38	4.4	4.42	4.42	4.5	4.5	4.52	4.48	4.37	4.36	4.33	4.67	4.48
社会的養護内容(abc)	53	48	90.57		9	5	6	0.77	3.9	3.62	3.67	3.81	3.81	3.83	3.56	3.5	3.85	3.6	3.85	3.9	3.57	3.85
倫理学	3	2	66.67		1, 6	1.7	2, 3	1	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5		4.5
こころとからだのしくみⅠ(ab)	48	47	97.92		9	5	6	0.17	3.96	3	3.79	3.96	4.02	3.67	2.91	2.79	3.74	3.23	3	3.91	2	3.43
介護の基本Ⅰ(ab)	44	43	97.73		9	5	6	0.02	4.51	4.35	4.47	4.56	4.53	4.67	4.56	4.65	4.72	4.67	4.69	4.7	4	4.47
社会福祉総論	8	8	100.00		6	1	10	0.12	4.12	3.38	3.88	3.75	3.75	3.75	3.5	4	4.12	4	3.75	4.12	2.57	3.88
卒業研究Ⅰ(ab)	67	66	98.51		9	5	5	0.14	3.97	3.82	3.98	3.97	4.03	4.06	3.95	4.05	4.02	4.11	4.09	4.12	3.91	4.11
人間福祉演習Ⅰ	67	66	98.51		9	5	6	0.15	4.11	4.09	4.15	4.08	4.09	4.06	4.02	4.05	4.14	4.12	4.14	4.11	4.5	4.11
こころとからだのしくみⅢ(ab)	66	66	100.00		9	5	5.6	0.17	4.23	4.03	4.14	4.08	4.09	4.11	4.09	4.15	4.14	4.06	4.11	4.11	4.14	4.2
基礎確認演習	5	5	100.00		9	5	9	0.2	4.4	4.6	4.8	4.8	4.8	4.6	5	4.6	5	4.6	4.8	5		4.8
日本語総合Ⅰ	5	5	100.00		9	5	9	0.2	4.2	4.4	4.6	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6	4.2	4.8	4.2	4.6	4.8	4.4
日本語音声表記	5	5	100.00		9	3.5	9, 10	0.2	4	4.4	4.8	4.8	4.4	4.6	5	4.6	4.8	5	4.6	4.8	5	4.8
編入学域院	5	5	100.00		1	6	5, 10	0.25	4.8	4.8	4.8	4.4	4.6	4.8	4.8	4.4	5	4.6	4.8	4.8		4.6
地域と多文化	20	19	95.00		1	6	4.6	0.37	4.42	4.53	4.58	4.47	4.63	4.53	4.63	4.5	4.63	4.63	4.59	4.59	4	4.88
韓国語Ⅰ	6	6	100.00		1	3.6	5	0	4.67	4.5	4.33	4.67	4.5	4.67	4.67	5	4.33	4.5	4.33	4.33		5
日本文学史	7	6	85.71		1	6	2	0.17	4.67	4.83	4.83	4.83	4.67	4.8								

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北文科大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
子どもの保健Ⅱ(def)	15	15	100.00		9	5	6	0.4	4.2	4.13	4.4	4.4	4.33	4.67	4.2	3.93	4.27	4.07	4.13	4.13	4.4
保育内容研究(環境Ⅱ)(abc)	41	41	100.00		9	5	6	0.62	4.39	4.34	4.54	4.44	4.38	4.63	4.56	4.6	4.61	4.54	4.46	4.41	4.33
子どもの保健Ⅱ(abc)	15	15	100.00		9	5	6	0.2	4.53	4.4	4.53	4.6	4.6	4.47	4.4	4.73	4.47	4.67	4.73		4.6
保育内容研究(環境Ⅱ)(def)	21	21	100.00		9	5	1	0.57	4.43	4.29	4.38	4.38	4.86	4.71	4.52	4.81	4.71	4.57	4.48		4.76
臨床心理学	11	11	100.00		9	1, 9, 10	1	1.27	4.18	4.36	4.73	4.36	4.45	4.64	4.64	4.73	4.36	4.55	4.45	4	4.73
地域社会学	10	10	100.00	1, 10	1	6	3	1.38	4.4	4.3	4.3	4.4	4.7	4.3	4.4	4.2	4.4	4.2	4.3		4.7
児童文化論	33	34	103.03		1	4	6	0.85	4.29	4.29	4.24	4.21	4.18	4.59	4.15	4.32	4.26	4.32	4.15	4.09	4.36
青少年問題と社会教育	14	15	107.14		6	1	6	2.13	4.2	4.13	4.13	4.2	4.13	4.27	3.73	3.53	4.13	3.73	3.6	3.8	4
臨床心理学	9	8	88.89		9	6	1, 3	1.38	4.5	4.12	4.62	4.75	4.75	4.62	4.62	4.5	4.62	4.62	4.62	4.74	4.75
子育て支援論	12	9	75.00		3	6	4	1.33	4.22	4.22	4.33	4.56	4.56	4.56	4.56	4.89	4.78	4.44	4.22	4.44	5
地域社会学	7	7	100.00	3, 6	1	2	4, 5, 6, 10	1.83	4.14	4.4	4.29	4.14	4.4	4.29	4	3.86	3.86	4	3.86	3.86	4.78
乳幼児心理学	29	29	100.00		9	5, 6	1	1.46	4.17	4.21	4.34	4.41	4.48	4.55	4.48	4.66	4.59	4.69	4.62	4.59	5
青少年問題と社会教育	13	12	92.31		6	3	1	1.27	4.08	4.17	4.25	4.08	4.08	4.33	3.67	3.67	4.08	3.92	4.08	4.08	4
スポーツサイエンスⅠ(abc)	42	39	92.86		9	1	6	0.49	4.74	4.69	4.56	4.72	4.77	4.85	4.77	4.69	4.77	4.85	4.79	4.77	4.5
図画工作Ⅰ(def)	44	44	100.00		9	5	1	0.52	4.59	4.5	4.32	4.52	4.57	4.7	4.55	4.73	4.82	4.57	4.48	4.41	4.44
スポーツサイエンスⅠ(def)	44	44	100.00		9	1	1	0.35	4.48	4.66	4.59	4.61	4.66	4.77	4.57	4.59	4.8	4.77	4.5	4.66	4.77
図画工作Ⅰ(abc)	43	43	100.00		9	5, 6	1	0.51	4.56	4.63	4.53	4.37	4.37	4.67	4.51	4.56	4.53	4.47	4.42	4.51	4.25
くらしと憲法	86	86	100.00		9	6	6	0.51	3.58	3.22	3.7	4.03	4.1	3.95	3.15	3.2	3.87	3.19	3.65	3.89	3.5
保育内容研究Ⅰ(abc)	35	35	100.00		9	5	1	0.65	4.46	4.31	4.37	4.54	4.6	4.57	4.63	4.71	4.74	4.71	4.74	4.71	4.63
保育内容研究(言葉Ⅰ)(def)	42	42	100.00		9	5	1	0.36	4.55	4.4	4.4	4.43	4.43	4.43	4.41	3.98	4.57	4.38	4.26	4.24	3.83
保育内容研究Ⅰ(def)	41	41	100.00		9	5, 1, 6	0	0.37	4.59	4.49	4.61	4.63	4.63	4.71	4.63	4.61	4.71	4.63	4.63	4.66	3.5
教育原理(abc)	42	42	100.00		9	1	5	0.73	4.57	4.38	4.45	4.55	4.57	4.71	4.6	4.43	4.71	4.69	4.55	4.55	3.5
算数科教育法A	43	39	90.70		9	5	6	0.47	4.38	4.26	4.28	4.38	4.46	4.38	4.23	4.24	4.36	4.23	4.31	4.33	4
社会Ⅰ	43	41	95.35		9	6	5	0.48	4.27	4.07	4.22	4.32	4.37	4.61	4.22	4.39	4.34	4.29	4.34	4.45	4.5
障害児保育Ⅱ	31	27	87.10		9	5	6	0.44	4.56	4.44	4.67	4.48	4.41	4.59	4.62	4.33	4.56	4.59	4.44	4.63	5
理科Ⅰ	44	42	95.45		9	5	5	0.78	4.21	4.12	4.26	4.31	4.33	4.62	4.17	4.17	4.29	4.24	4.05	4.29	4
社会科教育法	38	35	92.11		9	10	6	0.79	3.98	3.94	4.09	3.88	3.89	3.77	3.49	3.63	3.97	3.94	3.71	3.8	4.5
理科教育法B	30	28	93.33		9	10	6	0.5	4	3.46	3.75	3.89	3.93	4.04	3.32	3.75	3.89	3.46	3.71	4.11	3.75
家庭科教育法	37	34	91.89		9	10	6	0.52	4.06	3.94	4	3.94	3.82	4.12	3.5	3.44	3.88	3.71	3.74	3.85	4
小学校指導案研究	31	31	100.00		9	6, 9, 10	6	0.39	4.45	4.42	4.68	4.42	4.42	4.84	4.74	4.68	4.68	4.55	4.48		4.71
キャリア演習C	2	1	50.00		6	2	0	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
心理学実験A	7	7	100.00		9	10	6	0.14	4.29	4	4.43	4.86	4.86	4.86	4.86	4.86	4.71	4.57	4.57	4.86	2.57
家庭支援論	59	52	88.14		9	6	5	1.13	3.79	3.75	3.75	3.75	3.79	3.81	3.56	3.81	3.83	3.73	3.73		4.71
保育者論	50	49	98.00		9	5	6	0.87	4.41	4.47	4.61	4.53	4.51	4.69	4.53	4.43	4.55	4.63	4.53	4.6	4
英語コミュニケーションⅠ(def)	44	44	100.00		9	1	6	0.81	4.43	4.32	4.45	4.43	4.34	4.61	4.34	4.55	4.55	4.48	4.48	4.52	3
音楽Ⅰ(abc)	43	42	97.67		9	5	1	0.83	4.6	4.4	4.45	4.64	4.71	4.64	4.48	4.6	4.62	4.62	4.57	4.71	4
英語コミュニケーションⅠ(abc)	43	39	90.70		9	1	6	0.66	4.54	4.49	4.56	4.44	4.56	4.69	4.64	4.59	4.69	4.74	4.64	4.67	4.75
音楽Ⅰ(def)	45	45	100.00		9	5	6	0.59	4.71	4.62	4.69	4.61	4.64	4.73	4.53	4.58	4.67	4.64	4.53	4.64	4.71
保育内容研究(言葉Ⅰ)(abc)	35	35	100.00		9	5	1	0.74	4.31	4.4	4.26	4.51	4.43	4.29	4.31	4.03	4.46	4.53	4.49	4.38	4.54
言語表現の基礎	38	38	100.00		1	6	6	0.95	4.13	4.13	4.26	4.58	4.63	4.63	4	3.95	4.58	4.55	4.45	4.45	4.24
韓国語Ⅰ	11	11	100.00		1	6	3	1.45	4.55	4.27	4.45	4.64	4.53	4.73	4.55	4.55	4.73	4.73	4.73		4.73
国語を知る	7	5	71.43	9, 10	1, 5	6	2	2.5	3.6	4.2	4.2	4	4	4.6	4.2	4.6	4.6	4.4	4.4	4.4	4.2
国語科教育法A	48	46	95.83		9	5	1, 6	0.82	3.96	4	4.13	4.26	4.26	4.39	4.2	3.83	4.37	4.2	4.3	4.2	3.71
心理学A	70	66	94.29		9	6	1	0.61	3.71	2.94	3.38	3.85	3.88	4.12	3.35	3.5	4.03	3.92	3.56	4.02	4.5
保育内容研究(表現Ⅰ)(def)	23	23	100.00		9	5, 10	6	0	3.96	4.09	4.26	4.3	4.22	4.83	3.87	4.09	4.3	4.22	4.22	4.22	3.75
保育内容研究(表現Ⅰ)(abc)	31	31	100.00		9	5	6	0.27	4.39	4.61	4.74	4.61	4.65	4.87	4.52	4.77	4.81	4.74	4.68	4.71	5
保育指導法総論	68	59	86.76		9	5	6	0.64	4.05	4.12	4.17	4.15	4.12	4.31	4.07	4.07	4.15	4.07	4.17	4.19	4.77
社会心理学	9	9	100.00		9	6, 10	1, 5	2.11	4.33	4.33	4.67	4.67	4.56	4.56	4.78	4.56	4.44	4.33	4.56		4.78
英語A	11	9	81.82	1, 6	3	1	1	4	4.11	4.44	4	3.89	4.44	4.22	4.78	4.22	4.44	4.11	4.22		4.33
教育心理学(保育系)	38	38	100.00		9	5	6	0.95	2.47	2	2.62	2.71	2.74	2.55	2.03	2.05	2.58	2.03	2.32	2.63	2.69
教育心理学(小学校系)	39	36	92.31		9	10	6	1.17	3.58	3.28	3.72	3.83	3.86	4.14	3.5	3.47	3.89	3.29	3.72	3.94	4.06
特別活動の指導法	37	31	83.78		9	5	6	1.41	4	3.71	3.87	3.84	3.8	3.74	3.58	3.74	3.71	3.52	3.77	3.87	4
社会心理学	16	15	93.75		1	6, 10	1	1.67	4.33	4.27	4.47	4.33	4.33	4.2	4.53	4.6	4.47	4.47	3.73	4.4	4.47
卒業研究Ⅲ	6	6	100.00		9	5	1	0.17	4	4	4.67	4	4.5	4.67	4.17	4.67	4.5	4.5	4.5	4.33	4.5
卒業研究Ⅲ	6	6	100.00		9	3, 6	5	0.5	4.67	4.5	4.5	4.67	4.67	4.67	4.83	4.83	4.67	4.83	4.67	4.5	4.67
卒業研究Ⅲ	5	5	100.00		9	10	5	0.8	4.8	4.6	4.6	4.6	4.6	4.8	4.8	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
卒業研究Ⅲ	7	6	85.71		9	6	1, 2, 5, 10	1.33	3.83	3.83	4.33	3.5	3.83	4.17	4	4.33	3.67	3.83	3.83	3.83	4
卒業研究Ⅲ	6	6	100.00		9	3	5	0	4.33	4.33	4.5	4.83	4.83	5	4.83	5	4.17	5	4.5	4.83	5
卒業研究Ⅲ	4	4	100.00		9	6	1	3.25	3.25	4	3.5	3.5	4.75	4.25	4.5	3.75	4.25	3.5	4		4.83
卒業研究Ⅲ	6	6	100.00		9	6, 3, 9	5	0.8	4.5	4.5	4.67	4.5	4.83	4.67	4.83	4.67	4.33	4.33	4.17	4.5	4.83
卒業研究Ⅲ	5	3	60.00		9	6, 10	1, 6	1	4	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.67	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
卒業研究Ⅲ	4	4	100.00		9	5	10	0.25	5	4.75	4.5	4.75	4.75	5	5	5	4.75	5	4.67	4.75	5
卒業研究Ⅲ	7	6	85.71		9	3, 5, 8, 10	1, 2, 6, 10	2.5	3.83	4.17	4.33	4.17	4.33	4.2	4.5	4.5	4.33	4.5	4.33	4.5	4.33
卒業研究Ⅲ	7	7	100.00		9	1, 3, 6, 10	2, 3, 5, 6	1.83	4.14	4.14	4	4.29	4.29	4.29	4.29	4.29	4.29	4.29	4.14	4.29	4
卒業研究Ⅲ	6	6	100.00		9	5	6	1.75	4.5	4.5	4.5	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67	4.67
卒業研究Ⅲ	5	5	100.00		9	5, 6, 9	10	2.4	3.8	4	4	4	4	4							

第3章 学生による授業評価の実施状況

東北文教大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オープン	総合平均
環境と生物を考える	20	16	80.00	1	6	3	0	5	4.81	4.94	4.69	4.69	4.88	4.94	4.94	5	4.94	4.81	4.75		5
生徒指導論	37	35	94.59	9	10	5	0	4.6	4.57	4.6	4.43	4.43	4.6	4.77	4.63	4.66	4.63	4.51	4.46	4.33	4.63

第3章 学生による授業評価の実施状況

東日本国際大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
英語ⅠA	21			9	3	1, 2	2.52	4.19	3.67	3.81	4	4.05	4.48	4.05	4.29	4.29	3.9	4.1	4.1	4	4.5	
留学生のための英語A	23			1	2		1.5	4.7	4.7	4.65	4	4.65	4.7	4.65	4.7	4.65	4.7	4.87	4.78	4.7	4.78	
教育心理学	12			1	1		1.82	4.5	4.5	4.17	4.08	4.08	4.42	4.42	4.5	4.42	4.58	4	4.42	4.5	4.58	
心理学	42			1	6		1.79	4.1	3.98	3.88	3.9	4.02	3.83	3.86	3.93	3.98	3.74	4.05	3.87	3.93	3.93	
公務員試験対策講座	5			5, 6	6		1	4.6	4	4.8	4.6	4.6	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	
特別研究演習A'(公務員特別Ⅰ-a)	2			1, 5	5, 6	1, 10	0.5	5	4.5	5	4.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
平和経済A	53			9, 5, 6			1.43	3.92	3.77	3.85	3.89	3.86	3.96	3.72	3.94	3.98	3.89	3.81	3.98	3.79	3.94	
地域スポーツクラブマネジメント																						
スポーツビジネス論																						
スポーツビジネスにおけるキャリアデザイン論																						
エジプト文明論	12			3	1, 2, 3, 10		1.42	4.5	4.5	4.17	4.5	4.67	4.75	4.5	4.33	4.5	4.5	4.58	4.5	3.33	4.75	
日本の祭り(東北編)	8			1, 5, 6			2	0	4.38	4.38	4.25	4.38	4	4.75	4.88	4	4.71	4.75	4.88	4.62	2.67	4.86
日本語ⅠA(月1・火2)	29			5			1.72	4.72	4.55	4.61	4.55	4.48	4.55	4.61	4.41	4.55	4.59	4.31	4.34	4.43	4.62	
日本語ⅠA(月2・火1)	8			5, 6, 8, 9, 10			2.5	4.38	4.38	4	4.5	4.25	4.5	4.25	4.38	4.25	4.5	4.38	4.12	4.5	4.12	
社会と人間	48			1, 5, 6			2	4.06	4.15	4.13	4.09	4.13	4.15	4.06	4.17	4.23	4.28	4.34	4.3	4.25	4.32	
簿記Ⅰ(火4)	25			6			3	2.43	4.04	4	4.04	4.04	4.17	4.25	4.17	4.04	4.21	4.17	4.21	4.12	3.89	4.04
簿記Ⅰ(木3)	45			9			3	1.46	4.44	4.27	4.27	4.3	4.24	4.29	4.27	4.2	4.27	4.24	4.4	4.31	4.18	4.51
簿記Ⅰ(木4)	52			1	2		3	0.96	4.27	4.13	4.33	4.27	4.21	4.38	4.27	4.12	4.25	4.18	4.25	4.08	4.17	4.27
簿記検定2級	8			1	6, 4, 10		1.57	4.5	4.38	4.25	4.38	4.38	4.38	4.38	4.5	4.38	4.38	4.38	4.38	4.62	4.5	4.62
簿記検定2級	2			1, 2	3, 6		2	3.5	4.5	4.5	4	4	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
ビジネスマネジメント	117			1	2		3	1.66	4.18	3.98	4.01	4.13	4.19	4.17	4.01	3.99	4.15	3.99	4.03	4.13	4.2	4.12
VBプログラミングA	39			1	6		6	1.16	4.51	4.21	4.26	4.38	4.44	4.34	4.26	4.33	4.33	4.38	4.49	4.06	4.26	
経営戦略	47			1	6		5	2	4	3.77	3.79	3.85	4.04	3.96	4.02	3.79	4.06	4.13	3.87	4	3.55	4.02
韓国語ⅠA	13			1	6		6	1.62	4.69	4.31	4.46	4.38	4.62	4.69	4.69	4.77	4.69	4.69	4.46	4.62	5	4.75
特別研究演習A'(韓国語A)																						
教育原理	10			9	5		1	1.67	4.2	4.1	3.9	4	4.5	4	3.9	4	4.4	4.3	4.5	4.33	4.2	
指導要領演習A	7			1, 3, 5, 6			1	1.57	4.71	4.29	4.43	4.43	4.43	4	4	4.43	3.86	4.29	4.43	4.67	4.2	
特別活動研究	11			1, 5, 6			1	1.45	4.64	4.55	4.45	4.09	4.18	4.91	4.55	4.73	4.55	4.09	4.36	4.45	5	4.64
教育の組織と指導Ⅰ(生徒指導論)	10			1, 6	5, 1, 5		0.9	4.6	4.3	4	4.2	4.4	4.8	4.4	4.8	4.5	4.1	4.3	4.5	4	4.6	
教科教育研究Ⅰ(公民)	4			3, 3, 4, 6, 9			1	1.75	4.75	5	4.75	5	4.75	5	4.75	5	4.75	5	4.75	5	4.75	
日本経済	26			1	3, 2, 0, 4, 3, 8, 5		3	2.08	4.04	3.85	3.73	3.96	4	4.27	3.92	3.85	4.04	4.12	3.88	3.96	3.5	3.92
交通経済	51			1	3		3	2.1	3.94	3.84	3.73	3.86	3.92	3.96	3.82	3.65	4	4.06	3.94	3.92	3.7	3.94
データベース	27			1, 3, 5	4, 5		1.71	4.33	4.33	4.07	4.3	4.44	4.3	4.37	4.33	4.3	4.3	4.26	4.19	3.93	4.31	
コンピュータネットワーク	20			1	5, 3, 4, 5, 6, 7, 8		1.74	4.4	4.2	4.2	4.35	4.2	4.25	4.4	4.25	4.3	4.3	4.45	4.45	4.5	4.45	
教育課程論																						
現代教職論	14			1	5		3	1.57	4.79	4.64	4.64	4.71	4.64	4.71	4.71	4.64	4.79	4.71	4.79	4.71	4	4.93
教科教育研究Ⅰ(商業)	2			9, 5, 6	3, 5		0.5	5	4.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4.5	5	
自然環境と人間																						
地域経済	51			1	5		3	1.41	4.16	3.88	3.92	4.04	4.08	4.16	3.88	3.92	4.22	4.02	4.06	4.08	4.04	4.2
地方財政	94			1	2		3	1.66	4.14	3.85	3.89	4	4	4.03	3.84	3.87	4.07	3.89	4.05	3.97	4.09	3.89
行政法	36			1, 2, 3			3	2.19	3.61	3.5	3.78	3.72	3.89	3.54	3.58	3.83	3.78	3.8	3.94	3.85	3.77	
文章理解Ⅰ	21			1, 3, 5			5	1.87	4.57	4.62	4.24	4.43	4.57	4.62	4.33	4.48	4.62	4.62	4.43	4.05	4.57	
論語を学ぶ(木3)	58			9, 4, 6			1	1.41	4.16	3.66	3.86	3.89	3.98	4.05	4	3.82	4.19	4	3.97	4	3.91	3.93
論語を学ぶ(木4)	49			9	6		10	1.5	4.27	3.88	4.02	4.08	4.14	4.41	4.18	4.24	4.37	4.22	4.18	4.18	4.41	4.14
日本語ⅡA	10			1, 2, 4			3	1.38	4.1	4.4	3.9	4.1	3.9	4	3.9	3.6	4.5	4.2	4.4	4.3	4.1	4.3
文章理解Ⅰ	27			9	1, 3, 6		1	1.67	4.41	4.37	4.41	4.3	4.26	4.48	4.3	4.3	4.52	4.41	4.52	4.37	4.67	4.48
経済入門	92			9	1, 5, 10		1	1.17	3.89	3.42	3.47	3.66	3.68	3.49	3.66	3.43	3.79	3.47	3.65	3.55	3.64	3.57
文章理解Ⅰ	17			3, 5	1, 4		5	1.3	4.47	4.24	4.06	3.94	3.94	4	3.59	4	4.47	3.88	4.06	4	3.93	4.24
経済原論A	14			1, 1, 5			5	1.07	4.36	3.5	4.14	4.14	4.14	4.29	4.36	4.5	4.57	4.71	4.57	4.36	3.75	4.62
スポーツ科学演習C	64			1	2		1	1.19	4.27	4.14	4.19	4.05	4.02	4.23	4.03	3.7	4.12	4.06	3.97	4.14	4.22	4.19
障害者スポーツ論A	51			1	2		3	2.06	4.25	4.25	4.12	4.02	4.04	4.12	4.08	4.08	4.24	4.1	4.04	4.2	3.88	4.08
情報処理入門	102			9	2, 1, 3		1	1.36	4.15	3.77	3.88	4.21	4.22	4.27	4.09	4.15	4.27	4.31	4.24	4.19	3.8	4.29
プログラミングA	24			1	1		6	0.96	4.46	3.71	4.26	4.12	4.29	4.48	4.48	4.39	4.52	4.33	4.29	4.42	4.2	4.5
コンピュータ演習ⅡA(木1)	40			9	2, 3, 6		1	1.71	4.2	4	4.08	4.05	3.95	4.13	4.05	4.08	3.95	4.05	4.05	3.97	3.95	4.13
コンピュータ演習ⅡA(木2)	50			9	1		3	1.58	4.26	4.06	4.02	4.06	4.1	4	4.02	4.04	4.04	4	4.08	4.04	3.89	4.08
宇宙と先端技術	17			1	2		3	2	4.18	3.76	3.88	4.12	4.12	4.24	4.24	4.29	4.18	4.24	4.12	4.24	4	4.29
ビジネスガイダンス	94			1	3		3	1.37	4.09	3.98	4.12	4.23	4.18	4.3	4.1	4.2	4.05	4.18	4.09	4.07	4.31	4.15
英語ⅠA	30			9	6		10	1.9	3.8	3.1	3.34	3.6	3.53	3.7	2.77	2.67	3.73	2.67	3.13	3.4	2.6	3.07
文章理解Ⅰ	24			9	4		10	2.13	3.75	3.83	3.88	3.92	3.83	3.5	3.33	2.79	3.71	3.08	3.83	3.75	3.3	3.62
英語ⅡA	9			1, 5, 6	2, 5, 6		1	1.44	4.11	4.22	4.11	4	4.22	4.78	4.33	4.44	4.33	4.33	4.33	4.56	5	4.11
スポーツⅠ(月4)	27			1	2		3	1.7	4.52	4.48	4.48	4.44	4.48	4.48	4.41	4.41	4.33	4.44	4.33	4.33	4.47	4.52

第3章 学生による授業評価の実施状況

東日本国際大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
小児発達支援論 I		16		1	6	10	2.13	3.44	3.44	3.38	3.44	3.38	3.69	3.31	3.56	3.5	3.25	3.38	3.38	3.25	3.38
相談援助の基礎と専門職 I		29		1	5		1.35	4.38	4.21	4.38	4.41	4.48	4.59	4.76	4.66	4.66	4.83	4.66	4.71	4.38	4.86
地域福祉の理論と方法 I		21		9	5	1.9	2.24	4.05	3.9	4.14	4.14	4.19	4.1	4.19	4.1	4.19	4.24	4.19	4.19	4.19	4.14
福祉まちづくり論		18		9	5		1.72	3.94	4	4.11	4	4.06	4.11	4.11	4.06	4.17	4.17	4.22	4	4.5	4.11
相談援助実習指導																					
相談援助実習 I		8		5	1.5	1.6	1.38	4.12	3.75	4.12	3.88	4	3.88	4	4	4	3.88	4	3.88	3	4
精神保健福祉援助技術総論 I		6		5	5.6		1	2	4.83	4.33	4.67	4.67	4.67	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.83	4.8	4.83
精神保健福祉援助実習		2		5	1		9	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
精神保健福祉援助実習指導		3		5	1	6.9	1.67	4	4.33	4.33	3.67	3.67	4	4	4.33	4.33	4	4	4	4	4
手話入門		13		1	6	6.10	1.85	4	4.23	4.15	4.15	4.15	4.46	4.38	4.38	4.46	4.15	4.31	4.46		4.17
スポーツ科学演習C		29		1	2	1.4	1.55	4.17	4.28	4.24	4	3.97	4.31	4.1	3.79	3.93	4.17	3.97	3.93	3.75	4.24
スポーツ I A		20		1	2	3.4	1.2	4.8	4.7	4.55	4.6	4.6	4.79	4.7	4.65	4.75	4.6	4.55	4.7	4.87	4.75
障害者スポーツ論A		11		1	6	5.9	2.2	4.27	4.09	4.27	4.27	4.27	4.36	4.18	3.91	4.27	4.18	4.27	4.27	4	4.36
スポーツボランティア																					
英語 I A																					
英語 II A																					
スポーツマッサージ		16		1	2		1.81	4.25	4.25	4.06	3.88	3.88	4	4	3.94	4.25	4.19	3.94	3.94	4.09	4.06
中国語 I A																					
障害者に対する支援と障害者自立支援制度 I		18		9	5		6	2.06	4.11	3.83	4.11	4.33	4.33	4.44	4.11	4.17	4.5	4.33	4.39	4.17	4.22
就労支援サービス		18		9	5		6	1.93	3.89	3.67	3.94	3.78	3.89	4.17	3.83	4.11	4	3.83	4.11	4	3.57
相談援助実習 II		5		9	5		5	2.8	3.8	4	4.2	3.75	3.8	4.25	4	4	4.2	4	4.2	4	4.2
情報処理演習 II A		15		9	5.6		1	1.71	4.07	3.8	3.93	4.13	4.13	3.6	3.53	3.67	3.79	3.8	3.79	3.93	4.07
精神保健福祉論 I		2		1	6.9	3.6	1	1	4.5	4	4.5	4.5	5	4	5	4.5	5	5	5	5	5
国家試験対策講義 I		27		1	5		6	2.16	3.89	3.74	3.85	3.78	3.74	3.93	3.85	3.89	3.7	3.85	3.78	3.85	4.2
精神保健福祉援助技術各論 I		3		1	2	3.6	1.5	4.33	4	4.33	4.33	4.33	4.67	4	4.67	3.67	4.33	4	4.67	5	4
精神保健福祉援助実習指導																					
国家試験対策講義 III																					
論語幸福論		6		1	2	4.6	6	2	3.83	3.5	3.67	3.83	3.83	3.83	3.5	3.5	4	3.83	4	4	3
社会保険 I		19		9	5		1	2.21	3.89	3.79	3.95	3.95	3.95	3.74	3.47	3.74	3.84	3.74	3.79	3.79	3.5
低所得者に対する支援と生活保護制度		19		9	5		1	2.16	4	3.84	3.89	4	4.05	3.84	3.79	3.84	3.95	3.79	3.84	3.89	3.33
地域再生論		1		1	5		1	5	3	5	5	5	3	4	3	4	3	5	5		3
自然環境論		9		1	2		2	1.88	4.44	4.44	4.67	4.33	4.33	4.78	4.78	4.78	4.67	4.33	4.11	4.22	3.67
ゼラヒー 評価法と演習		24		1	2	3.6	1	1.52	4.33	4.42	4.38	4.38	4.33	4.42	4.5	4.39	4.33	4.33	4.21	4.38	4.64
現代社会と福祉 I		53		9	1		3	1.23	4.55	4.43	4.47	4.52	4.55	4.62	4.58	4.49	4.55	4.6	4.55	4.48	4.62
公務員試験対策演習 I		1		1	5		6	0	5	4	5	5	4	4	5	5	4	5	5	4	5
権利擁護と成年後見制度		23		9	5		6	1.5	4.13	4.04	4.3	4.09	4.09	4.39	4.22	4.22	4.43	4.17	4.22	4.22	4.14
英語 I A		29		9	1	4	3	2.36	4.14	4.14	4.34	4.41	4.38	4.45	4.38	4.32	4.32	4.41	4.41	4.48	4.46
精神医学 I																					
精神保健学 I																					

第3章 学生による授業評価の実施状況

青森中央短期大学 授業改善アンケート(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
道徳教育の理解	14	11	78.57	9	5	6	0.36	4.18	4.09	3.91	4	4.18	4.55	3.91	4.45	4.45	4	4	4.18	4	4.3
食物基礎講座	55	55	100.00	9	6	1, 5	0.16	4.36	4.27	4.36	4.53	4.51	4.44	4.04	3.98	4.29	4.27	4.27	4.33	4.5	4.3
キャリアプランニングⅡ	60	60	100.00	9	6	1	0.63	3.88	4.02	4.2	4.2	4.2	4.15	3.68	3.68	4.03	3.88	4.08	4.08	4	3.9
給食管理実習Ⅱ(A組)	28	24	85.71	9	5, 6	1	0.08	4.62	4.5	4.58	4.62	4.58	4.71	4.67	4.71	4.67	4.75	4.67	4.67		4.79
給食管理実習Ⅱ(B組)	32	32	100.00	9	5	5	0.03	4.66	4.62	4.66	4.69	4.69	4.72	4.66	4.72	4.69	4.72	4.72	4.72	4.6	4.72
情報処理演習Ⅰ(A組)	28	27	96.43	9	6	1	0.07	4.44	4.59	4.56	4.48	4.52	4.56	4.52	4.52	4.56	4.48	4.59	4.56	4.75	4.6
情報処理演習Ⅰ(B組)	27	25	92.59	9	1	1	0.44	4.28	4.4	4.52	4.4	4.36	4.44	4.44	4.2	4.48	4.36	4.36	4.4		4.36
応用栄養学	55	53	96.36	9	5	1	0.12	4.4	4.26	4.38	4.47	4.51	4.51	4.34	4.32	4.43	4.32	4.4	4.48	4.57	4.48
解剖生理学実験(A組)	28	27	96.43	9	5	1	0.04	4.37	4.19	4.22	4.3	4.33	4.07	3.89	4.19	3.85	4.15	4.11	4.3		4.15
解剖生理学実験(B組)	32	31	96.88	9	5	6	0.39	4.42	4.39	4.42	4.52	4.48	4.55	4.42	4.48	4.52	4.52	4.52	5		4.48
食品衛生学	60	59	98.33	9	5	6	0.36	4.49	4.41	4.55	4.61	4.64	4.54	4.56	4.54	4.56	4.61	4.58	4.53	4	4.61
食品衛生学実験(A組)	28	24	85.71	9	5, 6	1, 6	0.04	4.42	4.21	4.54	4.67	4.71	4.58	4.62	4.75	4.79	4.75	4.62	4.62		4.67
食品衛生学実験(B組)	32	32	100.00	9	5	6	0.13	4.5	4.38	4.47	4.59	4.56	4.56	4.5	4.56	4.53	4.59	4.53	4.53	4	4.56
食品機能論	26	27	103.85	9	5	6	0.48	4.74	4.59	4.78	4.85	4.81	4.81	4.74	4.78	4.81	4.85	4.81	4.85	4.5	4.81
教育総論(短大)	8	8	100.00	9	5, 6	1, 6	0.25	4.62	4.5	5	4.88	4.75	4.75	4.88	4.75	4.88	4.62	4.75	4.75	4.6	4.88
栄養指導論Ⅰ	60	58	96.67	9	5	6	0.33	4.41	4.1	4.28	4.14	4.14	4.33	4	4.34	4.16	4.03	3.95	4.24	5	4.24
給食管理	55	52	94.55	9	5	1	0.33	4.46	4.06	4.46	4.56	4.54	4.6	3.96	4.42	4.5	4.23	4.25	4.48	4.33	4.39
給食管理基礎実習(A組)	28	26	92.86	9	5	1	0.04	4.81	4.42	4.58	4.46	4.5	4.5	4.42	4.5	4.5	4.42	4.42	4.5	4.86	4.54
給食管理基礎実習(B組)	27	25	92.59	9	5	6	0.13	4.8	4.6	4.84	4.72	4.76	4.64	4.64	4.68	4.72	4.6	4.64	4.68	5	4.68
臨床栄養学Ⅱ	60	58	96.67	9	5	6	0.33	4.41	4.12	4.31	4.21	4.22	4.31	4.14	4.34	4.24	4.09	4.14	4.33	4.5	4.34
教師論	6	5	83.33	9	5	6	0.6	4	4	4.2	4	4	4.6	4	4	4.6	4.4	4.2	4		4.4
青年心理学	6	5	83.33	9	5	6	1.25	4.4	3.8	3.8	4.2	4.2	4.2	3.2	3.8	4	3.4	3.6	4.2	3	3.6
基礎調理実習(A組)	28	27	96.43	9	5	1	0.19	4.7	4.44	4.56	4.7	4.7	4.67	4.63	4.7	4.85	4.78	4.67	4.7	4.64	4.65
基礎調理実習(B組)	27	27	100.00	9	5	1, 5, 6	0	4.81	4.33	4.63	4.7	4.81	4.67	4.63	4.63	4.56	4.52	4.15	4.59	4.65	4.7
調理学	55	51	92.73	9	5	1	0.2	4.41	4.24	4.45	4.65	4.67	4.51	4.31	4.24	4.41	4.34	4.22	4.41	3.74	4.32
調理実習Ⅱ(A組)	28	28	100.00	9	1	5	0.25	4.75	4.75	4.82	4.75	4.75	4.79	4.86	4.86	4.89	4.86	4.82	4.82	4.84	4.89
調理実習Ⅱ(B組)	32	32	100.00	9	5	1	0.1	4.66	4.59	4.59	4.56	4.53	4.62	4.56	4.59	4.56	4.59	4.53	4.59	4.12	4.55
英語Ⅰ(A組)	28	25	89.29	9	6	1	0.16	4.48	4.24	4.28	4.6	4.64	4.6	4.4	4.44	4.52	4.36	4.52	4.48	5	4.5
英語Ⅰ(B組)	27	24	88.89	9	6	10	0.38	4.25	3.96	4.17	4.25	4.25	4.08	3.67	4.12	4.33	3.88	4.38	4.25		4.12
基礎栄養学	57	55	96.49	9	5	1	0.19	4.22	3.11	3.95	4.57	4.6	4.47	3.51	3.98	4.44	4.27	4.13	4.37	4.5	4.04
食品学Ⅰ	56	56	100.00	9	5	1	0.14	4.27	3.39	4.09	4.46	4.52	4.36	3.79	4.14	4.45	4.29	4.15	4.43	4.55	4.13
食品学基礎実験(A組)	29	27	93.10	9	6	6	0.04	3.96	3.3	3.85	4.74	4.7	4.44	3.67	4.22	4.59	4.33	4.11	4.44		3.85
食品学基礎実験(B組)	29	28	96.55	9	5	1	0.11	4.32	2.93	3.79	4.21	4.21	4.32	3.54	4.07	4.46	4.21	3.89	4.25	4.5	4.14
生化学	60	60	100.00	9	6	6	0.54	4.15	3.22	3.63	4.3	4.33	4.12	3.33	3.65	4.15	3.93	3.85	4.25	5	3.85
情報の収集と活用演習	55	55	100.00	9	5	5	0.28	4.62	4.64	4.65	4.71	4.71	4.8	4.67	4.69	4.69	4.76	4.75	4.69	4.8	4.71
食事計画論	55	53	96.36	9	5	1	0.18	4.4	4.34	4.43	4.51	4.51	4.51	4.32	4.32	4.49	4.3	4.19	4.4	3.66	4.4
フードコーディネート論	34	33	97.06	9	5, 6	1	0.56	4.45	4.39	4.48	4.45	4.45	4.48	4.39	4.36	4.48	4.36	4.18	4.36		4.45
臨床栄養学実習(A組)	28	26	92.86	9	5	6	0.12	4.38	4.38	4.54	4.58	4.65	4.62	4.65	4.62	4.5	4.58	4.62	4.65	4	4.54
臨床栄養学実習(B組)	32	31	96.88	9	5	1	0.1	4.35	4.45	4.45	4.39	4.42	4.42	4.19	4.39	4.48	4.45	4.39	4.35	3.85	4.35
人間とくらし	55	50	90.91	9	5, 6	1	0.16	4.52	4.5	4.62	4.67	4.7	4.6	4.6	4.62	4.66	4.58	4.66	4.62	4.25	4.69
英語Ⅰ(1組)	39	38	97.44	9	5	1, 6	1.11	4.51	4.3	4.3	4.32	4.35	4.59	4.19	4.46	4.49	4.27	4.41	4.43	4	4.43
英語Ⅰ(2組)	40	37	92.50	9	5	1, 5, 6	0.56	4.81	4.62	4.84	4.84	4.92	4.81	4.89	4.89	4.86	4.81	4.81	4.81	4.67	4.86
相談援助	79	77	97.47	9	5	6	0.55	4.7	4.66	4.75	4.69	4.74	4.77	4.69	4.7	4.71	4.62	4.69	4.67	4.6	4.72
レクリエーション論	34	25	73.53	1	5	1	1.28	4.76	4.64	4.8	4.64	4.68	4.84	4.52	4.76	4.76	4.48	4.64	4.72	4.5	4.83
保育内容研究(言葉)a(1組)	40	33	82.50	9	5	6	0.64	4.55	4.61	4.67	4.73	4.73	4.67	4.36	4.36	4.61	4.27	4.61	4.67	4.75	4.52
保育内容研究(言葉)a(2組)	40	35	87.50	9	6	6	0.51	4.06	4.09	4.26	4.37	4.37	4.4	3.97	3.94	4.37	3.8	4.26	4.31	4.55	4.11
子どもの食と栄養a(1組)	39	37	94.87	9	5	6	1.22	4.03	3.86	3.94	4.05	4.03	3.7	3.51	3.49	3.84	3.73	4.03	3.92	4	3.78
子どもの食と栄養a(2組)	40	38	95.00	9	5	1	0.46	4.16	3.97	4.14	4.14	4.22	3.89	3.62	3.68	4.05	3.73	4.11	3.97	4.5	3.95
キャリアプランニングⅠ	79	72	91.14	9	5, 6	1	0.79	4.17	4.28	4.34	4.36	4.38	4.33	4.15	4.03	4.47	4.21	4.46	4.42	4.27	4.35
乳児保育a(1組)	40	38	95.00	9	5	6	1.11	4.61	4.53	4.74	4.66	4.66	4.76	4.11	4.45	4.63	4.21	4.47	4.63	4.17	4.61
乳児保育a(2組)	40	38	95.00	9	6	6	0.57	4.5	4.32	4.53	4.53	4.53	4.61	4.26	4.55	4.53	4.29	4.13	4.47	3.38	4.53
保育相談支援(1組)	39	37	94.87	9	6	6	0.92	4.03	3.95	3.97	4.06	4.08	3.92	3.43	3.65	3.95	3.46	3.89	4	3.78	
保育相談支援(2組)	40	40	100.00	9	5	6	0.51	4.18	4.05	4.1	4.4	4.42	4.22	3.92	4.3	4.35	3.72	4.22	4.25	5	4
児童家庭福祉(1組)	40	38	95.00	9	5	1	0.63	4.76	4.61	4.87	4.92	4.95	4.95	4.95	4.71	4.87	5	4.87	4.97	4.92	4.95
児童家庭福祉(2組)	40	38	95.00	9	5	6	0.61	4.68	4.39	4.71	4.79	4.87	4.89	4.87	4.53	4.92	4.89	4.82	4.82	4.58	4.87
社会的養護	79	74	93.67	9	5	6	0.41	4.7	4.55	4.69	4.7	4.74	4.77	4.66	4.49	4.77	4.77	4.69	4.77	4.6	4.77
障害児保育b(1組)	39	34	87.18	9	5	6	0.52	4.59	4.59	4.59	4.53	4.59	4.68	4.65	4.47	4.68	4.62	4.68	4.65	5	4.68
障害児保育b(2組)	40	38	95.00	9	5	1	0.47	4.66	4.63	4.76	4.76	4.84	4.79	4.66	4.74	4.76	4.82	4.71	4.76	5	4.7
保育実習指導Ⅰ(2年生)	80	78	97.50	9	5	6	0.45	4.65	4.65	4.68	4.55	4.56	4.58	4.49	4.51	4.56	4.62	4.58	4.6	4.71	4.59
教育心理学(1組)	39	34	87.18	9	5	6	0.74	4.53	4.59	4.68	4.74	4.74	4.64	4.65	4.56	4.68	4.7	4.65	4.74	4.67	4.62
教育心理学(2組)	40	36	90.00	9	5	1	0.39	4.69	4.67	4.78	4.78	4.78	4.78	4.58	4.69	4.69	4.56	4.64	4.66	4.75	4.67
保育原理(1組)	40	34	85.00	9	5	1, 5, 6	0.68	4.53	4.59	4.71	4.76	4.76	4.79	4.35	4.35	4.74	4.35	4.35	4.66	4	4.47
保育原理(2組)	40	36	90.00	9	5	6	0.28	4.31	4.31	4.53	4.5	4.56	4.64	4.19	4.31	4.5	4.25	4.28	4.39	4	4.44
保育内容総論(1組)	40	34	85.00	9	5, 6	6	0.62	4.59	4.5	4.62	4.71	4.71	4.74								

第3章 学生による授業評価の実施状況

青森中央短期大学 授業改善アンケート(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
情報資源の流通と管理	33	27	81.82	9	6	10	0.78	4.37	4.07	4.37	4.52	4.48	4.59	3.93	4.11	4.33	4	4.33	4.22	4.5	4.08
児童サービス論	12	12	100.00	9	1	1	0.92	4.58	4.42	4.58	4.58	4.58	4.83	4.73	4.67	4.67	4.67	4.67	4.5	3	4.75
ビジネス文書	9	9	100.00	6, 9	5	5	1.33	4.22	4.11	4.33	4.67	4.67	4.44	3.56	4.22	4.44	4.33	4	4.44		4
秘書学概論(短大)	10	7	70.00	6	1	5	0.43	4.57	4	4.71	4.86	4.71	4.86	5	4.67	5	5	4.86	4.57		4.86
介護の基本Ⅰ	9	9	100.00	9	5	6	0.44	4.33	4.33	4.44	4.44	4.56	4.56	4.44	4.33	4.44	4.33	4.44	4.44	4	4.44
社会の理解	9	9	100.00	9	5	6	0.33	3.78	3.78	3.78	4	4	4.44	3.89	4.11	4.33	4.22	4.11	4.22	4.5	4.11
障害の理解	9	9	100.00	9	5	6	0.44	4.11	4.22	4.11	4.22	4.22	4.22	4.22	4.11	4.22	4.11	4.11	4.11	4	4
医療的ケアⅠ	9	9	100.00	9	5	6	0.56	4.33	4.33	4.33	4.44	4.44	4.56	4.33	4.56	4.44	4.44	4.44	4.44	4.33	4.44
こころとからだのしくみⅠ	9	6	66.67	9	5	6	0.5	4.17	4.17	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33	3	4.33
発達と老化の理解	9	6	66.67	9	5	6	0.5	4.33	4.33	4.33	4.5	4.5	4.5	4.33	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4	4.5
介護過程Ⅰ	9	9	100.00	9	5	6	1.11	4.56	4.67	4.78	4.78	4.78	4.89	4.78	4.89	4.89	4.89	4.78	4.78	5	4.78
介護の基本Ⅲ	9	9	100.00	9	5	6	0.89	4.22	4.11	4.33	4.56	4.44	4.56	4.56	4.56	4.44	4.56	4.56	4.56	4.5	4.56
認知症の理解Ⅰ	9	9	100.00	9	5, 6	6	0.67	4.44	4.44	4.67	4.67	4.67	4.78	4.78	4.89	4.78	4.78	4.67	4.67	5	4.67
コミュニケーション技術Ⅰ	9	9	100.00	9	5	6	0.33	4.44	4.44	4.33	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44	4.44	4.33	4.44	4	4.44
生活支援技術Ⅱ	9	9	100.00	9	5	6	0.67	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
生活支援技術Ⅰ	9	6	66.67	9, 5, 6	5, 6	6	0.83	4.33	4.17	4.5	4.5	4.5	4.5	4.67	4.5	4.33	4.5	4.5	4.5		4.33
生命の科学	55	31	56.36	9	6	10	0.45	3.77	3.35	3.35	3.87	4.1	3.61	3.19	3.39	3.65	3.35	3.45	3.52	3	3.45
地球と環境	33	30	90.91	9, 5, 6	10	10	0.37	4.37	4.1	4.17	4.33	4.3	4.4	4.13	4.53	4.5	4.57	4.2	4.6	4.12	4.4
現代社会論(短大)	18	16	88.89	1	2	6	1.62	4	3.75	4.06	3.88	3.62	3.88	3.5	3.62	4.06	3.81	3.75	3.75	4.33	3.94
日本の文化(華道)	39	36	92.31	1, 2, 5	6	6	1.25	4.14	4.31	4.28	4.25	4.28	4.5	4.36	4.31	4.49	4.17	4.22	4.42	4	4.17
法学	99	88	88.89	9	6	1	0.92	4.31	4.05	4.23	4.2	4.34	4.5	4.25	4.1	4.43	4.25	4.39	4.34	4	4.16
国際関係論(短大)	2	2	100.00	1, 9	1, 6	5, 6	0.5	5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
日本の文化(茶道)	26	24	92.31	1, 1, 6	6	6	1.22	4.83	4.96	4.87	4.83	4.83	4.83	4.74	4.74	4.87	4.74	4.87	4.87	5	4.87
幼児理解	79	70	88.61	9	5	6	0.83	4.34	4.3	4.43	4.53	4.54	4.51	4.27	4.13	4.39	4.25	4.52	4.38	4.33	4.38
介護の基本Ⅳ	9	9	100.00	9, 5, 6	5	5	0.44	4.78	4.67	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
情報技術の仕組みと活用	51	35	68.63	9	6	6	0.46	4.2	3.77	4.14	4.49	4.51	4.4	4.17	4.17	4.69	4.51	4.69	4.66	3.67	4.47
情報サービス演習	14	12	85.71	5, 9	1, 3, 10	1	1.18	4.42	4.5	4.67	4.75	4.67	4.75	4.58	4.67	4.75	4.75	4.67	4.67	3	4.83

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台青葉学院短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熟意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
日本語表現法Ⅰ	93	81	87.10	9			0	3.52	3.62	3.56	3.78	3.86	3.44	3.27	3.43	3.79	3.43	3.68	3.58	3.43	3.38	
英語Ⅰ	47	86	182.98	9	4.6	3.5	0.11	4.33	4.33	4.14	4.4	4.48	4.66	4.55	4.76	4.64	4.73	4.62	4.37	2.08	4.55	
暮らしの中の法律	79	78	98.73	9			0.12	3.82	3.81	4	4.24	4.27	4.36	4.17	4.01	4.22	4.33	4.06	3.91	4	3.95	
現代の社会	93	89	95.70	9	2.6	3.5	0	3.96	3.62	3.91	4.28	4.3	4.11	3.66	3.31	4.11	3.91	3.96	3.93	3.67	3.91	
心理学	86	83	96.51	9		6	0.29	4.3	4.23	4.3	4.4	4.46	4.28	4.42	4.37	4.46	4.43	4.2	4.13	4.5	4.39	
情報処理	48	86	179.17	9	2.6	3.5	0	4.36	4.33	4.33	4.36	4.38	4.28	4.44	4.02	4.5	4.4	4.45	4.38		4.4	
自然科学入門	93	87	93.55	9			0	4.13	3.38	3.87	4.16	4.22	4.32	3.79	4.02	4.25	4.14	4.07	4.09	3.62	4.04	
数理リテラシー	48	89	185.42	9	5.6, 9	5.6, 9	0	4.23	3.34	3.93	4.21	4.29	4.82	4.08	4.51	4.45	4.48	4.44	4.36	4.18	4.31	
スポーツ実技	39	78	200.00	9			0	4.64	4.54	4.32	4.53	4.58	4.79	4.54	4.69	4.64	4.51	4.5	4.46	4.27	4.66	
生命科学と医療倫理	79																					
人間関係論	100	95	95.00	9		5	0.11	3.83	3.41	4	4.08	4.2	4.49	3.21	3.75	4.19	3.47	3.67	4.07	2.65	3.82	
生活科学	79	85	107.59	9		6	0.5	3.55	3.36	3.48	4.08	4.11	4.02	3.54	3.12	3.85	3.82	3.36	3.61	3.33	3.48	
家族論	93	89	95.70	9		5	0.1	3.93	4.02	3.93	4.33	4.36	4.19	4.03	3.34	4.36	4.11	4.2	3.97	4.18	4.25	
人体構造と機能Ⅰ	46	91	197.83	9		5	0.11	4.47	3.93	4.41	4.24	4.2	4.55	4.32	4.36	4.56	4.4	4.01	4.43	3.5	4.6	
人体構造と機能Ⅱ	94	88	93.62	9		5	0.8	4.48	4.1	4.4	4.36	4.32	4.43	4.09	4.28	4.42	3.39	4.17	4.17	3.6	4.36	
生化学	93	90	96.77	9		6	0.19	3.6	2.88	3.27	3.89	3.91	3.76	2.81	2.8	3.6	3.26	2.93	3.56	2.6	3.28	
微生物学	93	87	93.55	9	5, 9	9	6	0.27	4.08	3.51	3.95	4.15	4.17	4.2	3.8	3.94	4.2	4.07	4.11	4.08	3.11	4.13
病態治療学Ⅳ	86	77	89.53	9			0	3.83	3.38	3.71	3.96	3.96	3.7	3.37	3.34	3.77	3.48	3.51	3.49	3.5	3.68	
栄養学	79	78	98.73	9			0	4.12	3.72	4.08	4.15	4.22	4.32	4.01	3.86	4.09	4.18	4.04	3.91	3.6	4.14	
保健行動学	93	89	95.70	9		5	0	3.88	3.65	3.97	4.21	4.27	4.38	3.51	3.79	4.13	3.7	3.93	4.07	2.58	3.85	
公衆衛生学	86	83	96.51	9			0.3	3.48	3.28	3.55	3.75	3.81	3.51	3.2	3.18	3.8	2.94	3.41	3.57	3.25	3.53	
看護学原論	95	87	91.58	9	3, 9		0.46	4.23	3.85	4.34	4.43	4.41	4.66	4.2	4.16	4.48	4.52	4.39	4.45	3	4.43	
看護倫理	93	90	96.77	9		5	0.44	3.99	3.49	3.92	4.31	4.43	4.54	3.52	3.62	4.31	3.89	4.08	4.23		3.98	
基礎看護技術Ⅰ	93	93	100.00	9		5	0.05	4.46	4.46	4.62	4.65	4.61	4.75	4.77	4.48	4.76	4.8	4.78	4.55	3.83	4.85	
基礎看護技術Ⅱ	47	91	193.62	9		9	0.08	4.62	4.34	4.67	4.66	4.62	4.67	4.31	4.14	4.42	4.38	4.48	4.48	4.3	4.62	
成人看護学援助論Ⅰ	86	86	100.00	9			0	4.34	4.26	4.57	4.49	4.5	4.55	4.41	4.41	4.53	4.43	4.44	4.19		4.48	
老年看護学概論	86	84	97.67	9		6	0.5	3.8	3.29	3.58	3.92	4.04	3.68	2.98	3.7	3.01	3.56	3.49	3.64	4	3.54	
老年看護学援助論Ⅰ	86	84	97.67	9			0	4.19	4.07	4.25	4.32	4.32	4.27	4.12	4.25	4.14	4.13	4.15	4.15	3	4.23	
小児看護学概論	86	84	97.67	9			0.22	4.35	4.14	4.32	4.33	4.36	4.44	4.23	3.96	4.35	4.33	4.19	4.11		4.4	
母性看護学概論	86	83	96.51	9			0	4.19	4.02	4.11	4.27	4.29	4.31	4.14	4.23	4.26	4.11	4.17	4.15	3.67	4.33	
母性看護学援助論Ⅰ	86	81	94.19	9			0.11	4.35	4.1	4.38	4.35	4.35	4.54	4.44	4.35	4.43	4.44	4.28	4.17		4.49	
精神看護学概論	86	86	100.00	9			0	3.65	3.42	3.58	3.92	3.95	3.73	3.23	3.57	3.66	3.33	3.67	3.64	3.33	3.67	
在宅看護論	86	86	100.00	9		6	0.36	3.89	3.56	4.02	4.3	4.4	4.58	3.43	3.7	4.19	3.69	3.38	3.86	2.46	3.96	
在宅看護援助論Ⅰ	86	86	100.00	9			0.3	4.25	4.1	4.26	4.33	4.4	4.41	4.33	4.2	4.38	4.34	4.28	4.24	4.5	4.36	
看護研究	1	81	8100.00	9			0.67	4.43	4.25	4.47	4.58	4.56	4.77	4.43	4.42	4.67	4.73	4.62	4.53	4.33	4.53	
日本語表現法	65	123	189.23	9		2		3.83	3.81	3.9	4.14	4.15	3.89	3.71	3.51	4.23	3.89	4.07	3.91	3	3.94	
英語Ⅰ	43	128	297.67	9		6	1.45	3.76	3.54	3.46	4.12	4.19	4.36	3.39	4.08	4.03	3.57	3.91	4	3.67	3.72	
暮らしの中の法律	70	127	181.43	9	2.6		0.85	3.66	3.35	3.68	3.99	4.01	4.16	3.57	3.38	4.02	3.95	3.98	3.98	4.1	3.88	
現代の社会	70	122	174.29	9	1, 6, 9		0.97	4.08	3.89	4.03	4.2	4.17	4.28	4.02	3.8	4.3	4.2	4.16	4.19	4.25	4.1	
地域文化と経済	147	106	72.11	9	1, 2	5, 6	2.16	3.92	3.66	3.81	4.12	4.13	4.15	3.75	3.53	4.15	3.9	4.02	3.91	4	3.85	
情報処理	42	124	295.24	9		2	0.6	4.23	4.36	4.29	4.35	4.43	4.33	4.44	4.08	4.51	4.35	4.53	4.29	4.14	4.43	
ビジネス英語	53	36	67.92	9	1, 6		1.5	4.03	3.72	3.97	4.14	4.17	4.39	3.92	4.22	4.31	4.33	4.28	4.25	4.5	4.06	
フランス語	111	87	78.38	9		1	1.52	3.98	3.61	3.88	4.18	4.22	4.28	3.99	3.8	4.22	4.2	4.16	4.12	4.2	4.09	
コミュニケーション論	103	101	98.06	9		6	0.83	4.18	4.31	4.39	4.51	4.52	4.24	3.87	3.71	4.21	4.1	3.83	3.84	5	4.14	
ホスピタリティ論	65	60	92.31	9		6	0.71	4.28	4.3	4.48	4.72	4.7	4.77	4.55	4.52	4.68	4.63	4.65	4.5	4.6	4.6	
ビジネス基礎演習	70	131	187.14	9			1.5	4.03	4.13	4.28	4.36	4.31	4.41	4.09	4.21	4.27	4.27	4.05	4.13	3.5	4.25	
計算実務	70	119	170.00	9		2	1.61	4.21	4.26	4.38	4.34	4.36	4.32	4.33	4.26	4.38	4.43	4.36	4.19	4.57	4.38	
現代社会とこころの健康	28	22	78.57	9	1, 2		2.75	4.41	4.55	4.5	4.41	4.41	4.55	4.64	4.14	4.68	4.68	4.68	4.59	5	4.59	
ビジネスマナー	66	125	189.39	9	2, 10		0.4	4.27	4.2	4.4	4.47	4.46	4.28	3.88	3.89	4.22	4.08	3.83	4.09	4.75	4.14	
経済学	68	127	186.76	9		2	6	4	3.44	2.43	2.96	3.9	3.91	3.75	2.54	2.47	3.83	2.93	3.08	3.46	3.02	
会計学	70	129	184.29	9	2, 3, 10		1.43	4.05	3.68	3.99	4.28	4.26	4.29	4.08	3.82	4.34	4.36	4.3	4.21	4.43	4.17	
経営学	65	124	190.77	9		2	6	0.67	4.26	4.18	4.4	4.31	4.34	4.22	4.32	4.4	4.5	4.46	4.39		4.46	
現代企業論	70	116	165.71	9			2.29	3.96	3.99	3.97	4.28	4.32	4.31	4.02	3.7	4.38	4.34	4.21	4.13	4.33	4.14	
税金入門	132	122	92.42	9		1	5	1.84	4.04	3.58	3.95	4.19	4.2	4.37	4.13	3.92	4.29	4.33	4.24	4.12	4.25	4.22
ビジネス文書実務	49	27	55.10	6		1	5	2.08	4.04	4.15	4.26	4.22	4.22	4.3	4	4.04	4.15	4.11	4	4.04	4.19	
金融のしくみ	59	46	77.97	9		6	1.58	4.11	3.8	4.22	4.17	4.22	4.28	4.22	3.98	4.24	4.37	4.35	4.26	4.67	4.26	
ビジネス心理	50	17	34.00	3		6	2	4.59	4.59	4.71	4.53	4.59	4.82	4.71	4.88	4.76	4.82	4.82	4.82		4.88	
基礎簿記	64	103	160.94	9	5, 6		6	2	4.43	4.2	4.51	4.5	4.5	4.72	4.42	4.26	4.64	4.66	4.62	4.43	4.5	4.66
簿記演習Ⅱ	25	21	84.00	5		1	3	4	4.24	3.95	4.19	4.35	4.38	4.43	4.38	3.81	4.43	4.67	4.38	4.29	4.38	
医療保障論	70	70	100.00	9		5	6	0.45	4.39	4.06	4.4	4.53	4.57	4.71	4.28	4.5	4.56	4.46	4.41	5	4.57	
医療事務入門	78	77	98.72	9	1, 6		6	0.56	4.45	4.13	4.44	4.49	4.64	4.18	4.4	4.43	4.42	4.34	4.32	4.5	4.47	
診療報酬請求論	51	44	86.27	9		5	6	0.98	4.68	4.59	4.57	4.55	4.61	4.86	4.64	4.57	4.75	4.77	4.7	4.61	4.6	4.83
社会保障論	22	16	72.73	2		6	2	1.88	4.12	4	4.19	4.06	4.25	4.44	3.94	3.81	4.19	4.12	3.75	4.12	4.12	
マーケティング	47	55	96.49	9			3.85	3.53	3.85	4.22	4.11	4.29	3.7	3.38	4.2	4.24	4.18	4.24	4.5	4.13	4.13	
旅行ビジネス実務	44	30	68.18	9		6	3.22	3.93	4.2	4.03	4.33	4.37	4.4	4.17	3.7	4.33	4.43	4.33	4.23	4.5	4.3	

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台青葉学院短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熟意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
現代の社会	81	75	92.59	9	9	9	0.05	3.83	3.6	3.65	4	3.99	4.04	3.68	3.37	4.12	4.04	4.03	4.03	3.5	3.92	
情報処理	81	69	85.19	9	9	9	0.15	4.43	4.28	4.36	4.38	4.35	4.22	4.14	4.06	4.3	4.2	4.3	4.13	3.25	4.17	
生物学	81	72	88.89	9	9	9	0.19	3.76	3.67	3.67	3.89	3.99	4.04	3.57	3.5	3.92	3.74	3.75	3.78	4	3.76	
物理学	81	75	92.59	9	9	9	0.12	3.95	3.86	4.01	4.24	4.32	4.5	4.27	3.56	4.47	4.35	4.48	4.37	3.75	4.42	
解剖学I	81	78	96.30	9	9	9	0.18	4.64	4.26	4.56	4.67	4.65	4.78	4.71	4.71	4.72	4.67	4.63	4.56	4.71	4.63	
解剖学II	81	76	93.83	9	9	9	0.2	4.67	3.97	4.51	4.5	4.53	4.62	4.45	4.67	4.53	4.61	4.37	4.53	4.83	4.57	
基礎運動学I	81	73	90.12	9	9	9	0.11	3.92	2.63	3.48	3.97	4.01	3.88	2.66	2.56	3.96	3.36	3.38	3.77	3	3.16	
理学療法概論	81	77	95.06	9	9	9	0.13	4.4	4.25	4.4	4.43	4.35	4.36	4.34	4.61	4.56	4.51	4.22	4.38	3.67	4.5	
日常生活活動学	81	74	91.36	9	9	9	0.11	4.43	4.14	4.32	4.46	4.5	4.49	4.34	4.42	4.46	4.35	4.31	4.38	4.2	4.46	
日本語表現法	31	29	93.55	9	5, 6	1, 6	0.14	3.93	4.07	4.14	4.38	4.45	4.21	4.1	3.62	4.34	4.21	4.14	4.24	4	4.04	
英語I	31	25	80.65	9	5	5	1.5	3.88	3.75	3.2	4.08	4.24	4.48	3.36	4.28	3.96	3.76	3.8	3.92	4.67	3.38	
コミュニケーション論	29	26	89.66	1	1	6	0.96	3.96	3.62	3.62	4.69	4.69	4.65	4.28	4.31	4.35	4.54	4.69	4.58		4.19	
情報処理	31	28	90.32	2	6	9	1	4.54	4.18	4.57	4.67	4.61	4.22	4.29	3.96	4.32	4.32	4.18	4.36	4	4.52	
数理解リテラシー	11	11	100.00	2	1	5, 10	2	4.27	4.36	4.55	4.45	4.36	4.64	4.36	4.64	4.45	4.55	4.45	4.45		4.33	
経済学入門	31	30	96.77	9	1, 6	6	1.2	3.83	2.55	3.13	4.07	4.13	4.17	2.87	2.77	3.7	3.33	3.67	3.9	3	3.29	
経営学入門	31	27	87.10	9	5, 6	5	1.43	4.04	3.93	4.3	4.56	4.56	4.7	4.44	4.3	4.67	4.59	4.7	4.52	4.75	4.42	
観光概論	31	24	77.42	9	5, 6	1, 6	1.4	3.78	3.71	4	4.42	4.42	3.96	3.38	2.88	4.25	3.83	4	4.35	4	3.7	
観光ビジネス実務総論	31	29	93.55	9	1, 9	5	1.14	3.83	3.86	3.83	4.31	4.41	4.14	3.66	3.24	4.24	4	3.76	4.1	4.25	3.79	
ビジネスマナー	31	39	125.81	9	9	9	0.27	4.49	4.38	4.59	4.59	4.71	4.72	4.62	4.49	4.72	4.64	4.64	4.46	4.5	4.69	
臨床心理学	13	12	92.31	9	9	9	0.18	4.25	3.92	4.08	4.25	4.33	4.25	4.17	3.75	4.25	4.42	4.08	4.08		4.33	
内科学総論	13	13	100.00	9	9	9	0.33	4.15	3.69	3.77	3.85	3.85	3.85	3.62	3.38	3.77	3.62	3.69	3.92	4	4	
旅行業法	28	26	92.86	5	1	6	0.77	4.15	3.46	4.08	4.31	4.5	4.88	4.73	4.35	4.58	4.62	4.62	4.5	4.12	4.35	
基礎理学療法学II(臨床コミュニケーション)	13	13	100.00	9	9	9	0.56	4.69	4.69	4.85	4.46	4.54	4.85	4.69	4.85	4.38	4.77	4.23	4.46	5	4.83	
観光地理	31	27	87.10	1	1, 5	6	0.64	4.74	4.81	4.81	4.81	4.81	4.89	4.63	4.7	4.7	4.67	4.74	4.67	5	4.85	
病態運動学II(応用)	35	13	37.14	9	9	9	0.08	4.69	4.23	4.77	4.62	4.69	4.85	4.54	4.54	4.46	4.54	4.46	4.69		4.67	
キャリア形成ゼミ	31	26	83.87	9	5	6	1.67	4.19	4.38	4.5	4.54	4.58	4.77	4.65	4.73	4.62	4.77	4.77	4.62	4.5	4.72	
高齢者の運動療法	13	33	253.85	9	1, 5, 6	5	0.44	4.24	4.15	4.39	4.33	4.42	4.61	4.48	4.39	4.42	4.55	4	4.38	4.33	4.55	
神経筋疾患の運動療法	13	13	100.00	9	9	9	0.11	4.62	4.31	4.54	4.38	4.38	4.77	4.54	4.46	4.15	4.62	4.46	4.62		4.58	
理学療法治療学演習I(基本技術)	13	13	100.00	9	9	9	0	4.69	4.62	4.62	4.46	4.46	4.54	4.46	4.38	4.15	4.46	3.85	4.38	5	4.5	
物理療法学各論	13	13	100.00	9	9	9	0.11	4.77	4.54	4.46	4.46	4.54	4.85	4.46	4.77	4.54	4.62	4.38	4.38		4.73	
疾患別日常生活活動学	13	13	100.00	9	9	9	0.08	4.69	4	4.62	4.62	4.69	4.92	4.46	4.54	4.62	4.54	4.38	4.54		4.69	
地域理学療法学各論	13	13	100.00	9	9	9	0.22	4.08	3.77	3.85	4.31	4.46	4.15	3.23	3.08	3.31	2.92	3.08	3.92		3.55	
日本語表現法I	20	19	95.00	9	10	1, 3, 6, 10	0.53	4.68	4.58	4.58	4.67	4.63	4.74	4.79	4.89	4.84	4.84	4.84	4.84	4.8	4.79	
英語I	20	17	85.00	9	6	9	0.12	4.53	4.41	4.47	4.35	4.5	4.65	4.59	4.88	4.71	4.53	4.24	4.53	4.5	4.56	
歴史と文化	20	19	95.00	9	1, 6	6	0.16	3.74	3.63	3.74	4.21	4.26	4.37	4.26	3.68	4.32	4.42	4.42	4.26	4	4.32	
暮らしの中の法律	20	18	90.00	9	6	6, 10	0.18	4.39	4.33	4.33	4.61	4.66	4.67	4.67	4.56	4.56	4.56	4.67	4.56	4.5	4.56	
現代の社会	20	18	90.00	9	6	5	0.19	4	4	4	4.33	4.33	4.22	4	3.67	4.06	4.06	4.11	4.22	4	4.06	
心理学概論	20	19	95.00	9	5, 6	10	0.21	3.84	3.58	4.21	4.47	4.53	4.47	4.42	4.47	4.63	4.63	4.37	4.32		4.44	
生物学	20	19	95.00	9	2	3	0.4	3.68	3.47	3.88	4	4.05	3.95	3.58	3.63	3.79	3.95	3.63	4.05	4.67	3.68	
物理学	20	16	80.00	9	5	9	0.14	3.88	3.5	3.75	4.06	4.19	4.12	4.12	3.75	4.38	4.31	4.19	4.38	4	4.25	
解剖学I	20	20	100.00	9	5	6	0.42	4.7	4.2	4.6	4.6	4.7	4.85	4.8	4.9	4.85	4.95	3.95	4.7	4.75	4.8	
解剖学II	20	20	100.00	9	3, 5	10	0.12	4.8	4.3	4.6	4.6	4.65	4.7	4.5	4.6	4.55	4.6	4.55	4.65	4.67	4.8	
生理学	20	19	95.00	9	5	3, 6, 9	0.31	4.21	3.58	4.21	4.42	4.42	4.58	3.68	4.53	4.11	3.42	3.63	4.16	3	4.11	
基礎運動学II	20	20	100.00	9	5	1, 3	0.16	4.4	4.15	4.45	4.55	4.5	4.75	4.6	4.55	4.55	4.65	4.35	4.5	4.5	4.5	
社会福祉概論	20	19	95.00	9	9	5, 6, 9, 10	0.16	3.95	4.05	4.11	4.26	4.37	4.42	4.21	4.42	4.32	4.37	4.32	4.42	4.4	4.26	
理学療法学概論	20	19	95.00	9	5	6, 9, 10	0.41	4.16	3.68	3.95	4.22	4.32	4.53	4	4.22	4.37	4.37	4.05	4.21	2	4.18	
日常生活活動学	20	19	95.00	9	5, 6	5, 9	0.4	4.37	3.95	4.37	4.32	4.37	4.32	4.16	4.11	4.21	4.05	4.37	4.32	4	4.35	
バイオメカニズム	13																					
解剖学各論	38																					
バイオメカニズム	38	36	94.74	9	9	9	0.12	4.17	3.92	4.11	3.92	3.92	4.11	3.81	4.11	3.94	3.81	3.86	4		4	
臨床心理学	38	37	97.37	9	9	9	0	4.22	4.14	4.16	4.14	4.14	4.24	4.32	4.05	4.22	4.16	4.27	4.14	3	4.27	
内科学総論	38	37	97.37	9	9	9	0	3.43	2.62	2.95	3.27	3.32	3.22	2.41	2.81	2.73	2.38	2.51	2.89	3	2.66	
公衆衛生学	38	37	97.37	9	9	9	0	3.3	2.92	3.05	3.41	3.41	3.38	2.84	2.81	3.27	2.54	2.54	3.03	3	3.14	
基礎作業学II(作業療法の理論)	38	37	97.37	9	9	9	0	3.76	3.41	3.86	3.68	3.68	3.95	3.54	3.68	3.76	3.89	3.65	3.69	3	3.58	
作業療法研究法	40	35	87.50	9	3, 5, 6	9	0.32	3.63	3.09	3.86	2.83	3.23	4.46	3.57	3.8	3.51	4.23	3.8	4.06	3.5	3.71	
身体障害者作業療法学I(中枢神経系)	38	36	94.74	9	9	9	0	4.06	3.92	4.08	3.94	3.97	4.11	3.86	4.06	4.03	3.97	3.97	3.89	3	4.14	
日常生活活動学各論	38	36	94.74	9	9	9	0.06	4.39	4.22	4.42	4.11	4.14	4.44	4.36	4.47	4.03	4.33	4.03	4.31		4.5	
義肢装具学	38	36	94.74	9	9	9	0	4.14	4	4.17	4	4	4.22	4.17	4	4.14	4.22	3.94	3.97	4.5	4.14	
地域作業療法学実践	40	40	100.00	9	5	3, 9	0.05	4.25	3.92	4.03	3.8	3.78	4.38	4.08	4.03	4.18	4.3	4.1	4.08	4.33	4	
日本語表現法I	34	32	94.12	9	9	9	0.11	3.81	4.16	4	4.34	4.38	4.12	4.12	3.16	4.22	4.25	4.19	4.1	4.5	4	
英語I	34	32	94.12	9	9	9	0.12	4.34	4.41	4.38	4.5	4.59	4.78	4.53	4.78	4.59	4.72	4.62	4.52	5	4.75	
現代の社会	34	32	94.12	9	9	9	0	3.53	3.38	3.41	4.03	4.19	4	3.22	2.84	4.06	3.41	3.56	3.66	4	3.48	
情報処理	34	32	94.12	9	9	9	0	4.16	4.16	4.06	4.12	4.19	4.22	4.12	4.03	4.16	4.06	4.06	4.1	3.5	4.16	
生物学	34	32	94.12	9	9	9	0.2	3.47	3.5	3.38	3.81	3.84	3.72	3.44	3.44	3.78	3.41	3.75	3.5	3	3.58	
物理学	34	32	94.12	9	9	9	0.12	3.94	3.81	4	4.34	4.41	4.53	4.31	3.91	4.41	4.38	4.42	4.35	4.5	4.39	

第3章 学生による授業評価の実施状況

仙台青葉学院短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
調理学	88	85	96.59	9	5	1, 6	0.15	3.82	3.61	3.87	4.17	4.25	3.67	3.05	2.94	3.53	3.2	3.55	3.74	2.3	3.59	
給食計画実務論	78	78	100.00	9	5		6	0.3	4.08	3.82	4.12	4.18	4.18	4.12	3.9	3.82	3.97	3.99	3.83	3.99	3.71	4.04
食品衛生学	78	68	87.18	9	6	1, 6		0.6	4.06	3.84	4.14	4.39	4.44	4.62	4.41	3.84	4.5	4.5	4.47	4.31	3.62	4.45
食品加工学	78	70	89.74	9	1		5	0.53	4.37	4.24	4.37	4.4	4.39	4.38	4.21	4	4.41	4.24	4.19	4.21	4	4.35
臨床栄養学	78	69	88.46	9	5	1, 5, 6		0.5	4.45	4.25	4.41	4.42	4.45	4.49	4.35	4.33	4.51	4.46	4.45	4.43	4.3	4.5
栄養指導論Ⅱ(応用)	78	73	93.59	9	5		1	0.82	4.36	4.26	4.38	4.37	4.36	4.29	4.1	4.14	4.26	4.27	4.22	4.19	4	4.29
食品とアレルギー	78	68	87.18	9	5		5	0.59	4.24	4.01	4.24	4.37	4.34	4.31	4.19	4.16	4.38	4.25	4.28	4.15	4	4.33
子どもと食育	78	70	89.74	9	3, 6		1	0.59	4.47	4.33	4.46	4.41	4.53	4.46	4.35	4.39	4.44	4.44	4.44	4.39	4.36	4.53

第3章 学生による授業評価の実施状況

羽陽学園短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
基礎教養入門	109	104	95.41	9	6	5	0.59	4.27	4.22	4.32	4.31	4.3	4.32	4.27	4.14	4.4	4.32	4.33	4.34	3.83	4.35
倫理学	29	27	93.10	9	6	2	0.24	4.04	3.85	3.74	3.96	4.11	4.22	3.41	3.63	3.78	3.78	3.93	3.89	4	3.92
文学	80	75	93.75	9	6	6	0.31	4.47	4.33	4.29	4.41	4.48	4.48	4.29	4.12	4.51	4.29	4.16	4.47	4	4.4
音楽基礎A	109	105	96.33	9	5	6	0.24	4.55	4.16	4.36	4.34	4.35	4.54	4.23	4.34	4.44	4.4	4.29	4.4	3.91	4.32
音楽基礎B	109	105	96.33	9	5	6	0.16	4.7	4.62	4.67	4.57	4.56	4.69	4.65	4.73	4.64	4.73	4.66	4.71	4.38	4.73
図画工作	109	104	95.41	9	5	5	0.29	4.7	4.61	4.61	4.48	4.48	4.55	4.63	4.66	4.72	4.66	4.63	4.64	4.09	4.69
幼児教育者論	109	103	94.50	9	5	5	0.36	4.64	4.32	4.5	4.48	4.48	4.79	4.66	4.44	4.72	4.66	4.61	4.68	4.15	4.73
教育原理	109	105	96.33	9	5	5	0.25	4.64	4.47	4.56	4.52	4.57	4.76	4.68	4.53	4.71	4.62	4.65	4.65	4.35	4.67
視聴覚教育論	109	99	90.83	9	6	6	0.22	4.44	4.26	4.2	4.31	4.32	4.19	4.06	4.14	4.34	4.21	4.28	4.34	3.92	4.29
教育実習指導	109	105	96.33	9	5	6	0.29	4.33	4.45	4.23	4.57	4.32	4.51	4.38	3.76	4.44	4.49	4.33	4.29	3.17	4.53
保育原理	109	105	96.33	9	5	6	0.31	4.58	4.34	4.5	4.5	4.44	4.66	4.62	4.46	4.68	4.63	4.62	4.65	4.53	4.68
社会福祉概論	109	105	96.33	9	5	6	0.34	4.38	4.14	4.22	4.29	4.29	4.17	4.13	4.18	4.34	4.25	4.29	4.4	4	4.36
社会的養護	109	105	96.33	9	6	5	0.27	4.48	4.3	4.45	4.44	4.46	4.49	4.31	4.44	4.51	4.4	4.4	4.5	4.3	4.52
子どもの食と栄養A	109	106	97.25	9	6	5	0.25	4.63	4.46	4.58	4.49	4.46	4.75	4.55	4.54	4.63	4.72	4.48	4.58	4.23	4.64
子どもの食と栄養B	54	49	90.74	9	5	6	0.21	4.81	4.69	4.67	4.62	4.56	4.83	4.69	4.69	4.81	4.81	4.67	4.67	3	4.75
乳児保育	109	103	94.50	9	5	6	0.4	3.64	3.24	3.5	3.82	3.75	3.33	2.81	2.75	3.78	2.96	3.46	3.48	2.6	3.17
児童文化	109	102	93.58	9	5	6	0.19	4.2	3.88	4.03	4.18	4.13	3.83	3.48	3.38	4.12	3.54	3.71	3.95	3.77	3.87
子どもの生活と福祉	28	25	89.29	1	6	3	0.5	4.44	4.2	4.36	4.2	4.28	4.08	4.08	4.12	4.16	4.24	4.28	4.32	2	4.44
日本国憲法	102	97	95.10	9	6	5	1.13	3.73	3.38	3.74	4.12	4.07	4.08	3.47	3.59	4.05	3.73	3.83	3.94	4.14	3.74
こどもと音楽B	102	99	97.06	9	6	5	0.67	4.41	4.46	4.59	4.49	4.46	4.57	4.52	4.57	4.61	4.6	4.6	4.62	4.7	4.61
こどもと音楽C	90	72	80.00	9	5	6	1	4.38	4.43	4.57	4.53	4.49	4.67	4.5	4.6	4.65	4.61	4.54	4.56	4.75	4.48
国語表現法	15	15	100.00	1	5	5	0.67	4.4	4.47	4.73	4.6	4.6	4.73	4.73	4.8	4.8	4.73	4.73	4.73		4.8
保育内容研究・健康	102	90	88.24	9	6	5	0.89	4.24	4.1	4.26	4.3	4.27	4.39	4.24	4.24	4.4	4.42	4.34	4.36	4.62	4.31
保育内容研究・人間関係	102	96	94.12	9	5	5	0.99	4.43	4.44	4.64	4.61	4.61	4.8	4.75	4.64	4.73	4.72	4.72	4.7	4.85	4.77
保育内容研究・言葉	102	87	85.29	9	6	5	1	4.3	4.3	4.47	4.51	4.55	4.53	4.41	4.48	4.6	4.49	4.47	4.51	4.33	4.51
保育内容研究・表現	102	102	100.00	9	5	6	1.07	4.11	4.13	4.25	4.3	4.33	4.32	4.08	4.31	4.47	4.34	4.28	4.26	4.24	4.25
子どもの生活と文化Ⅱ	47	45	95.74	6	5	1.6	1.25	4.53	4.69	4.73	4.76	4.73	4.82	4.8	4.8	4.8	4.78	4.73	4.76		4.75
臨床心理学	102	92	90.20	9	5.6	5	0.68	4.03	3.97	4.17	4.25	4.28	4.32	3.92	3.88	4.34	4.08	4.13	4.18	4.5	4.13
相談援助	102	98	96.08	9	6	5	0.91	4.32	4.28	4.47	4.51	4.55	4.52	4.45	4.54	4.57	4.56	4.54	4.58	4.5	4.58
保育内容総論	102	92	90.20	9	6	5	0.89	4.49	4.48	4.52	4.58	4.54	4.53	4.54	4.59	4.57	4.53	4.54	4.59	4.62	4.59
社会的養護内容	102	95	93.14	9	5.6	5	1.27	4.33	4.34	4.48	4.51	4.52	4.41	4.45	4.44	4.55	4.48	4.55	4.52	4.58	4.49
保育実践研究Ⅲ	55	49	89.09	1	5	6	0.53	4.69	4.71	4.65	4.62	4.62	4.78	4.71	4.78	4.76	4.73	4.71	4.76	4.7	4.92
介護福祉総論Ⅱ	41	41	100.00	9	5	5	1.12	4.68	4.76	4.85	4.78	4.8	4.93	4.88	4.88	4.85	4.88	4.88	4.85	5	4.88
介護保険制度	25	25	100.00	9	5	5	0.44	4.24	4.2	4.52	4.56	4.56	4.52	4.64	4.6	4.64	4.52	4.6	4.56	5	4.6
介護の基本Ⅱ	25	25	100.00	9	5.6	5	0.4	4.32	4.28	4.6	4.48	4.48	4.48	4.52	4.6	4.68	4.58	4.62	4.58	5	4.6
介護の基本Ⅲ	25	23	92.00	9	6	5	0.3	4.39	4.35	4.61	4.61	4.65	4.64	4.59	4.61	4.68	4.57	4.52	4.52	5	4.65
コミュニケーション技術Ⅰ	25	25	100.00	9	5.6	0.12	4.4	4.4	4.64	4.52	4.56	4.56	4.6	4.52	4.56	4.52	4.56	4.48	5	4.52	
生活支援技術Ⅰ	25	25	100.00	9	5	6	0.28	4.24	4.24	4.4	4.36	4.36	4.4	4.32	4.44	4.36	4.36	4.4	4.32	5	4.36
生活支援技術Ⅱ	25	25	100.00	9	6	5	0.21	3.6	3.6	3.8	4	4	4.08	3.6	3.68	3.88	3.64	3.8	3.96	5	3.8
生活支援技術Ⅲ	25	25	100.00	9	6	5	0.17	3.96	3.96	4.16	4.17	4.16	4.28	3.96	4.04	4.08	4.04	3.96	4.25	4	4.04
生活支援技術Ⅳ	25	24	96.00	9	6	6	0.17	4.46	4.33	4.62	4.62	4.62	4.75	4.67	4.75	4.79	4.79	4.62	4.67	4.5	4.79
介護過程Ⅰ	25	25	100.00	9	5	6	0.36	4.08	3.92	4.32	4.28	4.28	4.44	4.2	4.28	4.32	4.32	4.28	4.24	5	4.32
介護過程Ⅱ	25	25	100.00	9	6	5	0	4.24	4.16	4.44	4.36	4.36	4.4	4.2	4.32	4.32	4.32	4.2	4.36	4.25	4.44
介護総合演習Ⅰ	25	25	100.00	9	5	6	0.24	4.28	4.24	4.44	4.28	4.28	4.44	4.36	4.4	4.4	4.36	4.36	4.32	4.5	4.36
発達と老化の理解	25	25	100.00	9	5	6	0.2	4.12	3.96	4.4	4.36	4.36	4.48	4.24	4.4	4.36	4.36	4.36	4.36	5	4.44
こころからだⅠ	25	25	100.00	9	5	6	0.24	4.12	3.96	4.32	4.28	4.28	4.44	4.36	4.32	4.32	4.36	4.4	4.36	5	4.36
社会福祉演習	25	25	100.00	9	5	5	0.21	4.4	4.36	4.52	4.52	4.56	4.6	4.56	4.56	4.68	4.56	4.56	4.6	5	4.64
医療的ケアⅠ	25	25	100.00	9	5	6	0.16	4.24	4.12	4.4	4.32	4.28	4.4	4.36	4.36	4.44	4.36	4.4	4.38	5	4.44

第3章 学生による授業評価の実施状況

桜の聖母短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
人間学	94	88	93.62	9	6	1	0.28	4.01	4.47	4.43	4.23	4.2	4.55	4.52	4.09	4.47	4.43	4.38	4.28	4.18	4.41
人間学	35	33	94.29	9	6	10	0.16	4.09	4.45	4.42	4.09	4.18	4.73	4.73	4.48	4.67	4.76	4.61	4.42	4.44	4.73
人間学	51	50	98.04	9	6	6	0.4	4.34	4.66	4.58	4.46	4.48	4.74	4.64	4.54	4.68	4.58	4.66	4.48	4.42	4.78
キリスト教 I	96	93	96.88	9	6	10	0.36	3.69	3.76	3.86	3.84	3.86	4.31	3.97	3.75	4.18	4.14	4.12	3.84	3.67	3.95
キリスト教 I	35	26	74.29	9	6	10	0.38	3.5	3.77	3.73	3.62	3.68	4.38	4.27	3.92	4.23	4.38	4.35	4.23	3	4.19
キリスト教 I	50	49	98.00	9	6	10	0.23	4.02	3.84	3.98	3.86	3.92	4.33	3.96	3.9	4.39	4.29	4.27	3.86	4.33	4.14
人文学入門	179	164	91.62	9	6	1	0.35	4.11	3.88	4.01	4.02	3.95	4.49	4.18	4.04	4.31	4.33	4.21	4.29	3.96	4.21
現代社会論	179	169	94.41	9	6	10	0.34	4.05	3.94	4.02	4.14	4.12	4.15	4.05	3.97	4.27	4.15	4.2	4.28	4.06	4.15
キャリアデザインA	179	162	90.50	9	6	10	0.28	3.61	3.68	3.77	3.69	3.73	3.96	3.64	3.4	3.94	3.82	3.87	3.84	3.46	3.8
ビジネス実務 I (CE①)	31	30	96.77	9	1	4	0.45	4.5	4.67	4.53	4.27	4.23	4.67	4.6	4.8	4.57	4.63	4.53	4.69	4.25	4.67
ビジネス実務 I (D1②)	35	33	94.29	9	6	10	0.28	3.94	4.3	4.3	3.79	3.73	4.24	4.27	4.18	4.09	4.45	4.55	4.44	3.88	4.45
ビジネス実務 I (CH①)	25	25	100.00	9	6	6	0.2	4.28	4.4	4.48	4.04	4.04	4.48	4.56	4.38	4.44	4.6	4.52	4.56	4.33	4.56
ビジネス実務 I (CE②)	32	32	100.00	9	6	10	0.59	4.12	4.06	4.41	3.84	3.88	3.75	3.72	3.62	3.91	4.12	4.22	4.09	3	4.03
ビジネス実務 I (CE③)	31	30	96.77	9	6	1, 10	0.33	4.53	4.7	4.67	4.47	4.5	4.83	4.73	4.6	4.63	4.83	4.7	4.3	4	4.83
ビジネス実務 I (CH②)	25	24	96.00	9	6	5	0.21	4.4	4.29	4.21	3.79	3.79	4.08	3.96	3.71	4	4.04	4.21	3.96	5	4.33
情報演習 I A CE①	25	24	96.00	9	3, 5, 6	6	0.17	4.46	4.21	4.71	4.61	4.46	4.79	4.58	4.38	4.5	4.67	4.62	4.67	4	4.75
情報演習 I A CE②	22	21	95.45	9	5, 6	1	0.38	4.19	4.14	4.43	4.33	4.38	4.19	3.9	3.95	4.24	4.14	4.14	4.29	4	4.38
情報演習 I A CE③	26	24	92.31	9	6	1	0.29	4.46	4.17	4.46	3.88	4.04	4.33	4.33	4.17	4.12	4.29	4.21	4.13	3.67	4.33
情報演習 I A CE④	23	22	95.65	9	6, 9, 10	0	0.39	4.45	4.09	4.59	4.23	4.23	4.41	4.36	4.36	4.55	4.59	4.45	4.27	4.33	4.5
情報演習 I A D①	16	15	93.75	9	6	0	0.2	4.2	3.87	4.13	4.4	4.47	4.2	3.73	4	4.47	4	4	3.73	4	4.2
情報演習 I A D②	17	16	94.12	9	6	10	0.53	4.06	3.81	4.06	3.81	3.81	4.25	4.38	4.06	4.44	4.38	4.19	4.19	3	4.44
情報演習 I A CH①	26	25	96.15	9	6	6	0.36	4.08	3.64	4	4.28	4.32	4.16	3.68	3.76	4.32	4.04	3.96	4.4	3	4.2
情報演習 I A CH②	24	24	100.00	9	6	4	0.12	4.08	4	4.29	4.08	4	4.29	4.17	3.88	4.08	4.08	3.88	4.21	3.5	4.13
体育実技 I A CH①	26	26	100.00	9	5	1	0.04	4.85	4.85	4.73	4.77	4.81	4.92	4.88	4.77	4.88	4.92	4.81	4.81	4.71	4.92
体育実技 I A CH②	24	21	87.50	9	5	5	0	4.86	4.86	4.86	4.86	4.81	4.95	4.95	4.86	4.95	4.9	4.86	4.86	5	4.95
キリスト教 II	58	55	94.83	9	6	10	1.49	2.93	2.98	3.18	3.75	3.78	4.2	2.96	3.04	3.76	3.75	3.76	4.06	3.5	3.29
情報演習 II A①	18	14	77.78	1, 2	3, 6	6	1.58	4.29	4.29	4.14	4.21	4.29	4.43	4.14	4.57	4.64	4.57	4.36	4.5	4	4.29
情報演習 II A②	25	16	64.00	1	6	5	1.31	4.12	3.94	4.25	4.38	4.38	4.5	4.44	3.69	4.56	4.5	4.19	4.38	4	4.38
リーディングスキルズA	40	35	87.50	1	6, 10	0.39	4.29	4.03	4.06	4.31	4.37	4.17	3.94	4.09	4.21	3.97	4.06	3.94	3.83	4.06	
コミュニケーションスキルズA	33	29	87.88	1	5, 6	6	0.45	4.55	4.24	4.03	4.24	4.38	4.21	4.69	4.72	4.38	4.48	4.25	4	4.5	
キャリアマネジメント	94	90	95.74	9	6	1	0.57	4.07	4.17	4.3	4.17	4.16	4.42	4.24	4.16	4.31	4.32	4.3	4.19	3.75	4.29
キャリア形成論	90	84	93.33	1	6	3	0.26	4.45	4.23	4.49	4.3	4.33	4.85	4.7	4.39	4.81	4.75	4.56	4.4	4.31	4.64
文化人類学A	70	63	90.00	1	6, 3, 6	0.39	4.56	4.52	4.54	4.68	4.71	4.68	4.54	4.6	4.63	4.65	4.62	4.81	4.75	4.59	
労働法制と人権A	46	40	86.96	6	1	10	0.33	3.58	3.2	3.68	3.9	3.92	3.52	3.05	2.98	3.82	2.98	3.55	3.65	3	3.44
地域形成論	79	75	94.94	1	6	3	0.3	4.21	4.23	4.27	4.08	4.17	4.6	4.41	4.29	4.51	4.57	4.35	4.29	3.75	4.38
上級リーディングA	8	8	100.00	1	1, 6, 10	4	1.38	4.4	4.38	4.62	4.5	4.75	4.62	4.38	4.5	4.75	4.38	4.38	4.88	4	4.5
観光英語 II	13	11	84.62	1	1, 3, 6	2	1	3.73	3.73	3.73	4.36	4.45	4.45	3.55	3.82	4.36	4.45	4.36	4.64	4	4
TOEIC演習B	20	18	90.00	1	6	1	1.67	3.94	3.28	3.83	4.28	4.5	4.44	3.72	4.39	4.5	4.11	4.44	4.71	4	4.33
ビジネスマナー演習	50	48	96.00	6	1	10	1.41	3.98	4.15	4.27	4.48	4.52	4.46	4.02	4.25	4.4	4.25	4.31	4.4	4	4.36
簿記入門	2	2	100.00	1, 10	1, 6	5, 6	2.5	4	3.5	3.5	4	4.5	4	3.5	3.5	4.5	4	4.5	4	4	4
情報リテラシー	30	27	90.00	6	1	5	1.44	4.26	3.48	4.07	4.15	4.11	4.56	3.59	4.11	4.3	3.93	4.11	4.26	3.4	4
北米の歴史と文化	36	33	91.67	1	3, 6	6	1.2	4.55	4.3	4.48	4.61	4.55	4.79	4.52	4.61	4.64	4.67	4.61	4.73	4.5	4.7
キャリア教育特講 イベントの企画	26	25	96.15	1	3	3	0.96	4.4	4.56	4.68	4.64	4.44	4.72	4.72	5	4.76	4.96	4.84	4.8	4.84	
戦後日本社会史A	57	47	82.46	9	6, 1, 3	1.11	4.15	4.26	4.36	4.28	4.26	4.66	4.4	3.81	4.45	3.91	4.38	4.41	4.39	4	4.39
現代の国際関係A	57	49	85.96	9	6, 1, 6	1.02	4.12	4.14	4.24	4.14	4.24	4.18	4.55	4.45	3.8	4.47	4.08	4.39	4.41	5	4.45
経営学基礎	2	1	50.00	1	6	10	1	5	5	5	5	5	4	4	5	4	5	5	5	4	4
基礎栄養学	35	31	88.57	9	6	10	0.32	4.1	3.84	4.23	3.87	3.9	4.29	3.9	3.94	4.13	3.9	4.23	4.19	4.2	4.2
食品学	35	33	94.29	9	5, 6	6, 10	0.26	3.85	3.18	3.48	3.76	3.73	3.85	3.27	3.12	4.33	3.97	3.94	4.06	3.5	3.94
調理学	35	31	88.57	9	5, 6	10	0.23	4.16	4.13	4.42	4	3.94	4.32	4.23	4.03	4.06	4.13	4.32	4.19	4.39	4.42
食生活論	35	29	82.86	9	6	10	0.26	3.97	3.93	4	3.79	3.9	4.31	4.1	4.14	4.28	4.31	4.28	4.28	4.24	4.38
食品加工学	31	30	96.77	9	5	1	0.97	4.03	3.67	4.23	4.5	4.57	4.3	4.07	3.72	4.73	4.5	4.53	4.57	4.38	
栄養教育論	31	30	96.77	9	5, 6	1	1.03	4.03	3.73	4.1	4.3	4.4	4.67	4.2	3.83	4.6	4.63	4.1	4.53	3.79	4.3
子どもことば	50	50	100.00	9	5	5	0.1	4.72	4.6	4.6	4.46	4.5	4.78	4.6	4.5	4.63	4.66	4.64	4.72	4.44	4.68
保育基礎演習①	25	24	96.00	9	5	1	0.22	4.46	4.33	4.54	4.38	4.5	4.92	4.79	4.71	4.67	4.83	4.67	4.57	4	4.87
保育基礎演習②	25	25	100.00	9	6	5	0.13	4.36	4.4	4.4	4.2	4.28	4.4	4.36	4.36	4.4	4.24	4.32	4.42	4.5	4.48
保育原理	50	50	100.00	9	5	6	0.16	4.4	4.34	4.52	4.36	4.24	4.52	4.34	4.44	4.6	4.3	4.42	4.36	5	4.54
保育内容総論	50	49	98.00	9	5, 6	0.06	4.73	4.51	4.65	4.53	4.39	4.78	4.69	4.47	4.67	4.69	4.73	4.67	4.62	4.71	
保育内容演習(人間関係)	50	50	100.00	9	5, 6	0.15	4.5	4.32	4.52	4.2	4.26	4.66	4.58	4.5	4.62	4.64	4.66	4.54	5	4.62	
保育内容演習(言葉)	50	47	94.00	9	5	6	0.22	4.45	4.34	4.36	4.17	4.15	4.53	4.34	4.28	4.55	4.43	4.45	4.4	4	4.53
保育内容演習(表現)①	25	24	96.00	9	5, 6	0.35	4.79	4.79	4.67	4.88	4.75	4.92	4.88	4.5	4.83	4.92	4.79	4.75	4.8	4.88	
保育内容演習(表現)②	25	25	100.00	9	5, 1, 5	0.08	4.64	4.76	4.64	4.68	4.64	4.96	4.84	4.52	4.72	4.84	4.8	4.79	4.75	4.8	4.88
保育内容演習 II (表現)①	25	25	100.00	9	5, 6	0.22	4.72	4.72	4.68	4.64	4.6	4.92	4.88	4.72	4.8	4.8	4.76	4.8	4	4	4.92
保育内容演習 II (表現)②	25	25	100.00	9	5, 1, 5	0.12	4.68	4.72	4.64	4.6	4.52	4.72	4.64	4.6	4.56	4.68	4.6	4.6	4.67	4.64	
保育表現技術(身体表現)①	25	22	88.00	9	5	6	0.1	4.77	4.77	4.82	4.68										

第3章 学生による授業評価の実施状況

いわき短期大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
社会的養護		78		9	5	6	0.51	3.96	3.63	3.92	3.91	3.97	4.27	3.91	3.76	4.09	3.96	4.06	4.04	4.07	4.05	
社会福祉		81		9	6	5	0.39	4	3.85	3.95	4.04	4.01	4.19	3.89	3.88	4.12	4.04	4.15	4.11	4.13	4.09	
介護の基本Ⅳ		12		9	5	6	0.25	4	3.42	4	4.33	4.33	4.58	4	4.5	4.5	4.33	4.25	4.42	4.36	4.25	
発達と老化の理解		12		9	5, 6	5, 6	0.45	4.08	4	4	4.33	4.33	4.58	4.42	4.5	4.67	4.5	4.33	4.25	4.25	4.36	4.5
保育原理		84		9	5	6	0.98	3.86	3.63	3.73	3.95	4.1	4.31	3.4	3.65	3.92	3.49	3.76	3.9	3.62	3.86	
保育実習指導Ⅰ		51		9	5	6	0.9	4.18	4.14	4.33	4.29	4.18	4.35	4.16	4.25	4.34	4.36	4.24	4.24	4.3	4.34	
教育原理		79		9	5	6	0.46	4.46	4.24	4.35	4.44	4.57	4.72	4.53	4.58	4.7	4.72	4.62	4.61	4.62	4.66	
教育課程総論		46		9	5	6	0.77	4.5	4.43	4.43	4.48	4.54	4.67	4.39	4.59	4.65	4.61	4.43	4.63	4.64	4.61	
キャリアビジョン		70		9	6	6	0.5	3.84	3.61	3.74	3.9	3.91	4.24	3.7	3.53	3.91	3.76	3.79	3.81	4	3.93	
国語表現Ⅰ(木3)		21		9	6	6	0.48	4.19	4.24	4.33	4.19	4.24	4.48	4.52	4.38	4.33	4.38	4.33	4.14	4.44	4.52	
国語表現Ⅰ(木4)		21		9	5	6	0.43	4.43	4.19	4.24	4.38	4.38	4.57	4.14	4.33	4.62	4.38	4.57	4.38	4.71	4.52	
子どもの保健Ⅱ(水3)		29		9	5	6	0.79	4.28	4.21	4.34	4.38	4.48	4.17	4.1	3.9	4.34	3.79	4.17	4.07	4.29	4.17	
子どもの保健Ⅱ(水4)		24		9	5	5, 6	0.95	4.46	4.42	4.42	4.33	4.38	4.62	4.58	4.54	4.62	4.5	4.67	4.54	4.58	4.67	
造形表現Ⅰ(水3)		24		9	5, 6	5	0.62	4.54	4.54	4.58	4.25	4.29	4.42	4.38	4.54	4.58	4.21	4.22	4.33	4.44	4.54	
造形表現Ⅰ(水4)		21		9	5	6	0.43	4.43	4.38	4.29	4.19	4.05	4.1	4.38	4.29	4.29	4.19	4.19	4.24	4.19	4.38	
造形表現Ⅰ(水5)		28		9	5	5, 6	0.25	4.64	4.57	4.39	4.39	4.36	4.46	4.5	4.54	4.54	4.39	4.36	4.32	4.5	4.48	
子どもの造形と遊び(火4)		17		1	5, 6	6	0.82	4.65	4.65	4.59	4.47	4.47	4.53	4.53	4.71	4.65	4.41	4.59	4.47	4.59	4.71	
子どもの造形と遊び(火3)		27		1	6	1	0.78	4.33	4.19	4.19	4.15	4.15	4.19	3.96	4.22	4.3	4.04	4.15	4.15	4.3	4.37	
日本国憲法		75		9	6	5, 6, 10	0.15	3.61	3.44	3.61	3.51	3.56	3.92	3.45	3.65	3.65	3.44	3.6	3.69	3.83	3.64	
介護の基本Ⅱ		12		9	5	6	0.08	4.17	4	4.08	4.42	4.42	4.67	4.33	4.08	4.17	3.75	4	4.17	4.18	4.42	
発達心理学Ⅰ		84		9	5	1, 6	0.71	4.44	4.15	4.3	4.35	4.44	4.7	4.67	4.37	4.69	4.7	4.71	4.56	4.64	4.76	
教育心理学		44		9	5, 6	5	0.93	4.61	4.52	4.57	4.59	4.61	4.73	4.75	4.7	4.82	4.8	4.77	4.8	4.74	4.8	
儒学と昌平学		80		9	6	10	0.44	3.82	3.21	3.58	3.89	3.98	4.36	3.55	3.88	4.18	3.96	3.99	3.99	4	3.88	
子どもの活動と自然		28		1	5	6	1	4.32	4.46	4.68	4.64	4.64	4.75	4.79	4.46	4.82	4.79	4.79	4.75	4.88	4.86	
生活支援技術B(1)		12		9	5	6	0.17	4.17	4.25	4.5	4.5	4.5	4.58	4.58	4.67	4.67	4.67	4.58	4.58	4.5	4.75	
医療的ケア(講義)		12		9	5	6	0.36	4.17	4.25	4.58	4.42	4.5	4.75	4.75	4.67	4.58	4.67	4.58	4.75	4.73	4.75	
文化人類学		33		9	6	5	0.34	4.15	4	4	4.09	4.06	4.18	4.09	4.09	4.06	4	3.88	4.06	4.19	4	
歴史		8		1	1	1	0.75	4.88	4.62	4.5	4.75	4.62	4.88	4.88	5	5	5	4.88	5	4.88	4.88	
子どもとお話		34		1	6	6	0.97	4.41	4.12	4.24	4.21	4.21	4.44	4.18	4.26	4.35	4.18	4.29	4.24	4.48	4.3	
乳児保育Ⅱ		14		1, 5	5	6	0.5	4.07	4	4.07	4.29	4.36	4.79	4.29	4.21	4.29	4.36	4.21	4.07	4.64	4.21	
子どもの音楽と遊び		26		1	5	6	0.84	4.23	4.23	4.2	3.96	3.96	4.23	4.04	4.08	4.27	4.24	4.23	4.04	4.08	4.15	
介護福祉入門		8		1	6	2, 6	1	4.5	4.25	4.38	4.5	4.62	4.75	4.62	4.62	4.75	4.75	4.75	4.5	4.62	4.62	
介護過程Ⅰ		12		9	5, 6	5, 6	0.17	3.92	3.67	4.25	4.33	4.33	5	4.5	4.75	4.58	4.67	4.58	4.5	4.67	4.5	
幼児体育Ⅰ(水1)		38		9	5	5	0.53	4.66	4.71	4.74	4.54	4.53	4.47	4.66	4.76	4.73	4.76	4.68	4.61	4.64	4.81	
幼児体育Ⅰ(水2)		31		9	5	6	0.8	4.55	4.45	4.39	4.19	4.23	4.35	4.48	4.42	4.48	4.42	4.39	4.29	4.33	4.53	
スポーツ(講義)(火3)		27		1, 9	6	5, 6	0.78	4.22	4.07	4.19	4.07	4.07	4.37	4.27	4.3	4.3	4.33	4.26	4.26	4.19	4.26	
スポーツ(講義)(火4)		24		9	5	1	0.79	4.25	4.25	4.33	4.12	4.12	4.33	4.29	4.38	4.33	4.38	4.21	4.29	4.22	4.29	
子どもの健康と運動		20		1	4, 5, 6	6	0.75	4.55	4.45	4.35	4.35	4.35	4.5	4.55	4.6	4.55	4.55	4.55	4.55	4.35	4.6	
家庭支援論		50		9	5	6	1.02	4.37	4.22	4.28	4.24	4.38	4.34	4.38	4.38	4.32	4.4	4.36	4.27	4.35	4.44	
大人の発達心理学		9		1	3	6	0.56	4.89	5	4.78	4.89	4.89	4.78	5	4.89	5	5	5	5	5	5	
幼児音楽Ⅰ(月3)		28		9	5	6	0.44	3.61	3.07	3.61	3.93	3.89	4.04	2.21	2.96	3.57	2.86	3.39	3.5	3.58	3.07	
幼児音楽Ⅰ(月4)		46		9	5	6	0.34	4.02	2.54	3.09	3.65	3.72	3.8	2.09	2.74	3.37	2.57	3.09	3.22	3.23	2.89	
哲学		50		1	6	6	0.58	4.06	3.4	3.82	3.98	4	4.22	3.7	4.14	4.34	4.04	3.9	4.12	4.26	4.04	
国語表現Ⅰ(木3)		16		9	1, 5	6	0.53	4	3.88	3.94	3.75	3.81	4.19	3.69	3.31	3.62	3.44	3.75	3.67	3.8	3.62	
国語表現Ⅰ(木4)		22		9	6	5	0.36	4.18	4.23	4.23	4.27	4.27	4.68	4.27	4.27	4.41	4.18	4.41	4.32	4.25	4.36	
幼児音楽Ⅰ(再)		8		9	10	10	2	3.57	3.12	3.12	3.5	3.5	3.12	2.5	3	3.38	3	2.88	3.12	3.25	3.25	

第3章 学生による授業評価の実施状況

鶴岡工業高等専門学校 授業改善アンケート集計(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
国語 I 1年1組	40	40	100.00	9	9		0	4.15	4.28	4.1	4.53	4.62	4.68	4.58	4.47	4.5	4.82	4.7	4.47	4.33	4.68	
英語 I 1年1組	40	40	100.00	9	9		0.03	4.05	3.8	4.08	4.32	4.35	4.42	4.13	4.13	4.45	4.1	4.22	4.12	3.8	4.13	
英語 II 1年1組	40	39	97.50	9			0	4.26	4.05	4.21	4.33	4.36	4.28	4.46	4.33	4.41	4.42	4.46	4.44	4.49	4.49	
化学 I 1年1組	40	39	97.50	9			0.05	4.31	3.97	4.13	4.23	4.31	4.31	4.38	4.13	4.44	4.51	4.47	4.42	4.5	4.46	
生物 1年1組	40	39	97.50	9	9		0	4.05	3.97	4.1	4.24	4.21	4	3.62	3.9	4	3.54	4.15	4.26	4.17	3.9	
音楽 1年1組	40	40	100.00	9	9		0	4.53	4.3	4	4.38	4.45	4.9	4.42	4.38	4.6	4.5	4.5	4.59		4.53	
国語 I 1年2組	40	40	100.00	9			0.1	4.3	4.32	4	4.75	4.79	4.68	4.55	4.68	4.72	4.75	4.7	4.58	5	4.7	
生物 1年2組	40	40	100.00	9	1		6	0.1	3.77	3.38	3.52	4.2	4.25	3.45	2.9	2.82	3.38	2.82	3.58	3.5	3.82	
国語 I 1年3組	40	42	105.00	9	9		0.05	4.4	4.31	4.14	4.45	4.51	4.64	4.55	4.52	4.57	4.69	4.69	4.4	4.69	4.69	
化学 I 1年3組	40	40	100.00	9	9		0.02	4.47	4.2	4.3	4.45	4.47	4.4	4.35	4.25	4.45	4.53	4.58	4.47	5	4.47	
国語 I 1年4組	40	38	95.00	9	9, 10		0.03	4.63	4.45	4.37	4.68	4.71	4.76	4.74	4.58	4.79	4.61	4.68	4.63	4	4.71	
数学 I 1年4組	40	40	100.00	9	10		0.02	4.47	3.9	4.22	4.87	4.9	4.6	4.32	4.55	4.6	4.55	4.2	4.58	3.83	4.7	
化学 I 1年4組	40	39	97.50	9	1, 6, 10		0.03	4.51	4.13	4.44	4.67	4.69	4.49	4.41	4.36	4.64	4.67	4.62	4.56	3.67	4.59	
情報処理 I 2M	40	40	100.00	9	5	10	0	4.4	4	4.08	4.18	4.18	4.45	4.3	4.08	4.6	4.58	4.45	4.47	4.5	4.4	
電気基礎 I 2M	40	40	100.00	9	5, 1, 6, 10		0.03	3.95	3.68	3.9	4.25	4.3	4.12	3.72	3.92	4.3	4.15	4.3	4.1	3.5	3.95	
英語 IV 2E	41	41	100.00	9	6, 1, 9		0.05	3.78	3.83	3.8	4.05	4.15	4.29	3.61	3.9	4.22	3.49	4.15	3.95	4.25	3.92	
物理 I 2E	41	41	100.00	9	6		3	0.05	4.39	3.98	4.32	4.68	4.71	4.68	4.61	4.49	4.51	4.66	4.59	4.45	3.67	4.8
プログラミング演習 2E	41	41	100.00	9	1		6	0	4.27	3.73	4.02	4.07	4.15	4.24	3.71	3.66	4.29	3.46	4.29	4.35	3.67	4.2
物理 I 2I	40	39	97.50	9	6		1	0.29	3.77	3.49	3.9	4.03	4.1	4.21	3.26	3.49	3.79	3.9	3.85	3.92	4	3.74
美術 2I	40	39	97.50	9	9, 10		0.16	4.38	4.28	4.44	4.44	4.38	4.44	4.46	4.49	4.49	4.62	4.49	4.51	4.25	4.61	
プログラミング言語 2I	40	39	97.50	9	5		5	0.1	4.33	3.38	4.26	4.31	4.36	4.87	3.85	3.85	4.54	3.64	4.13	4.41	4.45	
ハードウェア概論 2I	40	39	97.50	9	6		9	0.08	4.15	3.74	4.28	4.41	4.41	4.23	4.15	4.18	4.56	4.38	4.41	4.44	4.33	4.41
国語 II 2B	40	40	100.00	9	5		3	0.08	4.38	3.9	4.6	4.7	4.75	4.95	4.45	4.72	4.65	4.69	4.72	4.68	4.69	4.8
物理 3M	39	38	97.44	9	5		1	0.05	3.76	3.39	3.82	3.87	3.95	4.21	3.45	3.21	3.67	3.99	3.71	4.03	3.75	3.71
材料力学 I 3M	39	39	100.00	9	5, 1, 6		0.24	3.79	3.21	3.92	3.9	4	4.03	3.38	3	3.66	3.61	3.63	3.65	3.26	3.42	
機械工作法 I 3M	39	38	97.44	9	5		5	0.11	4.18	4.08	4.13	4.11	4.08	4.39	4.16	3.95	4.42	4.26	4.13	4.21	2.33	4.42
保健・体育 3E	39	39	100.00	9	1, 10		10	0.13	4.72	4.67	4.46	4.13	4.05	4.74	4.59	4.72	4.54	4.69	4.16	4.33	4.64	4.64
電気磁気学 3E	39	39	100.00	9	1, 4, 6		0.08	4.21	3.74	3.97	4.21	4.21	4.33	4.15	3.69	4.1	4.31	4.26	4.1	4.67	4.23	
電気回路 3E	39	39	100.00	9	5		5	0.05	4.18	3.95	3.77	3.82	3.79	4.15	3.85	3.82	3.77	3.82	3.95	3.82	3.5	4.1
電気機器 I 3E	39	39	100.00	9	3		1	0	4.44	3.51	3.85	4.23	4.33	4.33	4.1	3.64	4.38	4.38	4.38	4.21	4.5	4.23
政治・経済 3I	40	37	92.50	9	6		10	0.09	4.3	4.41	4.49	4.54	4.59	4.68	4.54	4.59	4.76	4.78	4.49	4.62	4.5	4.7
電気工学 3I	40	39	97.50	9	5		6	0.16	3.74	2.72	3.73	4.46	4.54	4.13	3.26	3.36	4.03	4.36	4.31	4.33	4	3.82
歴史 II 3B	42	40	95.24	9	6		3	0.08	4.62	4.53	4.58	4.45	4.47	4.92	4.8	4.8	4.47	4.9	4.8	4.8	4.88	
無機化学 3B	42	41	97.62	9	5, 6		6	0.07	4.27	3.61	4.05	4.27	4.24	4.68	3.71	3.9	4.27	4.27	4.05	4.31	3.5	4.2
化学工学 3B	42	41	97.62	9	6, 10		0.26	4.39	4.05	4.2	4.37	4.44	4.39	3.88	4.07	4.02	4.27	4.46	4.4	4	4.27	
情報処理 IV 4M	42	41	97.62	9	5, 6, 10		0.11	3.22	2.32	3.05	3.44	3.44	2.71	2.1	2.1	2.83	3.25	1.85	3.1	3.27	2.51	
材料学 II 4M	42	42	100.00	9	5		5	0.19	3.9	3.45	4.1	4.24	4.26	4.31	3.67	3.57	4.31	4.24	4.1	4.1	3.9	
水力学 4M	42	41	97.62	9	5, 6		0.05	4.12	3.93	4.32	4.21	4.46	4.44	4.12	4.34	4.29	4.37	4.24	4.27	5	4.29	
マイコン制御 4M	42	42	100.00	9	5		10	0.1	4.12	3.93	4	4.4	4.5	4.05	4.02	3.86	4.12	4.29	4.12	4.29	4.67	4.19
応用物理 4E	37	37	100.00	9	6		9	0.09	3.59	3.49	3.7	3.89	4.05	4.08	3.54	3.7	3.81	3.78	3.78	3.76	2.57	3.78
ディジタル信号処理 4E	7	7	100.00	1	5		6	0.5	4.29	3	4.43	4.14	4.14	4.29	4	4.57	4.71	4.43	4.43	4.29	4.71	
データ構造 4I	41	41	100.00	9	5		10	0.05	3.56	3.66	3.8	3.9	3.93	4.17	3.51	3.59	3.97	3.71	3.49	3.8	1	3.83
水力学 4I	41	41	100.00	9	1		9	0.05	3.02	2.49	3.02	3.44	3.49	3.63	2.71	2.78	3.78	1.88	3.27	3.3	2.83	
論理回路 4I	41	41	100.00	9	6		10	0.14	4.07	4.24	4.17	3.93	3.93	4.4	4.61	4.34	4.61	4.32	3.9	5	4.46	
工業英語 4I	41	41	100.00	9	1, 5, 6, 9		10	0	3.27	3.38	3.63	3.59	3.59	3.88	3.29	3.63	3.37	3.98	3.66	3.41	3.98	3.44
応用物理 4B	44	41	93.18	9	6		10	0.23	3.46	2.8	3.32	4.05	4.15	4.02	3.37	3.66	3.83	4.12	3.59	3.98	3.5	3.8
物理化学 4B	44	40	90.91	9	5		5	0.1	4.1	4.03	4.2	4.55	4.53	4.5	4.55	3.97	4.53	4.58	4.64	4.44	4	4.56
物管工学演習 4B	44	38	86.36	9	5		1	0.22	4	3.84	4.13	4.32	4.32	4.11	4.05	3.74	4.18	4.21	4.24	4.03	4	4.24
機械力学 II 5M	42	41	97.62	9	6		5	0.13	3.68	3.63	3.95	4.22	4.22	3.98	3.48	3.9	4	3.68	3.49	3.85	3.76	3.71
熱力学演習 5M	42	40	95.24	9	5		5	0.12	4.3	4.1	4.28	4.36	4.38	3.48	4.1	4.4	4.3	4.08	4.4	3.25	4.32	
制御工学 5M	42	40	95.24	9	6		5	0.15	3.9	3.68	3.92	4.3	4.32	4.28	4.25	4.35	4.47	4.42	4.28	4.2	4.3	4.4
機械工学概論 5E	42	1	2.38	1	4		5	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
電気法規及び電気施設管理 5E	30	29	96.67	1, 9	5		3	0.48	4.66	4.45	4.66	4.69	4.72	4.76	4.62	4.76	4.78	4.79	4.79	4.72	5	4.72
電気機器設計 5E	30	30	100.00	9	5, 6		3	0.21	4.57	4.13	4.53	4.7	4.73	4.73	4.67	4.37	4.77	4.7	4.8	4.69	5	4.7
信号処理 5I	42	42	100.00	9	6		3	0.07	4.29	4.02	4.36	4.76	4.74	4.64	4.57	4.21	4.52	4.73	4.64	4.54	4.73	
制御工学 II 5I	42	41	97.62	9	6		6	0.12	3.76	3.39	3.68	4.15	4.17	4.02	3.61	3.56	3.85	4.02	3.85	3.85	3.5	3.76
ドイツ語 5B	42	39	92.86	9	6		10	0.47	3.79	3.23	3.79	4.21	4.18	4.59	3.76	4.36	4.44	4.41	4.08	4.1	4.49	4.28
環境とエネルギー 5B	42	37	88.10	9	6		5	0.25	3.89	4.08	3.92	4.22	4.22	4.11	4	3.68	4.11	3.68	4.03	3.95	4.33	4.17
工業英語 5B	42	34	80.95	9	6, 3, 6		0.3	3.47	3.29	3.35	3.74	3.74	3.59	2.85	3.21	3.59	2.76	3.41	3.38	3	3.21	
医療福祉機器工学 5共	57	59	103.51	1	3		3	0.16	4.78	4.32	4.64	4.63	4.64	4.8	4.73	4.68	4.83	4.68	4.76	4.69	4.5	4.78
総合実務英語 I S1	20	12	60.00	9	6		3	0.25	4.25	4	4.25	4.67	4.58	4.42	4.67	4.67	4.5	4.58	4.58	4.46	4.36	
実務的デザイン工学実習 S1	20	20	100.00	9	6, 2, 4, 9		3	0.05	3.8	3.9	4.25	4.15	4.05	4	3.5	4.05	3.85	4.2	4.1	3.8	5	4
物理学特論 S1	20	20	100.00	9	6		3	0.4	3.9	3.6	4.2	4.6	4.25	4.55	3.9	4.1	4.55	4.45	4.5	4.3	3.4	4.15
システム計画学 S2																						

第3章 学生による授業評価の実施状況

了徳寺大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均	
武道文化論	298	256	85.91	9	6	6	0.36	4.11	3.94	4.14	4.06	4.1	4.46	4.01	3.73	4.29	4.2	3.99	4.22	4.26	4.22	
国文学	167	152	91.02	2	2	10	0.48	3.11	2.51	2.89	3.38	3.37	3.12	2.72	2.26	3.33	3.11	3.05	3.4	3.55	3	
心理学(理・整)	173	163	94.22	9	1	1	0.18	4.22	4.14	4.33	4.22	4.22	4.17	4.44	3.99	4.49	4.54	4.45	4.26	4.39	4.47	
心理学(看)	123	115	93.50	9	1	6	0.17	4.43	4.39	4.46	4.32	4.33	4.34	4.57	4.34	4.55	4.56	4.51	4.46	4.48	4.57	
情報処理演習Ⅰ(理A・月4)	51	51	100.00	9	2	6	0.1	4.43	4.43	4.41	4.22	4.27	4.24	4.37	4.14	4.35	4.2	4.43	4.45	4.39	4.42	
情報処理演習Ⅰ(理B・水4)	50	50	100.00	9	2	1	0.02	4.5	4.42	4.36	4.3	4.38	4.4	4.48	4.28	4.42	4.42	4.44	4.44	4.46	4.4	
情報処理演習Ⅰ(整A・月3)	36	33	91.67	9	6	1, 2	0.09	4.48	4.39	4.64	4.24	4.24	4.06	4.15	3.94	4.58	4.27	4.48	4.42	4.33	4.56	
情報処理演習Ⅰ(整B・火4)	35	34	97.14	9	6	2	0.45	4.44	4.44	4.59	4.45	4.29	4.12	4.38	4.12	4.56	4.35	4.56	4.65	4.71	4.68	
情報処理演習Ⅰ(看A・火5)	61	55	90.16	9	6	1	0.17	4.44	4.36	4.45	4.31	4.25	4.16	4.35	4.13	4.42	4.25	4.45	4.44	4.44	4.45	
情報処理演習Ⅰ(看B・金3)	62	44	70.97	9	2	1	0.15	4.64	4.55	4.68	4.39	4.39	4.45	4.61	4.43	4.55	4.48	4.66	4.61	4.57	4.66	
総合英語Ⅰ(火1)	22	22	100.00	9	6	1	0.23	4.09	3.86	3.86	4	3.95	4.41	4.18	4.27	4.23	4.27	4.18	4.27	4.27	4.29	
総合英語Ⅰ(火1)	16	27	168.75	9	6	1	0.22	4.19	4.15	4.22	4.3	4.15	4.33	4.15	4.44	4.22	4.11	4.19	4.26	4.18	4.23	
総合英語Ⅰ(火2)	25	23	92.00	9	6	10	0.74	3.52	3.09	3.35	3.52	3.52	3.3	2.87	3.04	3	2.55	3.52	3.52	3.65	3.26	
総合英語Ⅰ(火2)	11	10	90.91	9	6	1	0	4.2	3.8	4.1	4.2	4.2	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.5	4.6	4.4	4.5	
総合英語Ⅰ(火2)	16	16	100.00	9	6	2	0	4.5	4.44	4.25	4.19	4.25	4.62	4.56	4.62	4.56	4.5	4.5	4.56	4.5	4.56	
総合英語Ⅰ(水1)	26	23	88.46	9	6	6	0.35	4.65	4.52	4.52	4.52	4.48	4.96	4.7	4.78	4.52	4.7	4.65	4.57	4.35	4.65	
総合英語Ⅰ(水1)	24	22	91.67	9	6	10	0.41	4	3.32	3.77	3.55	3.77	4.18	3.36	4.14	3.82	3.09	3.77	3.77	4.05	3.64	
総合英語Ⅰ(水1)	20	20	100.00	9	1	6, 10	0.78	4.35	4.55	4.55	4.65	4.6	4.65	4.7	4.75	4.65	4.75	4.7	4.75	4.61	4.74	
総合英語Ⅰ(水2)	21	21	100.00	9	6	10	0.05	3.52	2.67	3.24	3.6	3.52	3.71	2.62	3.57	3.33	2.43	3.43	3.71	4.05	3.5	
総合英語Ⅰ(水2)	21	21	100.00	9	5	6	0.33	4.38	3.67	4.24	4.33	3.57	4.57	3.9	4.29	4.1	3.71	4	3.95	4.62	4.16	
総合英語Ⅰ(水2)	12	10	83.33	9	6	1	0.3	4.7	4.3	4.7	4.7	4.7	4.9	4.9	4.9	4.8	4.9	4.7	4.9	4.9	4.89	
総合英語Ⅰ(水2)	24	24	100.00	9	1	10	0.42	4.5	4.46	4.5	4.25	4.25	4.75	4.79	4.88	4.75	4.67	4.71	4.62	4.67	4.79	
総合英語Ⅰ(木2)	20	19	95.00	9	1, 3	3, 6	0.16	3.58	2.47	2.84	3.05	3	3.74	2.11	2.95	2.68	2.21	3.11	2.61	3.24	2.63	
総合英語Ⅰ(木2)	17	16	94.12	9	6	10	0.38	3.31	2.94	3.25	3.44	3.44	3.44	3	3.31	3.25	2.94	3.56	3.56	3.67	3.38	
総合英語Ⅰ(木2)	10	9	90.00	9	6	1, 6, 10	0.22	4.56	3.89	4.56	4.33	4.33	4.67	4.67	4.67	5	4.89	5	4.67	4.89	4.75	
中国語入門	97	92	94.85	2	6	10	0.4	3.55	3.18	3.56	3.74	3.86	4.3	3.65	3.93	4	3.57	3.96	3.93	3.9	3.83	
朝鮮語入門	41	32	78.05	2	6	4	1	4.09	3.62	3.81	3.97	4.12	4.56	4.09	4.47	4.38	4.31	4.16	4.19	4.29	4.25	
現代生物学(前期)	191	165	86.39	5	5	6	0.39	3.86	3.68	3.87	3.96	3.96	4.13	3.92	3.63	4.13	4.05	4.05	4.07	4.17	4.11	
現代社会学	156	150	96.15	1	6	6	0.53	3.99	4.01	4.08	4.01	4.02	4.19	4.06	3.97	4.01	4.15	3.87	4.11	4.25	4.14	
スポーツ理論と実習Ⅰ(理)	101	97	96.04	9	1, 1, 2, 3	3	0.16	4.48	4.43	4.31	4.32	4.29	4.45	4.31	4.26	4.34	4.39	4.22	4.32	4.15	4.41	
スポーツ理論と実習Ⅰ(整)	72	65	90.28	9	1, 1, 6	6	0.33	4.6	4.62	4.66	4.29	4.25	4.82	4.75	4.75	4.74	4.57	4.18	4.6	4.55	4.67	
スポーツ理論と実習Ⅰ(看)	123	94	76.42	9	6	1	0.14	4.51	4.49	4.44	4.38	4.38	4.45	4.37	4.45	4.41	4.36	4.37	4.35	4.19	4.44	
現代経済学	149	132	88.59	6	6	10	0.46	4.02	3.8	4.11	4.02	4.02	4.25	3.99	3.96	3.95	4.15	3.75	4.08	4.25	4.17	
人間関係実践演習Ⅲ(理)	100	69	69.00	9	5	6	0.2	4.35	4.26	4.38	4.27	4.17	4.32	4.3	4.3	4.23	4.33	4.23	4.25	4.2	4.32	
人間関係実践演習Ⅲ(整)	94	58	61.70	9	5, 6	5	1.43	3.43	3.76	3.64	3.67	3.74	4.14	3.78	3.47	3.78	3.9	3.93	3.78	3.52	3.71	
実践医療英語Ⅰ(木3)	17	17	100.00	9	6	10	0.38	4.18	4	4.12	4.29	4.35	4.24	4.35	4.35	4.29	4.35	4.35	4.47	4.25	4.44	
実践医療英語Ⅰ(木3)	18	15	83.33	9	6	1, 10	1.13	3.87	3.2	3.67	3.6	3.6	3.93	3.2	4.07	3.73	3.27	3.47	3.47	4.2	3.33	
実践医療英語Ⅰ(木3)	17	15	88.24	9	6	10	0.47	4.07	4.13	4.27	4.2	4.33	4.53	4.27	4.2	4.33	4.13	4.13	4	4	4.23	
実践医療英語Ⅰ(木4)	24	20	83.33	9	6	1, 10	0.3	4.45	4.3	4.55	4.7	4.65	4.9	4.6	4.8	4.65	4.55	4.6	4.7	4.7	4.75	
実践医療英語Ⅰ(木4)	17	16	94.12	9	1, 6	3	1.12	3.75	3.38	3.44	3.5	3.5	3.75	3.06	3.5	3.56	3.31	3.5	3.25	3.47	3.62	
実践医療英語Ⅰ(木4)	17	16	94.12	9	6	10	0.2	2.93	2.07	2.6	2.87	2.87	2.33	1.87	2.27	2.47	2.2	2.67	3.07	3.07	2.27	
実践医療英語Ⅰ(木4)	23	23	100.00	9	6	6	0.04	4.74	4.74	4.61	4.57	4.57	4.61	4.61	4.48	4.65	4.52	4.61	4.52	4.65	4.61	
人間関係実践演習Ⅲ(看)	99	55	55.56	9	6	5	1.13	3.71	4	4.05	3.91	3.93	4.07	3.76	3.91	4.04	3.89	3.82	3.81	4.07	3.8	
生化学	54	54	100.00	7	2, 6	5	0.34	3.85	3.31	3.58	3.67	3.56	3.87	3.37	3.52	3.65	3.67	3.46	3.63	3.56	3.65	
人間発達学(整)	94	35	37.23	9	5	1	0.91	3.54	3.29	3.71	3.8	3.8	3.89	3.57	3.6	3.91	3.77	3.66	3.86	4.06	3.89	
解剖学Ⅰ(理)	101	101	100.00	9	5	5	1	0.09	4.22	3.6	4.17	4	3.92	3.87	3.57	3.6	4.16	3.5	3.9	4.16	4.1	4.03
解剖学Ⅰ(整)	73	66	90.41	9	5	1	0.33	4.59	4.02	4.62	4.27	4.27	4.32	4	3.98	4.65	3.42	4.21	4.56	4.5	4.45	
解剖学実習(理)	92	82	89.13	9	5	1	0.15	3.91	3.78	3.98	4.02	4.05	3.98	3.84	3.82	4.05	3.77	3.94	3.89	4.03	3.94	
生理学Ⅰ(理)	101	99	98.02	9	5	1	0.05	4.31	4.04	4.28	4.25	4.22	4.32	4.25	4.13	4.32	4.29	4.29	4.29	4.3	4.34	
生理学Ⅰ(整)	72	68	94.44	9	5	1	0.16	4.32	3.87	4.25	4.34	4.26	4.5	4.22	4.03	4.44	4.34	4.43	4.47	4.51	4.48	
生理学実習(理)	93	89	95.70	9	5	1	0.08	4.38	4.24	4.3	4.36	4.37	4.42	4.35	4.39	4.46	4.39	4.34	4.36	4.38	4.36	
運動生理学	98	29	29.59	9	5	1	0.71	3.93	3.17	3.68	3.57	3.64	3.25	2.86	3.57	3.18	3.32	3.21	3.54	3.93	3.54	
臨床心理学(理)	93	78	83.87	9	5	3, 5	0.46	4.08	4.01	4.04	4.03	4.1	4.13	4.1	4.08	4.19	4.24	4.15	4.09	4.09	4.14	
臨床心理学(整・看)	38	29	76.32	1	5	2	1.32	4.17	4.24	4.21	4.17	4.14	4.55	4.55	4.52	4.66	4.62	4.41	4.45	4.48	4.59	
薬理学(理・整)	89	62	69.66	1	5	6	0.13	3.89	3.71	3.77	3.98	4.03	4.08	3.94	3.68	4.05	4.08	4.08	4.11	4.15	3.98	
薬理学(看)	114	77	67.54	9	5	6	0.14	3.82	3.51	3.84	4.04	4.09	4.13	3.86	3.51	4.05	3.86	3.67	3.68	3.62	3.92	
病理学概論(整)	97	14	14.43	9	5, 6	5	0.43	3.71	3.29	3.64	3.57	3.43	3.5	3.14	3	3.93	3.79	3.36	3.79	4.07	3.79	
内科学Ⅰ(理)	94	83	88.30	9	5	1	0.51	3.86	3.78	3.84	3.89	3.89	3.86	3.84	3.72	3.9	3.82	3.9	3.87	3.89	3.89	
内科学Ⅰ(整)	74	66	89.19	9	5, 6	6	0.95	3.89	3.61	3.83	3.98	4.08	3.76	3.47	3.09	3.88	3.83	3.76	3.89	4.06	3.8	
整形外科Ⅱ(理)	51	29	56.86	1	5	6	0.14	4.41	4.31	4.45	4.41	4.38	4.45	4.45	4.41	4.41	4.41	4.41	4.41	4.37	4.45	
整形外科Ⅱ(整)	18	16	88.89	1	5, 2, 3, 6	5	1.93	4.19	4.19	4.31	4.38	4.31	4.33	4.31	3.81	4.19	4.31	4.31	4.25	4.38	4.31	
老年医学	93	27	29.03	9	5	5	0.21	3.44	3.37	3.44	3.41	3.44	3.37	3.3	3.19	3.26	3.31	3.35	3.38	3.38	3.42	
運動器画像診断学	32	26	81.25	1	2	3	0.54	3.69	3.73	3.69												

第3章 学生による授業評価の実施状況

了徳寺大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熱意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
生涯発達看護論	124	120	96.77	9	5	1	0.08	3.88	3.85	3.92	3.85	3.86	3.94	3.8	3.36	3.82	3.9	4.09	4.06	4.18	4.02
看護技術Ⅱ(生活支援技術・診療過程支援技術)[看A]	60	55	91.67	9	5	1	0.3	4.36	4.07	4.29	4.36	4.36	4.3	4.18	4.18	4.27	4.24	4.22	4.35	4.26	4.27
看護技術Ⅱ(生活支援技術・診療過程支援技術)[看B]	58	51	87.93	9	5	1	0.45	4.43	4.31	4.47	4.39	4.41	4.49	4.33	4.25	4.29	4.37	4.33	4.2	4.29	4.39
ヘルスアセスメント[看A]	59	53	89.83	9	5	6	0.23	4.02	3.88	4.06	4.15	4.17	4.1	4	4.06	4.02	4.02	4.02	4.04	4.06	4
ヘルスアセスメント[看B]	59	43	72.88	9	5	6	0.38	4.09	3.95	4.05	4.02	4.07	4.09	3.86	4	4.02	4.05	4.05	3.98	4.02	4.07
成人看護学概論	126	124	98.41	9	5	1	0.19	4.12	3.45	3.98	4.26	4.18	4.21	3.67	3.69	4.21	3.87	4.08	4.1	4.15	4.05
成人看護方法論Ⅱ(急性期・回復期・リハビリ期)	100	74	74.00	9	5	5	0.71	4.25	4.14	4.34	4.29	4.3	4.38	4.21	4.16	4.37	4.29	4.26	4.18	3.96	4.28
高齢者看護方法論	117	94	80.34	9	5	1	0.28	4.31	4.14	4.33	4.33	4.37	4.39	4.06	4.19	4.29	3.97	4.11	4.28	4.27	4.26
精神看護方法論	101	75	74.26	9	5	5	0.77	3.96	3.93	3.97	4.08	4.14	4.09	3.95	3.82	3.96	3.93	3.95	3.9	3.76	4.07
小児看護方法論	99	76	76.77	9	5	6	0.76	3.33	2.64	2.79	2.91	3	2.93	2.17	2.28	2.37	2.33	2.39	2.64	3.84	2.34
母性看護方法論	100	55	55.00	9	5	6	0.59	3.93	3.72	3.87	3.91	3.89	4.09	3.22	3.24	3.46	3.17	3.33	3.44	3.54	3.55
健康生活支援論Ⅱ	38	37	97.37	9	5	1	0.36	4.16	3.86	4.09	4.3	4.24	4.24	4.19	4.05	4.24	4.27	4.32	4.11	4.36	4.22
在宅看護方法論	101	60	59.41	9	5	6	0.7	3.62	3.13	3.32	3.23	3.2	3.85	2.83	3.38	3.1	3.12	3.1	3.32	3.36	3.08
災害看護論(救急法を含む)	99	63	63.64	9	5	5	0.25	4.37	4.38	4.43	4.35	4.4	4.65	4.57	4.48	4.59	4.56	4.44	4.38	4.29	4.52
医療安全支援論	101	57	56.44	9	5	6	0.15	4.25	4.32	4.41	4.41	4.46	4.47	4.43	4.14	4.32	4.46	4.39	4.12	3.98	4.31
看護倫理学	100	58	58.00	9	5	6	0.47	3.6	3.45	3.55	3.65	3.62	3.93	3.05	3.21	3.45	3.1	3.33	3.58	3.33	3.29
公衆衛生看護活動論	99	59	59.60	9	5	6	0.6	3.97	3.8	3.92	4.1	4.1	4.08	3.93	3.71	4.08	4.1	4.07	3.98	4.22	4.14
公衆衛生看護管理論(健康危機管理を含む)	32	31	96.88	9	1	6	0.62	3.79	3.66	3.76	3.83	3.83	4.07	3.52	3.66	3.69	3.83	3.69	3.76	3.79	3.79
学校保健Ⅰ(保健師)	52	46	88.46	5	5	1	0.73	4.57	4.48	4.54	4.57	4.59	4.87	4.89	4.74	4.87	4.8	4.67	4.7	4.37	4.76
学校保健Ⅱ(精神保健)	27	25	92.59	5	6	3	1	4.48	4.52	4.56	4.5	4.52	4.6	4.64	4.48	4.6	4.56	4.56	4.56	4.6	4.62
養護概論	22	19	86.36	5	5	1	0.42	4.68	4.68	4.63	4.47	4.37	4.84	4.84	4.84	4.95	4.84	4.84	4.58	4.76	4.84
健康相談活動の理論及び方法	13	11	84.62	5	1	6	0.64	4.91	4.82	4.82	4.91	4.91	4.91	5	5	5	4.91	5	4.91	4.91	4.91
教職概論	33	32	96.97	9	6	1	0.69	3.91	3.84	4.03	3.75	3.84	4.12	3.84	4.22	4.06	3.81	4.12	4.06	4.07	4.03
保健科教育法Ⅱ	16	11	68.75	9	3	1	2.8	4.82	4.64	4.64	4.64	4.73	4.64	4.64	4.55	4.73	4.55	4.64	4.73	4.82	4.9
体育科教育法Ⅱ	16	9	56.25	9	5	6	2.88	5	4.89	4.78	4.78	4.67	4.78	4.78	4.89	4.67	4.89	4.89	4.89	4.78	5
特別活動論	19	18	94.74	9	5	6	1	3.83	3.94	4.06	3.89	3.89	4.28	4	4.17	4.39	4.17	4	4.22	4.06	4.28
生徒指導の理論及び方法[看]	13	11	84.62	5	6	1	1.09	4.27	4.36	4.36	4.36	4.36	4.73	4.45	4.64	4.36	4.55	4.36	4.45	4.45	4.55
養護実習指導	9	9	100.00	5	1	6	0.22	4	4	4	4	4	4.11	4.11	4.11	4.11	4.11	4	4.11	4.11	4.11
スポーツコーチング論	59	57	96.61	5	5	6	0.39	4.47	4.4	4.54	4.35	4.25	4.65	4.44	4.42	4.46	4.53	4.35	4.35	4.44	4.57
教育制度論	33	31	93.94	9	5	6	1.16	3.94	3.71	4	3.9	3.9	4.42	4	4.42	4.29	3.87	4.1	4.13	4.21	4.26
学校保健Ⅰ(養護教諭)	16	14	87.50	5	1	6	0.71	4.79	4.5	4.79	4.79	4.86	5	4.86	4.93	5	4.86	4.79	4.71	4.79	4.86
学校保健Ⅰ	16	11	68.75	9	5	1	2.73	3.36	3.09	3.18	3.18	3.27	3.73	2.82	3.18	3.64	3.27	3.2	3.55	3.45	2.91
学校保健Ⅰ	15	13	86.67	1	5	6	1.62	4.85	4.85	5	4.92	4.85	5	4.92	5	4.92	4.92	4.92	4.92	4.92	4.92

第3章 学生による授業評価の実施状況

湘南医療大学 授業改善アンケート集計結果(平成28年度前期)

授業科目名	履修者数	回答数	回答率	動機1	動機2	動機3	欠席者数平均	意欲平均	理解平均	向上平均	シラバス平均	評価平均	熟意平均	授業法平均	コミュニケーション平均	準備平均	話方平均	資料平均	環境平均	オプション	総合平均
コミュニケーション論	168	162	96.43	9	1	5	0.14	4.43	4.3	4.27	4.28	4.3	4.53	4.42	4.43	4.43	4.45	4.4	4.35	3.66	4.49
英語Ⅰ(Aクラス・看護)	41	36	87.80	9	6	2	0.44	4.14	4.5	4.14	4.36	4.44	4.42	4.28	3.94	4.39	4.03	4.17	4.19	3.33	4.29
英語Ⅱ(Aクラス・看護)	49	46	93.88	9	6	6	0.64	4.17	4.15	4.22	4.22	4.26	4.33	4.2	4.2	4.22	4.22	4.2	4.17	3.5	4.22
中国語	123	115	93.50	1	6	4	0.26	4.08	3.66	3.94	4.01	4.02	4.34	3.95	4.12	4.13	3.97	3.54	4.05	3.25	4.17
文学	29	29	100.00	2	4	1, 2, 10	0.41	3.69	3.38	3.52	3.97	4.03	4.17	3.28	3.55	3.86	3.34	3.28	3.86	3.04	3.69
文化人類学	128	120	93.75	1	6	6	0.21	4.14	4.05	4.13	4.12	4.12	4.22	4.09	4.13	4.18	4.17	4.16	4.16	3.48	4.15
国際関係論	162	151	93.21	1	6	6	0.16	3.95	3.75	3.88	3.91	3.93	3.97	3.62	3.53	3.92	3.77	3.64	3.89	3.36	3.85
栄養学(看護)	82	81	98.78	9	5	1	0.09	4.25	4.1	4.27	4.3	4.3	4.26	4.19	3.86	4.28	4.19	4.28	4.16	3.58	4.22
レクリエーションスポーツ(水・3)	39	38	97.44	1	2	6	0.26	4.87	4.79	4.74	4.71	4.66	4.82	4.79	4.84	4.74	4.76	4.66	4.79	4.52	4.79
情報リテラシー(金・3・看護)(金・5・看・リハ)	90	85	94.44	1, 2	2	1	0.19	4.41	4.02	4.3	4.27	4.29	4.13	4.09	4.18	4.28	4.15	4.15	4.28	3.07	4.19
公衆衛生学	179	154	86.03	9	6	5	0.22	3.75	3.68	3.75	3.79	3.82	3.77	3.8	3.49	3.78	3.82	3.77	3.64	3.22	3.84
保健行政論	179	147	82.12	9	6	6	0.28	3.71	3.67	3.73	3.84	3.82	3.77	3.82	3.4	3.83	3.73	3.67	3.63	3.03	3.8
法学(含日本国憲法)(看護)	82	77	93.90	9	5	1	0.2	4.09	3.79	4.04	4.18	4.16	4.03	3.96	3.7	4.16	4.12	4.08	3.9	3.76	4.07
生物学	154	149	96.75	1	6	10	0.31	3.73	3.26	3.47	3.69	3.67	3.78	3.01	3.02	3.55	3.23	3.23	3.42	3.24	3.35
物理学	113	107	94.69	2	2	4	0.38	4.14	3.68	3.78	3.97	3.99	4.01	3.96	3.26	4.02	4.09	4.09	4.04	3.22	4.05
環境論	153	147	96.08	2	4	6	0.16	4.01	3.75	3.86	3.97	3.95	4.09	3.62	3.84	3.85	3.6	3.6	3.86	3.41	3.86
倫理学	163	163	100.00	1	2	6	0.15	4.33	4.18	4.25	4.16	4.26	4.69	4.39	4.11	4.34	4.36	4.44	4.3	3.81	4.46
心理学	168	164	97.62	9	1	6	0.23	4.49	4.12	4.45	4.41	4.45	4.63	4.61	4.35	4.51	4.59	4.46	4.45	3.64	4.62
人体の構造・機能Ⅰ	82	80	97.56	9	5	1	0.16	4.41	3.84	4.49	4.29	4.36	4.72	4.38	4.39	4.6	4.5	4.58	4.49	4.15	4.6
病態学Ⅰ(診断と治療)	96	87	90.62	9	5	6	0.38	3.99	3.62	3.93	3.88	3.87	3.9	3.73	3.77	3.84	3.78	3.8	3.81	3.43	3.78
病態学Ⅱ(診断と外科的治療、急救急と麻酔学)	96	89	92.71	9	5	5	0.34	4.01	3.85	3.94	3.92	3.95	3.99	3.77	3.8	3.9	3.85	3.83	3.66	3.53	3.84
微生物学	82	82	100.00	9	5	1	0.14	4.62	4.24	4.6	4.6	4.6	4.79	4.67	4.73	4.7	4.73	4.49	4.63	3.91	4.79
現代医療論	96	89	92.71	9	6	5	0.28	4.02	4.04	4.07	4.03	4.03	4.12	4.06	3.82	4.07	4.06	4.11	3.97	3.51	4.06
看護関係法規	96	95	98.96	9	5, 6	5	0.15	3.96	3.76	3.86	3.87	3.89	3.91	3.72	3.71	3.82	3.79	3.78	3.78	3.53	3.81
疫学	96	87	90.62	9	5	6	0.24	4.2	4.13	4.22	4.21	4.2	4.33	4.25	4.16	4.28	4.31	4.25	4.13	3.49	4.29
看護医療情報処理論	69	52	75.36	6	5	1	0.26	4.06	3.87	3.9	3.96	3.98	4.15	4.02	3.9	4.04	4.02	4	4	3.25	4.08
看護学概論	82	79	96.34	9	5	1	0.15	4.28	3.97	4.11	4.29	4.37	4.23	3.76	3.9	3.99	3.8	4.08	4.13	3.91	4.19
看護倫理	96	95	98.96	9	6	5	0.23	3.81	3.73	3.81	3.96	3.94	3.93	3.73	3.79	3.76	3.72	3.8	3.78	3.45	3.72
看護援助Ⅰ(看護技術概論)	82	82	100.00	9	5	5	0.09	4.37	3.99	4.35	4.4	4.43	4.46	4.06	3.83	4.23	4.17	4.22	4.21	3.61	4.35
看護援助Ⅱ(生活援助技術)	82	79	96.34	9	5	1	0.13	4.59	4.47	4.62	4.58	4.63	4.78	4.41	4.54	4.54	4.48	4.48	4.35	3.8	4.6
看護援助Ⅳ(健康診査)	96	94	97.92	9	5	6	0.23	4.49	4.35	4.45	4.46	4.45	4.63	4.54	4.53	4.52	4.54	4.52	4.45	4.23	4.54
成人看護学概論	96	90	93.75	9	5	6	0.18	4.1	3.92	4.02	4	4.03	4.1	4.04	3.79	3.98	4.01	4.06	3.9	3.49	4.06
老人看護方法論Ⅰ(周手術期ケア・リハビリケア)	96	94	97.92	9	5	5	0.22	3.98	3.89	3.97	4.08	4.11	4	3.9	3.92	3.99	3.98	3.94	3.87	3.67	3.95
老年看護学概論	96	92	95.83	9	5	5	0.21	3.91	3.88	3.92	3.96	3.95	3.93	3.88	3.86	3.93	3.84	3.78	3.76	3.55	3.89
小児看護学概論	96	96	100.00	9	5	5	0.12	4.35	4.21	4.32	4.33	4.29	4.33	4.34	4.25	4.35	4.34	4.31	4.24	3.8	4.34
母性看護学概論	96	95	98.96	9	5, 6	5	0.18	4.05	3.97	3.96	4.01	4	4.01	3.75	3.85	3.87	3.89	3.79	3.88	3.67	3.85
国際医療と看護	96	94	97.92	9	5	5	0.22	4.02	4.01	4.06	4.11	4.14	4.17	3.98	3.95	4.02	4.08	3.92	4.06	3.33	4.09
災害看護	96	92	95.83	9	5, 6	1	0.3	4.07	3.98	4.12	4.11	3.91	3.97	4.04	3.92	3.79	3.99	4.03	3.97	3.81	4.1
看護カウンセリング	91	89	97.80	1	5, 6	1	0.17	4.19	4.13	4.18	4.13	4.12	4.22	4.24	4.25	4.22	4.24	4.15	4.04	3.61	4.16
英語Ⅰ(Cクラス・リハ)	43	39	90.70	9	2	1	0.32	4.05	4.13	3.84	3.87	4.05	4.03	3.95	3.76	4.03	3.79	3.9	4.11	4.03	4.26
英語Ⅱ(Cクラス・リハ)	43	42	97.67	9	6	6	0.61	4.02	4.12	4.14	4.21	4.21	4.36	4.29	4.14	4.31	4.21	4.24	4.29	4.27	4.38
栄養学(リハ)	83	75	90.36	9	6	6	0.51	4.11	4	4.08	4.08	4.11	4.39	4.31	4.27	4.31	4.22	4.37	4.12	3.99	4.3
障害者スポーツ(リハ)	82	81	98.78	1	5	5	0.33	4.49	4.25	4.43	4.22	4.25	4.32	3.94	4.01	4.21	3.78	3.88	4.16	4.15	4.39
情報リテラシー(金・4・リハ)	74	70	94.59	2	1	4	0.3	3.97	3.59	3.83	3.8	3.76	3.5	3.4	3.41	3.71	3.46	3.56	3.67	3.67	3.73
法学(含日本国憲法)(リハ)	77	74	96.10	1	4, 6	6	0.19	3.88	3.53	3.91	3.91	3.89	4.19	4.03	3.95	4.19	4.26	4.07	3.9	3	4.06
解剖学Ⅰ(骨・筋)	88	84	95.45	9	5	1	0.2	4.48	3.95	4.42	4.35	3.99	4.75	4.64	4.55	4.62	4.57	4.6	4.49	4.03	4.62
解剖学Ⅱ(神経)	89	84	94.38	9	5	1	0.18	4.46	3.89	4.38	4.35	4.4	4.74	4.61	4.56	4.64	4.6	4.63	4.52	4.16	4.63
生理学Ⅰ	86	84	97.67	9	5	5	0.21	4.07	3.69	3.88	3.89	3.9	4.02	3.59	3.78	3.89	3.84	3.92	4.06	3.67	3.85
運動機能学	43	40	93.02	9	6	6	0.25	4.38	4.12	4.4	4.35	4.38	4.7	4.5	4.47	4.59	4.58	4.58	4.55	4.46	4.62
臨床心理学	83	80	96.39	9	5	5	0.46	4	4.03	4.05	4.04	4.06	4.28	4.18	4.03	4.1	4.16	4.03	3.99	3.87	4.15
病理学	83	75	90.36	9	6	6	0.71	3.64	3.51	3.67	3.85	3.92	3.8	3.43	3.53	3.67	3.65	3.57	3.64	3.77	3.77
内科学Ⅰ	83	79	95.18	9	5	5	0.44	3.73	3.24	3.6	3.65	3.59	3.56	3.33	3.24	3.59	3.46	3.42	3.54	3.58	3.47
整形外科学Ⅰ	83	77	92.77	9	5	6	0.34	4.43	3.9	4.25	4.09	4.12	4.61	4.58	4.6	4.6	4.64	4.3	4.36	4.03	4.53
精神医学Ⅰ	83	68	81.93	9	5	6	0.4	3.96	3.78	4	3.93	3.94	4.22	4.01	3.82	4.03	3.99	3.99	3.94	3.97	4.1
小児科学	83	73	87.95	9	5	6	0.4	3.71	3.53	3.81	3.78	3.76	3.89	3.76	3.32	3.81	3.93	3.87	3.61	3.55	3.86
リハビリテーション概論	86	83	96.51	9	5	1	0.28	4.34	4	4.25	4.25	4.23	4.63	4.35	4.43	4.52	4.33	4.29	4.36	4.09	4.52
理学療法概論	43	42	97.67	9	5	1	0.29	4.64	4.14	4.61	4.55	4.52	4.85	4.64	4.74	4.71	4.67	4.55	4.57	4.44	4.71
検査測定学演習	43	40	93.02	9	5	6	0.44	4.5	4.18	4.5	4.47	4.45	4.7	4.6	4.53	4.62	4.68	4.47	4.38	4.21	4.6
神経系検査測定学	43	42	97.67	9	5	6	0.24	4.45	4.29	4.48	4.36	4.36	4.55	4.52	4.46	4.52	4.52	4.33	4.36	4.24	4.6
運動療法学基礎演習	43	39	90.70	9	5	1	0.41	4.46	4.33	4.49	4.36	4.41	4.64	4.49	4.54	4.56	4.54	4.38	4.31	4.36	4.62
地域理学療法学	43	41	95.35	9	5	6	0.29	3.61	3.27	2.98	3	2.83	2.27	2.17	2.41	2.24	2.56	2.9	3.59	2.46	3.72
運動学Ⅱ	40	37	92.50	9	5, 1, 5	1	0.33	3.89	3.49	3.7	3.57	3.62	3.78	3.57	3.56	3.68	3.54	3.68	3.57	3.46	3.72
作業療法概論	43	41	95.35	9	5	1	0.22	4.32	3.98	4.27	4.1	4.1	4.27	4.15	4.34	4.15	4.2	4.17	4.2	3.49	

第4章

大学間連携SD研修会

はじめに

平成 28 年 9 月 16 日(金)、FDネットワーク“つばさ”では、平成 28 年度大学間連携SD研修会を開催した。

今回は、「大学職員の地域連携企画力の醸成」をテーマに行い、FDネットワーク“つばさ”加盟校をはじめ、全国の国公私立大学・短大の 18 機関から職員 26 名の参加があった。

この研修会は、主にグループワークからなる 3 部で構成される。所属機関の特性・職種・階層・年齢といった、異なる背景を持つ事務職員が 5 グループに分かれ、大学と地域が連携した活動についてグループワークを行い、まとめとして発表会を実施する形態である。

研修会は、FDネットワーク“つばさ”協議会議長である山形大学教育開発連携支援センターの小田隆治教授進行のもとオリエンテーションが行われ、今回の研修会の目的、形態等の説明が行なわれた。その後、各グループで自己紹介を行い、アイスブレーキングとして新聞タワーの作成で高さを競い合い、グループの親交を深めた。

プログラム I のミニレクチャーでは、小田教授から「山形大学の地域連携の実例紹介ーエリアキャンパスもがみ」と題して、エリアキャンパスもがみの目的、職員による活性化プロジェクトの活動、エリアキャンパスもがみを活用した授業「フィールドワーク 共生の森もがみ」の紹介、授業から発展した事業、文部科学省採択事業による取組、大地連携ワークショップの概要および実施した内容についての講義があった。その後のグループワークでは「自分の大学で行っている大地連携活動を発表する」が話題として挙げられ、各グループそれぞれ自分の大学での活動などを挙げた上で、現在の状況を把握し、午後からのプログラムの参考とした。

プログラム II 「我々の目指す大地連携プロジェクトの構想」では、大地連携プロジェクトの企画をグループ毎に考えた。企画の内容は、実施大学の規模、対象地域、内容や特長、予算、工程表など、細部にわたり議論・考察し、グループ全員で作業を行った。

プログラム II で活発に意見を出し合い、話し合った成果を、プログラム III 「発表会」で報告し、各グループの成果の共有を図った。

(1)スケジュール

日時:平成 28 年 9 月 16 日(金) 9:30～

場所:山形大学基盤教育1号館2階(山形県山形市)

日程:

9:30 開会・オリエンテーション

9:50 アイスブレーキング・グループワーク(自己紹介)

10:30 プログラム I

・ミニレクチャー

「山形大学の地域連携の実例紹介ーエリアキャンパスもがみ」

・グループワーク

「自分の大学で行っている大地連携活動を発表する」

13:00 プログラム II

・グループワーク

「我々の目指す大地連携プロジェクトの構想」

16:20 プログラム III 「発表会」

17:30 修了式

(2)研修会記録

ミニレクチャー



自己紹介



アイスブレーキング



グループワーク



全体発表会



修了式



集合写真



(3)参加校一覧

1. 弘前大学
2. 山形大学
3. 新潟大学
4. 滋賀大学
5. 福島県立医科大学
6. 宮城大学
7. 国際教養大学
8. 岡山県立大学
9. 北海道科学大学
10. 八戸工業大学
11. 石巻専修大学
12. 東北芸術工科大学
13. 日本赤十字秋田看護大学
14. 東北文教大学
15. 国際武道大学
16. 東京女子体育大学
17. 杏林大学
18. 羽陽学園短期大学

地域の高齢者が先生となって
地元の歴史・文化紹介

家畜とのふれあい

田んぼアート

便利なものがなくても暮らせると学ぶ

最終日には修了証の
代わりに思い出を
タイムカプセルへ入れる

予算
収入
小・中学生から参加費（旅費・宿泊費・食費）を徴収8800
円程度、参加費の差を差控
支出
広報費約10万円（都市部の教育委員会等へ広報を依頼）
教員旅費4万円、交通費10万円、学生は自己負担
（職員1人件費240万円は業務のため考慮せず）

工程表
H28 企画立案 市町村との提携
H29 カリキュラムに導入
授業名「応用野外活動演習A」（集中講義）
教員の選択
H30 他大学との提携
冬バージョンを計画

強くなって戻って来いよ～！

(4)各グループの全体発表会用資料

A班

弘前大学	木村 亮
福島県立医科大学	佐藤 さなみ
東北文教大学	柴崎 朝美
国際武道大学	西川 一成
杏林大学	小林 史登



B班

弘前大学	櫻庭 加奈
滋賀大学	種田 恵明
石巻専修大学	鈴木 宏亨
東北芸術工科大学	佐藤 涼子
国際武道大学	渡邊 敏成



**DASH大学
地域貢献プロジェクト**
～ひと夏で子どもは大きくなる！
強くなって戻って来いよ～

DASH大学について
学生数：1,000人
学部：農業系教育学部
特色：地域からの入学者が多いが、
人口減少、若者の県外流出に
より入学希望者が減っている。

地域の果てまでイッテU

仮定する大学

- ▶ 某A県にある国公立大学
- ▶ 学生数2000人、職員100人程度
- ▶ 学部は人文、理工、教育、農学
- ▶ 立地している市町村は豊後市
- ▶ 第一次産業が主体の産業で、都市がよくなるが、あまり有名なわけではない。

目標
都会の子供たちに、
DASH町とDASH大学の
ファンになってもらおう！

事業内容
・都会の小・中学生にDASH町の
空き校舎に4泊5日の地域体験
にきてもらう。

概要

- ▶ 地元に関する授業を「地域講座」として大学が開講する。
→前期1～2回(春のさくらまつり・夏の夏祭り)
- 後期1～2回(秋の収穫祭・冬の雪まつり)
- 夏に開催するだけでなく他校に開講する学部も変わ
り実施。同じ企業と連携して実施検討する。
- 期間の拡大が期待できる。
- 多くは夏休みの休校として出席する。

大学と地域にもたらす利益

<p>大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 授業内容に合わせた学生が 大学に入学する ▶ ネームバリューが向上する ▶ 産研連携ができる ▶ 学生が地域の一環と位置 付けられる 	<p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 若者の帰郷を取り入れるこ とができる ▶ 産業がにぎわい(農業・観光)
--	---

具体的には・・・？

大学生が先生となって農業体験

大まかな体制
▶ 実行委員会形式とする

```

    graph TD
      A[実行委員会] --> B[事務局]
      A --> C[企画]
      A --> D[広報]
    
```

予算・広報

- ▶ 予算
- ▶ 基本費
- ▶ 差金はパンフレットなどに企業を取り込み、広告収入とする
- ▶ 大学広報、ホームページに掲載
- ▶ SNS
- ▶ 広報
- ▶ SNSの活用、専用のアカウントを作成する。
- ▶ 大学広報、ホームページに掲載
- ▶ SNS
- ▶ 地方のテレビ局とコラボし、電波ジャック

波及効果

- 学生が帰郷の向上が見込まれる
- 交流人口の増加、一地方活性化
- 地元企業との関係により、雇用が改善、学生が地元就職を考慮するようになる
- 学生が地元に関心を持つ
- 一地区出身の学生は以上に愛郷をもつ
- 一もう一つは学生は新たな文化を学生も習得する

予想される困難と克服方法

- 高校が準備できない
 - 大学職員が自ら企業訪問する
- 学生が準備できない
 - 地域の関係機関と関係、キャリアアップにつながるアピール
- 協賛が得られない(場合も少ない)
 - プレゼンテーションによる説明、視察で理解

工程	実施内容	想定される困難と克服法
4月	実行委員会立ち上げ(大学・自治会・役場) 啓蒙(2年生必修)	・伝統ある誇りを譲れる人がいなくなる。 → 2年生が授業の中で理解、ゼミ担当教員指導。 ・大学生の動員、興味がない学生をどう集めるか。 → 2年生の授業単位化。 ・学生が情報に曝して、住民から指摘。 → 事前指導の徹底。 ・出店等の出店に関して、 → 関係機関との連携
5月下旬	第1回実行委員会	
6月下旬	第2回実行委員会	
7月下旬	第3回実行委員会	
8月夏休み	第1回練習(小・中学校、大学生、一般合同練習)	
9月	広報誌による広報	
10月第3日曜日	実施	

工程表

ご迷惑ありがとうございました

成果、波及効果

■成果
アンケートにより、満足度の調査(継続することにより、成果が見えてくる)
・動員数

■波及効果
・小学生から卒業まで、誇りの伝承を通して世代間の交流ができる。
・金銭的な負担が少ないため長期的に継続が見込める。
・夏の各節の方の健康維持につながる。安否確認。
・地域のコミュニティーの強化が図れる。

300年の...

伝統が...

ついに...

ついに!

調査開始♡

C班

新潟大学	勝見 一生
岡山県立大学	西川 雅道
東北文教大学	鈴木 尚香
国際武道大学	片岡 昭雄
東京女子体育大学	田中 ゆかり

D班

山形大学	吉田 偉
北海道科学大学	渋谷 朋広
八戸工業大学	畑中 ひとみ
東北芸術工科大学	小野 瑞美
日本赤十字校田巻看護大学	南部 直気

300年の伝統を繋ぐ一人になるために ~Let's dancing!!~

大学の規模

- ・私立秋田県立大学(あきたらじょうだいがく)
- ・1学部2学科(人文学部 社会学科 30名・人文学科 40名) 280名
- ・学生は県外出身者が多い
- ・図書館に郷土資料あり
- ・小・中学校、中学校あり 高校は近くにない
- ・山や田んぼなど、自然豊かな環境
- ・役場が誘致した工場あり
- ・運動比率40%

我々の目指す 大地連携プロジェクトの構想

特懸に乏しく、大学の
方向性がよわからない

目標

伝統の継承とコミュニケーションの強化

内容

(状況)
・求めている時期がある。工場、商店街、宅地、高齢化が進み、継承する人が少なくなっている。
・取りで壊されている。300年余り続く伝統ある誇りが途絶えてしまう危険。
(取り組み)
・小学生は授業で習得する
・県外出身者の学生に覚えてもらう。伝承していく。教職員+役場の方々、大学の授業で指導。指導できる専門教員がいる。
・インターンシップ(2週間)で地域に出向く。
・小学校、中学校、体育館や文化祭で披露できるようにするため、大学生が指導に行く。
・20名で小・中・中学生

プロジェクトの名称

学生防災キャンプ
こども防災キャンプ
~大学と地域が協働する次世代へ
つなぐ防災教育プログラム~

目標

- 防災プログラムを通して社会で活躍できる人材育成
- 持続可能なプログラム運営によって地域の防災意識の向上
- 大学の社会的地位の確立

特徴

地域の伝統文化を受け継ぎ、伝承する。
地域一体となってコミュニケーションを図る。

体制・人員・予算

■体制・人員
小学校 1校 100名(4・5・6年生) / 1学年60名 6学年 360名
中学校 1校 120名
大学 1校 100名(1・2・3年生 / 2年生必修科目) / 4年生 親睦中
役場 30名(観光課を中心に)
企業 150名
地域住民 150名

■予算
出張料5千円(車パス) + お菓子持ち
企業より 授業料一円100円
大学 0円(授業の一環のため)

■広報
新聞、広報誌
PR / 地域、大学、企業 / 学生SNS
企業 / ケーブルテレビの撮影、
県工業連盟(広報誌掲載)
プレスリリース発信

大学と地域の利益

大学の利益
・学生のライフスキルアップ
・学生の人間力の向上
・地域への貢献度を高める

地域の利益
防災意識の向上
世代間連携
地域コミュニティの育成

プロジェクトの特長

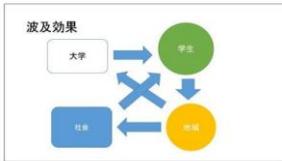
- ・地域の防災リーダーとされる学生を育成
- ・地域の子供からお年寄りまで多世代をつなぐ
- ・次の世代を担う子供たちの防災意識・技術を高める
- ・参加者全員が楽しみながら学びあう
- ・学生が関わっていることで持続が可能
- ・学部横断で「防災」をテーマに共同で取り組める
(教育学部、工学部、看護学部)



予算とその出処

教育経費
 ・防災リーダーとなる学生の養成 大学負担

防災キャンプの経費
 ・食糧費 行先から提供
 ・学生の移動費 大学負担
 ・物品代 協賛企業から提供
 ・参加者の移動費、保険代 参加費



防災とは
 命を守ること。
 そして明日につなげること。

E班

弘前大学	白川 裕大
福島県立医科大学	石井 美紀
宮城大学	植嶋 幸司
国際教養大学	佐藤 奈緒子
国際武道大学	佐藤 信明
羽幌学園短期大学	大野澤 浩

小田経営大学プレゼンツ
 ～就職ドラフト～

小田経営大学概要

- ・秋田県に位置する小規模単科大学
- ・偏差値は高めである県内および周辺地域の学生が集まる
- ・卒業学生の多くが県外就職で地元に残らない

地元企業・行政と連携
 インターンシップを主体とする大地連携
 ～寸劇でお楽しみください～

地元の声

学内説明会

3年次インターンシップ

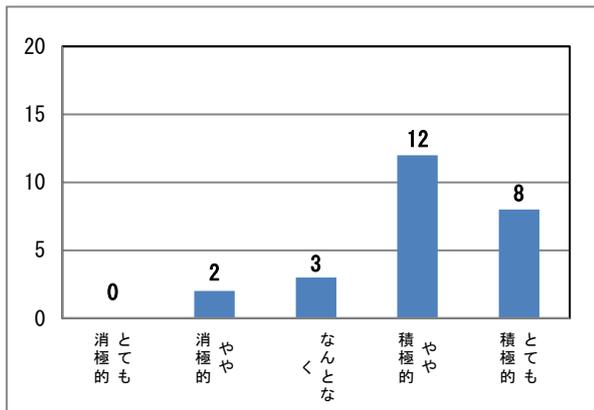
そして一年後...

地元企業・行政と連携
インターンシップを主体とする大地連携

入試時: 地元企業特約の拡大(秋田県への貢献意識の高い人材獲得)
 地元就職希望者の取組の強化
 2年次: 産学協業(知能)の紹介、企業担当者の説明
 3年次: 複数の企業におけるインターンシップ(企業が求める能力の養成)
 3年次の終わりにドラフト会議
 学生・企業による双方の満足付け
 ・入賞者、入賞企業との交流、大学中に掲載
 4年次: 学生・企業の両意のもと学生社員としてインターンシップの継続
 →卒業後就職

(5) 大学間連携SD研修会に関するアンケート調査

設問1 この研修会には積極的に参加しましたか。

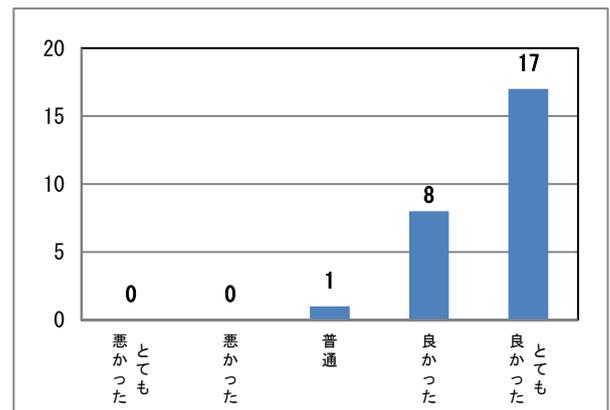


設問2 なぜこの研修会に参加しましたか。簡単に経緯等をご記入ください。

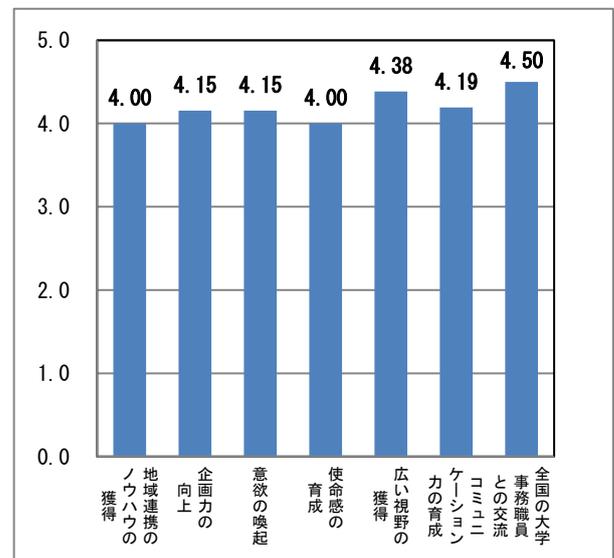
- ・FD・SD担当部署であるが、SDでどのようなことをやればよいのかがわからず、何か学べるものが出来ればと参加した。
- ・研修会・講演会を開催する側で、受ける立場になることが久しくないので、受けてみました。この研修会を選んだのは、趣旨の文章から推測して、かなり練られている研修会だと思ったからです。予想とおりでした。
- ・8月中旬、締切間近に上司より話をいただく。休みの予定があったが、急きよ参加することとなった。自分の部署においても、今後役立てると思い、参加決意。
- ・地域連携を推進するために、他大学の取り組み状況を知り、自分の業務水準を高めるため。もっと良くなりたから。
- ・昨年度参加した本学職員のすすめがあったため。
- ・締切間際に総務課長からの命令で参加。
- ・大学職員としてルーティンワークだけでなく、全体を見ながら仕事していけるような意識改革の機会にしたかったので、申し込みました。
- ・所属大学指定の研修会の中から選択させていただきました。
- ・「大学職員の地域連携企画力の醸成」というテーマに興味をもったため。
- ・職員力向上のため。
- ・回覧で回ってきた研修会の案内に興味を持った。
- ・地域貢献の仕事を担当しているため、他大学の取り組みも聞いてみたいと思った。
- ・学内での研修会が少なく、今後の業務を行う上で大変必要性を感じる内容であったため。直属の上司に強く勧められたため。
- ・人事担当部署より照会があり、おもしろそうな研修会だったので、参加した。
- ・大学全体としてFD・SD研修を推進しており、SD研修のよい機会を探していた。職員もより広い視野と高い能力が求められていると思う。

- ・採用2年目の選択型研修の1つでしたが、他大学職員との交流ができること、グループワークであり、楽しそうだったため。
- ・プレゼンテーション能力の向上のため。
- ・大学のキャンパスの移転に伴い、地域活動拡充の要請があり、新たな取組みのネタ探しのため。
- ・上司からの命令。
- ・自大学のSDプログラム検討の参考とするため。
- ・大学が今後どのような地域貢献を行っていくべきなのか、他大学がどのようなことを行っているのかの情報が欲しいと考えて参加しました。
- ・案内を頂き、課内で検討され、声をかけていただいたため。
- ・SD研修会に今まで参加したことがなく、興味があり、参加させていただきました。
- ・職務命令。
- ・募集があったので。
- ・今後も大学にとって地域連携を模索していく事が必要と考えているため。

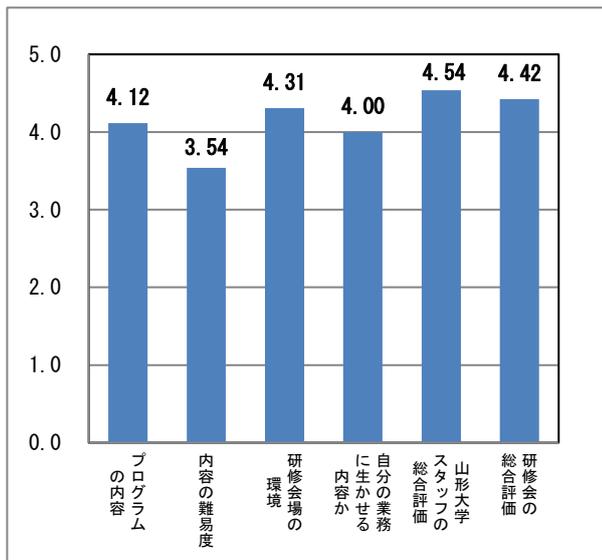
設問3 参加して良かったと思いますか。



設問4 個人的な収穫度を各項目別に5段階で評価してください。



設問5 この研修会を各項目別に5段階で評価してください。



設問6 この研修会において良かったと思う点。

- ・地域連携において、地域にどんな課題があるのか、先生方はどのような研究をしているのか、大学のことを知るのとは大切なことだと再認識した。
- ・どこの大学も、どこの地域も、あまり変わらないことが分かった。成功するかどうかはディティール勝負なのか。
- ・短時間においてプログラムを進めて行くことの難しさを学んだ。今後を生かして行きたい!
- ・チームで考えること、アウトプットする機会が多かったこと。他大学の方との交流。
- ・他大学の方と色々な状況を考えて企画を組み立てることは、学内のSDでは意見がカタよってしまうため、勉強になった。伝える力、大学を一言で紹介できる力が必要だと思った。
- ・東北方面の大学を訪問する機会は今まで無かったため。環境や雰囲気がとても良いと感じた。
- ・時間厳守を徹底し、企画立案・発表までを実施した点です。他大学の職員の方のリーダーシップやまとめる様子を間近で拝見し大変刺激になりましたし、短時間で出した多様なアイデアを実施可能な内容として形にした点です。協力態勢から強固なものとなりました。
- ・グループワークが多く、すぎにグループ内でも打ち解けることができ良かった。また、部屋の移動も少なく、全体的にまとまって良かった。
- ・グループワークが多いので、いつもの業務より頭も口も使え、アクティブに過ごせた点。
- ・他大学職員との意見交流。
- ・グループ作業で各個部屋が用意されていたところ。作業に集中できた。
- ・多様な大学、勤務年数の方と一緒に活動でき、大変刺激を受けた。アイスブレイキング、班による活動で、より深い話が

でき、良かった。

- ・能動的に参加する内容の研修であり、刺激的であった。
- ・アクティブに参加できたこと。他大学の情報を得られたこと。
- ・プレゼントなどはあって、モチベーションが上がる。また、聞くだけの講義でなく、コミュニケーションをたくさんちれて楽しかった。
- ・色々な発表方法があり、勉強になった。
- ・主に他大学職員との交流。
- ・寸劇に対する各グループの凝り方。
- ・様々な大学職員と交流がもて、いろいろな意見交換ができたことが今後の勉強になった。また、企画を考えるということについても、今までより広い視野で。
- ・山形大学の事例をきけて参考になった。
- ・地域との関わり方の参考になった点が多くありましたので、今後役に立てたいと思います。
- ・あらかじめグループが決まっていたところ、どんな人と・・・と考えるひまがなかった。
- ・短い時間で企画・発表にもっていくのは、時間の使い方の勉強になった。
- ・他大学の担当と知り合えたこと。

設問7 この研修会で良くないと思う点 (改善すべき点)。

- ・くじ運が悪かった。これはどうしようもないと思います。
- ・発表内容において、班内の打ち合わせ時間が無く、最後に考えていた内容ができなかった。残念!!
- ・全体的に急ぎめのスケジュールだったこと。(個人的には1泊でも良いかと思いました。)
- ・短い時間で、発表・リハまで行けなかった。(時間配分をうまくやることの勉強になった。)といて、1泊2日では長い気もします。
- ・夏休み期間中と重なり、自分の業務がとても切羽詰った状態でしたが、頑張って仕事(後期の準備等)を終わらせて参加しました。
- ・自分自身、もう一度継続して勉強させていただきたいと思う程、自身について改善が必要との気づきを得ました。
- ・グループワークの進め方をもう少し具体的に説明してほしい。細かい日程や内容を事前に教えてくれていると、もう少し自分の大学を調べてこれたと思う点。
- ・企画から発表する時間がもう少し欲しかったです。
- ・もう少し座学の時間も欲しかった。ハンドアウト(資料)ももう少し欲しかった。(山形大学の取組等)
- ・グループによって、リーダーシップのはかれる人がいないところは、劇などに差が出ると思った。
- ・同じメンバー・テーマで年に2~3回程度の研修。
- ・グループワークでインターネットを使えれば良かった。(スライドに画像を使いたかったため)
- ・大学にとっての地域貢献とは何かということについて、もっ

とつこんだ内容が欲しかった。

- ・「地域貢献」という課題が壮大なため、難しかった。
- ・あらかじめ、グループが決まっていたところ。
- ・他大学の取り組みを聞く時間が少なかったが、全体のバランスの中では仕方ないのかと。

設問8 次回SD研修会を開催するとしたら、いつ・どのような内容で企画したらよろしいでしょうか。

- ・研修会の形態は自分にはあまり合わないのかもしれない。企画・運営のOJTができないものかと思う。
- ・同時期で良いと思う。
- ・地域連携についての企画は、もっと開催してほしいです。その他、事務職員に企画力を身につける内容ももっと欲しいと思いました。
- ・8月・9月前半の方が、出張しやすい時期ではある。
- ・時期も曜日も希望とおりです。過去に実施した内容でも。
- ・また、地域連携のテーマでやってほしい。
- ・いつ：8月・9月、どのような：思考力・判断力の向上に関する研修。
- ・この時期で良いと思う。雪が降る前が良い。
- ・夏休み中。
- ・1泊2日ぐらいですればいいのかと思った。
- ・夏頃に教務関係の研修。
- ・1年に2回くらい(次は春)。企画内容としては、各大学での問題などを事前にアンケートして、それをテーマにしてもおもしろそう。
- ・この時期。同じ内容。
- ・次年度、国際交流について。
- ・時期はもう2週間程度早いと助かります。後期授業開始前で慌ただしいので。
- ・時期は学生の休業時期が良いので、最適だったと思います。学生のやる気をひきだす企画。
- ・時期は今ごろかと思えます。
- ・今頃、今回のような内容が良い。

設問9 ご自由に感想を書いてください。

- ・北海道から見ると、東北は青森・仙台なので、山形に来ることが出来てよかった。札幌と仙台で比較すると差が見えづらいが、北海道と東北は相当差がある。
- ・とてもためになりました。大学の職員の存在感が大きくなると、大学はもっと変わっていくと思います。処理する事務ではなく、企画する事務になるために、すばらしい企画と思いました。運営いただいた先生、スタッフの皆様から感謝申し上げます。ありがとうございました！
- ・このくらいの人数でやれるのは良いと思った。(もっと多い人

数での研修をうけたことがあるため)次年度以降も、大学職員を参加させたいと思った。

- ・発表は緊張しましたが、討論はとても楽しかったです。
- ・貴重な学びの機会をありがとうございました。
- ・大学職員としての研修会に参加するのは初めてだったが、大変勉強になった。また、普段、講習会を開催する業務が多いため、運営の点においても勉強になった。バタバタする場面もなく、とてもスムーズだった。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・グループワークをやったのは就活ぶりでした。また、グループワークの練習としても、SD研修としても来たいです。山大のスタッフの方も親切でとても良かったです。
- ・他大学の職員とコミュニケーションをとれたことは大変ありがたかった。意見交換もできたため、貴重な時間となった。
- ・普段はお話できないような方々(講師、他大学職員)と交流でき、大変良い機会だった。大学勤務1年目では内容的に難しく、他の方を頼ることが多かったが、視野の向け方やコミュニケーション・プレゼンテーション能力について向上させたいという意欲が湧くものとなった。
- ・有意義な研修でした。ありがとうございました。
- ・とても楽しく勉強になりました。ありがとうございました。
- ・参加して本当に良かったです。今回の研修を大学に戻っても役立てたいです。ありがとうございました。
- ・今回の研修を今後の業務に生かして行きたいと思います。
- ・遅れて来て、すみません。
- ・とても楽しく、そして考えさせられる内容で勉強になりました。
- ・本学は、FDネットワーク“つばさ”にも参加させていただいておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。
- ・諸々ご準備頂き、ありがとうございました。
- ・企画・運営、お疲れ様でした。
- ・大変勉強になりました。

第5章

学生FD会議

はじめに

平成28年9月13日(金)にFDネットワーク“つばさ”学生FD会議2016を山形大学小白川キャンパスで開催した。

今回は、「大学は就職予備校ではないぞ～我々の可能性を広げる無限の時間と空間を考える～」をテーマとし、本来、そしてこれからの大学での学びのあるべき姿について議論が交わられた。

まず、全体会場で行なわれたオープニングでは、山形大学小田隆治教授より挨拶を頂き、緊張をほぐすための自己紹介、班で協力をしてくみ上げる新聞タワー作成のアイスブレイキングを行った。各班のグループ討論会場に移動してからは、「私の大学時代はこんな素晴らしい時代だ」と言う、発表のメインテーマに基づき、大学生生活の魅力や大学の就職予備校化の可否などについて意見を交わし、発表に向けてのパワーポイントの作成や発表準備を行った。

全体会場に戻り、今回のテーマに基づく発表・質疑応答を行った。各班グループ討論で議論した内容を発表し、学生・教職員が感想や質問を述べた。

今回のテーマに基づく議論や発表等とおして、学生・教職員が様々な立場から意見を述べ考えを深めていく中で、今後の大学生活や大学運営等に活きる会議となった。

(1)スケジュール

日時:平成28年9月13日(火)13:30～18:20

場所:山形大学小白川キャンパス

テーマ:大学は就職予備校ではないぞ

～我々の可能性を広げる無限の時間と空間を考える～

日程:

- 13:30～13:40 開会挨拶
- 13:40～14:00 自己紹介・アイスブレイキング
- 14:00～14:30 オリエンテーション
- 14:30～17:00 グループ討論・発表準備
- 17:00～18:00 全体発表
- 18:00～18:20 閉会挨拶

(2)当日の様子

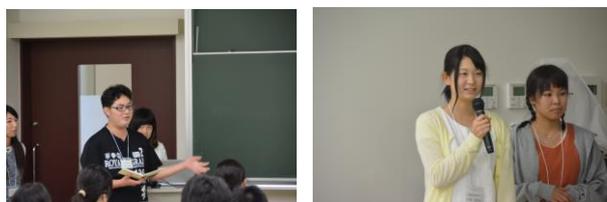
オープニングオリエンテーション



グループ討論



発表



(3)各班の発表概要

A班

大学時代の素晴らしい点は、「視野」「自由」「モラトリアム」。高校を卒業し自由が増えた中で、様々な体験を通して自分の価値観をひろげる事ができる。

また、大学生の中にも明確な目標や目的のある人・ない人がいる。目標・目的のある人は、夢の実現へ向けて意気込みが違う。ない人は、様々な授業や体験を通して、教養や価値観を拓ける中で目標目的を見つけることができる。

大学生活の中で、多様な価値観に触れるなかで新しい気づきや発見をし、また自由な生活であるからこそその苦労・不満もあるがその中で打たれず良く成長していきたい。

A班

羽崎学園短期大学	佐藤 美由喜
東日本国際大学	松崎 雄太郎
山形大学	仲原 友理
山形大学	菅井 彩月
北翔大学	松澤 南
仙台大学	金井 里弥
会津大学	阿部 泰裕



私の大学時代はこんな素晴らしい時代だ

目的有りの大学生の視点

将来の明確な目標なし
教養を広げる＝楽しい
何の授業においても関心を持っている

大学時代を振り返って、素晴らしい点

視野・自由・セレクトivism

将来の明確な目標なし

まとめ

すべては自分次第

失敗するから学べるものがある

自分次第でも・・・

- ・経済
- ・人間関係
- ・就職先などの大事
- ・知識を得ることによって知識や経験を磨かれることも多い
- ・取り戻しのつらいことになることさえある

B 班

大学生生活の素晴らしいところは、それぞれ時間を自由に使える。その中で、遊びに行ったり、勉強したりする中でいろいろな人や価値観に触れる中で自分にとっての利益を得ることができる。その利益を得るためには自分次第。自ら行動し、成功と失敗の中から学んでいくことが大切。

C 班

C班は予備校化に賛否が分かれた。
賛成の理由としては、必ずしも大学で学んだことが就職して生きるとは限らない。就職するにあたって、専門性を身に着け社会に出るほうが良いのでは？
反対の理由としては、大学にて目標・目的に向かって努力するプロセス・ノウハウを身に着けるのが良いところ。学ぶ中で、考える力を身に着ける大切な時間である

B班

八戸学院大学	安達 美海
東日本国際大学	鴨志田 萌乃
会津大学	吉田 尚司
仙台白百合女子大学	鷲尾 咲良
山形大学	胡 紅
羽根学園短期大学	高桑 秀郎
東日本国際大学	矢邊 均



C班

八戸学院大学	栗澤 遼歩
東日本国際大学	長谷川 流穂
仙台大学	佐藤 陽平
会津大学	春日 拓摩
山形大学	長澤 遼生
北海道大学	川畑 智子
仙台白百合女子大学	遠藤 樂行
山形大学	栗山 恭直



私の大学時代はこんな素晴らしい時代だ

B班

時間がある
お金がなくても遊べる

遊びに行ける
旅行に行ける
大学の講義をさぼれる

やりたいことができる

素晴らしいってなに？

大学生の特権

やりたいこと、やれること

- ・海外に行ける
- ・いろんな人に触れ合える
- ・多様な価値観に触れる
- ・挫折しやすいため、成長ができる
- ・自分を知ることができる
- ・すべての責任を自分で負わなければならない

私の大学時代はこんな素晴らしい時代だ

「定義」
大学の就職予備校化とは、教壇に「就職」することを中心として、企業で必要な知識をベースとした就職と関係のある教育を目指す、実務教育の方向性である。

「いいや、やはり予備校ではないのでは？」
大学生ならではの経験ができる
例、留学によって世界観が広がる、人脈が広がる。

近年の文部科学省の指導の強化
シラバス記述の義務化
フロンティア・ディプロメント（5年制専修）
アクティブラーニング
→大学の近い、意味での就職予備校化

大学は就職予備校？

「いいや、やはり予備校ではないのでは？」
「大学は就職予備校ではないのでは？」
従来の大学で学んで就職とほとんど関係のない教育をしてきたが、近年一変様相が変化するであろう時期、これは正しいのではないかと。

昔の大学教育は今より良かった
例、1500円の授業を全て血涙あふましい話に昇格して「文学」講義
例、大人教育
業校が好む講義をやっていた

課題
一方で、競合して留学しやすくなっている。
例体としては、現在は過去より素晴らしい時代である。

D 班

『出会いが人を変える。』と言うのが大学の素晴らしいところである。

少し前の時代は、スマートフォンやインターネット環境もなく、人と人の直接的なコミュニケーションが多かった。一方、現代においてはSNSが発達し人と人の直接的なコミュニケーションは減った。しかし、どの時代においても人とつながりたい気持ちはあり、形は違えども大学という様々な人と出会えるというのが魅力である。

D班

羽陽学園短期大学	太田 幹筋
仙台大学	福森 純
仙台白百合女子大学	高橋 啓子
会津大学	五十嵐 太清
山形大学	安達 美穂
八戸学院大学	グロスマン・バリー
東日本国際大学	緑川 敬和
山形大学	鳥屋 淳子



私の大学時代はこんなに素晴らしい時代だ

〇期

素晴らしいとは？

果が積れる→果の扉を開く→新しい発見

昔と現在の大学時代

昔
● 勉強が多かった
→ 通学がはかばか多かつた
→ 通学費、入つておど
● 一歩戻ったら友達

現在
● 自由が多い
→ コミュニケーションの発達
→ SNS、インターネット
● 自由、入つておど
● 一歩戻ってても友達とほ
得た感じになる

共通点で分かったこと

結論

- 出会いが人を変える
- 感情→感動→行動
- どこが素晴らしいのか

私たちが考える「素晴らしい」

- 使えるお金自由、長期休暇
- 好きなことができる
- 学びたいことは待っている
- 学生という特権がある
- 世界が広がる

大学で学んだこと（共通）

- 世界が広がる
- 自由と責任の両方、責任もある

結論

- 出会いが人を変える
- 感情→感動→行動
- どこが素晴らしいのか

E 班

10年後、自分の大学の誇りたいことは、大学在籍中はなんでも自由にできることである。勉強やサークル、アルバイトなど高校時代に比べると自分で選べる選択肢が増え様々な経験ができる。その中で、すべてを完璧に行うのは難しい。おろそかになってしまった部分は自ら責任を負う。責任を学べる、大学であり誇れる部分である。

E班

東日本国際大学	木清 尚紀
仙台白百合女子大学	及川 瑞貴
山形大学	鈴木 那菜
南九州大学	スモール・ブライアン
会津大学	平野 真紀
山形大学	橋爪 孝夫



10年後私たちは大学のここを誇る！！

勉強
サークル
アルバイト

大学は…

何でも挑戦できる！

例えば

- 勉強
- サークル
- アルバイト

● 選択肢が増える

自分から行動を起こす必要がある

BUT

- 責任が伴う

EX.

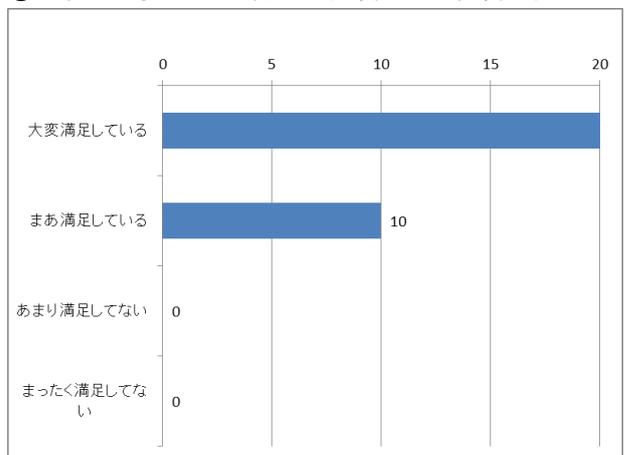
勉強・アルバイト・サークル

● どれかがおろそかになる？

1人の大人としての責任を持つ

(4) 学生FD会議に関するアンケート集計結果 (n=34)

① 本日の学生FD会議の満足度はどの程度ですか？



《理由》

- ここにいないと知り得なかった、他の大学の人の意見を聞け、目標があって大学進学している良さ、

目標がなくても大学を楽しめるということが知れ良かった。

- ・ いろいろな大学のひとと、ディスカッションできる機会は滅多にないので、このような場に参加できて良かった。
- ・ 「大学は就職予備校じゃないぞ！」という意味を自分なりに解釈できた。学問も含め、学び遊ぶことで、人生や生きる上で大事なことを身に受けているのだと考えた。参加できて良かった。
- ・ いろいろな学生や、先生方の話を聞いた。いろいろな考え方に触れることができた。
- ・ 他大学の学生や先生方とのコミュニケーションをとり、情報交換でき、テーマについても深い意見交換ができた。
- ・ 自然と文化のすべてを頭脳的にとらえる。良かった。
- ・ 意見をまとめるのが大変であったが、勉強になった。
- ・ 特定の人としか意見が反映できなかった。



- ・ いろいろな大学の意見や見解を聞くことができた。
- ・ 意見を交流できて、大変勉強になったので満足している。
- ・ 限られた時間ではありましたが、議論を盛り上げることができた。普段、改めて考えないテーマについて考え意見を発信でき、新たな考えを知ることができて良かった。
- ・ いろいろな大学の方とテーマに向けてたくさんお話しすることができた。
- ・ 同じ大学生でも、様々な視点で物事を見ていてその人達と同じものを一緒につくって良い経験となった。
- ・ 就職予備校というテーマとまた違ったテーマも考えられて良かったです。
- ・ この学生FD会議2016を通して、改めて大学というのはもっと自由なものだ。という事を学びました。
- ・ これからの大学生活、ワクにはまらないように生活したい。
- ・ 楽しく、他の大学のひとたちと交流できた。また、様々な考えを取り入れることで、新しい考えが生まれたときはおもしろかった。
- ・ 全然違う考えに触れられた。
- ・ 初めて会う学生の皆さんと一緒に話し合っ、自分とは異なる価値観があるし、自分の意見を言う

ことの大切さを改めて実感した。

いろいろな大学のひとと話し合う機会は滅多にないので、とても貴重な体験をすることができましたし、視野が広がった。

他のグループの意見を聞くのもとても楽しかった。



- ・ 当たり前な内容だなと思ってしまったが、たくさんの方のやりたいこと、やってみたいことを知ることができ、自分のやりたいこととの共通点を見つけることができた。
- ・ 大学という場所がどのような場所なのかを考えるきっかけになり、大変良かったです。大学ではやりたいことをできる限り多く行動に移して生きたいと思った。
- ・ 個人的には大学は広い意味で就職予備校化すべきと考えているのですが、そうではないと考えている学生が想像以上に多いことに驚き、良い収穫になった。
- ・ 全体発表のテーマはやや困惑した。
- ・ 大学生としての時代を自分の人生の中でどのように位置づけるか、考えるよいきかとなったように思います。
- ・ 学生の声（意見）が良く聞けた。
- ・ 参加者全員が共有できるテーマだった点
- ・ 参加者全員がそれぞれの考え思いを述べていた点
- ・ 他大学の学生のいろいろな話を聞いておもしろかった。
- ・ おとなしいと思っていた学生達が、生き生きと発言する姿を見ることができた。他流試合交流は大切。

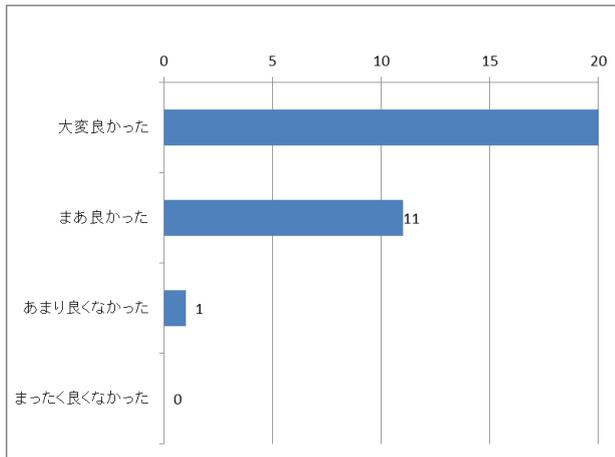


- ・ 学生達が大学での学びについてどのように考えており、どうやって良い学びを成そうとしているのか理解できた。
- ・ 様々な学生の考え、不安などについて、時間をかけて話を聞いた点
- ・ 学生主体の会議で学生目線にたったFDのおもしろさがわかった。学生と共に現在の大学のあり方と

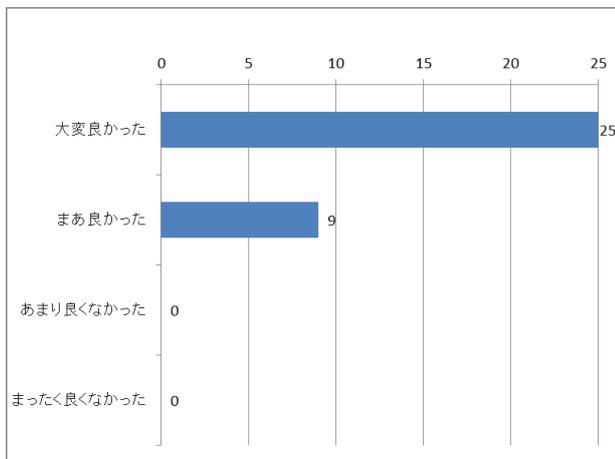
これからについて認識を共有することができたから

- ・ 学生の真剣に議論をする様子を間近で見ることができて良かった。
- ・ 学生が個人レベルで「大学」というものについて考え、発言することができる機会が十分に与えられていた。一人一人の参加度が高いと感じた。

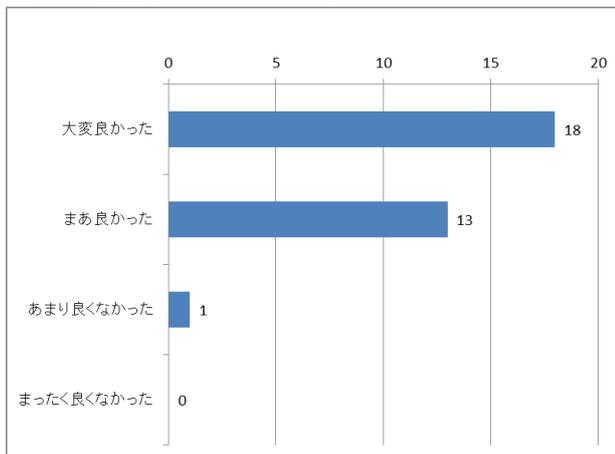
② 今回のテーマはいかがでしたか？



③ ディスカッションの内容はいかがでしたか？



④ 全体発表はいかがでしたか



⑤ 今後、「学生FD会議」で話し合いたいテーマ、実施したいこと等、何でも結構です。ご自由にお書き下さい。

- ・ 学生のやる気やモチベーション
- ・ 自分の大学時代に何を残したいですか
- ・ 社会人になるとは
- ・ これからの学生生活ワクはまらないよう生活したいです。
- ・ 歩きスマホ
- ・ 匿名掲示板
- ・ 学生運動をしない理由
- ・ この学生FD会議は、FD（教授陣の能力開発）に資するものだったのか、やや疑問である。
- ・ 日頃の学生を巻き込んでのFD活動をどのように進めていくべきか。
- ・ 楽しかったが、「FD」かどうかはわかりません。学生同士で十分だと思います。今後は「GD」=（学生 development）の名前で教員なしでいいと思う。
- ・ 自分を広げる、自分を伸ばすってどうできるのか？
- ・ 大学は何をする？
- ・ 大学から何をしたい？
- ・ 大学に何を求める
- ・ 学生自身はどう考えているか？
- ・ 「大学生の脳みその動かし方」
- ・ 今回もそうだが異なる葉池の大学生が一堂に会してグループ活動を行うことが意義深い
- ・ FDだから教員が何かできるのかと思った。
- ・ 社会の中の大学
- ・ 大学のダイバーシティに関して学生目線で会議する機会をもうけて頂けるとうれしい。
- ・ 「こんな大学で学びたい」「こんな大学はいやだ」
- ・ 「人工知能に負けないためにはどうすべきか」
- ・ 「人口減少社会を考える」
- ・ 学生が大学（制度も教員内容も）について考える
- ・ 個々の大学の運営について 学生からの希望要望
- ・ 学生が大学に在学している間に達成すべきこと

学 生 F D 会 議

2016

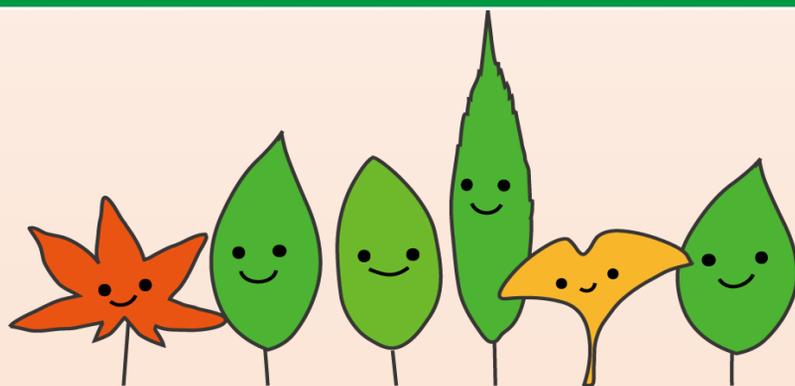
学生FD会議とは！？
全国の大学から集
まった学生と教職員
が1つのテーマを楽し
く語り合う場です。

テーマ

大学は就職予備校ではないぞ！

～我々の可能性を広げる時間と空間を考える～

参加者
募集！



平成28年

9/13

火

13:30～

場所

山形大学
小白川キャンパス

参加費

もちろん 無料

日時

平成28年9月13日（火）13:30～18:20（受付：13:00～）

場所

山形大学 小白川キャンパス（山形県山形市小白川町1-4-12）

テーマ

**「大学は就職予備校ではないぞ！
～我々の可能性を広げる時間と空間を考える～」**



平成26年に教育再生実行会議においてまとめられた、実践的な職業教育を行う新たな教育機関の制度化が提言されたことを受け、高等教育機関の在り方について活発な議論が交わされています。

教育・研究・社会貢献を目的とする「大学」は今、若者の多様なニーズに応え、社会人基礎力を養成し、なおかつ社会人の学び直しや、生涯学習にも対応していくことが求められています。

「大学は就職予備校なのか」・・・本来の、そしてこれからの大学のありべき姿について、学生教職員が一緒になって考えます。

※【学生FD会議】

教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取り組みである「ファカルティ・ディベロップメント(FD)」を広範な意味で捉え、大学を構成している「学生」も教職員と共に「大学の教育」を良くしていくために考え、行動してみようという趣旨で始まった取り組み

スケジュール

※スケジュールの詳細は
後日お知らせいたします

13:30～	オープニングオリエンテーション
14:00～15:30	グループ討論①(90分)
15:30～15:40	休憩(10分)
15:40～17:10	グループ討論②(90分)
17:20～17:50	ポスターセッション
17:50～	クロージング
18:20	閉会
18:30～	情報交換会



お申し込み

各大学等で以下の事項について取りまとめ、ご連絡ください

＜所属学部等、職名、氏名、年齢、性別、情報交換会参加の有無＞

申込先 FDネットワーク“つばさ”事務局（山形大学教育開発連携支援センター）
E-mail : k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
TEL/FAX : 023-628-4720

締切 8月9日（火）17時まで



第6章

FD協議会

第17回FDネットワーク“つばさ”FD協議会 (第9回“つばさ”プロジェクト運営協議会)

はじめに

平成28年6月4日(土)に山形大学小白川キャンパスにて、第17回FDネットワーク“つばさ”FD協議会を開催し、35機関64名の出席があった。

本年度の協議会議長には、山形大学教育開発連携支援センターの小田隆治教授が選出された。議長より、FDネットワーク“つばさ”、“つばさ”プロジェクトの平成27年度事業計画について説明があった。

情報交換会では、今後のFDネットワーク“つばさ”の活動について活発な話し合いが展開され、充実した会となった。

(1) スケジュール

日時：平成28年6月4日(土) 13:00～17:15

場所：山形大学小白川キャンパス

基盤教育1号館(全体会場122教室)

日程：13:00 開会の挨拶

【第一部：協議会】13:10～14:00

議事1 協議会議長の選出

議事2 平成28年度FDネットワーク“つばさ”、“つばさ”プロジェクト事業計画について

(FDネットワーク“つばさ”FD協議会議長 小田隆治)

【第二部：ワークショップ】14:00～17:15

①趣旨説明

②分科会 [会場：基壇1、121～128の各教室]

第一分科会：学生の主体的な学び

第二分科会：大地連携

第三分科会：大学教育と学生支援

特別分科会：外部評価委員と一緒に事業を振り返る

③全体発表 [会場：122教室]

17:15 閉会

17:30～情報交換会(山形大学厚生会館)

配付資料

資料 1 出席者名簿

資料 2 “つばさ”プロジェクト平成27年度実績報告書

資料3-1 平成28年度FDネットワーク“つばさ”事業計画

資料3-2 平成28年度授業改善アンケート実施校 調査票申込枚数一覧

資料3-3 平成28年度「週刊・授業改善リレーエッセイ」執筆担当校(案)

資料 4 平成28年度 大学間連携共同教育推進事業 調書

資料 5 ワークショップ 分科会別班編成名簿

参考資料 1 FDネットワークつばさ“つばさ”加盟校一覧

参考資料 2 FDネットワーク“つばさ”協議会要項

(2) 協議会の模様



35機関64名の出席者



協議会議長より事業説明



分科会



全体発表会

(3) 出席機関一覧

FDネットワーク“つばさ”

【加盟校】

山形県立保健医療大学

八戸学院短期大学

仙台大学

仙台北百合女子大学

東北生活文化大学

/ 東北生活文化大学短期大学部

東北文教大学

/ 東北文教大学短期大学部

“つばさ”プロジェクト

【連携校】

札幌大学

/ 札幌大学女子短期大学部

北翔大学

/ 北翔大学短期大学部

山形大学

会津大学

青森中央学院大学

石巻専修大学

東北芸術工科大学

【連携機関】

北海道教育委員会

北海道釧路市阿寒町行政センター

北海道沙流郡平取町

桜の聖母短期大学

鶴岡工業高等専門学校

茨城県立医療大学

帝京平成大学

神奈川大学

山形県立米沢栄養大学

仙台青葉学院短期大学

青森中央短期大学

羽陽学園短期大学

いわき短期大学

明海大学

国際武道大学

了徳寺大学

東京家政学院大学

東京造形大学

日本女子大学

東日本国際大学

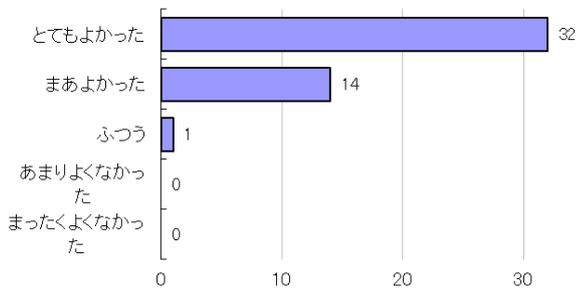
山形県金山町教育委員会

エリアキャンパスもがみ最上事務局

○第17回 FD協議会 アンケート集計

①本日のワークショップはいかがでしたでしょうか？

(n = 47)



②ワークショップの良かった点を具体的に記述ください。

- ・他校の取り組みが聞けた。
- ・様々な事例と参考に、自校の検討を進める方向性が少し見えてきた。
- ・他校の方々と情報を共有できた点。
- ・分科会の途中から参加したため、全体の流れがつかみきれず、討論が空回りした感がある
- ・他県の大学の方より、学生に対するFW等の取組を之現状を伺う事ができて良かった。また、FWのプログラムの構築に関して、目標の明確化について話し合う場面があり、FWを受け入れる自治体側として大変考えさせられた。FWに関わる、大学・学生・地域（自治体、地元住民等）の互いの目的意識に対する、相互理解も円滑なFWの運営に影響を与えうることについても話し合うことができた。
- ・他学の状況等を聞いて良かった。
- ・分科会では、各大学の取組や受け入れ側の自治体（行政）の話をも具体的に聞くことができ、参考になった。地域ごとの問題も様々であることを改めて認識でき、視野を広げられた点。
- ・全体の発表では、他の分科会（テーマ別）の内容も聞くことができ、自分の大学がどの辺の位置にいるかが確認できた点。
- ・同じような課題・解決策について議論し共有できた点。
- ・様々な事例を教えていただいたこと、自分のこれまでの取組を見直す良い気化器となった。司会の方、発表者の方がうまく勧めてくださったので、自分一人では気付かない、多くのことを学ぶことができた。
- ・自由にアクティブラーニングできたこと。
- ・各大学の現状を、問題点や成功している点も含めて具体的に議論できた点。
- ・自治体の方もいたので「大地連携」というテーマにおいて、一方ではなく、多角的な話ができ点。
- ・参加大学の話を聞くことができて良かった。
- ・教員、事務局ともにバランス良くおり、様々な立場から意見を聞くことができた。
- ・教員と職員の割合がほぼ半々に近く、それぞれの立場からの「主体的な学び」の姿勢を身につけさせることに関する苦勞や取組を伺うことができた。
- ・学校の専門性もそれぞれで、バラエティーにとんだ事例や状況を伺えた。

- ・分科会の時間を長くしていただきたい点。
- ・様々な大学の取組について意見を聞くことができ、有意義な時間となった。各大学とも共通の問題をかかえていることもわかった。
- ・他大学の事例が聞けた点。
- ・教員の話が聞けた点。
- ・他大学や行政の方の意見、取組を聞いたこと。
- ・割に具体的な課題、事例に関して話題になり参考となった。
- ・大学それぞれの特徴・背景・地域特性があり、それに応じた取組を聞くことができたので、自施設の今後の取組の参考になった。
- ・様々な事例を聞くことができよかった。
- ・他大学・期間の取組を知ることができた。自分の中で、漠然としていたイメージ（主体性とは、など）を共有、意見を出し合うことで形としてとらえることができた。具体的な取組を知ること、自校で取り入れられる可能性について検討することができた。
- ・他大学のFDの状況を学ぶことができた点。
- ・大学以外からの組織から見た大学の教育の問題点を知ることができ、ここから大学教育のみではなく小・中・高の教育から就職まで話の広がるのが興味深かった。
- ・評価委員の先生方と意見を交わせたこと。
- ・教育委員会の先生から、小・中等教育の視点を得られた点は大変良かった。
- ・他大学での現状や情報収集をすることができて、自分が考えている課題への糸口を感じる事ができた。
- ・他大学の取組について参考になる話を聞いた。共感できる点が多く、改善を促した対策（制度・規定）は参考になった。今後のモチベーションにつながる感じた。
- ・課題が幅広くかつ充実していた。
- ・地域との連携事例について、苦勞はなしも含めて具体的に伺うことができた。
- ・他大学の取組を情報交換しながら伺えたのが参考になった。教員、職員が同じ場で話し合え、教員の立場、職員の立場それぞれ伺えたのも良かった。
- ・新しい情報をたくさんいただけた。カリキュラムに違いはありますが、どのようにすれば、そのようにできるのかももっと話したかった。
- ・第3分科会に参加し、日頃各大学の教職員の方々の悩みどころが共有できて良かった。特に、私の場合は教務課経験が2ヵ月と浅いのですが、大半が教務課の職員の方でしたので、よい情報交換ができた。1つのテーマについてみんなで意見を出し合うというスタイルもよかった。
- ・FD活動について、時間を割き考える機会を得たこと。また、他校の活動を知り、本学へのフィードバックによって教育の質の向上に有益と感じた。
- ・他大学の事例を確認できた点。
- ・他大学の情報が分かった。
- ・他大学の抱える諸問題について、本音ベースの話を伺えて、色々と考えさせられる事もあり、また今後の業務を進める上での参考になった。
- ・班の編成方法、人数等も適切であった。
- ・最上町の受け入れ体制と考え方が非常にヒントになった。
- ・次年度以降のワークショップについてどうなるのか？
- ・大学側の意見、地域よっての状況を聞くことができた。
- ・学科を超えて同じテーマについて話し合えたことで、多面的に知ることができ、悩んでいたことや困っていたことの糸口になった。アクティブラーニングについての理解を深め具体的な取組につながった。
- ・いろんな参加者の声が聞けた。

- ・大学及び受ける側もいて、討論の内容が深かった。
- ・他大学の方の話を聞け勉強になった。
- ・各大学の取組、課題等を顔をつきあわせて聞けること。また、所属機関にフィードバックするための方策を議論でき、ためになった。
- ・他大学の状況を知ることができた。
- ・情報交換・共有の場としても有効だと思う。
- ・普段お話しすることのできない、他地域の学校の方々と情報交換でき、とても有意義であった。
- ・毎回メンバーが違い回を重ねることに学びが深くなる。
- ・様々な話を聞くことができ、参考になった。異なる分野の実情がよく分かった。
- ・いろいろな大学の先生と協議でき、「人」を育成、「社会人」を養成する教育機関の役割のつながりを実感できた。

③ワークショップの改善点、あるいは今後のご希望等をご記述下さい。

- ・もっと論点を絞るか、事前にインプットがあるとよい
- ・プレゼンの時間について少し
- ・分科会討論を短くして最後の全体討論を各班1分ほどながくしてはどうか。
- ・机が動かせる場所だと良かった。
- ・今回は初めてでしたので、意見交換させて頂けるだけで、貴重な機会となった。
- ・無理にまとめなくても、話し合ったことの報告でも十分だったかもしれない。議論の一部だけを発表することになり、ディスカッションを伝えきれない。
- ・いろいろな大学が集まっているので、13:00～17:30の時間だけではもったいないと思う。もう少し長く各大学の様子が聞けると楽しいと思う。
- ・自分が大学職員のため、他大学の事務の方の話も聞きたかった。
- ・話し合いの時間は十分とれていたのが良かったと思う。発表については、各グループ時間の足りなさがあったように思う。10分以内くらいのがっかりした持ち時間でゆったりできればいいと思う。次の予定もあるので難しいとは思いますが、各グループまとめの時間を別立てでとっても良いと思う。
- ・同じ分科会（タイトル）が数年続いているので違うタイトルか内容を変えても良いのではないかとと思う。
- ・教員1年目であり、人数的にも雰囲気も緊張を緩めることができ、とても助かった。
- ・会場がとても寒い。
- ・机が移動できる教室にして欲しい。

第18回 FDネットワーク“つばさ”FD協議会 (第10回 “つばさ”プロジェクト運営協議会)

参考資料2 FDネットワーク “つばさ” 協議会要項
協議会参加者ポストアンケート

はじめに

平成28年12月10日(土)に、第18回FDネットワーク“つばさ”FD協議会(同時開催：第8回“つばさ”プロジェクト運営協議会)を山形大学小白川キャンパスにて開催し、30機関40名の出席があった。

はじめに、FDネットワーク“つばさ”に新規加盟校となった札幌学院大学石川教授よりご挨拶をいただいた。その後小田隆治運営協議会議長から、FDネットワーク“つばさ”、“つばさ”プロジェクト平成28年度の事業報告、平成29年度の事業計画などについて説明があった。

次いで、4つの分科会に分かれて、5~6人のグループで各テーマに沿ったグループ討論を行い、その成果を全体会で発表し合った。

最後に、外部評価委員会より活動の講評をいただき、“つばさ”プロジェクトの事業の振り返りと今後への展望について議論を交わした。

協議会終了後の情報交換会では、今後の“つばさ”の活動について、活発な話し合いが展開され、充実した会となった。

(1) スケジュール

日時：平成28年12月10日(土) 13:00~17:15

場所：山形大学小白川キャンパス 基盤教育2号館(全体会場：212教室)

日程：13:00 開会の挨拶

[第一部：協議会] 13:10~13:40

議事1 ①新規加盟校挨拶(札幌学院大学)

②「FDネットワーク “つばさ”」及び「“つばさ”プロジェクト平成28年度事業報告について

③「FDネットワーク “つばさ”」の平成29年度事業計画について

[第二部：ワークショップ] 14:00~17:15

①趣旨説明

②分科会 [会場：基盤教育2号館、3号館各教室]

第一分科会：学生の主体的な学び(アクティブ・ラーニング、授業外学習、ラーニング・コモンズ など)

第二分科会：大地連携(大地連携ワークショップ、大学と地域の連携、フィールドワーク、地域の活性化)

第三分科会：大学教育と学生支援(就学支援、キャリア教育、就職支援、卒業後の実態把握と支援)

第四分科会：連携IR(学習成果等アンケート)の分析と活用(授業改善、カリキュラム改善、教育改善 など)

③全体発表 [会場：212教室]

[第三部：外部評価委員会] (16:00~17:15)

17:15 閉会

17:30~ 情報交換会(山形大学厚生会館)

配付資料

資料 1 出席者名簿

資料 2-1 FDネットワーク “つばさ” と “つばさ” プロジェクトの平成28年度の活動

資料 2-2 平成28年度授業改善アンケート実施校 調査票申込枚数一覧

資料 3 平成29年度FDネットワーク “つばさ” 事業計画

資料 4 ワークショップ 分科会別班編成名簿

参考資料1 FDネットワーク “つばさ” 加盟校一覧

(2) 協議会記録



札幌学院大学石川教授よりご挨拶

小田協議会議長より事業報告



分科会

外部評価委員より講評

(3) 出席機関一覧

FDネットワーク“つばさ”

【加盟校】

札幌学院大学
八戸学院大学
八戸学院短期大学
一関工業高等専門学校
東北文教大学
東北文教大学短期大学部
仙台青葉学院短期大学
鶴岡工業高等専門学校

“つばさ”プロジェクト

【連携校】

山形大学
札幌大学
札幌大学女子短期大学部
北翔大学
北翔大学短期大学部
青森中央学院大学
青森中央短期大学
石巻専修大学
東北芸術工科大学
羽陽学園短期大学
会津大学
東日本国際大学
いわき短期大学
明海大学
国際武道大学
日本女子大学
東京家政学院大学
東京造形大学

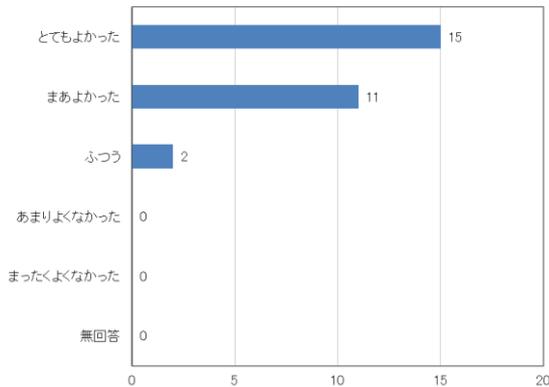
【連携機関】

北海道教育委員会
北海道沙流郡平取町
神奈川県川崎市

○第18回 F D協議会 アンケート集計

①本日のワークショップはいかがでしたでしょうか？

(n=28)



②ワークショップの良かった点を具体的に記述ください。

- ・同じ立場のメンバー（私立大、職員、教務）での研修機会が多い中、別の立場の方の意見が聞ける貴重な機会として参加することができた。
- ・来年度、プロジェクトの終了に伴い、大地連携ワークショップが実施されない予定のため、実施の継続の可能性（予算獲得等）について、検討することができた。
- ・入学から卒業までの学生支援に参加し「教職支援の状況」「キャリア教育の考え方」「インターンシップの位置づけ」「学生支援のあり方」など、これらについて各大学とも苦労しながら取り組んでいる姿が把握できた。また、これらから「学生の成長度合いで評価される大学」を目指すための課題が把握できた。
- ・学生支援のあり方について、学生の成長で見ていくという考え方は、卒業生アンケートとは違った視点で、今後の参考になると思えた点は良かった。
- ・2つ、3つの問題点に絞って話し合いが進められてよかった。
- ・人数が話を聞ける少人数でよかった。
- ・千代先生が、学生に記入させている、学習時間記入シートについて知ることができたのでとても良かった。
- ・他学校の実践を直接、具体的に聞くことができた。
- ・他大学の現状を聴くことができ、参考になったことがあった。また、それだけでなくどこも同じような問題に頭を悩ませていたことを知ることができた。
- ・他大学の事例、他大学の先生方のお考えについてお聞きすることができ、非常に楽しかった。
- ・各大学の実情を知ることができ、とても有意義だった。
- ・直接的な意見交換、研究発表の違い、その場ですぐ質問ができる点。
- ・授業改善アンケート・公開講座を中心に話したが、他大学の実施状況や問題を知ることができ、根本的な問題・課題として教員の意識を変えるためにはどうすればよいかという深いところまで考えることができた。学内で議論しても、ここまでの内容は出ないと思うし、各大学、教育機関、異なる立場から意見が出たことでここまで話を広げられたと思う。
- ・教育委員会の先生から学校の現場の話を知ることができて、大変参考になった。

- ・他大学の事例が参考になった。また、本学の取組について振り返りになった。
- ・情報交換
- ・各大学、自治体より、連携に関する話を伺えてとてもよかった。他の学校の取組や工夫点などが新たにわかったので、とても勉強になった。
- ・具体的な状況や情報を得ることができた。
- ・大地連携ワークショップについて受け入れ自治体、企画教員、サポート事務、引率教員それぞれの立場から振り返りをおもしろく聞くことができた。大地連携ワークショップを作り出す背景に途方もない労力があることがわかった。
- ・各大学・短期大学の授業改善アンケートや授業公開の現状や課題について知ることができた。また、大学・短大に所属しないメンバーからの意見を聞くことができたのはとてもよかった。
- ・他の大学の実際を聞くことができた。
- ・他大学の事例を知ることができたこと。
- ・他大学の方とのネットワークができたこと
- ・他の組織の様子が知れてよかった。
- ・他大学、高等専門学校の現状をうかがうことができたことや、利用方法・課題を共有できたこと、本学に持ち帰り課題として提示できる内容を見つけることができたこと、教員の方もワークショップの際にいらっしゃったので様々な視点で話を伺うことができた。
- ・今後の方向性や大学の考え方をうかがえたこと
- ・他大学からワークショップを通して情報を得ることができた。
- ・分科会が丁度話しやすい人数であった。

③ワークショップの改善点、あるいは今後のご希望等をご記述下さい。

- ・あまりにも時間が短かった
- ・ワークショップではなく協議会についてですが、H29年度の活動計画について、協議会という形式を開催しているのにもかかわらず、加盟校の意見を聞いたり、決議をとらないのは改善いただければと思った。H29年度に大地連携WSをやらない、ということを一方向的に決める（決まっていた）のはショックですし、それであれば、時間を使って議長から説明する方が良いと思った。
- ・ぜひ継続していただきたい。
- ・今年度加盟したばかりでまだよくわからない点が多々あるので、少しずつ勉強したい。
- ・今後の自大学の展開をするうえで、より具体性の圧方法を知りたく思う。十分な時間が必要かと思う。
- ・各ワークショップで話し合われたことについて、もう少し詳しく聞けるといいように思いました。
- ・初めてでもわかりやすかった。
- ・今後とも大学間連携には学生も含めて参加したいと考えています。よろしくお願い致します。
- ・可動式に机のほうがよりやりやすいかと思う。
- ・山大的事例も参考になりましたが、もっと参加者に話させて良いのではないのでしょうか。
- ・短時間なので、事前に宿題を出すなど、工夫が必要かと考える。何回も参加されている方々には無用化と思う。
- ・グループが発表する時間、質疑応答の時間をもう少し増やすとワーク

第6章 F D協議会

ショップの内容を他のグループと共有できると思う。

- 地域と大学のかかわり方やともにできることを模索していきたい。
- ワークショップのねらいを明確化
- コーディネーターの配置
- 分科会ごとのディスカッションのテーマをある程度は決めたほうが良いと感じた。議論の終着点があったほうが深い議論になると思う。

ワークショップ第一分科会／学生の主体的な学び (Aグループ)

報告：宮城学院女子大学学芸学部准教授・友野隆成

1) そもそも、アクティブラーニングとは？

- ・体を動かす授業がほとんど→講義科目をご担当されている先生方がアクティブラーニングを行う場合、つらさがあるだろうと想像
 - ・何をどの程度行えばアクティブラーニングになるのか、現在の授業では何が不足なのか不明確
 - ・芸術系の学部であるため、教養科目をのぞけば、現在でもほとんどの科目がアクティブラーニングを実施→すべてアクティブラーニングにすると、学生のキャパシティを超えてしまうと実感
 - ・基本的には言語学の担当であるため、レポート作成を課したり、スライドを使用したりして授業を実施→それではアクティブラーニングとは言えないのか？どこからアクティブラーニングと言って良いのか？
- ⇒アクティブラーニングはアメリカには無い言葉で、日本的造語である。最低ラインを言えば、学生が手を上げて質問すればアクティブラーニングと言える。少しレベルを上げれば、ミニッツペーパーを提出させるなどの入りのアクティブラーニングになるだろう。ただ、アクティブラーニングは、前提として家など、課題で学習しなければ成立しないことが多く、学修時間の可視化が問題になる。授業外でしっかり予習・復習してくれば、あまり授業でアクティブラーニングを実施しても問題にはならない。授業外の学習時間や宿題として何を出すか、実際何をどれくらいやってくるかが問題だろう。

2) 実際に実施されているアクティブラーニングについて

- ・毎回小テストを実施、3～5回に1回課題を出題（例えば心理検査に回答し自分をどれくらい理解したのかなどの課題）。優れた回答は、次の時間に紹介→どれくらい課題をやってくるかは、学生のモチベーションにより異なると思像
 - ・各専攻の課題があり、学生はすでに寝不足気味。作品を作っては作り直す→この繰り返しが要求される→課題を多く出す先生の講義を避ける→開講できないくらい履修者が集まらず、課題を減らして欲しいと大学から課題を多く出す先生に依頼、という悪循環→課題を課して時間外学習をさせるよりは、その場でインスピレーションがわくような授業を展開する方が、現状ではやりやすいと想定（学科の特性なのか、仲良くグループワークを行うことを避けがら（しらけてしまうことも多い）で、個性が強い）
- ⇒一般的に看護学部などの資格を取得する学部では、PBLなどのアクティブラーニングが実施しやすいが、そういった資格取得を目指さない学部では、何らかの方法を考えなければ、なかなか難しい側面もある。
- ・1学年550人に対して、現在論文を書くトレーニング（2,500文字の論説文を書けるようになることが目標の必修科目）実施。一部の学生は、PCを使うことに慣れていない場合もあるが、序論、本論、結論の形で作成できるようになるまでに、相当の時間を消費→これらの提出物を添削し、返却する際、後学期になると学生がもう大学におらず、返却できない場合有
- ⇒レポートを写真に撮ってメールで返却、手渡ししたり、LMSで返却したりもする。LMSであれば、学籍番号がマークでき、スキャンすれば点数もLMSに入力されるようになってきているため、手間がかからない。一部の演習科目については、学生同士もLMSで採点できるようになっており、授業をする側としては楽ができる部分もあるが、それでも

LMSを見ない学生は一定数存在する。こちらとしては返却していますよ、というスタンス。

- ・現在、介護福祉士を目指す学生のみを担当、課題についてはバンバン出題。そうすると、自分以外の先生に学生は「もういっぱいいっぱいなんです」という圧力掛けを開始。今のところ、アクティブラーニングはFD委員の先生が担当しているが、どこまでもアクティブラーニングに突っ走るため、そのしわ寄せが他の授業に波及。課題の返却については、学生が12名だけなので、取りに来いといえ取りに来る状況。これが数十名だと、取りにこない学生は、成績が良くない学生であったり、留年しそうな学生であったりする
- ⇒学生を、そもそもアクティブにしなければ、アクティブラーニングに入れない。発言したり、グループワークしたりするにしても、学生自身であるところまで学んでこなければ、手法以前で躓く。山形大学では、現在、必修科目ではアクティブラーニングを行いたいということになった。古い教養科目を減らし、アクティブラーニングを増やすようにした。それでも、レポートの返却や学生の積極的参加は課題になると考えている。学部の枠を超えて現在は履修させているが、これは学部にとらわれず、現代の課題について考えること、人間関係を学部で閉じさせないこと、入学後の友達グループをゆるませること、交流関係を少しでも広げること、などを目的としている。
- また、これはFDとしての側面もあり、入職したての先生に担当してもらうことも多い。そうすることで、教え方や学生への接し方について、FDセミナーとして受講してもらうよう働きかけやすくなる。いきなり授業を担当させると、教員は、自分が受けた授業を繰り返そうとする。そこに、アクティブラーニングとは、という教育を教員にもしていかなければ、上手くいかない。

3) 教員に対するアクティブラーニングの啓蒙と授業の工夫について

- ・先生をアクティブにしなければいけない。同時に、実技が大切であるのは当たり前なので、学生にも教養やアクティブラーニングの大切さをアピールし、理解してもらわなければ、例えば「英語を学んで何になるのか？」と思われてしまう。学生にその大切さに気づいてもらい、教養から発するインスピレーションの大切さを理解してもらいたい。教員への理解浸透は、やはりFDで行うべき。最終的に損をするのは学生なので、アクティブラーニングをやる以前の意識として、どの科目も不要なものはない、という共通理解が必要
 - ・自大学では、学部を混ぜて教養教育ができるのは何年後か。どうやって、混ぜることができたのか？
- ⇒他大学で混ぜてやっているのに、うちでできないのはおかしい、という言い方。「旧帝大はやっていますよ」とか。アクティブラーニングについても、教員に対して「勉強してください」と言って回った。同時に、アクティブラーニングを実施するよう依頼したが、科目数としては削減し、ティーチングロードを減らすことで説得した。
- ・各学部の内容に特化したゼミを行いたいとの意見も学内には存在
- ⇒それも行って良いけど、大学の学びに関する導入科目も行ってほしい、山形大学全体としてしっかりやることにした。一部の内容は、繰り返しの良いいことになった。学部の導入ゼミと、全学の導入ゼミと、2つがある学部もある。キャップ制を敷いたことで1日に3コマ程度にして、ある程度履修者もばらけるようにしている。教員に協力してもらうには「アメ」も必要。新しいことをやる代わりに、何かやめましょうとか。

・以前と違って、学期と学期との間の休みが短く、教員は教材研究を行う時間が無い
⇒教育センターで、教材を作成して配布したこともある。これは、FDとしての側面もある。特に、入職後間もない先生には助かること。FDとしても、授業担当者としても助かることで、悪い面は無いと考えている。

・今のように、新しいことをやる際に何かをやめて負担が減るなら良いのだが、古いことも継続しつつ新しいことをやらなければいけないことも多い。教員の負担を減らす授業というものはあるのか？

⇒自ら学ぶ、という授業を行っている。学生は時間外に自分で勉強してきて、授業ではそれを確認するだけにしている。これはシートを使っており、学生には目標を書かせる。何の勉強をX時間のような形が好ましい。そして、実際の学修時間を記録させ、可視化する。30分で授業は終わる。こうすると、学生同士もLINEで確認したり、ある意味監視したりするようになる。授業評価アンケートとは異なり、毎日の学びを記録することもできる。学生同士チェックさせるので、記録されている時間数も正直に書いている事が多い。キャップ制の導入で、空きコマに自習する学生も増えており、学びの習慣がつく、そのきっかけになることもある。

・「空きコマを作るな、課題を作成する時間が欲しい、土曜日には授業を入れるな」など、学生から苦情。アクティブラーニングの事前準備に、学生が反発する現状。

4) まとめ

①教員自身がアクティブになれない？

→新任教員への教育により、「教育の質」を底上げしていく

→アクティブラーニング手法を避ける傾向のある教員へ、どうFDを届けるか課題

→初年次教育の導入科目として、学部の垣根を取り払って実施するアクティブラーニング教養教育を増加させる

→既存教員の負担を増大させない工夫をすることが、アクティブラーニングを全学に広めるコツ

②学生自身がアクティブになれない？

課題レポート等を取りに来ない学生への支援

→LMSの活用

→授業外学習時間の可視化の工夫（学生同士の連携を引き出す）

→自己管理シートの活用

⇒「アクティブラーニングを行う前に、学生、教員の心構えを育てていく必要がある。」

ワークショップ（第1分科会）学生の主体的な学び

グループB 報告

了徳寺大学 健康科学部

理学療法学科 助手 清水菜穂

1, 各機関でのアクティブラーニングの実施, 問題点

石巻専修大学：教員の授業見学を授業研究会に変更して実施。反応は良い。各学科の連携、情報共有が必要。

北翔大学：教員間で学生のモチベーションを上げるための工夫を話合っている。同じ学部の中でも、授業間（教員間）の連携も必要。

一関工業高校：メンタルが弱く、アクティブラーニングが苦手な学生がいる。

東日本国際大学：アクティブラーニング専用の部屋（空間）を作ったが、あまり反応が良くない。わからない時や困難に直面した時に考えられない学生が多く、教員の対応（工夫、手助け）などが難しい場合もある。

了徳寺大学：学生同士の学力の差があるため、グループワークが難しい。学生のモチベーションが上がらない。

2, アクティブラーニング実施における工夫

・宿題を発表させる。

いきなり当たると学生は答えられないので、当たる問題がわかるようにし事前に対応をさせる。

・教員は授業中に教えない。

グループは3～4人でのグループワークを中心とし、課題を授業内で行わせる。必ずツールを渡し、フォローする。

・学生の顔を必ず覚える。

・授業中にSNS（サイボウズ）を使用し、授業中にスマートフォンに触らせる。発現させるのではなく、サイボウズの掲示板に書き込ませる。レポートも同様に授業内で作成する。

※LINEは使わない。

・学生間で教えあいをさせる

・学生とコミュニケーションをとり、何もなくてもゼミに来るようにする。

・共同作業が良い。

・遅刻、欠席時のルールを作り徹底する。

3, まとめ

①学部・学科間、教員間での連携が必要。

②アクティブラーニングには教員のフォローが必要。

第2分科会【大地連携】

札幌大学／札幌大学女子短期大学部 森 義郎

今回の第2分科会C班は、大地連携WSの実施大学、実施機関、派遣大学の担当者の参加があった。そのため、それぞれの立場からの大地連携WSの今後の在り方や大地連携WSに限らず大学と地域の連携についての意見交換を行うことが出来た。

まず、大学と地域が連携することのメリットは、「実践力の育成」、「体験の共有」、「普段出会うことのできない人との出会い」などであることが挙げられた。一方、様々な課題が存在していることも事実であり、それらをどう解決していくことが出来るかが、今後の大学と地域との連携の在り方を左右する大きな要素であることも議論された。

やはり、一番の懸念事項は「予算の確保（費用対効果）」であり、解決方法としては、①新プログラム構築には予算がかかってしまうため、既に他大学で実施されている既存のプログラムに参加する、②企業との連携を考える（※企業側にとっては「メディア映え」、「広報・PR力」などが重要ではあるが。）、③地方創生関連予算等、補助金申請による予算確保、などが挙げられた。

また、単位認定についても、教育課程としてどう考えていくか等今後の検討課題であることが話題となった。

以上のような意見交換から、今後も大学と地域・行政・企業との連携を継続していくためには、どちらかの一方的な想いだけではなく、「win-win」の関係性（※互いに負担のかからない）が重要であり、そ

第6章 F D協議会

それぞれのニーズに合った連携・協力が必要であることが再確認された。
最後に、大変有意義な時間を作ってくださった、C班の皆様にご感謝申し上げます。

第2分科会 大地連携

所属：北海道平取町役場アイヌ施策推進課

氏名：長野いくみ

第2分科会Dグループは、受入れ自治体ほか、既に大地連携ワークショップに参加されている大学、地域貢献をテーマに教育方針等が変更していくため分科会を参考としたい大学の方々に、『学生を送り出す側・受入れる側双方の立場』をもとに、大学事務局・教員・自治体・町民・学生の目線からメリット・デメリットについて述べられました。

学生側としては様々なアイヌ文化体験を通し、自己学習力および社会人基礎力を養ってもらうことを目的とした合宿ですが、体験プログラムの構成の仕方によっては単にプログラムをこなすだけで終わってしまうことも懸念されます。さらに地域活性化のためには、学生が地域の何を学び、どのようなことを体験したいか、地域としても学生に何を学んでもらい何を地域活性化してほしいのか、それをどう情報発信してもらいたいのか、地域住民が発信したい意図と学生が受け入れている内容が一致しているかどうかなど、双方の目的を明確に設定していくことが重要だということが分科会で話し合われました。

また予算面に関しては、他の助成金という案も考えられるが、まず教育プログラムの内容を魅力的なものにすることによって、学生の自己負担があっても参加したいという流れを作るのが重要なのではないかと思います。

本事業は平成24年度の「アイヌ文化ウィンター研修」に始まり5年目を迎えました。

本プログラムの取り組みはとても素晴らしく、平取町としても次年度以降も町単独事業としてこのような取り組みを継続したいと考えています。

Dグループの皆様と“つばさ”プロジェクトの関係者の方々に深く感謝を申し上げますとともに、本事業終了後もまたの機会がございましたら、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

第3分科会 「入試から卒業までの学生支援」E班 活動報告

記録作成：阿部泰裕（会津大学・准教授）

メンバー（名簿順）

所属	氏名
会津大学	阿部 泰裕
八戸学院大学・八戸学院短期大学	崔 桓碩（※発表者）
石巻専修大学	菅野 定義
東北芸術工科大学	後藤 智
山形大学	松坂 暢浩

議論の流れ

自己紹介 + 興味・関心のあるテーマ紹介 → 情報交換・各テーマ議論

各メンバーから挙げられたテーマ

1. 特徴のある学生の支援

- (ア) スポーツに熱心な学生の就職支援
- (イ) 発達障害学生の組織的な支援体制

- 2. 就職支援に対する各大学の取り組み
 - (ア) インターンシップ
 - (イ) キャリア教育
- 3. 学生支援(Backup)ポリシー(ACDポリシーの補完)と学生の成長による大学の評価

まとめ(感想)

各メンバーの提示したテーマは、多様な学生を受け入れ、支援していくべきという点で共通しているように思われた。意見交換を通じて、学生が多様化していく中で、各大学は様々な支援体制を模索していることが感じられた。しかし、企業・社会はより単純な人材像を求めており、多様な学生が卒業後に能力を発揮していく上では課題があるように感じられた。

学生支援(Backup)ポリシーという概念は、今回の各テーマに共通する学生支援の一つの方策ではないかと個人的には受け止めており、学生中心の大学の運営を行なうためぜひ参考にしたいと思った。

※ 以下に各テーマ毎の議論概要をまとめた。

テーマ1: 特徴のある学生の支援

質問等	回答等
東北大学では発達障害学生を含めた支援室・規程の整備を行なっているが、本学では個別の対応に留まっている。(阿部)	1年次からの基礎ゼミ配属で教員によるサポート、バディ制度による上級生のサポートを行なっている。(崔) 演習は非常に長い時間を一緒に過ごすので、学生を個別に指導する機会になっている。(後藤) 障害学生の支援を専任で行なう体制にはなっていない。個別のニーズを把握し、各担当者がサポートしている。(各大学)
スポーツ活動に非常に熱心な学生の就職に課題があり、SPI対策などの支援を行なっている。(崔)	SPIの仕組み上、対策を行なっても急激なスコアの改善は望めないが、対策によって安定してスコアを得られる。最近では発達障害などの求職者を通さない目的で試験が導入される傾向にあるようだ。(松坂) 就職先は監督の斡旋などによって決まっているが、学生への支援の必要性を感じている。(崔) 芸術系の学生は他大学の学生とは違う切り口で活躍できると考えている。3年生からのSPI対策は遅いと考えている。(後藤)

就職支援に対する各大学の取り組み

政府方針により、文科省・JASSOがインターンシップの機会を増やす施策を打ち出しており、長期・有給・低学年からの開始(単位化)、といったキーワードがある。一方で経団連は5日以上の制限を廃止し、1日インターンシップを認める方針で、政府の狙いとは食い違いをみせている。(松坂)

大学は答えのない課題に取り組む人材を育成する機関だと考えているが、企業側では単純に早く答えを導ける(答えがあると信じている)人材を必要としているように感じている。(菅野)

質問等	回答等
-----	-----

インターンシップの各大学の取り組みについて。(松坂)	単位として認めている。(5日以上で2単位、もしくは、1単位)。単位認定はしていない。(2大学)東北地域の連携で出身地の大学が実施するインターンシップに参加する取り組みがある。(松坂、 https://tohoku-is.jp/)
インターンシップの企業側の狙いについて。(阿部)	インターンシップは多くの定義があり文科省が定義化を進めている。1日であればジョブシャドウイング(社員に同伴する職業見学)が効果的ではないか。(松坂) 企業側が長期のインターンシップを開催しなくなっている。(後藤)(菅野)
キャリア教育は大学で必要なのか、という問いかけがある。(松坂)	ルーブリックで、自己表現力などの基準を定義し、点数化し、単位認定をしている。(松坂) 学生が自身や将来を考える機会を設けるという点では必要だろう。

学生支援(Backup)ポリシー(ACDポリシーの補充)と学生の成長による大学の評価

学生支援について、キャリア教育など必要な手段を講じていく必要はあるが、最終的には大学の評価というものは、学生の成長の度合いで評価するべきと考えている。そのため、Backupポリシーを三つのポリシーに追加し、ABCDポリシーというものを考えている。入学時の聞き取り結果などにより、学生毎の特徴を把握し在学中の計画(場合によっては8年間)を提示していくことを考えている。(菅野)

以上

ワークショップ 【第3分科会】 入試から卒業までの学生支援 (就学支援、キャリア教育、就職支援、卒業後の実態把握など)

書記：東北文教大学短期大学部 佐久間美智雄

各大学での現状、抱えている問題などを提起してもらい、意見交換を行った。

○入学から卒業までの支援 … データベースの構築により把握の一体化が可能になりつつある。(入学後の履修行動により、単位を取得している過程が就職と関連性がある)

- ・入学前教育は入学後のGPAの数値との関連性は明確にされていないが、一定の効果があると思われる。
- ・課外活動を積極的に行っている学生ほど就職に結びついている。
- ・途中からの進路変更者への進路支援をどうするかが難しい。

○卒業後の把握 … 実態はどの大学もできていない。

- ・同窓会組織を使って就職状況の把握をしている所があるが、何十年前の情報は持っているが最近卒業した学生の情報はなかなか把握できていない。
- ・部活動単位、卒業ゼミ単位などでそれぞれ卒業後の情報をもっているようだが、なかなか集約できない。
- ・専門職の就職先は就職先に大学の卒業生も多く割と把握しやすい。

1 アカデミック・カリキュラム・ディプロマの各ポリシー。いわゆる「三つのポリシー」

- ・卒業生に対する支援は本人から相談してこない限り難しい。
- ・過去10年間の卒業生にアンケートを配布したが回収率は8パーセントほどであった。
- ・卒業半年後くらいに進路担当の教職員が分担し就職先を訪問し就職状況の把握に努めている。

○発達障害学生 … 障害を自覚している学生には、対応ができるが、自覚していないグレーな学生は現状でも対応が難しい。また、保護者への対応が難しい。

- ・障害学生が専門職を目指す場合、実習先などにどこまで伝えるかなど対応が難しい。
- ・障害学生は一般学生とのコミュニケーションが難しい場合がある。
- ・就職先について本人に適した業務内容であればよいが、適した職場がなかなか見つからない。
- ・学内に障害学生対応の組織(委員会など)を作っている大学がある。

第4分科会 連携IR(学習成果等アンケート)の分析と活用

2016.12.10 @ 3号館311教室

記録者：東北文教大学短期大学部准教授 加藤大鶴

この分科会では、各大学における授業改善アンケートの実施状況と、その活用についての模索状況についての事例を紹介し合った。紹介事例の大学は次のとおりである。

仙台青葉学院短期大学(青砥美和氏)・会津大学(立川龍太郎氏)・宮城学院女子大学(岡田康氏)・東北文教大学短期大学部(加藤大鶴)・山形大学(小田隆治氏)・鶴岡工業高等専門学校(吉住圭市氏)

事例紹介の観点として、(1)授業改善アンケートの実施状況、(2)時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況、(3)アンケート結果の集計と改善への活用状況の3つを設けた。

1. 会津大学

平成26年SGU採択にともない、クォーター制度の導入・カリキュラム変更が進みつつある背景もある。授業評価では制度変更による学生の反応が気になる場所である。

(1) 授業改善アンケートの実施状況

マークシートによる授業評価アンケートを行っている。実施は授業最終回・授業時間内。教員へもフィードバックを行っている。分析は学生課のFD委員会が行い、その結果はカリキュラム検討ワーキンググループに投げかけており、カリキュラム改善に活かす。新制度への学生コメントには厳しいものもあり、どのように回答していくかが課題。

(2) 時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況

そのようなアンケートは行っていないが、反転授業の形で、授業時間外に行った学習を授業に返す取り組みは行っている。

(3) アンケート結果の集計と改善への活用状況

授業改善アンケートを教員評価に使うかはまだ考えていない。全授業を英語で行っているが、この点についての学生の反応は様々。言語の問題というよりも対応する教員の問題であることもあるので、教員配置を変えることで対応することはある。

2. 仙台青葉学院

授業評価アンケートを他大学がどのように行っているか知りたくて参加した。アンケートは実施するが、統計分析的なことは行っていない。

講義時間をアンケートに費やすことの批判もある。

(1) 授業改善アンケートの実施状況

学科によって実施の度合いは違う。また、講義・演習・実習などによってもアンケートの実施は異なる。専任教員は自分で実施、外部講師は事務員が実施する。自由記述については教員に委ねている。

(2) 時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況

年度のはじめにのみ行っている。結果の取扱いについては定まっていない。シラバス内に時間外学習時間を記載するようにしている。

(3) アンケート結果の集計と改善への活用状況

集計は事務、分析は各学科に任せている。その結果は学科長が閲覧し、妥当性チェック・問題のあぶり出しを行う。その後、事務局から教員に返却するとともに、アンケート結果についての所見を教員に書かせる。非常勤講師にはこうしたことはお願いしにくい問題がある。自由記述には具体的な要望が現れる。配布資料のみやすさ、環境についての整備要望などあり。

3. 宮城学院女子大学

(1) 授業改善アンケートの実施状況

アンケートはウェブで実施しており、学生はスマホなどで入力。講義科目に限定、10名以上の履修者授業に実施で、回収後に10名に満たないことが判明すれば集計しない。

(2) 時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況

授業内アンケートとはべつに、あなたは何時間くらい勉強していますかと尋ね、結果は教授会で報告する。

(3) アンケート結果の集計と改善への活用状況

教務課が分析し、科目担当者に結果を返しているが、必ずしも組織的な改善には用いてない。担当者が気づいた範囲でできることを行っているのが現状。

4. 鶴岡工業高等専門学校

(1) 授業改善アンケートの実施状況

JABEEを受ける関係上スタートした経緯がある。当初は、手作りでアンケートを作成していたが集計が大変になってきた。そこでITが強いスタッフは独自にアンケートと集計システムを作ったが、担当者が異動したら実施が困難になった。現在は、ネットワークつばさのアンケートを用いている。

アンケート結果は学科ごとに集計して、平均を出したりグラフを作成したりしている。その結果は、教職員限定のウェブサイトに生データとともにアップし共有している。学生には集計結果のみを提示している。すべての授業で実施するのは大変なので、各担当者が1科目以上実施するという方針を取っている。

(2) 時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況

Semester頭に、自分はどれくらい勉強するかを書かせて、事後にポートフォリオに実施状況をまとめさせる。

(3) アンケート結果の集計と改善への活用状況

授業評価の高かった科目を中心に授業参観を行っている。1つの学科で3人位が参観対象となっている。

5. 東北文教大学

(1) 授業改善アンケートの実施状況

全学科・すべての授業で実施している。教育開発研究センターが学務課に委託して実施。マークシートは必須、自由記述は必要に応じて実施している。集計結果は授業ごとに平均点を出し、教授会で配布。また担

当者の名前は伏せた状態で、廊下に掲示し学生の閲覧に供する。その際、アンケート結果に対する教員の感想や改善の意思などをペーパーにまとめさせたものも合わせて提示する。

(2) 時間外学習状況・学習成果等調査アンケートの実施状況

各セメスターに1回ずつ行っている。集計結果は年度末のFD研修会にて報告する。

(3) アンケート結果の集計と改善への活用状況

授業改善アンケートで5点満点中3点を切った授業については、教育開発研究センター長と面談を行い、改善の方法を相談する。ベストティーチャー賞などは実施していない。その他、人数に比して高いスコアを取る科目については、成績分布と合わせ教育効果のある授業が行われているかチェックする。

6. 山形大学

基盤教育の1年生科目だけを対象としてベストティーチャー賞を行っている。その際、点数だけにとづくのではなく、他の教員からの推薦文も付ける、学生の投票も合わせるなどして、多面的に評価するようにしている。かつてはIRが中心となってアンケートの分析を行ってきたが、いまでは学部ごとに行っている。

つばさのアンケートは、様々な大学が個別で行うコストを考え、共通で行える最大公約数的な要素を備えたものとしてデザインされている。アンケートが個々の大学で行えるならそのほうが効果的に決まっているが、しかし普遍的な問題の共有などは行えなくなる。個別的展開のためにオプション項目を作ってみたが、利用率は低い。政策誘導の力とは別に、大学が主体的に自分たちの良さを伸ばしていけることをアンケート実施の目的としているが、アンケートにも自ずと定められている限界はある。なんのために行うかをよく考えて実施する必要があるだろう。

第4分科会Hグループ

連携IR（学習成果等アンケートの分析と活用）

明海大学学務課(教務担当)主幹 鈴木昌典

第4分科会Hグループでは、連携IR（学習成果等アンケートの分析と活用）をテーマに意見交換を行った。構成メンバーは教員2名、職員2名、教育委員会1名の5名である。授業評価アンケート及び公開授業について各大学の実施状況が報告された。

事例報告について意見交換がなされたが、問題として挙げられた項目には、教員・学生の負担感、学生の声に対する教員の受け止め方、アンケート結果が授業改善に結びついているかの検証がなされているか等があった。

授業評価アンケートは多くの大学で実施しているが、このアンケートを何のためにしているのか、教員も学生も意義を理解していなければアンケート実施が負担となり、やりっぱなしになってしまう、また結果を公表しても誰も見ない、ということになりかねない。授業評価アンケートは実施することが目的ではなく、授業を改善する為に行うものであるということで意見の一致を見た。

授業評価アンケートや公開授業を本来の目的に沿った形で実施するためには教員の意識改革が必要なケースもあるとしながら、研究者と教育者がバランスよく評価されることが必要であるという結論に至った。時間があまり多くは取れなかったが、授業改善について有意義な意見交換ができたと思う。Hグループの皆様及び山形大学の関係者の皆様に感謝したい。

FDネットワーク“つばさ”加盟校一覧

平成29年3月1日現在

<北海道>

1	札幌大学 札幌大学女子短期大学部
2	北海道薬科大学
3	北翔大学 北翔大学短期大学部
4	苫小牧駒澤大学
5	稚内北星学園大学
6	苫小牧工業高等専門学校
7	札幌学院大学

<東北>

8	山形大学
9	青森公立大学
10	青森県立保健大学
11	山形県立保健医療大学
12	山形県立米沢栄養大学
13	会津大学
14	八戸学院大学 八戸学院短期大学
15	青森中央学院大学
16	仙台大学
17	東北生活文化大学 東北生活文化大学短期大学部
18	石巻専修大学
19	仙台白百合女子大学
20	東北芸術工科大学
21	東北文教大学 東北文教大学短期大学部
22	東日本国際大学
23	青森中央短期大学
24	仙台青葉学院短期大学
25	宮城学院女子大学
26	山形県立米沢女子短期大学
27	羽陽学園短期大学
28	会津大学短期大学部
29	桜の聖母短期大学
30	いわき短期大学
31	一関工業高等専門学校
32	鶴岡工業高等専門学校

<関東>

33	筑波技術大学
34	茨城県立医療大学
35	群馬パース大学
36	明海大学
37	文教大学
38	人間総合科学大学
39	国際武道大学
40	帝京平成大学
41	了徳寺大学
42	北里大学
43	東京家政大学 東京家政大学短期大学部
44	東京家政学院大学
45	東京造形大学
46	日本女子大学
47	神奈川大学
48	関東学院大学
49	相模女子大学 相模女子大学短期大学部
50	湘南医療大学
51	嘉悦大学
52	デジタルハリウッド大学

編集後記

早いもので、平成20年3月にFDネットワーク“つばさ”が設立されてから9年が経とうとしております。当初34の大学・短大・高専の連携ではじめたFD活動も、平成29年3月1日現在で52校にまで加盟校が増えました。

平成28年度も「授業改善アンケート」の取り組み・大学間連携SD研修会・学生FD会議・FD協議会への、多数の加盟校様よりご協力、ご参加いただきました。これらの活動の1つ1つの積み重ねが、“つばさ”や“つばさ”加盟校様の教育活動の改善につながっていくことを確信しております。

また、この研究年報は、加盟校の多くの方々のお力によって形あるものにすることができました。ご協力をいただきました皆様には心より感謝申し上げます。

掲載された情報が、よりよいFD・SD活動等へつながる資料となることを期待し、来年10年目を迎えるFDネットワーク“つばさ”の活動がさらなる飛躍を遂げるために、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

FDネットワーク“つばさ”事務局

FDネットワーク”つばさ”事務局

山形大学教育開発連携支援センター

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL : 023-628-4707 FAX : 023-628-4720

E-mail : k3cen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

<http://www.yamagata-u.ac.jp/gakumu/tsubasa/>